

1	縄文土器 深鉢	+40 胴～底部片	底11.4 残存高4.5	①白色粒子多②やや軟③にぶい赤褐	刺突は尖った棒状工具で施文。第VI群第1類b1種
2	縄文土器 深鉢	+12 肩～底部2/3	底(10.8) 残存高10.9	①小礫含む②良好③赤褐	単沈線により施文。第VI群第1類b1種
3	縄文土器 深鉢	埋設土器 口縁～底部片	口18.0底 11.8高27.5	①白色岩片多②やや良③赤褐	口縁部は棒状工具で刻み。口縁部装飾は三角形の貼付とV字形の貼付。第VI群第1類b1種
4	縄文土器 深鉢	+15 口縁～胴部片	口(25.6) 残存高22.4	①片岩含む②堅い③明褐	胴部地文縦位縄文RL施文後、単沈線。内面も棒状工具により三角形の挟り込み表出。第VI群第1類b2種
5	縄文土器 深鉢	口縁～胴部片	口11.7 残存高8.3	①小礫含む②やや良③にぶい黄褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、半截竹管により平行沈線、刺突で文様。第VI群第1類b2種
6	縄文土器 深鉢	+22 口縁～胴部片	口(15.6) 残存高6.1	①細砂多②良好③赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、単沈線で鋸歯状文表出。第VI群第1類b2種
7	縄文土器 深鉢	+50 口縁～底部1/2	口(24.0)底 (12.8)高34.2	①白色岩片多②良好③褐	口縁部、断面三角形の隆帯への刻みは棒状工具、刺突は半截竹管。胴部地文縦位縄文LR施文後、単沈線懸垂文表出。第VI群第1類b2種
8	縄文土器 深鉢	+78 胴～底部2/3	底13.2 残存高20.1	①小礫含む②堅い③赤褐	径5mmの半截竹管により平行沈線で文様施文後、径2mm弱の半截竹管で細線を充填、隆帯は外皮を押圧。第VI群第1類b4種
9	縄文土器 深鉢	+35 口縁～胴部片	口(35.6) 残存高17.2	①金雲母多②やや良③暗褐	棒状工具による単沈線で玉抱三叉文を表出。断面三角形の隆帯でY字形の懸垂文貼付後、口縁部横位、口縁以下斜位の短い回転縄文RL施文。第VI群第1類c2種
10	縄文土器 深鉢	床直 口縁～胴部1/3	口(11.8) 残存高11.9	①小礫含む②堅い③にぶい褐	後部にかまぼこ形の隆帯で文様帯を作る。口縁部は棒状工具による沈線と刺突、胴部は角押文。第VI群第1類d1種
11	縄文土器 深鉢	床直 口縁～胴部1/3	口(14.8) 残存高14.9	①片岩含む②良好③赤褐	断面三角形の隆帯により胴部に鋸歯状文、懸垂文表出。地文横位の短い回転縄文RL施文後、半截竹管外皮による沈線と連続刺突。第VI群第1類c2種
12	縄文土器 深鉢	+48 口縁～胴下半	口36.4 残存高40.6	①片岩含む②良好③赤褐	地文は口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、角押文。口縁部隆帯上は棒状工具で押圧。懸垂文は断面かまぼこ形。第VI群第1類d2種
13	縄文土器 深鉢	+22 底～胴部1/3	底12.0 残存高21.2	①片岩含む②やや良③赤褐	胴部縦位縄文RL施文。第VI群第1類e2種
14	縄文土器 深鉢	+43 胴部1/3	残存高27.5	①片岩多く、金雲母含む②良好③暗褐	1列の角押文で施文、口縁部下も角押文で分帯。第VI群第2類b種
15	縄文土器 深鉢	+9 ほぼ完形	口18.5底 (8.5)高18.7	①片岩含む②やや良③赤褐	口唇部は棒状工具で押圧。口縁部下に断面三角形の軽微な隆帯で分帯。第VI群第2類d1種
16	縄文土器 深鉢	+32 口縁～胴部片	口33.0 残存高20.2	①小礫多く、金雲母含む②良好③褐	1列の角押文で施文、口縁部下も角押文で分帯。第VI群第2類b種
17	縄文土器 深鉢	+28 口縁～胴部片	残存高24.2	①片岩、金雲母含む②良好③暗褐	1列の角押文で施文、口縁部下も沈線で分帯。第VI群第2類b種
18	縄文土器 深鉢	+25、5住 口縁～胴部片	残存高25.0	①白色岩片、金雲母含む②良好③暗褐	1列の角押文で施文、隆帯は断面三角形。第VI群第2類b種
19	縄文土器 深鉢	+28 口縁～胴部片	残存高26.5	①片岩含む②堅い③赤褐	2列の角押文で施文、隆帯は断面かまぼこ形。第VI群第2類c種
20	縄文土器 深鉢	+10、P-3 ・4 胴部1/4	底13.0 残存高19.9	①軟質白色粒子多②やや軟③にぶい橙	地文縦位縄文LR施文後、半截竹管で文様。刺突は尖った棒状工具。第VI群第3類d種
21	縄文土器 深鉢	胴～底部片	底9.8 残存高9.2	①細砂多②やや良③暗赤褐	浅い平行沈線と単沈線で矩形区画を表出し、竹管の刺突文を充填。第VI群第4類a3種
22	縄文土器 深鉢	床直、5住、 O-10、P-3・11、 Q-4、R-3 口縁～胴部片	口37.0 残存高39.6	①片岩、金雲母含む②良好③暗褐	2列の角押文で施文、隆帯は断面三角形。第VI群第2類c種
23	縄文土器 深鉢	+22 口縁部片	口7.0 残存高6.6	①小礫含む②良好③赤褐	台上把手は粘土紐を渦巻形に巻く。口縁部に断面三角形の隆帯で楕円形区画を表出後、交互刺突文充填。第VI群第4類a3種

24	縄文土器 深鉢	+77 胴～底部片	残存高7.7	①片岩含む②良好 ③にぶい褐	半截竹管による平行沈線で施文後、両端の尖った半截竹管により刺突、細沈線を充填。第VI群第3類f種
25	縄文土器 深鉢	口縁～肩部片	残存高4.0	①金雲母含む②良好 ③暗褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類a種
26	縄文土器 深鉢	+32 口縁～肩部片	残存高8.6	①細砂含む②堅い ③にぶい赤褐	断面台形の隆帯を貼付後、棒状工具による単沈線、刺突を施す。第VI群第1類b1種
27	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.8	①金雲母含む②良好 ③黒褐	棒状工具による単沈線、刺突を施す。内面口縁部折り返す。第VI群第1類b1種
28	縄文土器 深鉢	床直 肩～胴部片	残存高14.5	①金雲母含む②良好 ③赤褐	断面三角形の隆帯を施文後、単沈線施す。第VI群第1類b1種
29	縄文土器 深鉢	+7 口縁部片	残存高8.9	①金雲母含む②良好 ③赤褐	28と同一か。単沈線施す。口縁部三角形の挟り込みは粘土貼付による。第VI群第1類b1種
30	縄文土器 深鉢	+11 口縁部片	残存高4.6	①小礫含む②良好 ③赤褐	単沈線施す。口唇部筥状工具による刻み。第VI群第1類b1種
31	縄文土器 深鉢	口縁～胴部片	残存高6.4	①小礫含む②良好 ③黒褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
32	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.8	①小礫含む②良好 ③黒褐	単沈線施す。第VI群第1類b1種
33	縄文土器 深鉢	+21 口縁～肩部片	残存高4.4	①細砂含む②良好 ③暗赤褐	単沈線施す。第VI群第1類b1種
34	縄文土器 深鉢	+41 胴～底部片	残存高7.4	①細砂含む②良好 ③明赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
35	縄文土器 深鉢	+22 口縁～胴部片	残存高5.6	①小礫含む②良好 ③にぶい赤褐	胴部縦位縄文LR施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
36	縄文土器 深鉢	+11 口縁～胴部片	残存高8.2	①片岩含む②良好 ③暗赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位結節縄文LR施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
37	縄文土器 深鉢	+18 口縁～肩部片	残存高5.6	①細砂含む②良好 ③橙	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
38	縄文土器 深鉢	+58 口縁部片	残存高4.3	①細砂多②やや良 ③にぶい赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
39	縄文土器 深鉢	床直 口縁～胴部片	残存高7.4	①小礫含む②良好 ③黒褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文RL施文後、単沈線で渦巻文、波状文を表出。第VI群第1類b2種
40	縄文土器 深鉢	+52 口縁～肩部片	残存高9.2	①細砂多②良好③ 赤褐	地文口唇部横位、胴部縦位縄文RL施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
41	縄文土器 深鉢	+32 口縁～胴部1/4	残存高17.8	①細砂多②やや良 ③暗赤褐	地文口縁部横位、胴部は縦位・横位細縄文LRを交互に施文し、羽状表出後、単沈線、刺突を施す。第VI群第1類b3種
42	縄文土器 深鉢	+64 口縁～胴部1/4	残存高19.1	①白色岩片多②良好 ③褐	口縁部単沈線、胴部縦位縄文LR施文。第VI群第1類b2種
43	縄文土器 深鉢	+24 胴部片	残存高5.4	①小礫多②良好③ 褐	縦位縄文RL施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
44	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.0	①細砂含む②堅い ③黒褐	地文半截竹管による平行細線施文後、単沈線、刺突を施す。第VI群第1類b3種
45	縄文土器 深鉢	+74 口縁部片	残存高8.0	①小礫多②堅い③ 暗赤褐	断面三角形の隆帯で渦巻文を表出。口縁部突起は縦位縄文LR施文。第VI群第1類c2種
46	縄文土器 深鉢	+32 肩部片	残存高6.5	①小礫含む②良好 ③黒褐	角押文施す。第VI群第1類d1種
47	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高4.0	①金雲母含む②良好 ③赤褐	角押文施す。第VI群第1類c1種
48	縄文土器 深鉢	+17 口縁～胴部片	残存高10.6	①細砂多②やや良 ③暗褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、角押文施す。第VI群第1類d2種
49	縄文土器 深鉢	+28 口縁部片	残存高2.9	①細砂含む②良好 ③暗褐	地文横位縄文LR施文後、角押文施す。第VI群第1類d2種
50	縄文土器 深鉢	+64 口縁部片	残存高3.1	①小礫含む②良好 ③褐	地文縦位縄文RL施文後、角押文施す。第VI群第1類d2種
51	縄文土器 深鉢	+9 胴部片	残存高7.3	①小礫含む②良好 ③褐	隆帯貼付後、縦位縄文LR施文し、半截竹管による平行沈線、単沈線、角押文施す。第VI群第1類d2種
52	縄文土器 深鉢	+64 胴部片	残存高8.7	①白色岩片多②堅 い③暗赤褐	地文縦位縄文RL施文後、角押文施す。第VI群第1類d2種

53	縄文土器 深鉢	+70 口縁～胴部片	残存高15.6	①小礫含む②堅い ③赤褐	縦位結節縄文LR施文。第VI群第1類e3種
54	縄文土器 浅鉢	+9 肩～胴部片	残存高9.6	①片岩含む②堅い ②暗赤褐	角押文施す。第VI群第1類f2種
55	縄文土器 浅鉢	+24 口縁部片	残存高3.9	①片岩含む②堅い ③赤褐	内面角押文で同心円を表出。第VI群第1類f2種
56	縄文土器 浅鉢	口縁部片	残存高5.1	①小礫含む②良好 ③暗褐	内面角押文施す。第VI群第1類f2種
57	縄文土器 深鉢	+47、O-4 口縁～胴部片	残存高10.8	①小礫多②良好③ 黒褐	1列の角押文で施文。第VI群第2類b種
58	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.4	①金雲母含む②良 好③暗褐	1列の角押文で施文。口縁部刺突。第VI群第2類b種
59	縄文土器 深鉢	+28 口縁部片	残存高4.9	①金雲母含む②堅 い③暗赤褐	1列の角押文で施文。第VI群第2類a種
60	縄文土器 深鉢	+5 口縁～肩部片	残存高7.1	①小礫含む②堅い ③暗赤褐	1列の角押文で施文、隆帯は断面三角形。第VI群第2類b種
61	縄文土器 深鉢	+39 口縁部片	残存高8.9	①小礫含む②堅い ③暗赤褐	2列の角押文で施文。第VI群第2類c種
62	縄文土器 深鉢	+13 口縁部片	残存高3.1	①金雲母含む②良 好③黒褐	単沈線施文。第VI群第2類
63	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.9	①金雲母多②堅い ③暗赤褐	2列のペン先状刺突文で施文。第VI群第2類c種
64	縄文土器 深鉢	L-13 口縁部片	残存高5.0	①金雲母含む②良 好③黒褐	62と同一か。単沈線施文。第VI群第2類
65	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.3	①金雲母含む②良 好③暗赤褐	角押文を波状に施す。第VI群第2類c種
66	縄文土器 深鉢	口縁～胴部片	残存高10.8	①金雲母含む②良 好③黒褐	隆帯は三角形で低い。第VI群第2類d1種
67	縄文土器 深鉢	+14 口縁～肩部片	残存高8.0	①金雲母含む②良 好③暗褐	半隆起線により斜格子文、横位沈線施す。胴部縦位縄文LR施文。第VI群第3類a種
68	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高3.2	①金雲母含む②や や軟③褐	半截竹管による斜格子文施文後、半隆起線文施す。第VI群第3類a種
69	縄文土器 深鉢	-10 口縁部片	残存高7.6	①細砂多②良好③ 暗褐	半隆起線文施す。内面は粘土紐貼付により三角形の挟り込みを表出。第VI群第3類a種
70	縄文土器 深鉢	床直 口縁部片	残存高6.6	①金雲母多②良 好③黒褐	筒状工具により蓮花文を表出。口縁部以下は半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類b種
71	縄文土器 浅鉢	+25 口縁部片	残存高4.0	①白色岩片多②良 好③褐	角押文施す。第VI群第5類a種
72	縄文土器 深鉢	+41 胴部片	残存高6.2	①細砂多②やや良 好③暗赤褐	断面三角形の隆帯により渦巻文を表出後、単沈線施文施す。第VI群第5類c種
73	縄文土器 深鉢	P-3・4 胴部片	残存高8.6	①細砂多②良好③ 橙	地文縦位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線、同心円文施す。第VI群第5類c種
74	縄文土器 深鉢	+29 胴部片	残存高3.6	①細砂含む②良好 ③赤褐	キャタピラ文、角押文施す。第VI群第4類a2種
75	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.8	①白色粒子含む② 良好③暗褐	内皮使用による刻み文施す。第VI群第5類d種
76	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.3	①細砂含む②やや 軟③にぶい黄褐	ペン先状刺突文施す。第VI群第5類a種
77	縄文土器 深鉢	+7 下部	残存高6.1	①細砂多②やや良 好③赤褐	地文斜位ぎみの縄文LR施文後、刺突を施す。第VI群第5類d種
78	縄文土器 深鉢	+34 口縁部片	残存高6.2	①白色粒子含む② 良好③赤褐	地文口唇部横位、胴部縦位結節縄文LR施文後、角押文施す。第VI群第1類d2種
4号住居跡					
1	縄文土器 深鉢	底部片	底7.8 残存高2.4	①白色粒子含む② やや軟③にぶい褐	深い単沈線を縦位に施文後、横位沈線施す。第VI群第5類d種
2	縄文土器 深鉢	床直 胴～底部片	底(8.8) 残存高13.9	①片岩含む②良好 ③赤褐	半截竹管により平行沈線施す。第VI群第5類d種
3	縄文土器 深鉢	+13 胴～底部片	底11.8 残存高5.9	①片岩含む②堅い ③赤褐	径2mm弱の竹管により沈線、刺突を施す。第VI群第1類b1種
4	縄文土器 浅鉢	+52 口縁～底部2/3	口17.3底 14.0高14.2	①白色岩片多②良 好③赤褐	半截竹管による平行沈線で同心円、矩形区画を表出し、細沈線を充填。口縁部に横位、縦の隆帯に縦位の縄文LR施文。第VI群第4類a3種

5	縄文土器 深鉢	床直、P-4、 Q-3 口縁～底部4/5	口(16.5)底 (14.0)高23.2	①白色岩片多②良好③暗褐	断面丸い隆帯に2列の角押文が沿い三角形区画などを表出し、縦位縄文LRを充填。口縁部は横位縄文LR施文。第VI群第1類d2種
6	縄文土器 深鉢	-74 ほぼ完形	口13.4底8.3 高25.3	①片岩含む②良好③赤褐	断面三角形の隆帯と、半截竹管による深い平行沈線で矩形区画などを表出し、深い平行沈線と、篋状工具による深い単沈線を充填。第VI群第4類a3種
7	縄文土器 深鉢	+84 口縁～胴部片 1/2	残存高17.2	①白色岩片、金雲母含む②堅い③暗赤褐	半截竹管による単沈線と、低い隆帯で三角文、Y字状態垂文表出後、縦位縄文RLを充填。第VI群第1類d2種
8	縄文土器 深鉢	+48 ほぼ完形	口25.0 底11.2 高41.8	①片岩多②堅い③暗赤褐	口縁部下に棒状の突起を貼付後、三条の刻みを縄文で押圧する。口辺部は横位、胴部は結節縄文LR施文。第VI群第1類e3種
9	縄文土器 深鉢	-62 口・胴・底部片	底(13.0) 残存高29.4	①片岩含む②良好③暗赤褐	無文。第VI群第1類e1種
10	縄文土器 深鉢	床直 胴～底部1/5	底(3.6) 残存高5.7	①片岩含む②良好③赤褐	断面三角形の隆帯による懸垂文と、縦位に浅い沈線をやや不規則に施す。第VI群第1類b1種
11	縄文土器 深鉢	+13 口縁～肩部片	口(13.2) 残存高4.9	①片岩含む②良好③赤褐	口唇部に縄文RLを押圧する。第VI群第1類e2種
12	縄文土器 深鉢	+22 口縁～胴部1/2	口(34.4) 残存高39.0	①細砂多②やや良好③にぶい橙	地文口縁部横位、胴部縦位の縄文LR施文後、半截竹管により同心円などを表出。隆帯は断面半円形。第VI群第3類d種
13	縄文土器 深鉢	+73 口縁部片	残存高3.6	①小礫含む②良好③赤褐	単沈線を縦位施文後、横位に施す。第VI群第1類a種
14	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高4.0	①小礫含む②良好③赤褐	13と同一か。単沈線を縦位施文後、横位に施す。第VI群第1類a種
15	縄文土器 深鉢	+22 口縁部片	残存高3.5	①金雲母含む②やや良好③褐	単沈線による斜格子文施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
16	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.8	①白色粒子多②良好③赤褐	半截竹管による平行沈線と単沈線により斜格子文施す。第VI群第1類b1種
17	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.0	①細砂含む②良好③にぶい赤褐	単沈線施す。第VI群第1類c1種
18	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.0	①小礫含む②やや良好③にぶい赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
19	縄文土器 深鉢	+25 肩部片	残存高4.4	①小礫含む②堅い③暗赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
20	縄文土器 深鉢	+74 胴部片	残存高6.5	①細砂多②やや良好③赤褐	単沈線施す。第VI群第5類d種
21	縄文土器 浅鉢	+38 口縁～胴部片	残存高16.9	①片岩含む②良好③赤褐	断面円形の隆帯貼付後、単沈線、刺突を施し、斜位沈線を充填。第VI群第1類b1種
22	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.8	①小礫含む②良好③暗赤褐	半截竹管による横位平行沈線施文後、棒状工具で刺突、波状沈線施す。第VI群第1類b1種
23	縄文土器 深鉢	+84 口縁部片	残存高4.1	①片岩含む②良好③赤褐	棒状工具により口縁部に軽微な三角文表出。口唇部に粘土紐で台状把手、内側に三角形の挟り込みを入れる。第VI群第1類c1種
24	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高3.1	①白色粒子多②良好③褐	地文半截竹管による縦位平行沈線施文後、横位、波状平行沈線施す。第VI群第1類b1種
25	縄文土器 深鉢	+38 胴～底部片	残存高7.9	①金雲母含む②良好③暗赤褐	横位単沈線施す。第VI群第1類b1種
26	縄文土器 深鉢	床直 口縁～胴部片	残存高7.0	①金雲母含む②良好③オリーブ褐	半截竹管による平行沈線施文後、縦位縄文LR充填。第VI群第1類b2種
27	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.6	①片岩含む②良好③赤褐	半截竹管による平行沈線、角押文施す。第VI群第1類d1種
28	縄文土器 深鉢	+48 口縁部片	残存高6.4	①金雲母多②良好③赤褐	地文縦位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線、円形文表出。把手部刻みは篋状工具、側面は粘土紐で三角形の挟り込みを表出。第VI群第1類c2種
29	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高4.1	①白色岩片含む②良好③暗褐	地文縦位縄文LR施文後、横位単沈線施す。口唇部は粘土貼付で刻みに似る。第VI群第1類b2種
30	縄文土器 深鉢	床直 口縁～胴部片	残存高11.0	①細砂含む②良好③褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文RL施文後、単沈線施す。口唇部棒状工具押圧、内面横位に太い沈線。第VI群第1類b2種

31	縄文土器 深鉢	+67 肩～胴部片	残存高7.0	①細砂多②やや良 ③赤褐	地文縦位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線 施す。第VI群第1類b2種
32	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高6.3	①小礫含む②良好 ③暗赤褐	隆帯貼付後、縦位縄文RL施文し、単沈線、刺突を 施す。第VI群第1類b2種
33	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.0	①片岩含む②良好 ③暗赤褐	地文幅2mm弱のやや細い単沈線施文後、幅2mmの単 沈線、刺突を施す。第VI群第1類b4種
34	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.2	①片岩含む②堅い ③明褐	口唇部棒状工具押圧、胴部竹管を連続刺突。第VI群 第1類b1種
35	縄文土器 深鉢	口縁～肩部片	残存高5.5	①白色岩片多②良 好③明褐	口唇部棒状工具押圧、胴部竹管を連続刺突。第VI群 第1類b1種
36	縄文土器 深鉢	+74 口縁～胴部片	残存高10.8	①小礫含む②良好 ③暗赤褐	隆帯貼付後、地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施 文し、単沈線、角押文施す。第VI群第1類d2種
37	縄文土器 深鉢	+9 口縁～肩部片	残存高4.6	①細砂含む②良好 ③黒褐	口縁部横位、胴部縦位細縄文LR施文。第VI群第1 類e2種
38	縄文土器 浅鉢	口縁部片	残存高4.5	①金雲母含む②良 好③赤褐	内面角押文施す。第VI群第1類f2種
39	縄文土器 深鉢	-18 把手	残存高10.7	①白色岩片多②良 好③褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
40	縄文土器 深鉢	+33 口縁～胴部1/2	残存高14.2	①金雲母多②良好 ③黒褐	口縁部に蓮花文、胴部に半隆起文、内皮使用による 刻み文施す。第VI群第3類b種
41	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高6.5	①白色岩片、小礫 多②良好③にぶい 褐	口唇部内皮使用による刻み文、胴部半截竹管による 半隆起線文施す。第VI群第3類a種
42	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.2	①金雲母含む②良 好③黒褐	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
43	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高4.3	①白色岩片多②良 好③暗赤褐	半截竹管による半隆起線文施文後、細線充填。第VI 群第3類a種
44	縄文土器 深鉢	+15 胴部片	残存高5.5	①白色岩片、小礫 多②やや良③赤褐	隆帯は内皮使用による刻み、胴部に半截竹管により 鋸歯状文表出。第VI群第3類a種
45	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高7.0	①細砂含む②堅い ③暗赤褐	半截竹管による半隆起線文施文後、刺突を施す。第 VI群第3類a種
46	縄文土器 深鉢	+18 胴部片	残存高11.2	①小礫多②堅い③ 赤褐	隆帯により楕円形区画などを表出後、角押文施す。 第VI群第4類a1種
47	縄文土器 深鉢	床直 口縁～胴部片	残存高11.5	①細砂含む②良好 ③にぶい橙	隆帯、半截竹管による平行沈線で楕円形区画などを 表出し、沈線を充填。第VI群第4類a3種
48	縄文土器 深鉢	+63 胴部片	残存高5.9	①細砂含む②良好 ③暗褐	地文縦位縄文LR施文後、横位内皮使用による刻み 文、縦位単沈線施す。第VI群第5類d種
49	縄文土器 土製円盤		残存高4.1	①白色岩片多②良 好③黒褐	角押文施す。縁辺部剥離顕著。
5号住居跡					
1	縄文土器 深鉢	床直、 6住1ビット 口縁～胴部片	口23.0 残存高11.0	①金雲母含む②良 好③暗赤褐	棒状工具による単沈線、刺突による文様。第VI群第 1類a種
2	縄文土器 深鉢	+24 肩～胴部片	残存高22.2	①金雲母含む②良 好③暗赤褐	胴部に単沈線による斜線文、格子目文施文後、やや 太い単沈線と断面かまぼこ形の隆帯で区画する。隆 帯上に棒状工具による押圧。第VI群第1類a種
3	縄文土器 深鉢	床直、3住、 Q-3 胴部片	残存高31.1	①細砂多②良好③ 暗赤褐	単沈線の施文後、半截竹管により刺突を施す。口縁 部下の断面三角形の隆帯は、背割りに刺突を施す。 第VI群第1類b1種
4	縄文土器 深鉢	+33 胴～底部片	底7.6 残存高2.7	①片岩含む②良好 ③暗赤褐	つぶれた隆帯による懸垂文間に縦位の角押文施す。 第VI群第1類d1種
5	縄文土器 深鉢	口縁部片	口10.2 残存高4.4	①白色粒子多②や や軟③暗赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、半截竹 管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
6	縄文土器 深鉢	胴～底部片	底16.3 残存高16.0	①白色岩片含む② 良好③暗赤褐	断面円形の隆帯による懸垂文に沿って、半截竹管に よる単沈線2条を施す。胴部は縦位縄文RL施文。 第VI群第1類b2種
7	縄文土器 深鉢	床直 口縁～胴部1/3	口(19.0) 残存高18.0	①白色岩片含む② 良好③暗褐	地文口縁部横位、胴部縦位で短い回転縄文LR施文 後、棒状工具による円形文、鋸歯状文施す。第VI群 第1類c2種
8	縄文土器 深鉢	+12 口縁～胴部片	口(18.5) 残存高13.0	①片岩多②堅い③ にぶい黄褐	地文縦位縄文RL施文後、半截竹管による平行沈線 で文様を施す。第VI群第1類c2種

9	縄文土器 深鉢	床直 口縁～胴部1/3	口(17.0) 残存高14.1	①白色粒子多、片 岩含む②やや良③ 暗褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、角押文 施す。第VI群第1類d2種
10	縄文土器 深鉢	内土坑 底～胴部1/2	底(10.6) 残存高12.5	①細砂含む②良好 ③明赤褐	縦位結節縄文RLで、結節部分の施文不十分。内面 にすす付着、炉体土器か。第VI群第1類e3種
11	縄文土器 深鉢	+23 口縁～胴部片	口(19.2) 残存高9.6	①白色岩片含む② 良好③暗褐	1列の角押文で施文、口縁部から断面三角形の隆帯 垂下。第VI群第2類a種
12	縄文土器 深鉢	床直、Q-3 口縁～胴下1/2	口35.7 残存高41.1	①白色岩片含む② 良好③暗赤褐	半截竹管による刺突を連続施文して1列の条線を表 出。胴部は断面三角形の隆帯二列と半截竹管による 平行沈線で矩形区画を表出後、先端丸い筒状工具で 刺突を施す。第VI群第2類b種
13	縄文土器 深鉢	床直、6住 1/2	口29.3 残存高27.0	①白色岩片多②良 好③暗褐	半截竹管による刺突を連続施文して1列の条線を表 出。胴部は指頭圧痕後、断面三角形の隆帯で懸垂文 を施し、間に半截竹管による連続刺突により楕円区 画を表出。第VI群第2類a種
14	縄文土器 深鉢	+20、Q-3 口縁～胴部片	残存高13.0	①白色岩片含む② 堅い③暗赤褐	口縁部は2列の角押文、胴部は単沈線施す。第VI群 第2類c種
15	縄文土器 深鉢	床直、O-12 ・13 口縁部片	口(41.6) 残存高8.7	①白色岩片多②堅 い③褐	2列のペン先状刺突文で施文し、口唇部に棒状工具 による圧痕。隆帯は断面三角形。第VI群第2類c種
16	縄文土器 深鉢	+30 口縁部片	残存高4.2	①金雲母含む②良 好③黒褐	口唇部筒状工具押圧、単沈線施文後、刺突を施す。 第VI群第1類b1種
17	縄文土器 深鉢	+49 胴部片	残存高6.9	①細砂含む②良好 ③極暗赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
18	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.6	①小礫含む②やや 良③明赤褐	半截竹管による平行沈線施文後、刺突を施す。第VI 群第1類b1種
19	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高9.1	①白色岩片含む② 良好③赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文RL施文後、単沈線、 刺突を施す。第VI群第1類b2種
20	縄文土器 深鉢	+12 口縁部片	残存高3.4	①細砂多②良好③ にぶい赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文RL施文後、単沈線、 刺突を施す。第VI群第1類b2種
21	縄文土器 深鉢	床直 口縁部片	残存高6.5	①小礫含む②堅い ③暗赤褐	地文縦位縄文LR施文後、半隆起線文、内皮使用に よる刻み文施す。第VI群第3類a種
22	縄文土器 深鉢	+38 口縁部片	残存高18.9	①片岩含む②堅い ③暗赤褐	角押文施文後、刺突を施す。第VI群第1類d1種
23	縄文土器 深鉢	+8 口縁部片	残存高8.8	①白色岩片含む② 良好③暗赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類a種
24	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.3	①片岩含む②良好 ③赤褐	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
25	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高10.7	①金雲母多②良好 ③暗褐	半截竹管による平行沈線施す。把手部隆帯上は角押 文施す。第VI群第2類c種
26	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.6	①小礫含む②良好 ③暗赤褐	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
27	縄文土器 深鉢	床直 口縁部片	残存高8.1	①白色岩片含む② 良好③黒褐	口唇部1列の角押文施す。胴部指頭圧痕顕著。第VI 群第2類d2種
28	縄文土器 深鉢	+6 口縁部片	残存高9.2	①片岩含む②堅い ③にぶい褐	半截竹管による平行沈線で楕円、矩形区画表出し、 角押文充填。第VI群第4類a1種
29	縄文土器 深鉢	+28 口縁部片	残存高3.4	①片岩含む②堅い ③暗赤褐	半截竹管による平行沈線で楕円、矩形区画表出し、 角押文充填。第VI群第4類a1種
30	縄文土器 深鉢	床直 胴部片	残存高9.6	①細砂含む②やや 軟③赤褐	隆帯、半截竹管による平行沈線で区画表出し、竹管 を刺突施文。第VI群第4類a3種
31	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高7.1	①細砂含む②やや 良③暗褐	半截竹管による平行沈線で楕円形区画表出。第VI群 第4類a3種
32	縄文土器 深鉢	+32 口縁部片	残存高5.6	①小礫含む②良好 ③明赤褐	地文縦位縄文LR施文後、角押文施す。第VI群第5 類a種
33	縄文土器 深鉢	3住 胴部片	残存高7.7	①小礫含む②やや 良③橙	隆帯で矩形区画後、角押文、筒状工具による刺突を 施す。第VI群第4類a3種
34	縄文土器 深鉢	床直 胴部片	残存高13.2	①細砂多②良好③ 暗赤褐	幅5mmの単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第5類 b種
35	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高6.0	①小礫含む②良好 ③にぶい褐	粘土紐貼付により渦巻文表出後、半截竹管による平 行沈線施す。第VI群第5類d種
36	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高5.6	①白色粒子含む② 良好③にぶい褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第5類b種

37	縄文土器 深鉢	+38 口縁部片	残存高6.7	①金雲母、白色岩片含む②良好③黒褐	無文。第VI群第5類d種
6号住居跡					
1	縄文土器 深鉢	42土 口縁～胴部片	口(24.0) 残存高14.9	①小礫含む②やや良③にぶい黄褐	粘土紐貼付後、竪位縄文LRを充填し、隆帯に内皮使用による刻みを施す。第V群
2	縄文土器 深鉢	+13 1/3	残存高28.4	①細砂多②やや良③オリーブ褐	竹管による単沈線、刺突を施す。断面三角形の隆帯に棒状工具による押圧。第VI群第1類b1種
3	縄文土器 深鉢	床直、42土 口縁～底部2/3	口14.0底8.6 高19.8	①金雲母多②良好③褐	胴部は断面丸みのある隆帯貼付後、縦位、口縁部は横位縄文LR施文後、単沈線と刺突。突起内面は粘土紐貼付により渦巻文を表出。第VI群第1類b2種
4	縄文土器 深鉢	+13 胴～底部片	底(9.2) 残存高5.1	①白色岩片含む②やや良③にぶい褐	地文縦位縄文LR施文後、単沈線を縦位・横位に施す。第VI群第1類b2種
5	縄文土器 深鉢	床直 口縁～肩部片	口32.6 残存高13.5	①白色岩片含む②やや良③褐	地文縦位縄文RL施文後、単沈線で渦巻文などを表出。突起内面は渦巻状。第VI群第1類c2種
6	縄文土器 深鉢	床直、3住 口縁部片	残存高8.0	①片岩含む②良好③黒褐	口縁部に隆帯で円形文を表出、竹管による単沈線、刺突を施文後、口縁部横位、胴部縦位の縄文LRを充填。第VI群第1類c2種
7	縄文土器 深鉢	床直、1埋裏 1/2	底(12.0) 高(20.0)	①細砂含む②良好③褐	地文口縁部横位、胴部縦位に短い細縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線施す。隆帯で三角形区画を表出し、玉抱三叉文を充填。把手部内面菱形の沈刻施す。第VI群第1類c2種
8	縄文土器 深鉢	+6 胴～底部片	底(11.8) 残存高7.0	①白色粒子含む②やや良③赤褐	地文縦位縄文RL施文後、低い隆帯による懸垂文に沿って、角押文施す。第VI群第1類d2種
9	縄文土器 深鉢	-9 胴～底部片	底7.6 残存高6.0	①白色粒子含む②良好③赤褐	地文横位短い回転縄文LRを施文後、縦位、斜位の順で角押文施す。第VI群第1類d2種
10	縄文土器 深鉢	2埋裏 底～胴部1/2	底9.5 残存高13.0	①白色粒子含む②良好③赤褐	縦位結節細縄文LR施文。第VI群第1類e3種
11	縄文土器 深鉢	床直 胴～底部1/2	底13.3 残存高15.8	①片岩含む②やや良③明赤褐	無文。第VI群第1類e1種
12	縄文土器 深鉢	+10 口縁部片	残存高8.4	①白色岩片・金雲母多②良好③黒褐	1列の角押文施す。把手内側は粘土紐貼付で三角文施す。第VI群第2類b種
13	縄文土器 浅鉢	+10 口縁部片	残存高6.5	①白色粒子・片岩多②良好③赤褐	口縁部に角押文で円形文などを表出。内側は剥離痕が点在。第VI群第1類f2種
14	縄文土器 深鉢	胴～底部片	底10.4 残存高7.4	①白色岩片含む②やや良③にぶい褐	断面丸い懸垂文は指頭で押圧。第VI群第2類
15	縄文土器 深鉢	+9、N-12 口縁部片	口(26.0) 残存高7.0	①細砂多②やや良③オリーブ褐	口縁部は1列の角押文で施文。第VI群第2類b種
16	縄文土器 深鉢	床直、72土 口縁～胴部1/3	口(15.8) 残存高12.7	①白色粒子多②良好③明赤褐	胴部横位に細かな平行沈線施文後、半截竹管による平行半隆起線を施し、内皮使用による刻みを加える。第VI群第3類a種
17	縄文土器 深鉢	+13、42土 口縁～胴部1/3	口(25.2) 残存高16.9	①金雲母多②やや良③暗褐	口縁下に断面三角形の隆帯で楕円形区画を表出。斜位単沈線施す。第VI群第5類b種
18	縄文土器 深鉢	+13 口縁部片	残存高4.2	①細砂含む②良好③赤褐	幅3mmの単沈線を縦位・横位に施す。第VI群第1類a種
19	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.5	①白色岩片含む②良好③暗赤褐	半截竹管による縦位平行沈線施文後、斜位沈線で格子文を表出後、横位沈線施す。第VI群第1類b1種
20	縄文土器 深鉢	42土 胴部片	残存高4.0	①細砂含む②良好③暗赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類a種
21	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高4.8	①細砂含む②良好③暗赤褐	単沈線により鋸歯状文表出。内面口縁部単沈線1条施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
22	縄文土器 深鉢	+7 口縁部片	残存高3.6	①細砂含む②堅い③暗赤褐	横位単沈線施す。口唇部に浅く縦位刻み。内面単沈線1条を施す。第VI群第1類b1種
23	縄文土器 深鉢	+10 口縁部片	残存高3.9	①細砂含む②良好③赤褐	口唇部棒状工具押圧、胴部単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
24	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.0	①小礫含む②良好③暗褐	口唇部篋状工具で刻み、口縁部半截竹管による平行沈線を鋸歯状に施す。第VI群第1類b1種
25	縄文土器 深鉢	-18 口縁部片	残存高4.7	①細砂多②良好③暗オリーブ褐	口唇部篋状工具で刻む。単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
26	縄文土器 深鉢	42土 口縁部片	残存高3.6	①金雲母含む②良好③暗赤褐	口唇部篋状工具で刻み、縦位後、横位単沈線施す。第VI群第1類b1種

27	縄文土器 深鉢	+13 口縁部片	残存高6.6	①片岩含む②やや良③赤褐	地文斜位燃糸文L施文後、単沈線、刺突を施す。第VI群第1類b2種
28	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.4	①小礫含む②良好③赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。玉抱三叉文表出か。第VI群第1類c1種
29	縄文土器 深鉢	床直 胴部片	残存高5.6	①細砂含む②良好③赤褐	単沈線施文後、竹管と尖る棒状工具で刺突を施す。第VI群第1類b2種
30	縄文土器 深鉢	42土 口縁部片	残存高7.4	①白色岩片含む②良好③黒褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
31	縄文土器 深鉢	+15 口縁～肩部片	残存高6.6	①細砂含む②良好③赤褐	地文縦位縄文RL施文後、角押文、刺突を施す。第VI群第1類d2種
32	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.8	①細砂含む②良好③にぶい赤褐	地文縦位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
33	縄文土器 深鉢	+6 胴部片	残存高6.9	①片岩含む②堅い③赤褐	地文縦位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
34	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高4.1	①細砂多②やや良③暗赤褐	地文縦位縄文RL施文後、半截竹管による斜格子文、平行沈線施す。第VI群第1類b2種
35	縄文土器 深鉢	42土 口縁部片	残存高4.9	①片岩含む②良好③暗褐	半截竹管による平行沈線施し、口縁部、胴部に斜位単沈線施す。第VI群第1類b1種
36	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.2	①金雲母含む②良好③暗褐	横位角押文、単沈線、刺突を施す。第VI群第1類d1種
37	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高12.1	①小礫含む②堅い③暗褐	胴部地文縦位縄文RL施文後、隆帯、角押文で三角、楕円形区画を表出。第VI群第1類d2種
38	縄文土器 深鉢	+15 口縁部片	残存高5.2	①白色粒子多②良好③極暗赤褐	胴部地文縦位縄文RL施文後、角押文施す。第VI群第1類d2種
39	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.4	①片岩含む②良好③暗赤褐	口唇部篋状工具で刻み、胴部角押文施す。第VI群第1類d2種
40	縄文土器 深鉢	床直 口縁部片	残存高3.4	①白色粒子含む②やや良③黒褐	口縁部粘土紐貼付による渦巻文、胴部角押文施す。第VI群第1類c1種
41	縄文土器 深鉢	+20 口縁部片	残存高8.5	①白色岩片含む②堅い③赤褐	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
42	縄文土器 深鉢	+13 口縁部片	残存高8.6	①白色岩片含む②堅い③赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
43	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高9.1	①白色岩片含む②堅い③赤褐	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
44	縄文土器 深鉢	+18 口縁部片	残存高4.8	①小礫含む②堅い③赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
45	縄文土器 深鉢	+9、42土 口縁部片	残存高4.0	①金雲母含む②堅い③暗赤褐	1列の角押文施す。把手は粘土紐貼付後、角押文で渦巻文表出。第VI群第2類b種
46	縄文土器 深鉢	42土 口縁部片	残存高6.3	①金雲母含む②良好③暗褐	把手は粘土紐貼付により渦巻文表出。第VI群第2類d1種
47	縄文土器 深鉢	-13 口縁～胴部片	残存高14.7	①白色岩片含む②やや軟③にぶい黄橙	無文。第VI群第1類e1種
48	縄文土器 浅鉢	+24 口縁部片	残存高6.3	①片岩含む②堅い③暗赤褐	角押文施す。第VI群第1類f2種
49	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高8.8	①金雲母含む②堅い③黒褐	1列の角押文施す。第VI群第2類a種
50	縄文土器 深鉢	+17 口縁部片	残存高5.9	①金雲母含む②堅い③暗褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
51	縄文土器 深鉢	+5 口縁部片	残存高10.0	①金雲母含む②堅い③黒褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
52	縄文土器 深鉢	42土 口縁部片	残存高8.1	①白色岩片含む②良好③暗褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
53	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高6.9	①金雲母含む②堅い③黒褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
54	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高8.6	①金雲母、白色岩片含む②良好③褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
55	縄文土器 深鉢	+21 口縁～肩部片	残存高10.0	①金雲母、白色岩片含む②堅い③暗褐	内面口縁部に三角形の挟り込み表出。第VI群第2類d2種
56	縄文土器 深鉢	床直 口縁部片	残存高4.4	①白色岩片含む②良好③褐	半截竹管による半隆起線文、格子目文を表出。第VI群第3類a種

57	縄文土器 深鉢	- 9 口縁部片	残存高5.3	①白色粒子、金雲母多②良好③暗赤褐	半截竹管による半隆起線文、格子目文を表出。第VI群第3類a種
58	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.6	①白色岩片含む②良好③暗褐	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
59	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.7	①白色岩片含む②堅い③赤褐	半截竹管による半隆起線文、格子目文を表出。第VI群第3類a種
60	縄文土器 深鉢	床直 口縁～肩部片	残存高7.7	①細砂含む②良好③明黄褐	半截竹管による半隆起線文施す。口縁部に粘土紐貼付により渦巻文表出。第VI群第3類a種
61	縄文土器 深鉢	+ 8 把手	残存高4.7	①軟質白色粒子多②良好③明赤褐	上面は単沈線で同心円文表出。第VI群第3類
62	縄文土器 深鉢	+ 7 口縁～肩部片	残存高13.4	①軟質白色粒子多②やや軟③暗褐	隆帯で楕円形区画表出後、角押文施す。第VI群第4類a1種
63	縄文土器 深鉢	+ 7 胴部片	残存高5.0	①小礫含む②良好③赤褐	隆帯で楕円形区画表出後、角押文施す。第VI群第4類a1種
64	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高4.4	①細砂含む②やや軟③黒褐	角押文を横位、波状に施す。第VI群第5類a種
65	縄文土器 深鉢	- 7 胴部片	残存高5.1	①白色岩片含む②やや軟③黒褐	隆帯で楕円形区画表出後、単沈線施す。第VI群第4類a3種
66	縄文土器 深鉢	床直 口縁部片	残存高4.7	①細砂含む②良好③赤褐	胴部地文縦位縄文RL施文し、角押文施す。第VI群第4類a1種
67	縄文土器 深鉢	- 6 口縁部片	残存高6.1	①細砂含む②良好③赤褐	胴部地文縦位縄文RL施文し、角押文施す。第VI群第4類a1種
68	縄文土器 深鉢	42土 胴部片	残存高9.8	①細砂含む②良好③明赤褐	隆帯、単沈線で楕円形区画表出後、波状沈線、刺突を施す。第VI群第4類a1種
69	縄文土器 深鉢	42土 口縁部片	残存高5.5	①白色粒子含む②良好③にぶい褐	単沈線で楕円形区画表出後、波状沈線、刺突を施す。第VI群第4類a1種
70	縄文土器 深鉢	+ 10 口縁～肩部片	残存高6.6	①細砂多②やや良③褐	半截竹管による平行沈線で楕円形区画表出後、波状平行沈線を充填。第VI群第4類a3種
71	縄文土器 深鉢	+ 9 胴部片	残存高6.2	①小礫含む②良好③明赤褐	単沈線、篋状工具による刺突文施す。第VI群第5類d種
72	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高5.5	①片岩含む②堅い③赤褐	隆帯、半截竹管による平行沈線で楕円形区画表出後、幅1mm弱の沈線を充填。第VI群第4類a3種
73	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高7.0	①小礫含む②堅い③暗赤褐	半截竹管による平行沈線施文後、幅1mm弱の単沈線で格子目文施す。第VI群第5類d種
74	縄文土器 深鉢	床直 胴～底部片	残存高12.7	①小礫含む②良好③赤褐	地文半截竹管による斜位平行沈線施文後、縦位、横位半隆起線文施す。第V群第2類
75	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高6.9	①片岩含む②良好③暗赤褐	縦位半隆起線文施文後、幅1mm弱の単沈線で斜格子文表出。第VI群第3類a種
76	縄文土器 深鉢	- 18 胴部片	残存高4.9	①小礫含む②良好③赤褐	地文縦位縄文RL施文後、単沈線で円形などを表出。第VI群第5類c種
77	縄文土器 深鉢	42土 胴部片	残存高4.6	①細砂含む②良好③暗赤褐	地文縦位縄文LR施文後、単沈線で円形などを表出。第VI群第5類c種
7号住居跡					
1	縄文土器 深鉢	+ 93 底部片	底(11.2) 残存高2.1	①白色岩片含む②良好③にぶい黄褐	地文縦位縄文LR施文後、横位の単沈線施す。懸垂文剥離か。第VI群第1類b2種
2	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.7	①細砂多②やや軟③にぶい赤褐	地文縦位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線施文し、玉抱三叉文表出。第VI群第1類c2種
3	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高15.5	①金雲母多②やや良③暗オリーブ褐	断面三角形の隆帯に沿って、単沈線を波状に施す。第VI群第2類
8号住居跡					
1	縄文土器 深鉢	4ピット 胴部片	残存高4.6	①小礫含む②良好③にぶい赤褐	無文。
9号住居跡					
1	縄文土器 深鉢	+ 9、N-11 口縁～胴部片	口(15.0) 残存高11.0	①金雲母含む②やや良③暗赤褐	半截竹管による平行沈線を口唇部斜位、縦位、口縁部斜位、胴部縦位に施文後、単沈線による横位沈線で分帯する。第VI群第1類a種
2	縄文土器 深鉢	底～胴部片	底(16.0) 残存高6.6	①白色岩片多②やや軟③褐	単沈線を横位に施文、胴部懸垂文は縦位沈線と隆帯を交互に配する。第VI群第1類b1種
3	縄文土器 深鉢	+ 6 口縁～底部1/2	底(12.3) 残存高23.9	①細砂含む②堅い③赤褐	横位、縦位に単沈線を施文後、斜位の単沈線、竹管の刺突を施す。隆帯上は棒状工具の押圧。第VI群第1類a種

4	縄文土器 深鉢	胴～底部片	底9.6 残存高4.4	①細砂含む②良好 ③にぶい赤褐	隆帯に沿って単沈線2条施文。一部に縦位縄文あるが詳細不明。第VI群第1類b2種
5	縄文土器 深鉢	+26 胴～底部片	底11.0 残存高10.0	①白色岩片多②良好 ③暗赤褐	縦位隆帯貼付後、縦位縄文LR施文し、縦位単沈線を施す。第VI群第1類b2種
6	縄文土器 深鉢	+11 胴～底部片	底(14.8) 残存高15.8	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐	竹管により縦位単沈線、刺突を施す。第VI群第1類b1種
7	縄文土器 深鉢	床直、P-10 口縁～胴部1/2	口30.7 残存高28.1	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐	口縁部、胴部に単沈線を斜位、斜格子文施文後、太めの単沈線で同心円、矩形区画を表出。口縁部に円盤貼付後沈線で渦巻文施し、胴部は粘土紐で渦巻文を表出。第VI群第1類a種
8	縄文土器 深鉢	口縁～胴部1/3	残存高29.1	①細砂多②やや軟 ③褐	地文胴部縦位縄文RL施文後、半截竹管による平行沈線施す。口縁は斜位の単沈線を充填。粘土紐貼付による渦巻文は低い。第VI群第1類c2種
9	縄文土器 深鉢	+11 口縁～胴部片	残存高21.9	①白色岩片多、金雲母含む②やや良 ③暗オリーブ褐	隆帯により楕円形区画を表出後、地文縦位縄文RL施文し、単沈線施す。第VI群第1類b2種
10	縄文土器 深鉢	L-12 口縁部片	口14.4 残存高7.6	①白色岩片含む②良好 ③褐	低い隆帯により文様帯を区画後、縦位の短い縄文RL施文し、角押文施す。口縁部内側に角押文1列施文。第VI群第1類d2種
11	縄文土器 深鉢	底～胴部片	底15.8 残存高10.2	①白色岩片含む②良好 ③赤褐	無文。第VI群第1類e1種
12	縄文土器 深鉢	床直 口縁～胴部片	口(22.8) 残存高14.6	①白色岩片多②やや軟 ③黒褐	胴部縦位結節縄文LR施文。口辺部横位縄文LR施文。口縁部下隆帯断面三角形。第VI群第1類e3種
13	縄文土器 深鉢	口縁～胴部片	口(34.0) 残存高23.2	①細砂含む②良好 ③赤褐	口縁部下に断面三角形の隆帯を貼付後、口唇部横位、胴部縦位縄文LR施文。第VI群第1類e2種
14	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.9	①金雲母含む②良好 ③極暗赤褐	半截竹管による平行沈線で斜格子文施文後、横位沈線施す。第VI群第1類a種
15	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高5.8	①金雲母含む②良好 ③褐	半截竹管による平行沈線で斜格子文施文後、横位沈線施す。第VI群第1類a種
16	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.5	①細砂含む②良好 ③明赤褐	口唇部棒状工具押圧、胴部単沈線施す。第VI群第1類b1種
17	縄文土器 深鉢	+11 口縁～胴部片	残存高11.6	①片岩含む②堅い ③暗赤褐	地文縦位縄文LR施文後、単沈線、刺突を施し、更に斜位沈線を重ねる。第VI群第1類b2種
18	縄文土器 深鉢	+16 口縁部片	残存高4.5	①細砂含む②良好 ③暗赤褐	口唇部棒状工具押圧、胴部単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
19	縄文土器 深鉢	+22 胴部片	残存高4.3	①金雲母含む②やや良 ③暗褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
20	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.9	①小礫含む②良好 ③黒褐	口唇部棒状工具押圧、胴部単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
21	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高4.5	①小礫含む②良好 ③明赤褐	断面三角形の隆帯の両側に刺突気味に沈線施す。第VI群第1類b1種
22	縄文土器 深鉢	胴～底部片	残存高6.6	①白色岩片含む②良好 ③暗赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
23	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高6.9	①白色岩片多②堅い ③暗赤褐	半截竹管による平行沈線、刺突施文後、口縁部に横位縄文RL施文。第VI群第1類b2種
24	縄文土器 深鉢	+8、42土 口縁部片	残存高4.4	①細砂含む②やや良 ③暗褐	地文縦位縄文LR施文後、単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b2種
25	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高7.0	①白色岩片多②良好 ③黒褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、単沈線、刺突、角押文施す。第VI群第1類d2種
26	縄文土器 深鉢	+34 口縁部片	残存高6.2	①細砂含む②良好 ③極暗赤褐	地文縦位無節縄文L施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
27	縄文土器 深鉢	+12 口縁部片	残存高8.6	①金雲母、白色岩片含む②良好 ③暗褐	地文縦位縄文RL施文後、単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b2種
28	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.2	①小礫含む②良好 ③暗赤褐	地文口縁部横位細縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線、内皮使用による刻み施す。第VI群第1類b2種
29	縄文土器 深鉢	胴～底部片	残存高4.5	①小礫含む②良好 ③暗褐	隆帯で円文を表出し、棒状工具で押圧。地文斜位平行沈線施文。第VI群第1類c1種
30	縄文土器 深鉢	+19 胴部片	残存高6.8	①金雲母含む②良好 ③黒褐	地文斜位気味の縄文RL施文後、半截竹管による平行沈線で同心円文表出。第VI群第1類c2種

31	縄文土器 深鉢	+ 8、N-11 口縁～肩部片	残存高11.9	①小礫含む②やや軟③暗褐	断面三角形の隆帯で渦巻文表出。地文斜位気味の縄文RL施文後、単沈線、刺突を施す。第VI群第1類c 2種
32	縄文土器 深鉢	口縁～肩部片	残存高8.0	①白色岩片含む②良好③極暗赤褐	地文縦位縄文RL施文後、角押文、刺突を施す。第VI群第1類d 2種
33	縄文土器 深鉢	+22、O-12 口縁部片	残存高5.9	①白色岩片含む②良好③極暗赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、角押文施す。第VI群第1類d 2種
34	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.5	①白色岩片含む②良好③橙	地文縦位縄文LR施文後、角押文施す。第VI群第1類d 2種
35	縄文土器 深鉢	+ 8 口縁部片	残存高4.9	①白色岩片含む②良好③赤褐	角押文施す。第VI群第1類d 1種
36	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高6.0	①白色岩片含む②堅い③赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
37	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高11.2	①白色岩片含む②やや良好③にぶい黄褐	無文。第VI群第1類e 1種
38	縄文土器 深鉢	M-11 口縁部片	残存高5.1	①白色岩片多②良好③褐	無文。折り返し口縁。第VI群第1類e 1種
39	縄文土器 深鉢	+24 口縁部片	残存高5.3	①細砂含む②やや軟③暗褐	縦位無節縄文L施文。第VI群第1類e 2種
40	縄文土器 深鉢	+21 口縁部片	残存高7.8	①白色岩片含む②やや軟③暗褐	縦位無節縄文L施文。第VI群第1類e 2種
41	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高7.0	①白色岩片含む②やや軟③暗褐	縦位無節縄文L施文。第VI群第1類e 2種
42	縄文土器 深鉢	+26 胴～底部片	残存高13.8	①小礫含む②堅い③暗赤褐	縦位結節縄文RL施文。第VI群第1類e 3種
43	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.0	①小礫含む②良好③極暗赤褐	地文口唇部横位、胴部縦位縄文LR施文。第VI群第1類e 2種
44	縄文土器 深鉢	+11 肩～胴部片	残存高11.8	①細砂含む②良好③にぶい黄褐	地文斜位沈線施文後、半截竹管による平行沈線、内皮使用による刻み文施す。第VI群第3類a種
45	縄文土器 深鉢	+14 口縁部片	残存高4.1	①細砂多②良好③黒褐	半截竹管による半隆起線文、格子目文を表出。第VI群第3類a種
46	縄文土器 深鉢	床直 口縁部片	残存高3.8	①白色岩片含む②堅い③にぶい褐	半截竹管による半隆起線文、格子目文を表出。第VI群第3類a種
47	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高3.2	①白色岩片多②良好③暗赤褐	半截竹管による半隆起線文、格子目文を表出。第VI群第3類a種
48	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.3	①小礫含む②良好③にぶい褐	半截竹管による半隆起線文、格子目文を表出。第VI群第3類a種
49	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.8	①細砂含む②良好③暗赤褐	角押文施す。第VI群第5類a種
50	縄文土器 深鉢	+33 胴部片	残存高4.4	①細砂含む②良好③赤褐	半截竹管による平行沈線施文後、径4mmの竹管を垂直に刺突。第VI群第5類d種
10号住居跡					
1	縄文土器 深鉢	床直 口縁～胴部片	口(20.6) 残存高13.8	①白色粒子多、金雲母含む②良好③黒褐	隆帯による文様表出後、口縁部斜位、胴部縦位単沈線施す。第VII群
2	縄文土器 深鉢	炉埋設土器 口縁～胴部片	口15.8 底(7.6) 残存高16.6	①白色岩片多②やや軟③にぶい赤褐	胴部縦位縄文LR施文。炉体土器のため口縁部摩滅。第VII群
3	縄文土器 深鉢	69土、K-10 口縁部片	残存高6.6	①小礫含む②堅い③にぶい黄橙	横位隆帯は指頭で押圧、胴部は縦位縄文RL施文後、沈線施す。第VII群
4	縄文土器 深鉢	床直 口縁～胴部片	口20.6 残存高15.6	①細砂多②良好③にぶい黄褐	口縁部は沈線で楕円形区画を表出後、沈線を綾杉状に施文。胴部地文横位縄文RL施文後、沈線で渦巻文を表出。下半部欠損後、端部を水平に調整する部分2カ所あり。第VII群
11号住居跡					
1	縄文土器 深鉢	+31 口縁～肩部片	口(22.6) 残存高8.9	①金雲母含む②良好③暗赤褐	半截竹管により口縁部縦位平行半隆起沈線施文後、横位平行沈線施す。第VI群第1類a種
2	縄文土器 深鉢	-16、N-13 胴～底部片	残存高10.2	①片岩多②良好③褐	地文縦位縄文RL施文後、縦位に単沈線施文し、間が隆帯状に盛り上がる。底部網代痕はナデにより不鮮明。第VI群第1類b 2種

3	縄文土器 深鉢	口縁～底部片	口(22.0) 底(10.6) 残存高17.3	①白色岩片多②やや軟③黒褐	口縁部下隆帯貼付後、縦位結節縄文LR施文。第VI群第1類e3種
4	縄文土器 深鉢	1/2	口12.4 残存高17.2	①片岩含む②良好③赤褐	口縁部横位、胴部縦位結節細縄文RL施文。第VI群第1類e3種
5	縄文土器 深鉢	床直、89土、N-14、P-12・13 口縁～肩部片	残存高9.7	①細砂含む②良好③赤褐	単沈線施す。第VI群第1類a種
6	縄文土器 深鉢	+22 口縁部片	残存高4.8	①片岩含む②良好③黒褐	半截竹管により口唇部斜位、口縁部縦位の平行沈線施文後、横位平行沈線施す。第VI群第1類a種
7	縄文土器 深鉢	+37 口縁～肩部片	残存高6.3	①金雲母含む②良好③黒褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
8	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.4	①細砂含む②良好③暗褐	半截竹管による平行沈線、刺突を施す。第VI群第1類b1種
9	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.2	①片岩含む②やや軟③暗褐	口唇部、隆帯に棒状工具を押圧。第VI群第1類b1種
10	縄文土器 深鉢	+21 口縁部片	残存高4.9	①細砂含む②良好③黒褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類a種
11	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.7	①金雲母含む②良好③極暗赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
12	縄文土器 深鉢	+11 胴部片	残存高14.7	①細砂多②良好③暗褐	単沈線で同心円表出。第VI群第1類b1種
13	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高6.6	①片岩含む②良好③暗赤褐	口唇部無節縄文L施文。単沈線で波状文施す。第VI群第1類b1種
14	縄文土器 深鉢	+43 口縁部片	残存高4.7	①小礫含む②良好③明赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文RL施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
15	縄文土器 深鉢	+33 胴部片	残存高5.4	①金雲母含む②良好③黒褐	地文縦位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
16	縄文土器 深鉢	床直、2住 口縁～肩部片	残存高9.6	①白色岩片含む②やや良③にぶい褐	半截竹管による平行沈線施文後、口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文。第VI群第1類b2種
17	縄文土器 深鉢	+16 口縁～胴部片	残存高16.1	①片岩含む②良好③極暗赤褐	口縁部横位縄文LR、胴部結節縄文L施文。第VI群第1類e3種
18	縄文土器 深鉢	+19 口縁部片	残存高4.4	①白色岩片含む②良好③極暗赤褐	口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文。第VI群第1類e2種
19	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高6.5	①細砂多②やや良③暗褐	縦位縄文LR施文。第VI群第1類e2種
20	縄文土器 深鉢	+44 口縁部片	残存高6.0	①白色岩片含む②良好③明赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
21	縄文土器 浅鉢	口縁部片	残存高2.4	①細砂含む②やや良③明赤褐	筥状工具による刺突を施す。第VI群第2類e種
22	縄文土器 深鉢	+38 口縁部片	残存高5.1	①細砂含む②良好③極暗赤褐	隆帯で楕円形区画表出し、角押文施す。第VI群第4類a1種
23	縄文土器 深鉢	+28 肩部片	残存高3.7	①金雲母含む②良好③暗褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第4類a3種
24	縄文土器 深鉢	-16、M-15、N-14、O-12、P-13 胴部片	残存高11.8	①細砂含む②良好③極暗赤褐	隆帯と沈線で矩形区画を表出後、単沈線、刺突を充填。第VI群第4類a3種
25	縄文土器 深鉢	床直 口縁部片	残存高5.7	①白色岩片含む②良好③暗褐	半截竹管による平行沈線で斜格子文施文後、横位平行沈線施す。第VI群第5類d種
26	縄文土器 土製円盤	+61	径4.3厚1.1	①白色粒子含む②やや良③黒褐	底部片転用
1号竪穴					
1	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.3	①細砂含む②良好③明赤褐	斜位角押文施文後、波状単沈線施す。第VI群第1類d1種
2	縄文土器 深鉢	+19 口縁部片	残存高3.4	①白色岩片含む②良好③明赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
3	縄文土器 深鉢	+7 口縁部片	残存高2.7	①白色岩片微②良好③褐	角押文施す。第VI群第5類a種
2号竪穴					

1	縄文土器 浅鉢	+18 口縁部片	残存高3.8	①小礫含む②良好 ③にぶい赤褐	口唇部棒状工具押圧、内面角押文施す。第VI群第1類f2種
3号竪穴					
1	縄文土器 深鉢	+11 口縁～胴部片	残存高15.5	①片岩含む②やや良 ③にぶい赤褐	口唇部横位縄文LR施文、口縁以下は半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
2	縄文土器 深鉢	+32 口縁部片	残存高5.3	①白色岩片含む②良好 ③極暗赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
3	縄文土器 深鉢	+56 口縁部片	残存高6.0	①白色岩片含む②良好 ③暗赤褐	口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文。第VI群第1類e2種
4号竪穴					
1	縄文土器 深鉢	-10 肩～胴部片	残存高15.0	①片岩含む②良好 ③暗赤褐	地文縦位結節縄文LR施文後、横位単沈線施す。隆帯上は棒状工具で押圧。第VI群第1類b2種
2	縄文土器 深鉢	+20 口縁部片	残存高4.6	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐	口唇部篋状工具で刻み、単沈線施文後、刺突を施す。内面単沈線1条施す。第VI群第1類b1種
3	縄文土器 深鉢	+44 胴部片	残存高4.6	①白色粒子含む②良好 ③にぶい黄褐	半截竹管による斜位、縦位平行沈線施す。第VI群第1類b1種
4	縄文土器 深鉢	+42 口縁部片	残存高5.3	①白色粒子含む②やや良 ③黒褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
5	縄文土器 深鉢	+34 口縁部片	残存高4.2	①細砂含む②良好 ③にぶい赤褐	単沈線、刺突施文後、斜位単沈線を充填。第VI群第1類b4種
6	縄文土器 深鉢	+44 口縁部片	残存高4.1	①白色岩片含む②良好 ③暗赤褐	口唇部棒状工具押圧、地文縦位縄文RL施文後、角押文施す。第VI群第1類d2種
1号土坑					
1	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.5	①白色岩片含む②良好 ③明赤褐	口唇部1列の角押文施文後、交互刺突。第VI群第2類b種
5号土坑					
1	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.6	①細砂多②やや良 ③橙	口唇部篋状工具で刻み、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
2	縄文土器 深鉢	肩部片	残存高3.4	①片岩含む②良好 ③暗褐	角押文施す。第VI群第2類
17号土坑					
1	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高4.9	①金雲母含む②良好 ③黒褐	2列の角押文施す。第VI群第2類b種
22号土坑					
1	縄文土器 深鉢	L-13、M-12・13、N-13 口縁～肩部片	口(38.0) 残存高21.4	①金雲母、白色岩片含む②良好 ③暗褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
2	縄文土器 深鉢	肩～胴部片	残存高7.1	①小礫含む②良好 ③暗赤褐	隆帯、沈線で楕円形区画表出後、角押文、単沈線施す。第VI群第4類a1種
3	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高3.9	①小礫含む②良好 ③暗赤褐	縦位線刻後、篋状工具による刺突を施す。第VI群第5類d種
4	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高23.2	①小礫含む②良好 ③暗赤褐	半截竹管による平行沈線で区画表出後、キャタピラ文、刺突を施す。第VI群第4類a2種
5	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高5.4	①小礫含む②良好 ③暗赤褐	半截竹管による平行沈線で区画表出。第VI群第4類a3種
6	縄文土器 浅鉢	口縁部片	残存高3.2	①白色粒子含む②やや良 ③赤褐	篋状工具による刺突を施す。第VI群第1類f1種
23号土坑					
1	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高4.6	①白色岩片含む②良好 ③褐	口縁部横位結節縄文、胴部縦位縄文RL施文。第VI群第1類e3種
2	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高16.5	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐	短く横位縄文LR施文後、半截竹管による斜位平行沈線施し、横位・波状平行沈線施す。第VI群第1類b2種
24号土坑					
1	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.2	①軟質白色粒子多 ②やや良③にぶい黄褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
2	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.3	①白色岩片含む②良好 ③暗褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
25号土坑					

1	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高4.5	①小礫含む②良好 ③赤褐	縦位細縄文RL施文、半截竹管による縦位平行沈線、 内皮使用による刻み施す。第VI群第1類b2種
26号土坑					
1	縄文土器 深鉢	胴～底部片	底15.3 残存高34.3	①細砂多②やや良 ③黒褐	斜位縄文RL施文、縦位単沈線施す。第VI群第1類 b2種
27号土坑					
1	縄文土器 深鉢	1/2	口(40.0) 底(16.0) 高(49.0)	①白色岩片、金雲 母含む②良好③暗 赤褐	1列の角押文施す。胴部に粘土紐貼付による渦巻文 表出。第VI群第2類b種
29号土坑					
1	縄文土器 深鉢	胴部片	底15.0 残存高20.7	①片岩含む②良好 ③暗赤褐	断面三角形の隆帯による懸垂文表出。第VI群第2類
2	縄文土器 深鉢	N-11・14 胴部片	残存高9.9	①金雲母含む②堅 い③暗赤褐	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
3	縄文土器 深鉢	胴～底部片	残存高8.5	①小礫含む②良好 ③暗赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第4類a3種
4	縄文土器 深鉢	底部片	残存高1.3	①白色岩片多②良 好③暗赤褐	網代痕顕著。第VI群第2類
36号土坑					
1	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高3.7	①白色岩片含む② 良好③にぶい赤褐	単沈線施す。第VI群第1類b1種
2	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高3.5	①白色岩片含む② 良好③にぶい赤褐	地文縦位縄文RL施文後、単沈線、刺突を施す。第 VI群第1類b2種
3	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高5.1	①白色岩片含む② 良好③にぶい黄褐	縦位結節縄文LR施文。第VI群第1類e3種
37号土坑					
1	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高9.7	①金雲母含む②良 好③暗赤褐	地文縦位縄文RL施文後、斜位、縦位単沈線施す。 第VI群第1類b2種
2	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高4.6	①金雲母含む②良 好③暗赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
40号土坑					
1	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高8.9	①細砂多②良好③ 赤褐	隆帯、半截竹管による平行沈線で楕円形区画表出後、 刺突文充填。第VI群第4類a3種
41号土坑					
1	縄文土器 深鉢	肩部片	残存高4.8	①小礫含む②良好 ③暗赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
2	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.6	①白色岩片、金雲 母含む②良好③暗 褐	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
3	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.9	①細砂多②堅い③ 赤褐	粘土貼付により環状突起表出。第VI群第5類b種
48号土坑					
1	石膏型 逆茂木		長19.8 最大径8.4		
2	石膏型 逆茂木		長23.9 最大径5.5		
3	石膏型 逆茂木		長18.4 最大径6.3		
52号土坑					
1	縄文土器 深鉢	2住、P-10 口縁部片	残存高8.5	①片岩含む②堅い ③暗赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。内面口縁部に筒状工具 で三角形の抉り込みを表出。第VI群第1類b1種
62号土坑					
1	縄文土器 深鉢	肩部片	残存高3.0	①細砂多②やや軟 ③にぶい赤褐	幅1cmの半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1 類a種
66号土坑					
1	縄文土器 深鉢	口縁～胴部片	残存高8.5	①細砂含む②良好 ③暗褐	口唇部に棒状工具による斜位沈線施文後、横位単沈 線、刺突を施す。第VI群第1類b1種
2	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高4.1	①金雲母含む②良 好③黒褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
82号土坑					
1	縄文土器 深鉢	肩部片	残存高3.3	①細砂多②やや軟 ③にぶい赤褐	地文縦位縄文RL施文後、半截竹管による平行沈線 施す。第VI群第1類b2種

2	縄文土器 深鉢	肩部片	残存高4.9	①細砂多②やや軟 ③にぶい赤褐	1と同一か。地文縦位縄文R L施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b 2種
83号土坑					
1	縄文土器 深鉢	48土、Q-3 ・4 口縁～胴部片	口(16.0) 残存高12.2	①小礫含む②良好 ③赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b 1種
84号土坑					
1	縄文土器 深鉢	胴下～底部片	残存高2.0	①白色岩片含む② 堅い③暗赤褐	口唇部棒状工具押圧。隆帯により三角形区画表出。地文縦位縄文L R施文後、角押文施す。第VI群第1類d 2種
98号土坑					
1	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.9	①細砂含む②やや 良③明赤褐	隆帯により楕円形区画表出後、単沈線施す。第VI群第4類a 3種
1号埋設土器					
1	縄文土器 深鉢	胴下～底部片	底(13.0) 残存高8.6	①白色岩片含む② 良好③赤褐	無文。第VI群第1類e 1種
2号埋設土器					
1	縄文土器 深鉢	胴～底部1/2	口14.0 底11.2 残存高14.5	①金雲母、白色岩 片含む②良好③に ぶい赤褐	1列の角押文施す。断面やや丸みのある隆帯で懸垂文表出。第VI群第2類b種
遺構外出土遺物					
1	縄文土器 深鉢	P-4 口縁部片	残存高2.9	①片岩含む②良好③ 暗赤褐	第I群
2	縄文土器 深鉢	P-4 胴部片	残存高6.6	①片岩含む②良好③ 暗赤褐	第I群
3	縄文土器 深鉢	P-4 胴部片	残存高3.0	①片岩含む②良好③ 暗赤褐	第I群
4	縄文土器 深鉢	Q-3 胴部片	残存高4.1	①片岩含む②良好③ 暗赤褐	第I群
5	縄文土器 深鉢	P-4 胴部片	残存高5.3	①片岩含む②良好③ 赤褐	第I群
6	縄文土器 深鉢	Q-4 胴部片	残存高6.0	①片岩含む②良好③ 赤褐	第I群
7	縄文土器 深鉢	Q-14 胴部片	残存高4.1	①片岩含む②良好③ 赤褐	第I群
8	縄文土器 深鉢	P-4 胴部片	残存高2.6	①片岩含む②良好③ 明赤褐	第I群
9	縄文土器 深鉢	P-12 胴部片	残存高3.6	①小礫含む②良好③ 明赤褐	第II群第1類
10	縄文土器 深鉢	試掘トレンチ 胴部片	残存高2.5	①白色岩片含む②良 好③明赤褐	第II群第1類
11	縄文土器 深鉢	P-10 胴部片	残存高2.7	①小礫含む②良好③ にぶい黄橙	第II群第1類
12	縄文土器 深鉢	Bトレンチ 胴部片	残存高2.0	①小礫含む②良好③ にぶい黄橙	第II群第1類
13	縄文土器 深鉢	6住 胴部片	残存高3.6	①小礫含む②良好③ 橙	第II群第1類
14	縄文土器 深鉢	L-14 口縁部片	残存高3.7	①小礫含む②良好③ にぶい赤褐	第II群第2類a種
15	縄文土器 深鉢	M-4 口縁部片	残存高2.8	①小礫含む②良好③ 橙	第II群第2類a種
16	縄文土器 深鉢	M-5 口縁部片	残存高3.0	①小礫含む②良好③ にぶい褐	第II群第2類a種
17	縄文土器 深鉢	M-12 口縁部片	残存高3.3	①小礫多②堅い③暗 赤褐	第II群第2類a種
18	縄文土器 深鉢	N-10 口縁部片	残存高1.5	①白色粒子含む②良 好③にぶい褐	第II群第2類a種
19	縄文土器 深鉢	R-9 口縁部片	残存高2.2	①細砂含む②やや良 ③橙	第II群第2類a種
20	縄文土器 深鉢	47土 口縁部片	残存高2.1	①細砂含む②良好③ にぶい橙	第II群第2類a種

21	縄文土器 深鉢	R-9 口縁部片	残存高2.4	①小礫含む②良好③ 褐	第Ⅱ群第2類a種
22	縄文土器 深鉢	O-5 口縁部片	残存高5.4	①小礫含む②良好③ 赤褐	第Ⅱ群第2類a種
23	縄文土器 深鉢	O-5 胴部片	残存高2.9	①小礫含む②良好③ 褐	第Ⅱ群第2類a種
24	縄文土器 深鉢	M-12 口縁部片	残存高4.5	①小礫含む②良好③ 明赤褐	第Ⅱ群第2類a種
25	縄文土器 深鉢	L-12 口縁部片	残存高3.7	①細砂含む②良好③ 暗褐	第Ⅱ群第2類a種
26	縄文土器 深鉢	L-12 口縁部片	残存高2.3	①小礫含む②良好③ 暗褐	第Ⅱ群第2類a種
27	縄文土器 深鉢	P-9 口縁部片	残存高3.4	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	第Ⅱ群第2類a種
28	縄文土器 深鉢	M-4 口縁部片	残存高3.4	①白色岩片含む②良 好③黒褐	第Ⅱ群第2類a種
29	縄文土器 深鉢	L-11 口縁部片	残存高3.0	①白色粒子含む②良 好③暗褐	第Ⅱ群第2類a種
30	縄文土器 深鉢	M-12 胴部片	残存高4.1	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐	第Ⅱ群第2類a種
31	縄文土器 深鉢	P-4 口縁部片	残存高2.5	①細砂含む②良好③ 橙	第Ⅱ群第2類a種
32	縄文土器 深鉢	M-4 胴部片	残存高3.8	①細砂含む②良好③ 赤褐	第Ⅱ群第2類a種
33	縄文土器 深鉢	Q-10 胴部片	残存高1.9	①片岩含む②良好③ 赤褐	第Ⅱ群第2類a種
34	縄文土器 深鉢	N-5 胴部片	残存高2.8	①小礫含む②良好③ 赤褐	第Ⅱ群第2類a種
35	縄文土器 深鉢	R-13 胴部片	残存高3.6	①小礫含む②良好③ 赤褐	第Ⅱ群第2類a種
36	縄文土器 深鉢	P-9 胴部片	残存高4.4	①小礫含む②良好③ にぶい赤褐	第Ⅱ群第2類a種
37	縄文土器 深鉢	O-9 胴部片	残存高3.6	①小礫含む②良好③ 明褐	第Ⅱ群第2類a種
38	縄文土器 深鉢	N-10 胴部片	残存高3.7	①小礫含む②良好③ 褐	第Ⅱ群第2類a種
39	縄文土器 深鉢	73土 胴部片	残存高4.4	①白色岩片含む②良 好③橙	第Ⅱ群第2類b種
40	縄文土器 深鉢	N-5、O-12 胴部片	残存高3.2	①白色粒子含む②良 好③明赤褐	第Ⅱ群第2類b種
41	縄文土器 深鉢	M-4 胴部片	残存高3.9	①白色粒子含む②良 好③明赤褐	第Ⅱ群第2類b種
42	縄文土器 深鉢	O-5 胴部片	残存高2.9	①白色岩片含む②良 好③褐	第Ⅱ群第2類b種
43	縄文土器 深鉢	N-5 胴部片	残存高3.6	①白色岩片含む②良 好③橙	第Ⅱ群第2類b種
44	縄文土器 深鉢	4住 胴部片	残存高2.3	①白色岩片含む②良 好③橙	第Ⅱ群第2類b種
45	縄文土器 深鉢	N-4 胴部片	残存高2.8	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	第Ⅱ群第2類c種
46	縄文土器 深鉢	O-9 胴部片	残存高5.1	①白色粒子含む②良 好③暗赤褐	第Ⅱ群第2類c種
47	縄文土器 深鉢	N-5 口縁部片	残存高1.8	①細砂含む②良好③ 暗褐	第Ⅱ群第2類c種
48	縄文土器 深鉢	表土 口縁部片	残存高3.3	①小礫含む②良好③ にぶい褐	第Ⅱ群第3類
49	縄文土器 深鉢	63土 口縁部片	残存高4.9	①白色岩片含む②良 好③にぶい褐	第Ⅱ群第3類
50	縄文土器 深鉢	Bトレンチ、 Q-4 口縁部片	残存高7.8	①白色岩片、小礫含 む②やや軟③にぶい 赤褐	第Ⅱ群第3類

51	縄文土器 深鉢	M-4 胴部片	残存高3.2	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	第Ⅱ群第3類
52	縄文土器 深鉢	M-12 胴部片	残存高3.7	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	第Ⅱ群第3類
53	縄文土器 深鉢	表土 胴部片	残存高4.0	①小礫含む②良好③ にぶい赤褐	第Ⅱ群第3類
54	縄文土器 深鉢	6住1ピット 胴部片	残存高4.3	①小礫多②良好③赤 褐	第Ⅱ群第3類
55	縄文土器 深鉢	O-5 口縁部片	残存高3.0	①小礫含む②良好③ 赤褐	第Ⅱ群第4類
56	縄文土器 深鉢	O-12 胴部片	残存高3.2	①片岩含む②良好③ にぶい褐	第Ⅱ群第4類
57	縄文土器 深鉢	L-12 胴部片	残存高4.3	①片岩含む②良好③ にぶい赤褐	第Ⅱ群第4類
58	縄文土器 深鉢	5住 口縁部片	残存高2.6	①片岩含む②良好③ にぶい赤褐	第Ⅱ群第4類
59	縄文土器 深鉢	11住2ピット 胴部片	残存高4.6	①片岩含む②良好③ にぶい赤褐	第Ⅱ群第4類
60	縄文土器 深鉢	M-5 胴部片	残存高5.4	①小礫含む②良好③ にぶい褐	第Ⅱ群第4類
61	縄文土器 深鉢	O-10 口縁部片	残存高2.2	①軟質白色粒子多② 良好③明赤褐	第Ⅱ群第5類a種
62	縄文土器 深鉢	P-9 口縁部片	残存高1.6	①細砂含む②良好③ 赤褐	第Ⅱ群第5類a種
63	縄文土器 深鉢	K-12 口縁部片	残存高3.0	①軟質白色粒子多② やや軟③にぶい橙	第Ⅱ群第5類a種
64	縄文土器 深鉢	9住 胴部片	残存高2.4	①軟質白色粒子多② 良好③明赤褐	第Ⅱ群第5類a種
65	縄文土器 深鉢	M-4 胴部片	残存高5.0	①軟質白色粒子多② やや軟③にぶい褐	第Ⅱ群第5類b1種
66	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高3.1	①軟質白色粒子多② やや軟③にぶい褐	第Ⅱ群第5類b1種
67	縄文土器 深鉢	表土 胴部片	残存高2.9	①軟質白色粒子多② やや軟③にぶい褐	第Ⅱ群第5類b1種
68	縄文土器 深鉢	L-13 胴部片	残存高4.8	①軟質白色粒子多② やや良③にぶい褐	第Ⅱ群第5類b1種
69	縄文土器 深鉢	L-11 胴部片	残存高3.7	①軟質白色粒子多② やや良③にぶい黄褐	第Ⅱ群第5類b1種
70	縄文土器 深鉢	N-12 胴部片	残存高3.8	①軟質白色粒子多② やや軟③にぶい褐	第Ⅱ群第5類b1種
71	縄文土器 深鉢	L-11 口縁～肩部片	残存高3.6	①軟質白色粒子含む ②やや良③にぶい褐	第Ⅱ群第5類b1種
72	縄文土器 深鉢	6住 口縁部片	残存高4.0	①軟質白色粒子多② やや良③にぶい褐	第Ⅱ群第5類b2種
73	縄文土器 深鉢	O-10 口縁部片	残存高2.2	①軟質白色粒子含む ②良好③褐	第Ⅱ群第5類b2種
74	縄文土器 深鉢	K-10 胴部片	残存高3.6	①小礫含む②やや軟 ③橙	第Ⅱ群第5類b2種
75	縄文土器 深鉢	6住 口縁部片	残存高3.8	①軟質白色粒子多② やや良③褐	第Ⅱ群第5類b2種
76	縄文土器 深鉢	L-11 口縁部片	残存高4.7	①軟質白色粒子多② 良好③黒褐	第Ⅱ群第5類b2種
77	縄文土器 深鉢	L-11 口縁～肩部片	残存高5.4	①軟質白色岩片含む ②やや良好③にぶい 橙	第Ⅱ群第5類b2種
78	縄文土器 深鉢	11住、M-13 胴部片	残存高3.5	①軟質白色岩片含む ②やや良③にぶい褐	第Ⅱ群第5類b3種
79	縄文土器 深鉢	L-12 口縁部片	残存高4.3	①小礫多②堅い③褐	第Ⅱ群第5類c種
80	縄文土器 深鉢	11住 口縁部片	残存高4.1	①小礫多②堅い③褐	第Ⅱ群第5類c種

81	縄文土器 深鉢	O-9 口縁部片	残存高3.1	①白色粒子含む②良好③にぶい褐	第Ⅱ群第6類
82	縄文土器 深鉢	O-4 胴部片	残存高3.1	①小礫含む②良好③暗赤褐	第Ⅱ群第6類
83	縄文土器 深鉢	Q-3 胴部片	残存高3.9	①小礫含む②良好③赤褐	第Ⅱ群第6類
84	縄文土器 深鉢	L-12 胴部片	残存高4.3	①小礫含む②良好③褐	第Ⅱ群第6類
85	縄文土器 深鉢	44土 胴部片	残存高3.2	①白色岩片含む②やや軟③にぶい褐	第Ⅱ群第6類
86	縄文土器 深鉢	2堅 胴部片	残存高4.1	①白色粒子含む②良好③にぶい褐	第Ⅱ群第6類
87	縄文土器 深鉢	表土 胴部片	残存高3.9	①片岩多②堅い③褐	第Ⅱ群第6類
88	縄文土器 深鉢	N-6 胴部片	残存高3.8	①小礫含む②良好③にぶい褐	第Ⅱ群第6類
89	縄文土器 深鉢	L-13 胴部片	残存高4.2	①小礫含む②良好③褐	第Ⅱ群第6類
90	縄文土器 深鉢	L-11 胴部片	残存高3.8	①白色岩片含む②良好③にぶい褐	第Ⅱ群第6類
91	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高3.9	①軟質白色粒子多②やや軟③明赤褐	第Ⅱ群第6類
92	縄文土器 深鉢	O-10 胴部片	残存高4.6	①小礫含む②良好③赤褐	第Ⅱ群第6類
93	縄文土器 深鉢	試掘トレンチ 胴部片	残存高6.3	①小礫多②良好③褐	第Ⅱ群第6類
94	縄文土器 深鉢	11住 胴部片	残存高5.5	①小礫含む②堅い③褐	第Ⅱ群第6類
95	縄文土器 深鉢	T-3 胴部片	残存高2.1	①密②良好③橙	第Ⅱ群第6類
96	縄文土器 深鉢	L-11 胴部片	残存高3.7	①白色粒子含む②良好③褐	第Ⅱ群第6類
97	縄文土器 深鉢	R-10 胴部片	残存高3.3	①軟質白色粒子多②やや良③明赤褐	第Ⅱ群第6類
98	縄文土器 深鉢	P-10 胴部片	残存高4.8	①小礫含む②良好③にぶい赤褐	第Ⅱ群第6類
99	縄文土器 深鉢	K-12 胴部片	残存高5.9	①片岩含む②堅い③赤褐	第Ⅱ群第6類
100	縄文土器 深鉢	4住 胴部片	残存高4.9	①白色粒子多②良好③橙	第Ⅱ群第6類
101	縄文土器 深鉢	L-12 胴部片	残存高2.4	①片岩含む②堅い③褐	第Ⅱ群第6類
102	縄文土器 深鉢	L-12 胴部片	残存高3.5	①小礫含む②良好③にぶい赤褐	第Ⅱ群第6類
103	縄文土器 深鉢	L-11 胴部片	残存高2.7	①小礫含む②良好③赤褐	第Ⅱ群第6類
104	縄文土器 深鉢	L-12 口縁部片	残存高4.7	①片岩多②良好③褐	第Ⅱ群第6類
105	縄文土器 深鉢	P-4 胴部片	残存高2.3	①小礫含む②良好③黒褐	第Ⅱ群第7類
106	縄文土器 深鉢	R-5 胴部片	残存高3.9	①小礫多②良好③褐	第Ⅱ群第7類
107	縄文土器 深鉢	K-5 尖底部片	残存高5.3	①小礫含む②堅い③にぶい褐	第Ⅱ群第8類
108	縄文土器 深鉢	Q-5 尖底部片	残存高1.8	①小礫含む②やや軟③にぶい褐	第Ⅱ群第8類
109	縄文土器 深鉢	N-13 尖底部片	残存高2.8	①細砂含む②やや良③明赤褐	第Ⅱ群第8類
110	縄文土器 深鉢	L-13 胴～底部片	残存高4.1	①小礫含む②堅い③明赤褐	第Ⅱ群第8類
111	縄文土器 深鉢	O-10 口縁部片	残存高5.0	①白色粒子微②やや良③暗褐	無節Rと単節LRの羽状縄文。第Ⅲ群第2類

112	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁部片	残存高3.8	①小礫含む②良好③ にぶい褐	単節LRとLRの羽状縄文。第Ⅲ群第2類
113	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁部片	残存高3.4	①小礫含む②良好③ にぶい褐	縦位単節縄文LR。第Ⅲ群第1類
114	縄文土器 深鉢	7住 口縁部片	残存高4.7	①軟質白色粒子含む ②良好③にぶい褐	横位無節縄文L。第Ⅲ群第1類
115	縄文土器 深鉢	5住 口縁部片	残存高5.4	①軟質白色粒子含む ②良好③にぶい褐	縦位無節縄文R。第Ⅲ群第1類
116	縄文土器 深鉢	5住 口縁部片	残存高6.7	①白色粒子含む②良 好③にぶい褐	横位無節縄文L。第Ⅲ群第1類
117	縄文土器 深鉢	1土 口縁部片	残存高5.5	①白色岩片含む②良 好③褐	横位無節縄文L。第Ⅲ群第1類
118	縄文土器 深鉢	R-5 口縁部片	残存高4.6	①白色粒子含む②良 好③褐	横位無節縄文L。第Ⅲ群第1類
119	縄文土器 深鉢	P-10 胴部片	残存高3.8	①白色粒子微②良好 ③橙	横位無節縄文L。第Ⅲ群第1類
120	縄文土器 深鉢	4土 胴部片	残存高4.5	①小礫含む②堅い③ 褐	横位無節縄文R。第Ⅲ群第1類
121	縄文土器 深鉢	48土、2堅 胴部片	残存高6.1	①白色粒子含む②良 好③褐	横位無節縄文L。第Ⅲ群第1類
122	縄文土器 深鉢	2堅、R-5 胴部片	残存高5.8	①白色粒子含む②良 好③明赤褐	横位無節縄文L。第Ⅲ群第1類
123	縄文土器 深鉢	4住 口縁部片	残存高8.3	①白色粒子含む②良 好③褐	横位無節縄文L。第Ⅲ群第1類
124	縄文土器 深鉢	O-3 口縁部片	残存高4.3	①細砂含む②良好③ 褐	横位単節縄文RL。第Ⅲ群第1類
125	縄文土器 深鉢	P-3 口縁部片	残存高3.7	①細砂多②良好③赤 褐	縦位単節縄文RL。第Ⅲ群第1類
126	縄文土器 深鉢	T-3 口縁部片	残存高5.6	①細砂微②良好③赤 褐	単節縄文LR2本とRL2本の束を横位施文。第Ⅲ群第3類
127	縄文土器 深鉢	4住 口縁部片	残存高3.7	①細砂微②良好③褐	単節縄文LR2本とRL2本の束を横位施文。第Ⅲ群第3類
128	縄文土器 深鉢	O-5 胴部片	残存高6.2	①小礫微②良好③橙	単節縄文LR2本とRL2本の束を横位施文。第Ⅲ群第3類
129	縄文土器 深鉢	3住 胴部片	残存高2.2	①小礫含む②良好③ 赤褐	単節縄文LR2本とRL2本の束を横位施文。第Ⅲ群第3類
130	縄文土器 深鉢	4住 胴部片	残存高5.1	①小礫微②良好③に ぶい赤褐	単節縄文LR2本とRL2本の束を横位施文。第Ⅲ群第3類
131	縄文土器 深鉢	O-5 胴部片	残存高3.3	①小礫微②良好③橙	単節縄文LR2本とRL2本の束を横位施文。第Ⅲ群第3類
132	縄文土器 深鉢	P-5 胴部片	残存高4.7	①小礫微②良好③橙	単節縄文LR2本とRL2本の束を横位施文。第Ⅲ群第3類
133	縄文土器 深鉢	Q-4 口縁部片	残存高4.3	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐	0段多条燃りの単節LRとRLの横位羽状縄文。第Ⅲ群第2類
134	縄文土器 深鉢	41土 胴部片	残存高5.1	①小礫含む②良好③ にぶい赤褐	0段多条燃りの単節LRとRLの横位羽状縄文。第Ⅲ群第2類
135	縄文土器 深鉢	5住、O-5 胴部片	残存高5.6	①白色岩片含む②良 好③褐	0段多条燃りの単節LRとRLの横位羽状縄文。第Ⅲ群第2類
136	縄文土器 深鉢	4住 胴部片	残存高3.8	①小礫含む②良好③ 褐	0段多条燃りの単節LRとRLの横位羽状縄文。第Ⅲ群第2類
137	縄文土器 深鉢	6住、Q-4 胴部片	残存高9.5	①小礫含む②良好③ にぶい赤褐	0段多条燃りの単節LRとRLの横位羽状縄文。第Ⅲ群第2類
138	縄文土器 深鉢	K-11 胴部片	残存高4.9	①小礫含む②良好③ 黒褐	0段多条燃りの単節LRとRLの横位羽状縄文。第Ⅲ群第2類
139	縄文土器 深鉢	北側谷表土 胴部片	残存高7.6	①白色粒子微②良好 ③黒褐	0段多条燃りの単節RL乱れて施文。第Ⅲ群第1類
140	縄文土器 深鉢	表土 胴部片	残存高4.6	①白色粒子含む②良 好③暗褐	0段多条燃りの単節LRと1段Lの付加。第Ⅲ群第3類
141	縄文土器 深鉢	3住 胴部片	残存高6.0	①小礫微②良好③橙	2段の縄LRとRLの合燃(直前段)。第Ⅲ群第3類
142	縄文土器 深鉢	O-5 胴部片	残存高7.1	①小礫微②良好③暗 赤褐	0段多条燃りの単節LRとRLの横位羽状縄文。第Ⅲ群第2類

143	縄文土器 深鉢	8土 胴部片	残存高5.6	①小礫微②良好③暗赤褐	0段多条撚りの単節LRとRLの横位羽状縄文。第Ⅲ群第2類
144	縄文土器 深鉢	N-13 胴部片	残存高4.0	①細砂微②良好③にぶい赤褐	単節LRの環付末端施文。第Ⅲ群第3類
145	縄文土器 深鉢	4土 胴部片	残存高5.3	①小礫含む②良好③赤褐	単節RLの横位縄文。第Ⅲ群第1類
146	縄文土器 深鉢	70土 胴部片	残存高5.2	①小礫含む②良好③にぶい褐	単節RLの横位縄文。第Ⅲ群第1類
147	縄文土器 深鉢	85土 胴部片	残存高3.9	①小礫含む②良好③にぶい褐	単節LRの横位縄文。第Ⅲ群第1類
148	縄文土器 深鉢	85土 胴部片	残存高3.1	①細砂微②良好③にぶい褐	単節LRの横位縄文。第Ⅲ群第1類
149	縄文土器 深鉢	70土、P-13 胴部片	残存高6.8	①白色岩片微②良好③褐	単節RLの横位縄文。第Ⅲ群第1類
150	縄文土器 深鉢	70土 胴部片	残存高3.4	①細砂微②良好③褐	単節RLの横位縄文。第Ⅲ群第1類
151	縄文土器 深鉢	P-3 胴部片	残存高3.5	①小礫含む②良好③暗赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第Ⅳ群第1類c種
152	縄文土器 深鉢	R-4 胴部片	残存高5.0	①白色粒子含む②良好③暗褐	半截竹管による爪形文施す。第Ⅳ群第1類a種
153	縄文土器 深鉢	O-4 胴部片	残存高3.6	①白色粒子含む②良好③暗赤褐	半截竹管による爪形文施す。第Ⅳ群第1類a種
154	縄文土器 深鉢	L-11 口縁部片	残存高2.4	①白色粒子含む②良好③にぶい褐	半截竹管による爪形文施す。第Ⅳ群第1類a種
155	縄文土器 深鉢	L・M-11 口縁部片	残存高3.4	①白色粒子含む②良好③にぶい褐	半截竹管による爪形文施す。第Ⅳ群第1類a種
156	縄文土器 深鉢	M-11 口縁部片	残存高5.4	①白色粒子含む②良好③にぶい褐	半截竹管による爪形文施す。第Ⅳ群第1類a種
157	縄文土器 深鉢	11住 口縁部片	残存高3.9	①白色粒子含む②良好③にぶい褐	半截竹管による爪形文施す。第Ⅳ群第1類a種
158	縄文土器 深鉢	L-11 口縁部片	残存高4.6	①白色粒子含む②良好③黒褐	半截竹管による爪形文施す。第Ⅳ群第1類a種
159	縄文土器 深鉢	M-11 口縁部片	残存高3.5	①白色粒子含む②良好③暗褐	半截竹管による爪形文施す。第Ⅳ群第1類a種
160	縄文土器 深鉢	O・Q-11 口縁部片	残存高4.9	①小礫含む②良好③赤褐	地文横位縄文RL施文後、浮線の上に刻みを施す。口唇部細い粘土紐貼付。第Ⅳ群第1類b種
161	縄文土器 深鉢	N-5 口縁部片	残存高3.2	①小礫含む②良好③明赤褐	地文横位縄文RL施文後、浮線の上に刻みを施す。口唇部細い粘土紐貼付。第Ⅳ群第1類b種
162	縄文土器 深鉢	Q-4 口縁部片	残存高2.8	①小礫含む②良好③明赤褐	地文横位縄文RL施文後、浮線の上に刻みを施す。口唇部細い粘土紐貼付。第Ⅳ群第1類b種
163	縄文土器 深鉢	2住 肩部片	残存高3.3	①白色岩片含む②良好③にぶい橙	地文横位縄文RL施文後、浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種
164	縄文土器 深鉢	O-4、N-14 胴部片	残存高4.8	①小礫含む②良好③赤褐	地文横位縄文RL施文後、浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種
165	縄文土器 深鉢	Q-10 胴部片	残存高4.9	①小礫含む②良好③橙	地文横位縄文RL施文後、浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種
166	縄文土器 深鉢	P-3 肩部片	残存高3.4	①小礫含む②良好③橙	地文横位縄文RL施文後、浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種
167	縄文土器 深鉢	P-10 胴部片	残存高3.1	①小礫含む②良好③橙	地文横位縄文RL施文後、浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種
168	縄文土器 深鉢	O-12 胴部片	残存高2.8	①小礫含む②良好③にぶい橙	地文横位縄文RL施文後、浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種
169	縄文土器 深鉢	N-5 口縁部片	残存高2.7	①小礫含む②良好③にぶい褐	地文横位縄文RL施文後、浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種
170	縄文土器 深鉢	Bトレンチ 胴部片	残存高2.4	①小礫含む②良好③橙	浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種
171	縄文土器 深鉢	N-5 胴部片	残存高2.1	①小礫含む②良好③赤褐	地文横位縄文RL施文後、浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種
172	縄文土器 深鉢	2住 胴部片	残存高4.7	①細砂含む②良好③暗赤褐	地文横位縄文RL施文後、浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種
173	縄文土器 深鉢	M-12 胴部片	残存高4.5	①細砂含む②良好③暗赤褐	地文横位縄文RL施文後、浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種

174	縄文土器 深鉢	M-14 胴部片	残存高2.6	①白色岩片含む②良好③暗赤褐	浮線の上に刻みを施す。第IV群第1類b種
175	縄文土器 深鉢	74土 胴部片	残存高4.9	①細砂含む②良好③にぶい黄橙	地文横位縄文RL施文後、浮線の上に刻みを施す。第IV群第1類b種
176	縄文土器 深鉢	7土 胴部片	残存高3.4	①白色岩片含む②良好③褐	地文横位縄文RL施文後、浮線の上に刻みを施す。第IV群第1類b種
177	縄文土器 深鉢	7土 胴部片	残存高4.0	①白色岩片含む②良好③にぶい褐	浮線の上に刻みを施す。第IV群第1類b種
178	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高4.6	①片岩含む②堅い③暗赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第IV群第1類c種
179	縄文土器 深鉢	M-11 口縁部片	残存高5.2	①片岩含む②堅い③暗赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第IV群第1類c種
180	縄文土器 深鉢	2倒木 口縁部片	残存高3.5	①小礫含む②良好③赤褐	半截竹管による平行沈線施文後、粘土を棒状貼付し平行沈線施す。第IV群第2類a種
181	縄文土器 深鉢	N-11 口縁部片	残存高2.9	①小礫含む②良好③橙	半截竹管による平行沈線施文後、粘土を棒状貼付し平行沈線施す。第IV群第2類a種
182	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高1.6	①白色粒子含む②良好③暗赤褐	半截竹管による平行沈線施文後、粘土を棒状貼付し平行沈線施す。第IV群第2類a種
183	縄文土器 深鉢	P-13 肩部片	残存高3.3	①小礫含む②堅い③暗赤褐	半截竹管による平行沈線施文後、粘土を棒状貼付。第IV群第2類a種
184	縄文土器 深鉢	53土 胴部片	残存高3.2	①片岩含む②堅い③暗赤褐	半截竹管による平行沈線施文後、粘土を棒状貼付。第IV群第2類a種
185	縄文土器 深鉢	2住 胴部片	残存高3.6	①小礫含む②堅い③暗赤褐	半截竹管による平行沈線施文後、粘土を棒状貼付。第IV群第2類a種
186	縄文土器 深鉢	2住 胴部片	残存高3.7	①片岩含む②堅い③暗赤褐	半截竹管による平行沈線施文後、粘土を棒状貼付。第IV群第2類a種
187	縄文土器 深鉢	N-5 胴部片	残存高4.1	①細砂含む②良好③褐	半截竹管による平行沈線施文後、粘土を棒状貼付。第IV群第2類a種
188	縄文土器 深鉢	O-10 胴部片	残存高3.4	①小礫含む②良好③にぶい褐	半截竹管による平行沈線施す。円形粘土貼付。第IV群第2類a種
189	縄文土器 深鉢	1住 胴～底部片	残存高3.6	①細砂含む②良好③にぶい赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第IV群第2類a種
190	縄文土器 深鉢	M-11 胴～底部片	残存高3.5	①白色粒子含む②良好③暗赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第IV群第2類a種
191	縄文土器 深鉢	56土 胴部片	残存高3.6	①細砂微②良好③にぶい黄褐	半截竹管による平行沈線、爪形文施す。第IV群第2類a種
192	縄文土器 深鉢	O-5 胴部片	残存高4.8	①白色岩片含む②良好③黒褐	半截竹管による平行沈線施す。第IV群第2類a種
193	縄文土器 深鉢	2住 胴～底部片	残存高4.3	①小礫含む②良好③橙	半截竹管による平行沈線施す。第IV群第2類a種
194	縄文土器 深鉢	2住 口縁部片	残存高5.7	①小礫、白色粒子含む②やや良③褐	地文横位縄文RL施文後、粘土を棒状、円形貼付。第IV群第2類b種
195	縄文土器 深鉢	4住 口縁部片	残存高5.4	①小礫、白色粒子含む②やや良③褐	地文横位縄文RL施文後、粘土を棒状、円形貼付。第IV群第2類b種
196	縄文土器 深鉢	3住 口縁部片	残存高4.7	①軟質白色粒子多、小礫含む②やや良③暗褐	地文斜位縄文RL施文後、円形粘土を貼付。第IV群第2類b種
197	縄文土器 深鉢	2住 口縁部片	残存高3.7	①細砂含む②良好③にぶい褐	地文横位縄文RL施文後、円形粘土貼付。第IV群第2類b種
198	縄文土器 深鉢	P-10 胴部片	残存高3.9	①白色岩片含む②良好③橙	地文0段多条燃りの単節縄文横位施文後、棒状粘土貼付。第IV群第2類b種
199	縄文土器 深鉢	3壺 胴部片	残存高2.5	①小礫含む②良好③褐	地文0段多条燃りの単節縄文横位施文後、棒状粘土貼付。第IV群第2類b種
200	縄文土器 深鉢	O-4 胴部片	残存高2.5	①細砂含む②良好③褐	地文横位縄文RL施文後、円形粘土貼付。第IV群第2類b種
201	縄文土器 深鉢	N-13 胴～底部片	残存高5.2	①細砂含む②やや良③にぶい黄褐	半截竹管による平行沈線で文様表出。第V群第2類
202	縄文土器 深鉢	M-11 胴部片	残存高5.0	①細砂含む②やや良③にぶい黄褐	半截竹管による平行沈線で文様表出。第V群第2類
203	縄文土器 深鉢	8土 口縁部片	残存高3.8	①片岩含む②堅い③赤褐	地文横位縄文LR施文後、浮線の上に刻み施す。第V群第1類a種

204	縄文土器 深鉢	1土 口縁部片	残存高4.1	①白色粒子やや多② やや良好③暗褐	浮線の上に刻み施す。第V群第1類a種
205	縄文土器 深鉢	P-3 口縁部片	残存高3.3	①白色岩片多②良好 ③暗褐	浮線の上に刻み施す。第V群第1類a種
206	縄文土器 深鉢	P-3 口縁部片	残存高3.1	①細砂微②良好③赤 褐	浮線の上に刻み施す。第V群第1類a種
207	縄文土器 深鉢	O-11 口縁部片	残存高2.4	①細砂含む②やや軟 ③暗褐	浮線の上に刻み施す。第V群第1類a種
208	縄文土器 深鉢	O-10 口縁部片	残存高2.4	①細砂含む②やや軟 ③暗褐	浮線の上に刻み施す。第V群第1類a種
209	縄文土器 深鉢	9住 口縁部片	残存高2.1	①細砂含む②やや軟 ③暗褐	浮線の上に刻み施す。第V群第1類a種
210	縄文土器 深鉢	N-11 口縁部片	残存高2.0	①白色岩片含む②や や良③にぶい褐	浮線の上に刻み施す。第V群第1類a種
211	縄文土器 深鉢	O-11 口縁部片	残存高2.3	①白色岩片含む②や や良③にぶい褐	浮線の上に刻み施す。第V群第1類a種
212	縄文土器 深鉢	Q-12 口縁部片	残存高4.1	①小礫含む②やや良 ③にぶい褐	地文斜位縄文LR施文後、細い粘土紐貼付。第V群 第2類
213	縄文土器 深鉢	2住 口縁部片	残存高2.7	①小礫含む②良好③ 橙	浮線の上に刻み施す。第V群第1類a種
214	縄文土器 深鉢	N-5 肩部片	残存高4.0	①細砂含む②やや軟 ③黒褐	浮線の上に刻み施す。第V群第1類a種
215	縄文土器 深鉢	O-12 胴部片	残存高3.3	①細砂含む②良好③ 暗褐	地文縄文RL施文後、浮線の上に刻み施す。第V群第 1類a種
216	縄文土器 深鉢	P-11 胴部片	残存高3.6	①細砂含む②やや軟 ③にぶい褐	地文縄文LR施文後、浮線の上に刻み施す。第V群第 1類a種
217	縄文土器 深鉢	1住、3住 胴部片	残存高3.6	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐	地文横位縄文LR施文後、浮線の上に刻み施す。第V 群第1類a種
218	縄文土器 深鉢	北側谷表土 胴部片	残存高3.1	①小礫含む②良好③ 明赤褐	連続刺突、三角形の陰刻を施す。第V群第2類
219	縄文土器 深鉢	P-12 胴部片	残存高3.3	①白色粒子含む②良 好③赤褐	半截竹管による平行沈線、三角形の陰刻を施す。第 V群第1類b種
220	縄文土器 深鉢	O-11 胴部片	残存高2.1	①細砂微②良好③極 暗赤褐	幅2mm弱の半截竹管による平行沈線、刻み文施す。 第V群第2類
221	縄文土器 深鉢	N-10・11 肩部片	残存高3.4	①小礫含む②良好③ 赤褐	幅2mm弱の半截竹管による平行沈線、刻み文施す。 第V群第2類
222	縄文土器 深鉢	N-11 胴部片	残存高3.5	①細砂含む②良好③ 赤褐	幅2mm弱の半截竹管による平行沈線、刻み文、胴部 縦位細縄文LR施文。第V群第2類
223	縄文土器 深鉢	N-11 口縁部片	残存高3.5	①細砂含む②良好③ 赤褐	ハの字状に細い粘土紐貼付し、半截竹管による平行 沈線、浮線の上に刻み施す。第IV群第3類a種
224	縄文土器 深鉢	N-12 肩部片	残存高3.1	①細砂微②良好③に ぶい赤褐	地文横位縄文RL施文後、半截竹管による平行沈線 施す。第IV群第3類a種
225	縄文土器 深鉢	L-11 肩部片	残存高4.2	①細砂微②良好③赤 褐	地文横位縄文RL施文後、半截竹管による平行沈線 施す。第IV群第3類a種
226	縄文土器 深鉢	P-12 肩部片	残存高3.9	①白色岩片含む②良 好③黒褐	鋸歯状に細い粘土紐貼付し、胴部単節LRとRLの 縦位羽状縄文施す。第IV群第3類a種
227	縄文土器 深鉢	Q-10 肩部片	残存高3.8	①白色岩片含む②良 好③黒褐	鋸歯状に細い粘土紐貼付し、胴部単節LRとRLの 縦位羽状縄文施す。第IV群第3類a種
228	縄文土器 深鉢	N-11 胴部片	残存高2.8	①細砂微②堅い③褐	鋸歯状に細い粘土紐貼付、浮線の上に刻み施す。第IV 群第3類a種
229	縄文土器 深鉢	O・P-11 胴部片	残存高4.7	①細砂微②良好③明 赤褐	地文横位縄文RL施文後、鋸歯状に細い粘土紐貼付、 浮線の上に刻み施す。第IV群第3類a種
230	縄文土器 深鉢	K-11 胴部片	残存高2.9	①細砂含む②良好③ にぶい赤褐	鋸歯状に細い粘土紐貼付、浮線の上に刻み施す。第IV 群第3類a種
231	縄文土器 深鉢	48土、P・Q -3 口縁～胴部片	口(13.3) 残存高7.3	①小礫含む②堅い③ 褐	浮線の上に刻み施し、同心円文表出。第V群第2類
232	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁～胴部片	残存高13.9	①細砂含む②良好③ 極暗赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。 第VI群第1類a種
233	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁～胴部2/3	口(25.6) 残存高33.5	①金雲母含む②良好 ③極暗赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。 第VI群第1類a種

234	縄文土器 深鉢	L・M-11 口縁~胴部片	口(11.0) 残存高12.0	①白色岩片含む②良好③暗赤褐	地文横位縄文RL施文後、内皮使用による刻み文施す。第V群第2類
235	縄文土器 深鉢	69土 底部片	底(3.6) 残存高1.4	①小礫含む②良好③褐	単沈線施す。第VI群第1類b1種
236	縄文土器 深鉢	N-11 胴部片	残存高7.5	①小礫微②良好③暗赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
237	縄文土器 深鉢	N-11 口縁~肩部片	口(34.0) 残存高9.4	①細砂含む②良好③暗赤褐	単沈線施す。第VI群第1類a種
238	縄文土器 深鉢	M-13 胴~底部片	底(11.4) 残存高6.8	①小礫含む②やや軟③橙	単沈線施す。第VI群第1類b1種
239	縄文土器 深鉢	69土、O-12 口縁~胴部片	口(39.4) 残存高37.8	①金雲母含む②やや良③暗褐	口縁部粘土紐貼付により渦巻文表出。胴部地文縦位縄文RL施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
240	縄文土器 深鉢	P-12 口縁~胴部1/5	口(18.5) 残存高11.4	①小礫含む②良好③暗赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b2種
241	縄文土器 深鉢	L-13 胴~底部片	底(4.7) 残存高9.7	①白色岩片微②良好③にぶい黄褐	筥状工具で縦位沈線施文後、縄文RL施文。第VI群第1類b2種
242	縄文土器 深鉢	L-14、M-13 ~15、N-15 口縁~胴部片	口(33.0) 残存高22.8	①金雲母含む②良好③赤褐	地文縦位縄文RL施文後、幅9mmの半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
243	縄文土器 深鉢	M-11 口縁~底部1/3	底12.0 高28.0	①小礫含む②良好③暗赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文RL施文後、半截竹管による平行沈線、刺突を施す。第VI群第1類b2種
244	縄文土器 深鉢	M-12・13 口縁~肩部片	残存高7.3	①金雲母含む②良好③赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、単沈線、隆帯で渦巻文表出。第VI群第1類c2種
245	縄文土器 深鉢	P-10 口縁~肩部片	口(27.0) 残存高10.8	①金雲母含む②良好③黒褐	単沈線施す。口縁部に渦巻文貼付が剥げる。第VI群第1類c1種
246	縄文土器 深鉢	M-12 口縁~胴部片	口(19.5) 残存高16.1	①小礫含む②良好③にぶい赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文RL施文後、角押文で三角形区画表出。第VI群第1類d2種
247	縄文土器 深鉢	L-12、M-13 口縁~胴部片	口(20.4) 残存高11.0	①小礫含む②堅い③にぶい赤褐	地文縦位縄文LR施文後、角押文で三角形区画表出。第VI群第1類d2種
248	縄文土器 深鉢	O-12 胴~底部片	残存高5.3	①小礫含む②良好③明赤褐	角押文で半円形区画表出。第VI群第1類d1種
249	縄文土器 深鉢	O-12 口縁~胴部片	口(13.6) 残存高15.3	①小礫含む②良好③暗赤褐	口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文。口縁部下に低い隆帯、把手剥げるか。第VI群第1類e2種
250	縄文土器 深鉢	M-13 ほぼ完形	口17.2 底(10.2) 残存高17.7	①金雲母含む②良好③暗赤褐	無文。第VI群第1類e1種
251	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁~底部1/2	口12.2底8.5 残存高15.8	①細砂含む②良好③にぶい赤褐	地文斜位縄文RL施文。第VI群第1類e2種
252	縄文土器 浅鉢	M・N-13 口縁~底部片	口(31.4) 底(10.4) 高(11.1)	①金雲母、白色岩片含む②良好③黒褐	口唇部筥状工具で刻み、内面粘土紐を渦巻状に貼付し、角押文施す。第VI群第1類f2種
253	縄文土器 浅鉢	N-12・13 口縁~胴部片	口(43.4) 残存高15.1	①片岩含む②堅い③にぶい褐	単沈線施文後、刺突、角押文施す。第VI群第1類f2種
254	縄文土器 浅鉢	P-12 胴~底部片	底(9.0) 残存高4.3	①小礫含む②良好③暗赤褐	無文。第VI群第1類f種
255	縄文土器 深鉢	M-13 口縁~胴部片	口(25.2) 残存高18.5	①金雲母多②良好③暗赤褐	1列の角押文施す。隆帯断面台形。第VI群第2類a種
256	縄文土器 深鉢	M-13・14、 N-13 口縁~胴部片	口(26.0) 残存高21.8	①金雲母、白色岩片多②良好③黒褐	1列の角押文施す。隆帯断面三角形。第VI群第2類b種
257	縄文土器 深鉢	69土、O-12 口縁~肩部片	口(27.0) 残存高10.0	①金雲母、白色岩片多②良好③赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
258	縄文土器 深鉢	P-12 口縁~胴部1/2	口(34.8) 残存高38.5	①白色岩片多②堅い③暗赤褐	隆帯断面三角形。第VI群第2類d1種
259	縄文土器 深鉢	L-12、M-13、 N-12・13、 Q-10 2/3	口40.2 底15.6 高61.8	①白色岩片多②良好③にぶい赤褐	2~3列の角押文施す。口唇部筥状工具で刻む。第VI群第2類c種
260	縄文土器 深鉢	M-13、N-12・13・14、 O-14 1/2	口46.0 残存高59.8	①金雲母、白色岩片含む②良好③にぶい黄褐	2列の角押文施す。第VI群第2類c種

261	縄文土器 深鉢	L・M-13・ 14、N-7・13 ・14、O-16 口縁～肩部片	口(44.8) 残存高23.4	①金雲母多②良好③ 暗赤褐	2列の角押文施す。口縁部に径3mmと4mmの竹管刺突 文を充填。第VI群第2類c種
262	縄文土器 深鉢	M-14 口縁～胴部片	口(19.7) 残存高15.5	①小礫微②良好③橙	1列の角押文施す。口縁部に半截竹管による刺突文充填。 第VI群第2類b種
263	縄文土器 深鉢	P-12 口縁～胴部1/2	口24.2 残存高19.7	①白色岩片、白色粒 子多②良好③暗赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
264	縄文土器 深鉢	M-12、N-12 ・13 胴部片	残存高22.1	①白色岩片多②やや 良好③褐	胴部に2段貝殻腹縁を横列刺突施文。第VI群第2類
265	縄文土器 深鉢	O-11 胴～底部片	底(13.0) 残存高10.7	①白色岩片、金雲母 多②堅い③暗赤褐	低い隆帯で懸垂文施す。第VI群第2類
266	縄文土器 深鉢	L-13 口縁～胴部1/3	口(35.0) 残存高19.9	①白色岩片含む②良 好③暗褐	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
267	縄文土器 深鉢	L-13、M-13 ・14、N-13、 北側谷表土 2/3	口(38.4) 底12.8 高(44.5)	①白色岩片、金雲母 含む②良好③にぶい 褐	2列のペン先状刺突文施す。第VI群第2類c種
268	縄文土器 深鉢	N-13 2/3	口17.5 底(10.6) 残存高23.0	①白色岩片含む②良 好③にぶい赤褐	無文。肩部に斜め方向のナデ顕著。第VI群第2類d2 種
269	縄文土器 深鉢	M-13、N- 12、Q-10 口縁～胴下部 1/2	口(39.0) 残存高27.6	①細砂含む②やや軟 ③にぶい褐	隆帯断面台形。第VI群第2類d1種
270	縄文土器 浅鉢	L・M-14、 N-12・13、 O-12 口縁～胴部片	口(35.4) 残存高7.2	①白色粒子多②良好 ③暗褐	口唇部棒状工具押圧、口縁部角押文施す。第VI群第2 類e種
271	縄文土器 浅鉢	P-11 口縁～底部片	口20.0底 (8.8)高8.0	①金雲母、小礫多② 良好③黒褐	無文。第VI群第2類e種
272	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁～胴部片	口(24.8) 残存高19.6	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	地文縦位縄文RL施文後、半截竹管による平行沈線で 半円形表出。第VI群第3類d種
273	縄文土器 深鉢	Q-10・11 口縁～胴部片	口(17.4) 残存高12.7	①軟質白色粒子多② 良好③褐	単沈線施文後、刺突を施す。隆帯断面三角形。第VI群 第3類f種
274	縄文土器 深鉢	L・M-13 口縁～肩部片	口(34.4) 残存高11.3	①軟質白色粒子多② 良好③にぶい橙	口縁部半截竹管による蓮花文表出。胴部地文横位縄文LR 施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第3類b種
275	縄文土器 深鉢	O-12 胴部片	口(13.2) 残存高6.1	①細砂微②良好③赤 褐	隆帯で楕円形区画表出後、角押文を横位、鋸歯状に施す。 第VI群第4類a1種
276	縄文土器 深鉢	O-12 口縁～胴部片	残存高9.1	①細砂微②良好③に ぶい褐	単沈線で横位文様帯を区画後、刺突文、波状文を施文。 第VI群第4類a3種
277	縄文土器 深鉢	L・M-13 口縁～胴部片	口(17.6) 残存高9.2	①細砂微②良好③に ぶい橙	隆帯で三角形区画を表出後、ペン先状刺突文を充填。 第VI群第4類a1種
278	縄文土器 深鉢	L-13 胴部片	残存高5.9	①小礫含む②良好③ にぶい黄褐	隆帯で三角形区画を表出後、ペン先状刺突文を充填。 第VI群第4類a1種
279	縄文土器 深鉢	O-12 胴部片	残存高8.5	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	半截竹管による平行沈線で矩形区画表出後、刺突文充填。 第VI群第4類a3種
280	縄文土器 深鉢	P-11、Q- 3 口縁～胴部片	口23.0 高(12.1)	①片岩含む②良好③ 暗赤褐	半截竹管による平行沈線で矩形区画表出後、押し引き に近い刺突文、角押文充填。第VI群第4類a1種
281	縄文土器 深鉢	3住、P-3・ 4 肩～底部1/2	底7.8 残存高22.2	①白色岩片含む②良 好③暗褐	隆帯、半截竹管による平行沈線で矩形、楕円形区画表 出後、平行沈線充填。第VI群第4類a3種
282	縄文土器 深鉢	N-12 口縁～胴部1/3	口15.3 残存高14.6	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	半截竹管による平行沈線で矩形区画表出後、角押文、 刺突文充填。第VI群第4類a1種
283	縄文土器 深鉢	P-3・4 口縁～胴部片	口(16.4) 残存高13.7	①小礫含む②良好③ 橙	押圧隆帯、キャタピラ文で矩形区画表出後、ペン先状 刺突文充填。第VI群第4類a2種
284	縄文土器 深鉢	N-12・13 口縁～胴部片	口19.2 高(22.0)	①細砂微②良好③暗 褐	太い隆帯、半截竹管による平行沈線で楕円、矩形区画 表出後、刺突文充填。第VI群第4類a3種
285	縄文土器 深鉢	L～N-13 胴部片	残存高12.5	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐	半截竹管による平行沈線で矩形区画表出後、陰刻、刺 突文施す。第VI群第4類a3種

286	縄文土器 深鉢	2埋裏 肩～底部片	底(9.0) 残存高17.2	①白色岩片含む②やや良③赤褐	隆帯、半截竹管による平行沈線で楕円形区画表出後、刺突文充填。第VI群第4類a3種
287	縄文土器 深鉢	O・P-3 口縁～胴部片	口(13.8) 残存高11.3	①白色岩片含む②堅い③極暗赤褐	太い隆帯を貼付して楕円形、矩形区画表出後、把手部斜位、胴部横位縄文RL施文。第VI群第4類a4種
288	縄文土器 深鉢	P-11 ほぼ完形	口(11.0) 残存高15.9	①白色粒子含む②良好③暗赤褐	斜位縄文LR施文。第VI群第5類d種
289	縄文土器 深鉢	N-13 口縁～胴部片	口(28.6) 残存高30.8	①金雲母含む②良好③暗赤褐	欠損する環状突起を隆帯でつないで文様帯を表出し、角押文、沈線文施す。第VI群第5類b種
290	縄文土器 深鉢	P-9 口縁部片	残存高3.5	①金雲母含む②良好③極暗赤褐	単沈線施す。第VI群第1類a種
291	縄文土器 深鉢	P-6 口縁部片	残存高3.4	①小礫含む②良好③橙	隆帯上下に刺突を施文後、単沈線、刺突を施す。第VI群第1類b1種
292	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高8.5	①金雲母含む②良好③暗赤褐	単沈線施す。第VI群第1類a種
293	縄文土器 深鉢	P-3 口縁部片	残存高7.0	①金雲母含む②良好③赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類a種
294	縄文土器 深鉢	P-12 口縁～肩部片	残存高3.6	①白色粒子含む②良好③橙	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類a種
295	縄文土器 深鉢	Q-13 口縁部片	残存高3.1	①細砂含む②良好③暗赤褐	単沈線施す。第VI群第1類b1種
296	縄文土器 深鉢	K-12 口縁部片	残存高2.8	①白色岩片多②やや軟③明赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類a種
297	縄文土器 深鉢	O-10 口縁部片	残存高5.1	①金雲母含む②良好③暗赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類a種
298	縄文土器 深鉢	N-13 口縁～肩部片	残存高7.1	①金雲母含む②良好③暗褐	単沈線施す。第VI群第1類b1種
299	縄文土器 深鉢	M-11 口縁部片	残存高5.5	①細砂多②良好③赤褐	単沈線施す。第VI群第1類b1種
300	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高5.4	①細砂多②良好③極暗赤褐	単沈線施す。第VI群第1類b1種
301	縄文土器 深鉢	北側谷表土 口縁部片	残存高3.3	①細砂多②やや良③暗赤褐	単沈線施す。第VI群第1類b1種
302	縄文土器 深鉢	L-14 口縁部片	残存高5.3	①細砂含む②良好③にぶい褐	口唇部棒状工具押圧、単沈線施す。把手部内外面粘土貼付。第VI群第1類b1種
303	縄文土器 深鉢	O-13 口縁部片	残存高4.9	①細砂微②良好③にぶい橙	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
304	縄文土器 深鉢	Q-9 口縁部片	残存高3.9	①細砂含む②やや良③にぶい赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
305	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁部片	残存高3.3	①細砂含む②やや良③にぶい赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
306	縄文土器 深鉢	R-11 口縁部片	残存高4.1	①細砂含む②良好③暗赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
307	縄文土器 深鉢	N-12 口縁部片	残存高5.2	①細砂含む②良好③暗赤褐	単沈線施す。第VI群第1類b1種
308	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高6.7	①白色岩片多②良好③にぶい褐	単沈線施す。第VI群第1類b1種
309	縄文土器 深鉢	P-12 口縁部片	残存高3.5	①小礫多②良好③暗褐	地文横位縄文RL施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
310	縄文土器 深鉢	Q-9 口縁部片	残存高2.8	①小礫含む②良好③にぶい褐	単沈線施す。第VI群第1類b1種
311	縄文土器 深鉢	96土 口縁部片	残存高4.4	①細砂含む②やや良③暗褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
312	縄文土器 深鉢	O-10 肩部片	残存高4.5	①小礫含む②良好③暗赤褐	隆帯で文様を区画。半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
313	縄文土器 深鉢	O-15、表土 口縁部片	残存高3.9	①金雲母含む②良好③暗褐	筥状工具による単沈線施す。第VI群第1類b1種
314	縄文土器 深鉢	69土、O-12 口縁部片	残存高6.1	①小礫含む②良好③極暗赤褐	隆帯、橋状把手貼付後、単沈線で逆ハの字状文、斜線文施す。第VI群第1類b1種
315	縄文土器 深鉢	L-11・12 口縁～胴部片	残存高9.0	①細砂多②良好③暗赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
316	縄文土器 深鉢	M-11 口縁部片	残存高5.3	①細砂含む②やや軟③にぶい橙	口唇部、隆帯上棒状工具押圧し、単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種

317	縄文土器 深鉢	P-11 口縁部片	残存高5.5	①金雲母含む②良好 ③極暗赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
318	縄文土器 深鉢	O-13 口縁部片	残存高2.3	①小礫含む②良好③ 黒褐	半截竹管による平行沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
319	縄文土器 深鉢	48土 口縁部片	残存高4.3	①小礫含む②良好③ 赤褐	口唇部、隆帯上棒状工具押圧し、単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
320	縄文土器 深鉢	表土 口縁部片	残存高2.7	①細砂含む②良好③ 橙	口唇部棒状工具押圧し、単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
321	縄文土器 深鉢	M-14 口縁部片	残存高3.5	①白色岩片多②良好 ③暗赤褐	半截竹管による平行沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
322	縄文土器 浅鉢	R-13 口縁部片	残存高2.1	①小礫含む②良好③ 赤褐	口唇部棒状工具押圧し、角押文施文後、刺突を施す。第VI群第1類f2種
323	縄文土器 深鉢	R-10 口縁部片	残存高3.1	①小礫含む②良好③ にぶい赤褐	口唇部棒状工具押圧し、単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
324	縄文土器 深鉢	O-10 口縁部片	残存高4.4	①細砂含む②良好③ 暗褐	口唇部棒状工具押圧し、単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
325	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高5.4	①金雲母含む②良好 ③赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
326	縄文土器 深鉢	N-10 口縁部片	残存高2.0	①片岩含む②良好③ 極暗赤褐	口唇部棒状工具押圧し、単沈線施す。第VI群第1類b1種
327	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高2.2	①小礫含む②良好③ 黒褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
328	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁部片	残存高5.2	①片岩、軟質白色岩 片多②良好③にぶい 褐	半截竹管による斜格子文施す。第VI群第1類b1種
329	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高5.4	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐	口唇部棒状工具押圧し、単沈線施す。第VI群第1類b1種
330	縄文土器 深鉢	O-15、表土 口縁部片	残存高4.9	①細砂微②堅い③極 暗赤褐	断面三角形の隆帯を貼付後、単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
331	縄文土器 深鉢	N-11 口縁部片	残存高5.2	①金雲母含む②良好 ③にぶい褐	口唇部棒状工具押圧し、単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
332	縄文土器 深鉢	L-13 口縁部片	残存高5.3	①金雲母含む②良好 ③黒褐	口唇部棒状工具押圧し、単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
333	縄文土器 深鉢	N-15 口縁部片	残存高2.6	①白色粒子含む②良 好③暗赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。内面細い沈線で鋸歯状文表出。第VI群第1類b1種
334	縄文土器 深鉢	L-11 口縁部片	残存高2.0	①細砂含む②良好③ 暗褐	口唇部棒状工具押圧し、刺突を施す。第VI群第1類b1種
335	縄文土器 深鉢	L-13 口縁部片	残存高3.7	①小礫含む②良好③ 極暗赤褐	半截竹管による平行沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
336	縄文土器 深鉢	L-11 口縁部片	残存高3.1	①白色岩片含む②良 好③橙	地文横位縄文LR施文後、単沈線、刺突を施す。第VI群第1類b2種
337	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁部片	残存高3.8	①小礫含む②良好③ 赤褐	半截竹管による平行沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
338	縄文土器 深鉢	Q-4 口縁部片	残存高5.4	①細砂含む②良好③ 黒褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
339	縄文土器 深鉢	P-10 口縁～胴部片	残存高10.9	①片岩含む②良好③ 橙	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
340	縄文土器 浅鉢	69土、N-13 口縁部片	残存高4.1	①小礫含む②良好③ 橙	口唇部棒状工具押圧。第VI群第1類e1種
341	縄文土器 深鉢	M-12 肩～胴部片	残存高8.4	①金雲母含む②良好 ③にぶい褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
342	縄文土器 深鉢	O-13 口縁部片	残存高4.9	①小礫含む②良好③ にぶい褐	単沈線施す。第VI群第1類b1種
343	縄文土器 深鉢	Eトレンチ 口縁部片	残存高6.0	①片岩含む②堅い③ 暗赤褐	半截竹管による平行沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
344	縄文土器 深鉢	Q-4 肩部片	残存高6.5	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐	横位単沈線施文後、斜位沈線、斜格子文施す。第VI群第1類b1種
345	縄文土器 深鉢	L-12、M-11 ・13 口縁～肩部片	残存高8.4	①細砂多②良好③に ぶい赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
346	縄文土器 深鉢	表土 肩部片	残存高6.6	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	斜位単沈線施文後、横位、縦位に単沈線施す。第VI群第1類a種

347	縄文土器 深鉢	M-13 肩部片	残存高4.9	①細砂含む②やや良 ③黒褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
348	縄文土器 深鉢	P-12 胴部片	残存高3.6	①細砂多②良好③に ぶい黄褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
349	縄文土器 深鉢	O-3 胴部片	残存高5.3	①金雲母含む②良好 ③赤褐	斜格子文施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
350	縄文土器 深鉢	Q-10 肩部片	残存高3.6	①金雲母含む②良好 ③暗褐	隆帯上棒状工具押し、単沈線施す。第VI群第1類b1種
351	縄文土器 深鉢	P-11 胴部片	残存高4.9	①金雲母含む②良好 ③暗褐	筥状工具で単沈線、刺突を施す。第VI群第1類b1種
352	縄文土器 深鉢	73土 肩部片	残存高5.5	①細砂含む②良好③ 暗褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
353	縄文土器 深鉢	M-15 肩部片	残存高3.2	①細砂微②良好③に ぶい橙	筥状工具で単沈線、刺突を施す。第VI群第1類b1種
354	縄文土器 深鉢	Q-12 肩部片	残存高3.7	①小礫含む②良好③ 橙	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
355	縄文土器 深鉢	O-10 口縁部片	残存高6.6	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
356	縄文土器 深鉢	L・M-13 肩～胴部片	残存高9.5	①細砂含む②良好③ 明赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
357	縄文土器 深鉢	N-14 肩部片	残存高2.9	①白色岩片含む②良 好③暗褐	半截竹管による平行沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
358	縄文土器 深鉢	Q-10 胴部片	残存高5.6	①白色岩片含む②良 好③赤褐	半截竹管による平行沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
359	縄文土器 深鉢	M-13 肩部片	残存高8.7	①細砂多②良好③明 赤褐	筥状工具で単沈線、刺突を施す。第VI群第1類b1種
360	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高5.6	①小礫含む②やや良 ③にぶい褐	半截竹管による平行沈線、幅1mm弱の刺突を施す。陰刻により鋸歯状文表出。第VI群第1類b1種
361	縄文土器 深鉢	M-13 肩部片	残存高6.8	①細砂多②良好③赤 褐	単沈線により波状文施す。第VI群第1類b1種
362	縄文土器 深鉢	O-11 口縁部片	残存高5.7	①白色岩片含む②良 好③橙	斜位単沈線施文後、横位単沈線施す。第VI群第1類b1種
363	縄文土器 深鉢	表土 胴部片	残存高5.8	①細砂含む②良好③ にぶい赤褐	半截竹管による平行沈線後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
364	縄文土器 深鉢	N-13 胴部片	残存高9.4	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	半截竹管、単沈線による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
365	縄文土器 深鉢	O-3、表土 胴部片	残存高4.8	①小礫含む②良好③ 赤褐	半截竹管による平行沈線後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
366	縄文土器 深鉢	P-10 胴部片	残存高6.7	①小礫含む②良好③ 褐	単沈線施す。陰刻により鋸歯状文表出。第VI群第1類b1種
367	縄文土器 深鉢	Q-9 胴部片	残存高4.3	①細砂含む②良好③ 黒褐	半截竹管による平行沈線後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
368	縄文土器 深鉢	M-14 胴～底部片	残存高2.5	①細砂含む②良好③ 赤褐	半截竹管による平行沈線後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
369	縄文土器 深鉢	P-10 胴部片	残存高17.0	①細砂含む②やや良 ③にぶい赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
370	縄文土器 深鉢	N-11 胴部片	残存高12.2	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	半截竹管による平行沈線で同心円文表出。第VI群第1類b1種
371	縄文土器 深鉢	P-2 胴～底部片	残存高4.0	①小礫含む②良好③ 赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
372	縄文土器 深鉢	N-11 胴～底部片	残存高5.2	①細砂含む②良好③ 赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
373	縄文土器 深鉢	2倒木 口縁部片	残存高4.0	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	地文縦位縄文RL施文後、半隆起線文施す。第VI群第1類b2種
374	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁部片	残存高4.7	①細砂含む②良好③ 暗褐	口唇部棒状工具押圧。地文口縁部横位、胴部縦位縄文RL施文後、単沈線施す。内面単沈線施す。第VI群第1類b2種
375	縄文土器 深鉢	98土 口縁部片	残存高2.4	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	地文縦位縄文RL施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
376	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高3.7	①小礫含む②良好③ 赤褐	地文横位縄文LR施文後、単沈線施す。内面単沈線により三角形の刻み込み表出。第VI群第1類b2種

377	縄文土器 深鉢	S-4 口縁部片	残存高3.5	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
378	縄文土器 深鉢	70土 口縁部片	残存高5.3	①小礫含む②堅い③ 暗赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文RL施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
379	縄文土器 深鉢	85土 口縁部片	残存高2.9	①細砂含む②やや軟 ③橙	単沈線施す。第VI群第1類b1種
380	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高5.7	①片岩含む②良好③ 暗赤褐	地文縦位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
381	縄文土器 深鉢	89土 口縁部片	残存高4.3	①小礫含む②堅い③ 褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
382	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高4.1	①小礫含む②良好③ 暗褐	横位縄文RL施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
383	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高4.5	①小礫含む②良好③ にぶい赤褐	横位縄文RL施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
384	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁部片	残存高4.2	①細砂多②良好③暗 褐	口唇部棒状工具押圧、地文横位縄文LR施文後、単沈線、刺突を施す。第VI群第1類b2種
385	縄文土器 深鉢	R-10 口縁部片	残存高3.5	①片岩含む②良好③ にぶい赤褐	口唇部棒状工具刺突、口縁部横位、胴部縦位細縄文LR施文。第VI群第1類e2種
386	縄文土器 深鉢	N-11 口縁部片	残存高4.1	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	口唇部棒状工具押圧、地文横位、縦位縄文LR混在施文後、単沈線、角押文施す。第VI群第1類d2種
387	縄文土器 深鉢	O-13 口縁部片	残存高4.7	①白色岩片含む②良 好③黒褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文RL施文後、単沈線、刺突を施す。第VI群第1類b2種
388	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高4.0	①白色岩片含む②良 好③にぶい褐	地文縦位縄文RL施文後、単沈線、三角形の挟り込み施す。第VI群第1類b2種
389	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高4.8	①白色岩片多②良好 ③暗赤褐	口縁部地文横位縄文LR施文後、単沈線、刺突を施す。第VI群第1類b2種
390	縄文土器 深鉢	M-14 口縁部片	残存高6.3	①細砂含む②良好③ 褐	地文斜位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線、筧状工具による三角形沈刻を施す。第VI群第1類b2種
391	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高4.3	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐	地文横位縄文LR施文後、単沈線、三角形沈刻施す。第VI群第1類b2種
392	縄文土器 深鉢	P-5 口縁部片	残存高3.7	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	地文横位細縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線、刺突を施す。第VI群第1類b2種
393	縄文土器 深鉢	O-10 口縁部片	残存高2.9	①白色岩片含む②良 好③暗褐	地文横位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線、刺突を施す。第VI群第1類b2種
394	縄文土器 深鉢	P-3 口縁部片	残存高3.1	①小礫含む②良好③ 赤褐	地文横位縄文RL施文後、半截竹管による平行沈線、刺突を施す。第VI群第1類b2種
395	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高5.3	①小礫含む②やや良 ③極暗赤褐	地文横位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線、刺突を施す。第VI群第1類b2種
396	縄文土器 深鉢	L-4 口縁部片	残存高5.5	①細砂含む②良好③ にぶい赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線、刺突を施す。第VI群第1類b2種
397	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高4.4	①細砂多②良好③暗 赤褐	地文斜位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線、刺突を施す。第VI群第1類b2種
398	縄文土器 深鉢	96土 口縁部片	残存高4.5	①小礫含む②良好③ 赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文RL施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
399	縄文土器 深鉢	N-10 口縁部片	残存高3.6	①小礫含む②良好③ 黒褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文RL施文後、単沈線、三角形沈刻施す。第VI群第1類b2種
400	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高5.1	①白色粒子含む②や や良③赤褐	地文縦位縄文RL施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
401	縄文土器 深鉢	K-12 口縁部片	残存高5.7	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文RL施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
402	縄文土器 深鉢	L-14 口縁部片	残存高4.1	①白色岩片含む②堅 い③暗赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文RL施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
403	縄文土器 深鉢	M-12 口縁部片	残存高4.5	①細砂多②やや軟③ にぶい赤褐	地文斜位縄文RL施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
404	縄文土器 深鉢	O-13 口縁部片	残存高5.1	①小礫含む②堅い③ 暗赤褐	地文縦位縄文RL施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
405	縄文土器 深鉢	K-12 口縁部片	残存高4.8	①細砂微②やや軟③ 赤褐	隆帯貼付後、斜位縄文LR施文。第VI群第1類b2種
406	縄文土器 深鉢	P-3 肩部片	残存高7.7	①金雲母含む②良好 ③赤褐	口縁部横位縄文LR、胴部半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
407	縄文土器 深鉢	Q-9 肩部片	残存高3.6	①細砂多②良好③暗 赤褐	地文横位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種

408	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高4.9	①小礫含む②良好③ 褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、単沈線、 刺突を施す。第VI群第1類b2種
409	縄文土器 深鉢	Q-10 肩部片	残存高3.3	①細砂含む②良好③ 赤褐	隆帯により楕円形区画表出後、縦位縄文LR、半截 竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
410	縄文土器 深鉢	O-3 胴部片	残存高4.4	①小礫微②堅い③暗 赤褐	地文縦位細縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線 施す。円孔は外面から開ける。第VI群第1類b2種
411	縄文土器 深鉢	R-10 胴部片	残存高5.0	①細砂多②良好③暗 赤褐	地文縦位縄文LR施文後、半截竹管による半隆起線 文施す。第VI群第1類b2種
412	縄文土器 深鉢	P-2 胴部片	残存高4.8	①白色岩片含む②良 好③褐	隆帯貼付後、地文縦位羽状縄文LRとRL施文、半 截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
413	縄文土器 深鉢	N-15 胴部片	残存高4.9	①小礫含む②堅い③ 赤褐	地文縦位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線 施す。第VI群第1類b2種
414	縄文土器 深鉢	K-12 胴部片	残存高17.4	①細砂含む②良好③ 赤褐	地文縦位無節縄文L施文後、半截竹管による平行沈 線施す。第VI群第1類b2種
415	縄文土器 深鉢	O-11 胴部片	残存高5.4	①小礫含む②良好③ にぶい赤褐	隆帯貼付後、地文縦位無節縄文L施文し、半截竹管 による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
416	縄文土器 深鉢	P-10 胴部片	残存高5.3	①細砂多②良好③赤 褐	地文縦位細縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線、 刺突を施す。第VI群第1類b2種
417	縄文土器 深鉢	Q-11 肩部片	残存高5.0	①白色岩片多②良好 ③暗赤褐	地文縦位縄文LR施文後、単沈線施す。第VI群第1 類b2種
418	縄文土器 深鉢	85土 胴部片	残存高4.6	①小礫多②良好③褐	地文縦位縄文RL施文後、単沈線施す。第VI群第1 類b2種
419	縄文土器 深鉢	M-11 肩～胴部片	残存高4.9	①細砂多②良好③赤 褐	地文横位縄文RL施文後、半截竹管による平行沈線、 刺突を施す。第VI群第1類b2種
420	縄文土器 深鉢	K-11 肩～胴部片	残存高7.4	①細砂多②やや良③ 暗褐	地文縦位羽状縄文LRとRL施文後、半截竹管によ る平行沈線施す。第VI群第1類b2種
421	縄文土器 深鉢	北側谷表土 胴部片	残存高6.2	①細砂含む②良好③ 赤褐	隆帯によりY字形の懸垂文を表出後、地文縦位縄文 LR施文し、単沈線施す。第VI群第1類b2種
422	縄文土器 深鉢	Q-9 胴部片	残存高3.5	①白色岩片含む②良 好③黒褐	地文縦位縄文LR施文後、単沈線、刺突を施す。第 VI群第1類b2種
423	縄文土器 深鉢	M-14 胴～底部片	残存高4.4	①小礫微②堅い③に ぶい褐	地文縦位縄文LR施文後、単沈線施す。第VI群第1 類b2種
424	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁部片	残存高2.5	①白色粒子含む②良 好③赤褐	地文縦位撚糸文L施文後、半截竹管による半隆起線 文施す。第VI群第3類a種
425	縄文土器 深鉢	L-11 胴部片	残存高3.7	①細砂含む②良好③ 暗褐	地文斜位細縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線、 篋状工具による陰刻文施す。第VI群第1類b3種
426	縄文土器 深鉢	N-11 胴部片	残存高6.2	①細砂含む②やや良 ③褐	地文斜位細縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線、 篋状工具による刺突文施す。第VI群第1類b3種
427	縄文土器 深鉢	73土 胴部片	残存高5.1	①細砂含む②やや良 ③にぶい橙	地文斜位細縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線、 篋状工具による刺突文施す。第VI群第1類b3種
428	縄文土器 深鉢	O-13、北側 谷表土 口縁部片	残存高4.2	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	口唇部棒状工具押圧、単沈線による平行沈線、刺突 施文後、斜位沈線施す。第VI群第1類b1種
429	縄文土器 深鉢	北側谷表土 口縁部片	残存高2.4	①片岩粒子多②良好 ③褐	口部棒状工具押圧、単沈線による平行沈線、刺突を 施す。第VI群第1類b1種
430	縄文土器 深鉢	L-11 口縁～肩部片	残存高3.2	①小礫含む②やや軟 ③橙	地文縦位沈線施文後、半截竹管による横位平行沈線 施す。第VI群第1類b4種
431	縄文土器 深鉢	N-12 胴部片	残存高6.6	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	地文斜位単沈線施文後、単沈線、刺突を施す。第VI 群第1類b4種
432	縄文土器 深鉢	M-14 口縁部片	残存高3.9	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	粘土貼付で円球状の瘤表出。半截竹管による平行沈線で 斜格子文施文後、沈線、陰刻施す。第VI群第1類c1種
433	縄文土器 深鉢	P-11 口縁部片	残存高5.0	①細砂含む②良好③ 褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類c1種
434	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高3.7	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐	隆帯により渦巻文表出。半截竹管による平行沈線施す。 第VI群第1類c1種
435	縄文土器 深鉢	P-12 口縁部片	残存高3.0	①細砂含む②良好③ 赤褐	口唇部篋状工具で刻み、内面に隆帯で円文表出。第 VI群第1類c1種
436	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高7.6	①細砂含む②良好③ 褐	半截竹管による平行沈線で、同心円文施す。第VI群 第1類c1種
437	縄文土器 深鉢	73土 口縁部片	残存高4.9	①白色岩片含む②良 好③暗褐	単沈線で渦巻文施す。第VI群第1類c1種

438	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高5.9	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	単沈線で三角文施す。内面三角形沈刻施す。第VI群 第1類c1種
439	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高4.0	①白色岩片含む②や や良③暗褐	地文縦位燃糸文L施文後、口縁部斜位、胴部に単沈線、 刺突を施す。第VI群第1類c2種
440	縄文土器 深鉢	R-10 口縁部片	残存高7.1	①白色岩片含む②良 好③褐	口縁部内外面篋状工具による三角形沈刻、隆帯で渦 巻文表出。第VI群第1類c1種
441	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高4.8	①小礫微②良好③暗 褐	口縁部内外面粘土紐貼付による渦巻文表出。単沈線施す。 口唇部、隆帯に横位縄文RL施文。第VI群第1類c2種
442	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高9.1	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐	把手部、口唇部棒状工具押圧。胴部地文横位縄文RL 施文後、単沈線、角押文施す。第VI群第1類c2種
443	縄文土器 深鉢	L-13 口縁部片	残存高6.3	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐	口唇部棒状工具押圧。隆帯で渦巻文表出後、縄文L R施文。第VI群第1類c2種
444	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高7.1	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐	地文縄文LR施文後、単沈線施す。第VI群第1類c 2種
445	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高11.3	①金雲母含む②良好 ③暗褐	口唇部棒状工具押圧、地文縦位縄文LR施文後、角 押文施す。第VI群第1類d2種
446	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高2.8	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	口縁部内外面粘土紐貼付による渦巻文表出。斜位縄 文RL施文。第VI群第1類c2種
447	縄文土器 深鉢	L-13 口縁部片	残存高4.3	①白色岩片含む②良 好③褐	地文縦位縄文RL施文後、角押文施す。内外面篋状 工具による三角形沈刻施す。第VI群第1類d2種
448	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高6.1	①金雲母含む②良好 ③黒褐	地文横位縄文LR施文後、半截竹管による平行沈線 施す。第VI群第1類b2種
449	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高4.4	①小礫含む②良好③ 褐	1列の角押文施す。口唇部棒状工具押圧。第VI群第 2類b種
450	縄文土器 深鉢	M-11 口縁部片	残存高4.6	①小礫含む②良好③ 橙	粘土紐貼付により渦巻文表出、口唇部、隆帯に棒状 工具押圧、角押文施す。第VI群第1類c1種
451	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高5.9	①白色岩片多②良好 ③暗褐	口縁部内外面粘土紐貼付により渦巻文表出、角押文 施す。第VI群第1類c1種
452	縄文土器 深鉢	M-12 口縁部片	残存高6.3	①白色岩片含む②良 好③赤褐	口縁部粘土紐貼付により台状把手、隆帯で渦巻文表出。地 文斜位縄文RL施文後、角押文施す。第VI群第1類c2種
453	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高4.8	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐	地文横位無節縄文L施文後、角押文施す。第VI群第 1類d2種
454	縄文土器 深鉢	48土 口縁部片	残存高4.2	①小礫含む②良好③ 赤褐	口唇部棒状工具押圧。地文縦位縄文RL施文後、角 押文施す。第VI群第1類d2種
455	縄文土器 深鉢	P-12 口縁部片	残存高4.9	①小礫含む②堅い③ 暗赤褐	角押文施す。第VI群第1類f2種
456	縄文土器 深鉢	70土 口縁部片	残存高4.5	①金雲母含む②良好 ③暗褐	口唇部棒状工具押圧、内外面角押文施す。第VI群第 1類d1種
457	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁部片	残存高6.4	①細砂含む②堅い③ 暗赤褐	角押文施す。第VI群第1類d1種
458	縄文土器 深鉢	表土 口縁部片	残存高3.4	①細砂含む②良好③ 極暗赤褐	角押文施す。第VI群第1類d1種
459	縄文土器 深鉢	96土 口縁部片	残存高4.0	①小礫含む②良好③ 暗褐	角押文施す。第VI群第1類d1種
460	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高3.3	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐	角押文施す。第VI群第1類d1種
461	縄文土器 深鉢	78土、Q-3 口縁部片	残存高4.8	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	口唇部棒状工具押圧、角押文施す。第VI群第1類d 1種
462	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高5.1	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐	口唇部棒状工具押圧、角押文、刺突を施す。第VI群 第1類d1種
463	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高8.4	①小礫含む②良好③ 暗褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、角押文 施す。第VI群第1類d2種
464	縄文土器 深鉢	O-13 口縁部片	残存高3.9	①小礫含む②良好③ 橙	地文横位縄文LR施文後、単沈線、角押文施す。第 VI群第1類d2種
465	縄文土器 深鉢	O-4 口縁部片	残存高4.8	①小礫含む②良好③ 褐	地文横位縄文LR施文後、角押文施す。第VI群第1 類d2種
466	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁部片	残存高5.4	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	隆帯で三角形区画表出後、地文縦位縄文RL施文後、 角押文施す。第VI群第1類d2種
467	縄文土器 深鉢	N-13 肩部片	残存高4.9	①白色岩片含む②良 好③褐	地文縦位縄文RL施文後、角押文施す。第VI群第1 類d2種
468	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高4.9	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、単沈線、角 押文施す。内面三角形沈刻施す。第VI群第1類d2種

469	縄文土器 深鉢	表土 口縁部片	残存高3.5	①細砂含む②良好③ 暗褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文R L 施文後、角押文 施す。第VI群第1類d 2種
470	縄文土器 深鉢	L-12 口縁部片	残存高4.4	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	口唇部棒状工具押圧、地文横位縄文L R 施文後、角 押文施す。内面粘土紐貼付により三角形折り込み表出。 第VI群第1類d 2種
471	縄文土器 深鉢	Q-4 胴部片	残存高3.8	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	角押文、刺突文施す。第VI群第1類d 1種
472	縄文土器 深鉢	表土 肩部片	残存高4.8	①小礫含む②良好③ 赤褐	地文縦位縄文R L 施文後、角押文、刺突文施す。第 VI群第1類d 2種
473	縄文土器 深鉢	Q-3 肩部片	残存高5.4	①小礫含む②良好③ 赤褐	隆帯で楕円区画表出後、角押文施す。第VI群第4類 a 1種
474	縄文土器 深鉢	P-12 肩部片	残存高5.9	①小礫含む②良好③ にぶい褐	地文横位縄文R L 施文後、半截竹管による平行沈線、 刺突を施す。隆帯は渦巻文か。第VI群第1類c 2種
475	縄文土器 深鉢	89土 胴部片	残存高7.5	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	地文縦位縄文R L 施文後、単沈線、角押文施す。第 VI群第1類d 2種
476	縄文土器 深鉢	M-14 口縁部片	残存高4.4	①白色岩片含む②良 好③暗褐	口唇部棒状工具押圧、角押文施す。第VI群第1類d 1種
477	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高7.7	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	無文。第VI群第1類e 1種
478	縄文土器 深鉢	85土 口縁部片	残存高7.5	①片岩含む②良好③ 暗赤褐	無文。第VI群第1類e 1種
479	縄文土器 深鉢	P-2 口縁部片	残存高5.1	①片岩含む②良好③ 暗赤褐	無文。第VI群第1類e 1種
480	縄文土器 深鉢	85土、O-13、 P-12 口縁部片	残存高15.8	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	外面無文。内面粘土紐で円文表出後、口唇部筒状工 具で刻む。第VI群第1類e 1種
481	縄文土器 深鉢	L-11 口縁~肩部片	残存高11.7	①細砂多②やや軟③ 暗褐	口縁部に斜位単沈線2本施す。第VI群第1類b 1種
482	縄文土器 深鉢	Q-11 口縁部片	残存高2.6	①細砂含む②良好③ 暗褐	無文。折り返し口縁。第VI群第1類e 1種
483	縄文土器 深鉢	89土 口縁部片	残存高5.7	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	口縁部横位、胴部縦位縄文R L 施文。第VI群第1類 e 2種
484	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁部片	残存高6.9	①小礫含む②良好③ 黒褐	縦位無節縄文R 施文。第VI群第1類e 2種
485	縄文土器 深鉢	P-11 口縁部片	残存高4.5	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	横位縄文R L 施文。第VI群第1類e 2種
486	縄文土器 深鉢	N-11 口縁部片	残存高4.2	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	口縁部横位、胴部縦位無節縄文L 施文。第VI群第1 類e 2種
487	縄文土器 深鉢	48土 口縁部片	残存高3.7	①小礫含む②良好③ 橙	口縁部横位、胴部縦位無節縄文L 施文。第VI群第1 類e 2種
488	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高7.9	①小礫含む②良好③ 明赤褐	口縁部横位、胴部縦位縄文L R 施文。第VI群第1類 e 2種
489	縄文土器 深鉢	74土 口縁部片	残存高2.8	①小礫含む②良好③ 橙	横位縄文L R 施文。第VI群第1類e 2種
490	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高6.1	①細砂含む②やや良 ③にぶい褐	口唇部筒状工具で刻み、横位無節縄文R 施文。第VI 群第1類e 2種
491	縄文土器 深鉢	S-9 口縁部片	残存高3.7	①細砂含む②やや良 ③褐	口縁部横位、胴部縦位無節縄文L 施文。第VI群第1 類e 2種
492	縄文土器 深鉢	L-13 口縁部片	残存高8.6	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐	口縁部横位、胴部縦位縄文R L 施文。第VI群第1類 e 2種
493	縄文土器 深鉢	97土 口縁部片	残存高3.8	①細砂含む②良好③ にぶい褐	口唇部筒状工具で刻み、横位無節縄文R 施文。第VI 群第1類e 2種
494	縄文土器 深鉢	56土 口縁部片	残存高4.8	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	縦位結節縄文L R 施文。把手部棒状工具押圧。第VI 群第1類e 3種
495	縄文土器 深鉢	48土 肩~胴部片	残存高10.9	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	縦位結節縄文L R 施文。第VI群第1類e 3種
496	縄文土器 浅鉢	P-12 口縁部片	残存高2.9	①小礫含む②良好③ 暗褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類f 1種
497	縄文土器 浅鉢	N-5、T-3 口縁部片	残存高2.6	①白色岩片含む②良 好③赤褐	角押文施文後、刺突を施す。第VI群第1類f 2種
498	縄文土器 浅鉢	O-13 口縁部片	残存高2.6	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐	角押文施文後、刺突を施す。第VI群第1類f 2種

499	縄文土器 浅鉢	N-12・13 口縁~胴部片	残存高6.7	①小礫含む②堅い③ にぶい赤褐	口唇部棒状工具押圧、角押文施文後、刺突を施す。 第VI群第1類f2種
500	縄文土器 浅鉢	N-14 口縁部片	残存高7.1	①片岩含む②良好③ 橙	角押文施文後、刺突を施す。第VI群第1類f2種
501	縄文土器 浅鉢	N-11 口縁部片	残存高4.4	①片岩含む②堅い③ 暗赤褐	角押文施文後、刺突を施す。第VI群第1類f2種
502	縄文土器 浅鉢	N-15 口縁部片	残存高4.0	①白色岩片含む②良 好③暗褐	角押文施文後、刺突を施す。円孔は両面から開ける。 第VI群第1類f2種
503	縄文土器 浅鉢	N-4 口縁部片	残存高3.9	①片岩含む②良好③ 暗赤褐	外面口唇部棒状工具による押圧、胴部無文、内面角 押文施す。第VI群第1類f2種
504	縄文土器 浅鉢	N-13 口縁部片	残存高8.9	①白色岩片含む②良 好③褐	外面無文、内面棒状工具による三角形沈刻施す。第 VI群第1類f2種
505	縄文土器 深鉢	O-14 口縁~胴部片	残存高17.5	①金雲母、白色岩片 多②良好③暗褐	1列の角押文施す。内面角押文、刺突を施す。第VI 群第2類a種
506	縄文土器 深鉢	O-3 突起	残存高5.7	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	角押文施す。第VI群第2類
507	縄文土器 深鉢	M-13 突起	残存高5.9	①白色岩片含む②良 好③明赤褐	1列の角押文施す。口唇部、隆帯に棒状工具押圧。 第VI群第2類b種
508	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高9.1	①白色岩片含む②良 好③にぶい黄褐	1列の角押文施す。内面角押文、刺突を施す。第VI 群第2類b種
509	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高5.7	①金雲母多②良好③ 黒褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
510	縄文土器 深鉢	M-13 口縁~肩部片	残存高8.2	①白色岩片含む②良 好③褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
511	縄文土器 深鉢	Bトレンチ 口縁~肩部片	残存高8.5	①金雲母含む②良好 ③褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
512	縄文土器 深鉢	L-13 口縁部片	残存高7.7	①金雲母多②良好③ 暗赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
513	縄文土器 深鉢	Aトレンチ 肩部片	残存高5.1	①金雲母含む②やや 良③にぶい褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
514	縄文土器 深鉢	85土 口縁部片	残存高5.0	①小礫、金雲母含む ②良好③褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
515	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高5.4	①小礫、金雲母含む ②良好③暗赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
516	縄文土器 深鉢	M-11 口縁部片	残存高5.6	①金雲母多②良好③ 暗褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
517	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高6.0	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
518	縄文土器 深鉢	M-11 口縁部片	残存高4.8	①白色岩片、金雲母 含む②良好③極暗赤 褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
519	縄文土器 深鉢	P-2 口縁部片	残存高5.4	①白色岩片多②良好 ③明赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
520	縄文土器 深鉢	P-12 口縁部片	残存高4.8	①白色岩片含む②良 好③にぶい褐	口唇部棒状工具交互押圧、1列の角押文施す。第VI 群第2類b種
521	縄文土器 浅鉢	P-12 口縁部片	残存高2.9	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	口唇部、隆帯に棒状工具押圧、1列の角押文施す。 第VI群第2類b種
522	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高3.6	①白色岩片多②良好 ③暗褐	1列のベン先状刺突文施す。第VI群第2類b種
523	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁部片	残存高6.4	①小礫含む②良好③ 明赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
524	縄文土器 深鉢	N-12 口縁部片	残存高9.7	①白色岩片多②良好 ③にぶい赤褐	1列の角押文施す。内面角押文で渦巻文施す。第VI 群第2類a種
525	縄文土器 深鉢	Eトレンチ 口縁~胴部片	残存高14.3	①白色岩片多②良好 ③暗赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類a種
526	縄文土器 深鉢	74土 突起	残存高4.1	①白色岩片含む②や や良③橙	把手部棒状工具押圧、1列の角押文施す。第VI群第 2類b種
527	縄文土器 深鉢	76土 口縁部片	残存高3.5	①小礫含む②良好③ にぶい褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
528	縄文土器 深鉢	L-13 口縁部片	残存高5.7	①白色岩片含む②良 好③にぶい褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種

529	縄文土器 深鉢	O-13 口縁部片	残存高6.0	①金雲母含む②良好 ③暗褐	1列の角押文施す。内面朱付着。第VI群第2類b種
530	縄文土器 深鉢	L-13 口縁部片	残存高4.7	①白色岩片含む②良好 ③にぶい褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
531	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高6.4	①白色岩片多②堅い ③褐	口唇部、隆帯に棒状工具押圧、1列の角押文施す。第VI群第2類b種
532	縄文土器 深鉢	M-14 口縁部片	残存高5.2	①白色岩片多②堅い ③褐	1列のベン先状刺突文施す。第VI群第2類b種
533	縄文土器 深鉢	R-9 口縁部片	残存高5.4	①白色岩片、金雲母 多②良好③極暗赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
534	縄文土器 深鉢	M-14 口縁部片	残存高4.2	①白色岩片多②良好 ③にぶい褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
535	縄文土器 深鉢	R-10 口縁部片	残存高4.4	①白色岩片多②良好 ③暗赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
536	縄文土器 深鉢	K-10 口縁部片	残存高4.3	①白色岩片、金雲母 含む②良好③暗赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
537	縄文土器 深鉢	P-11 口縁部片	残存高4.4	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
538	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高6.2	①白色岩片含む②良好 ③暗褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
539	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高6.2	①白色岩片含む②良好 ③にぶい褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
540	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁部片	残存高6.1	①金雲母多②良好③ 暗赤褐	1列のベン先状刺突文施す。第VI群第2類b種
541	縄文土器 深鉢	I-10 口縁部片	残存高7.2	①白色岩片含む②堅い ③極暗赤褐	1列のベン先状刺突文施す。第VI群第2類b種
542	縄文土器 深鉢	O-13 口縁部片	残存高4.3	①細砂多②良好③暗 褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
543	縄文土器 深鉢	P-2 口縁部片	残存高7.7	①白色岩片含む②良好 ③橙	口唇部棒状工具押圧、1列の角押文施す。第VI群第2類b種
544	縄文土器 深鉢	N-12 口縁～胴部片	残存高32.0	①小礫含む②やや良 ③暗褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
545	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高6.7	①白色岩片多②良好 ③にぶい赤褐	1列の刺突文施す。第VI群第2類b種
546	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁部片	残存高6.0	①白色岩片含む②良好 ③赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
547	縄文土器 深鉢	P-12 口縁部片	残存高8.3	①金雲母多、白色岩 片含む②良好③暗褐	口唇部棒状工具押圧、斜位単沈線施す。第VI群第2類d1種
548	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高8.8	①白色岩片、金雲母 多②良好③褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
549	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁～胴部片	残存高13.1	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	口縁部単沈線、胴部篋状工具による刺突文施す。第VI群第2類d1種
550	縄文土器 深鉢	M・N-13 口縁部片	残存高9.6	①白色岩片多②良好 ③にぶい赤褐	口唇部棒状工具押圧、1列の角押文施す。第VI群第2類b種
551	縄文土器 深鉢	73土 口縁部片	残存高6.3	①細砂微②良好③橙	単沈線、刺突文施す。第VI群第2類d1種
552	縄文土器 深鉢	N-13 肩部片	残存高4.8	①白色岩片多②堅い ③にぶい赤褐	隆帯上棒状工具押圧、角押文、刺突文施す。第VI群第2類b種
553	縄文土器 深鉢	N-13 肩部片	残存高3.6	①白色岩片多②堅い ③にぶい赤褐	隆帯上棒状工具押圧、角押文、刺突文施す。第VI群第2類b種
554	縄文土器 深鉢	P-12 口縁部片	残存高4.9	①白色岩片多②良好 ③褐	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
555	縄文土器 深鉢	Q-2 口縁部片	残存高7.1	①小礫含む②良好③ 暗褐	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
556	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高6.1	①白色岩片多②良好 ③にぶい褐	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
557	縄文土器 深鉢	Q-3 胴部片	残存高4.5	①金雲母、白色岩片 多②良好③褐	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
558	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁部片	残存高6.9	①小礫、金雲母含む ②良好③褐	角押文施す。第VI群第2類c種
559	縄文土器 深鉢	4住 口縁部片	残存高4.3	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	2列の角押文施す。第VI群第2類c種

560	縄文土器 深鉢	表土 口縁部片	残存高3.5	①小礫含む②良好③ 赤褐	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
561	縄文土器 深鉢	P-3 口縁部片	残存高6.0	①白色岩片含む②良好③ 褐	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
562	縄文土器 深鉢	N-12 口縁～胴部片	残存高15.0	①白色岩片、金雲母 多②良好③赤褐	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
563	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高6.5	①白色岩片含む②堅 い③褐	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
564	縄文土器 深鉢	P-3 口縁部片	残存高6.1	①白色岩片、金雲母 含む②良好③暗赤褐	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
565	縄文土器 深鉢	55土 口縁部片	残存高4.4	①金雲母多②良好③ 暗褐	2列のベン先状刺突文施す。第VI群第2類c種
566	縄文土器 深鉢	M-12 口縁部片	残存高5.0	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
567	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高7.0	①白色岩片多②良好 ③極暗赤褐	2列の刺突文施す。第VI群第2類c種
568	縄文土器 深鉢	M-13 口縁～肩部片	残存高12.8	①金雲母多②良好③ 黒褐	断面三角形の隆帯で口縁部区画。第VI群第2類d1種
569	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高6.9	①白色岩片多②良好 ③暗褐	筧状工具による単沈線で口縁部を区画。第VI群第2類d1種
570	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高4.4	①金雲母含む②良好 ③暗褐	口唇部棒状工具押圧。第VI群第2類d1種
571	縄文土器 深鉢	N-12 口縁部片	残存高6.7	①白色岩片含む②良好 ③にぶい赤褐	口唇部、胴部筧状工具で刻む。第VI群第2類d2種
572	縄文土器 深鉢	Q-3 突起	残存高10.6	①金雲母多、白色岩 片含む②良好③にぶ い赤褐	口唇部筧状工具で刻む。第VI群第2類
573	縄文土器 深鉢	N-13 口縁～肩部片	残存高9.4	①細砂含む②堅い③ 赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
574	縄文土器 深鉢	69土 突起	残存高7.7	①金雲母多、白色岩 片含む②良好③にぶ い赤褐	口唇部筧状工具で刻む。第VI群第2類
575	縄文土器 深鉢	P-3 胴部片	残存高10.4	①金雲母多②良好③ 褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
576	縄文土器 深鉢	O-3 胴部片	残存高3.9	①白色岩片多②良好 ③橙	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第2類
577	縄文土器 深鉢	72土 肩部片	残存高8.9	①白色岩片含む②堅 い③褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
578	縄文土器 深鉢	P-2 胴部片	残存高6.1	①白色岩片多②良好 ③赤褐	単沈線施す。第VI群第2類
579	縄文土器 深鉢	O-3 口縁部片	残存高7.5	①金雲母多②良好③ 暗赤褐	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
580	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁部片	残存高4.4	①細砂多②良好③褐	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
581	縄文土器 深鉢	O-3 口縁部片	残存高5.0	①細砂多②良好③極 暗赤褐	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
582	縄文土器 深鉢	N-11 口縁部片	残存高2.5	①細砂含む②良好③ 褐	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
583	縄文土器 深鉢	N-13、P-12 口縁部片	残存高2.0	①白色岩片含む②良 好③赤褐	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
584	縄文土器 深鉢	P-1 口縁部片	残存高2.5	①小礫含む②良好③ 褐	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
585	縄文土器 深鉢	R-3 口縁部片	残存高4.7	①細砂含む②良好③ 赤褐	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
586	縄文土器 深鉢	P-3・4 胴部片	残存高4.0	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
587	縄文土器 深鉢	L・M-13・ 14 胴～底部片	残存高8.7	①細砂微②良好③赤 褐	地文縦位縄文LR施文後、半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
588	縄文土器 深鉢	Q-3 胴部片	残存高3.3	①細砂微②良好③暗 赤褐	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種

589	縄文土器 深鉢	72土 肩部片	残存高4.5	①白色岩片含む②良好③褐	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
590	縄文土器 深鉢	N-12 胴部片	残存高3.6	①細砂微②良好③極暗赤褐	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
591	縄文土器 深鉢	M-14 胴部片	残存高6.2	①細砂微②良好③暗赤褐	半截竹管による横位半隆起線文、単沈線で波状文施す。第VI群第3類a種
592	縄文土器 深鉢	N-13 胴部片	残存高4.7	①白色岩片含む②良好③明赤褐	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
593	縄文土器 深鉢	O-3 胴部片	残存高5.0	①白色岩片含む②良好③暗赤褐	半截竹管による半隆起線文で矩形区画表出し、刺突を施す。第VI群第3類a種
594	縄文土器 深鉢	O-5 胴部片	残存高5.5	①白色岩片多②良好③明赤褐	単沈線により矩形区画表出。第VI群第4類a3種
595	縄文土器 深鉢	96土 胴部片	残存高5.1	①小礫含む②堅い③暗赤褐	地文縦位縄文LR施文後、半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
596	縄文土器 深鉢	R-10 肩部片	残存高5.4	①白色岩片含む②良好③暗赤褐	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
597	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁部片	残存高3.9	①細砂含む②良好③暗褐	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
598	縄文土器 深鉢	N-13 胴部片	残存高3.0	①小礫含む②良好③にぶい赤褐	半截竹管による半隆起線文、彫去して文様を施す。第VI群第3類c種
599	縄文土器 深鉢	M-11 胴部片	残存高4.5	①小礫含む②良好③にぶい橙	半截竹管による半隆起線文、彫去して文様を施す。第VI群第3類c種
600	縄文土器 深鉢	Bトレンチ 胴部片	残存高5.9	①小礫含む②良好③にぶい黄褐	半截竹管による半隆起線文、彫去して文様を施す。第VI群第3類c種
601	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高3.8	①小礫含む②良好③にぶい橙	半截竹管による半隆起線文、彫去して文様を施す。第VI群第3類c種
602	縄文土器 深鉢	Q-3 胴部片	残存高4.1	①細砂多②良好③にぶい赤褐	半截竹管による半隆起線文、彫去して文様を施す。第VI群第3類c種
603	縄文土器 深鉢	M-14 胴部片	残存高3.8	①小礫含む②良好③にぶい褐	半截竹管による半隆起線文、彫去して文様を施す。第VI群第3類c種
604	縄文土器 深鉢	R-2 胴部片	残存高5.0	①細砂多②良好③黒褐	半截竹管による半隆起線文、彫去して文様を施す。第VI群第3類c種
605	縄文土器 深鉢	K-12 胴部片	残存高5.9	①細砂多②良好③にぶい赤褐	半截竹管による半隆起線文、彫去して文様を施す。第VI群第3類c種
606	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高5.5	①細砂多②良好③にぶい赤褐	半截竹管による半隆起線文、彫去して文様を施す。第VI群第3類c種
607	縄文土器 深鉢	L-13 口縁部片	残存高9.8	①金雲母多②良好③にぶい赤褐	口縁部半截竹管による平行沈線で蓮花文施す。第VI群第3類b種
608	縄文土器 深鉢	L-13 胴部片	残存高8.0	①細砂多、金雲母含む②良好③暗赤褐	半截竹管による半隆起線文施文後、斜位単沈線、縦位波状沈線施す。第VI群第3類a種
609	縄文土器 深鉢	70土、L-13、 M-11、O-12 口縁~胴部片	残存高6.4	①白色粒子多②良好③暗褐	半截竹管による半隆起線文、内皮使用による刻み施す。第VI群第3類a種
610	縄文土器 深鉢	P-10・11 口縁部片	残存高3.7	①小礫含む②良好③暗赤褐	半截竹管による半隆起線文後、縦位細縄文LR施し、刺突を施す。第VI群第3類a種
611	縄文土器 深鉢	70土、O-12 肩部片	残存高6.5	①細砂多②良好③橙	半截竹管による半隆起線文、内皮使用による刻み施す。第VI群第3類a種
612	縄文土器 深鉢	N-14 突起	残存高4.0	①白色岩片含む②良好③にぶい黄褐	口縁部縦位燃糸文R施文。半截竹管による半隆起線文、内皮使用による刻み施す。第VI群第3類a種
613	縄文土器 深鉢	L-12 口縁部片	残存高4.2	①白色岩片含む②やや良③にぶい黄橙	口縁部内皮使用による刻み施す。内面三角形沈刻施す。第VI群第3類a種
614	縄文土器 深鉢	L-13 胴部片	残存高9.5	①細砂、金雲母多②良好③暗赤褐	押圧隆帯貼付後、半截竹管による半隆起線文、内皮使用による刻み施す。第VI群第3類a種
615	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高3.7	①細砂含む②良好③暗赤褐	内皮使用による刻み、斜位線刻文施す。第VI群第3類a種
616	縄文土器 深鉢	M-15 胴部片	残存高2.9	①白色岩片多②良好③にぶい褐	木目状燃糸文L施す。第VI群第3類e種
617	縄文土器 深鉢	P-12 胴部片	残存高2.9	①白色岩片多②良好③にぶい褐	木目状燃糸文L施す。第VI群第3類e種
618	縄文土器 深鉢	北側谷表土 胴部片	残存高2.7	①白色岩片多②良好③にぶい赤褐	木目状燃糸文L施す。第VI群第3類e種

619	縄文土器 深鉢	9住、P-10 口縁部片	残存高4.1	①小礫微②堅い③に ぶい褐	半截竹管による平行沈線後、縦線刻、篋状工具に よる三角形沈刻施す。第VI群第3類f種
620	縄文土器 深鉢	L-13 把手	残存高4.1	①細砂微②良好③に ぶい黄褐	角押文施す。第VI群第3類f種
621	縄文土器 深鉢	P-2 肩部片	残存高3.4	①軟質白色岩片多② 良好③にぶい黄橙	半截竹管による平行沈線後、刺突を施す。第VI群第 3類f種
622	縄文土器 深鉢	P-2 口縁部片	残存高4.2	①軟質白色岩片含む ②良好③にぶい黄橙	把手部粘土紐貼付による渦巻文、半截竹管による平 行沈線後、刺突を施す。第VI群第3類f種
623	縄文土器 深鉢	P-4 口縁部片	残存高4.1	①軟質白色岩片多② 良好③にぶい褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第3類f種
624	縄文土器 深鉢	P-12 胴部片	残存高6.9	①小礫含む②良好③ 橙	半截竹管による平行沈線で渦巻文施す。第VI群第3 類d種
625	縄文土器 深鉢	O-4 口縁部片	残存高4.1	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	横位後、縦位角押文施す。第VI群第5類a種
626	縄文土器 深鉢	M-13 口縁～肩部片	残存高5.3	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	ペン先状刺突で波状文施す。第VI群第5類a種
627	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高5.3	①白色岩片含む②良 好③暗褐	口唇部篋状工具で刻み、2列の角押文、刺突文施す。 第VI群第4類a1種
628	縄文土器 深鉢	M-14 口縁部片	残存高4.1	①細砂含む②良好③ 橙	粘土貼付後、三角形沈刻施す。口唇部棒状工具押圧、 角押文施す。第VI群第5類a種
629	縄文土器 深鉢	O-12 口縁～胴部片	残存高7.8	①細砂含む②良好③ 極暗赤褐	半截竹管による横位平行沈線で横位区画表出、波状 角押文施す。第VI群第4類a1種
630	縄文土器 深鉢	N-12 胴部片	残存高7.4	①小礫含む②良好③ 赤褐	隆帯で楕円区画表出後、角押文、交互刺突文施す。 第VI群第4類a1種
631	縄文土器 深鉢	P-12 胴部片	残存高5.4	①白色岩片含む②良 好③にぶい赤褐	角押文で文様施す。第VI群第4類a1種
632	縄文土器 深鉢	P-2 胴部片	残存高3.7	①白色岩片含む②良 好③赤褐	隆帯で楕円区画表出、地文縦位縄文RL施文後、角 押文施す。第VI群第4類a1種
633	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高5.3	①細砂含む②良好③ 橙	角押文で横位区画表出後、斜位、縦位角押文施す。 第VI群第4類a1種
634	縄文土器 深鉢	O・P-12 胴部片	残存高11.1	①小礫含む②良好③ 赤褐	隆帯で三角形区画表出後、キャタピラ文、半截竹管に よる刺突文施す。第VI群第4類a2種
635	縄文土器 深鉢	4住 胴部片	残存高6.2	①小礫多②良好③に ぶい赤褐	キャタピラ文、角押文、刺突文施す。第VI群第4類 a2種
636	縄文土器 深鉢	N-12 胴部片	残存高5.4	①小礫含む②良好③ 極暗赤褐	キャタピラ文施す。第VI群第4類a2種
637	縄文土器 深鉢	表土 胴部片	残存高4.2	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐	キャタピラ文施す。第VI群第4類a2種
638	縄文土器 深鉢	Q-11 胴部片	残存高6.1	①白色岩片含む②良 好③にぶい赤褐	内皮使用による刻みで渦巻文施す。第VI群第3類d 種
639	縄文土器 深鉢	N-12・13 胴部片	残存高7.0	①細砂含む②良好③ 橙	隆帯により楕円区画後、単沈線、刺突を施す。第VI 群第4類a3種
640	縄文土器 深鉢	P-12 口縁部片	残存高7.1	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	単沈線で横位区画表出後、竹管刺突文施す。第VI群 第4類a3種
641	縄文土器 深鉢	P-12、M-13 胴部片	残存高4.4	①白色岩片含む②良 好③黒褐	隆帯で文様を表出。単沈線施文後、篋状工具による 刺突を施す。第VI群第3類
642	縄文土器 深鉢	M-12 口縁～胴部片	残存高7.5	①細砂含む②良好③ にぶい褐	隆帯により楕円区画後、単沈線、角押文、刺突を施す。 第VI群第4類a3種
643	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高6.4	①細砂含む②良好③ 明赤褐	粘土紐で円文表出。隆帯により楕円区画後、単沈線 施す。第VI群第4類a3種
644	縄文土器 深鉢	R-10 口縁部片	残存高5.3	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	口唇部篋状工具で刻み、単沈線施す。第VI群第4類 a3種
645	縄文土器 深鉢	72土、O-11、 P・Q-12・ 13 口縁～胴部片	残存高22.7	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	隆帯により区画後、単沈線、刺突を施す。第VI群第 4類a3種
646	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高13.0	①白色岩片含む②や や良③黒褐	半截竹管による平行沈線で矩形区画表出。第VI群第 4類a3種
647	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁部片	残存高8.5	①細砂含む②良好③ 赤褐	口唇部篋状工具で刻み、ペン先状刺突文、単沈線施す。 第VI群第4類a3種
648	縄文土器 深鉢	P-5 胴部片	残存高3.8	①細砂含む②良好③ にぶい赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第4類a3種

649	縄文土器 深鉢	M-11 胴部片	残存高2.5	①細砂含む②良好③ にぶい赤褐	内皮使用による刻み文、半截竹管による平行沈線後、 刺突を施す。第VI群第3類a種
650	縄文土器 深鉢	I-9 肩部片	残存高13.4	①金雲母含む②良好 ③褐	隆帯により楕円、矩形区画後、単沈線施す。第VI群 第4類a3種
651	縄文土器 深鉢	R-10 胴～底部片	残存高5.4	①白色岩片含む②や や良③にぶい赤褐	半截竹管による平行沈線で矩形区画表出後、刺突文 充填。第VI群第4類a3種
652	縄文土器 深鉢	K-10、P-12 胴部片	残存高7.9	①白色岩片含む②良 好③赤褐	隆帯により三角形区画表出後、単沈線、刺突を施す。 隆帯上笠状工具で刻む。第VI群第4類a3種
653	縄文土器 深鉢	69土 胴部片	残存高6.7	①細砂含む②良好③ 橙	隆帯により矩形区画後、単沈線施す。第VI群第4類 a3種
654	縄文土器 深鉢	89土 胴部片	残存高5.1	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	隆帯により矩形区画後、縦位縄文LR、沈線施す。 第VI群第4類a3種
655	縄文土器 深鉢	74土 胴部片	残存高3.2	①小礫含む②良好③ 赤褐	半截竹管による縦位平行沈線施文後、単沈線による 斜格子文施す。第VI群第4類a3種
656	縄文土器 深鉢	O-12 胴部片	残存高8.1	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	半截竹管による平行沈線、陰刻により蛇行文表出し、 平行沈線、刺突文充填。第VI群第4類a3種
657	縄文土器 深鉢	Q-3 胴部片	残存高6.0	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	角押文、陰刻により縦位鋸歯状文表出後、刺突文充填。 第VI群第4類a3種
658	縄文土器 深鉢	M-12 胴部片	残存高7.9	①細砂含む②良好③ 褐	隆帯による楕円区画表出後、単沈線、刺突を施す。 第VI群第4類a3種
659	縄文土器 深鉢	L-14 口縁～胴部片	残存高9.6	①片岩含む②良好③ 褐	地文縦位無節縄文L施文後、半截竹管による平行沈 線施す。第VI群第4類a4種
660	縄文土器 深鉢	N-13 胴部片	残存高7.3	①小礫含む②良好③ 赤褐	角押文施す。第VI群第4類a1種
661	縄文土器 深鉢	P・Q-3 口縁部片	残存高7.6	①金雲母含む②良好 ③極暗赤褐	環状突起貼付後、角押文施す。第VI群第5類b種
662	縄文土器 深鉢	O-15、表土 口縁部片	残存高3.6	①細砂多②やや良③ 暗褐	環状突起貼付後、単沈線施す。第VI群第5類b種
663	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高2.8	①小礫含む②堅い③ 赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第5類b種
664	縄文土器 深鉢	48土 口縁部片	残存高4.8	①細砂多②良好③暗 褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第5類b種
665	縄文土器 深鉢	P-12 突起	残存高3.4	①白色岩片多②堅い ③暗赤褐	内面粘土貼付により三角形挟り込みに似る。第VI群 第5類b種
666	縄文土器 深鉢	72土 突起	残存高3.9	①小礫含む②良好③ 明赤褐	粘土紐で渦巻文表出。第VI群第5類b種
667	縄文土器 深鉢	O-13 胴部片	残存高8.4	①小礫含む②良好③ 暗赤褐	半截竹管による平行沈線後、刺突を施す。第VI群第 5類b種
668	縄文土器 深鉢	69土 把手	残存高5.3	①白色岩片、金雲母 多②良好③黒褐	内外面角押文施す。内面口唇部交互刺突文施す。第 VI群第5類a種
669	縄文土器 深鉢	P-3 胴部片	残存高2.9	①小礫含む②良好③ にぶい橙	環状突起上に笠状工具で刻み、単沈線施文後、刺突 を施す。第VI群第5類b種
670	縄文土器 深鉢	O-12 胴部片	残存高5.1	①小礫含む②やや良 ③明赤褐	
671	縄文土器 深鉢	Q-13 胴部片	残存高3.8	①軟質白色岩片含む ②やや良③明赤褐	単沈線で渦巻文施す。第VI群第5類c種
672	縄文土器 深鉢	95土 胴部片	残存高4.4	①軟質白色岩片含む ②やや良③明赤褐	単沈線で渦巻文施す。第VI群第5類c種
673	縄文土器 深鉢	M-12 胴部片	残存高5.9	①細砂含む②良好③ 橙	単沈線で渦巻文施す。第VI群第5類c種
674	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高4.4	①細砂多、金雲母含 む②良好③にぶい赤 褐	単沈線で渦巻文施す。第VI群第5類c種
675	縄文土器 深鉢	M-12 胴部片	残存高4.8	①小礫含む②良好③ 赤褐	単沈線で渦巻文、鋸歯状文施す。第VI群第5類c種
676	縄文土器 深鉢	89土 肩部片	残存高5.4	①細砂含む②良好③ 赤褐	隆帯で円形文表出後、ペン先状刺突文施す。第VI群 第5類c種
677	縄文土器 深鉢	表土 口縁部片	残存高4.3	①細砂多②やや良③ 黒褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、半截竹 管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
678	縄文土器 深鉢	O-12 胴部片	残存高2.9	①細砂多②やや良③ 暗赤褐	幅1mm弱の単沈線、三角形沈線施す。第VI群第5類 d種

679	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高4.2	①金雲母含む②やや良③暗褐	幅1mm弱の単沈線、三角形沈刻施す。第VI群第5類d種
680	縄文土器 深鉢	O-15 胴部片	残存高2.8	①細砂多②良好③に ぶい赤褐	幅1mm弱の単沈線、三角形沈刻施す。第VI群第5類d種
681	縄文土器 深鉢	K-11 胴部片	残存高5.1	①細砂多②やや良③ 赤褐	幅1mm弱の単沈線施す。第VI群第5類d種
682	縄文土器 深鉢	表土 胴部片	残存高4.2	①金雲母含む②良好 ③暗褐	幅1mm弱の単沈線施す。第VI群第5類d種
683	縄文土器 深鉢	L-11 胴部片	残存高2.3	①金雲母含む②良好 ③暗褐	幅1mm弱の単沈線、三角形沈刻施す。第VI群第5類d種
684	縄文土器 深鉢	L-11 胴部片	残存高2.2	①細砂多②良好③に ぶい赤褐	幅1mm弱の単沈線、三角形沈刻施す。第VI群第5類d種
685	縄文土器 深鉢	Q-9 胴部片	残存高3.4	①小礫微②良好③橙	単沈線で鋸歯状文施す。第VI群第5類d種
686	縄文土器 深鉢	69土 胴部片	残存高6.6	①小礫含む②良好③ 黒褐	地文縦位縄文RL施文後、浅い単沈線施す。第VI群第5類d種
687	縄文土器 深鉢	P-3 胴部片	残存高4.5	①細砂多②良好③暗 褐	地文縦位無節縄文L施文後、篋状工具による単沈線施す。第VI群第5類d種
688	縄文土器 深鉢	4土 胴部片	残存高4.5	①金雲母微②良好③ 暗褐	地文横位縄文RL施文後、半截竹管による平行沈線で文様を表出。第VI群第5類d種
689	縄文土器 深鉢	70土 口縁部片	残存高5.7	①白色岩片含む②良 好③褐	隆帯で区画を表出し、横位縄文RL施文。第VI群第4類a4種
690	縄文土器 深鉢	72土 口縁部片	残存高5.9	①細砂含む②良好③ 赤褐	隆帯で文様を表出後、単沈線、刺突を施す。第VI群第5類d種
691	縄文土器 深鉢	N-14 肩部片	残存高4.6	①金雲母含む②良好 ③暗褐	篋状工具による単沈線施す。第VI群第5類d種
692	縄文土器 深鉢	Q-3 胴～底部片	残存高4.7	①片岩、小礫多②良 好③橙	単沈線、角押文、刺突を施す。第VI群第5類d種
693	縄文土器 深鉢	72土 胴部片	残存高5.7	①細砂微②良好③暗 赤褐	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第5類d種
694	縄文土器 深鉢	Q-9 胴部片	残存高4.6	①細砂多②やや良③ 暗赤褐	半截竹管による平行沈線で区画表出後、刺突充填。第VI群第4類a3種
695	縄文土器 深鉢	L-14 胴部片	残存高4.6	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐	角押文、刺突文施す。第VI群第5類a種
696	縄文土器 深鉢	N-13 胴部片	残存高3.8	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐	角押文、刺突文施す。第VI群第5類a種
697	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高3.3	①細砂含む②良好③ 褐	竹管を斜め横から刺突する。第VI群第5類d種
698	縄文土器 深鉢	P-12 胴～底部片	残存高4.2	①細砂多②良好③橙	竹管を斜め横から刺突する。第VI群第5類d種
699	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高4.0	①金雲母微②良好③ 褐	口縁部円孔は外面から施す。第VI群第5類d種
700	縄文土器 耳飾	M-13 ほぼ完形	径2.0～2.2 孔径1.2 厚0.5	①細砂微②堅い③に ぶい褐	表面平滑に仕上げる。
701	縄文土器 土製円盤	72土	径4.7厚1.4	①金雲母含む②良好 ③黒褐	縁辺部破損顕著。
702	縄文土器 土製円盤	P-3	径4.8厚1.4	①白色岩片含む②良 好③にぶい褐	角が残り不整形円形。縁辺部摩滅顕著。
703	縄文土器 土製円盤	P-3	径4.2厚1.3	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐	端部2カ所の抉り込み顕著。
704	縄文土器 土製円盤	L-11	径3.7厚1.2	①細砂含む②良好③ 褐	角が残り不整形円形。
705	縄文土器 浅鉢	P・Q-10 胴～底部片	残存高8.0	①細砂微②良好③オ リーブ褐	横方向に磨きにより平滑に仕上げる。第VIII群
706	縄文土器 甕	8土 頸部片	残存高2.6	①細砂微②良好③黒 褐	棒状工具による単沈線施す。第VIII群
707	縄文土器 甕	8土 頸部片	残存高2.3	①細砂微②良好③に ぶい黄褐	棒状工具による単沈線施す。第VIII群
708	縄文土器 甕	10住 頸部片	残存高2.6	①密②堅い③明黄褐	棒状工具による単沈線施す。第VIII群

709	弥生土器 壺	4住 肩部片	残存高5.0	①片岩、白色岩片多 ②良好③明赤褐		胴部は地文縦位縄文LR施文後、斜め方向のナデ、 半截竹管による平行沈線施す。		
710	弥生土器 甕	20土、J-8 胴部片	残存高6.2	①小礫含む②良好③ にぶい褐		斜位の櫛描文施す。		
711	弥生土器 甕	P-11 胴部片	残存高2.9	①細砂多②堅い③赤 褐		外面縦方向、内面横方向の磨き施す。		
712	弥生土器 甕	3住 胴部片	残存高4.4	①小礫多②やや良③ 褐		外面無文、内面横方向のナデ施す。		
713	弥生土器 甕	3住 胴部片	残存高3.3	①小礫多②やや良③ 褐		外面斜め、内面横方向のナデ施す。		
714	須恵器 杯	N-15 口縁部片	残存高3.9	①密②良好③灰オリ ープ		ロクロ成形（右回転）。		
715	須恵器 杯	O-14 口縁部片	残存高2.4	①密②良好③にぶい 黄		ロクロ成形（右回転）。		
716	須恵器 羽釜?	N-13 底部片	底(6.4) 残存高1.7	①密②良好③浅黄		ロクロ成形。回転方向不明。		
717	鉄滓	S-10	長4.7厚0.9 重22.2g			比重が重く、磁石につく。椀形滓か。		
718	鉄器 火打金	L-12 ほぼ完形	高1.5 重14.3g			釣り手欠損。		
番号	種類 器種	出土位置(cm) 遺存状態	銭径(cm) 縦×横	内径(cm) 縦×横	銭厚(cm) 最小～最大	孔径(cm) 縦×横	量目 (g)	備考
719	銅銭	Q-13 ほぼ完形	2.25×2.24	1.87×1.92	0.08	0.63×0.64	1.6	「寛永通宝」
720	銅銭	O-5 1/2	-×-	-×-	0.07~0.08	0.57×0.61	0.9	「寛永通宝」

第10表 出土石器観察表

番号	種類 器種	出土位置 (cm) 遺存状態	法量 (cm)	石材	成・整形技法の特徴及び備考
1	石鏃	3住 完形	長1.7幅1.2 厚0.5重0.6g	珪質変質岩	
2	石鏃	I-9 完形	長1.7幅1.2 厚0.6重0.5g	珪質変質岩	
3	石鏃	N-5 完形	長1.8幅1.6 厚0.6重1.0g	チャート	
4	石鏃	R-5 完形	長2.0幅1.4 厚0.5重0.7g	碧玉	
5	石鏃	P-3 完形	長1.5幅1.2 厚0.3重0.3g	黒曜石	
6	石鏃	3住+21 完形	長1.7幅1.4 厚0.3重0.7g	珪質変質岩	
7	石鏃	2住 完形	長1.6幅1.2 厚0.3重0.3g	黒曜石	
8	石鏃	3住+11 完形	長1.8幅(1.6) 厚0.5重0.5g	珪質変質岩	
9	石鏃	2住+86 完形	長1.8幅1.4 厚0.4重0.6g	黒曜石	
10	石鏃	2住+17 完形	長1.8幅1.5 厚0.6重0.8g	黒曜石	
11	石鏃	3住 完形	長1.5幅1.4 厚0.3重0.4g	黒曜石	
12	石鏃	6住末直 完形	長1.6幅1.2 厚0.3重0.4g	黒曜石	
13	石鏃	N-5 完形	長1.6幅1.5 厚0.6重0.8g	黒曜石	
14	石鏃	2住 完形	長1.5幅1.4 厚0.4重0.5g	黒曜石	
15	石鏃	2住+71 完形	長1.7幅1.5 厚0.4重0.6g	黒曜石	

16	石鏃	4住 完形	長1.6幅1.5 厚0.3重0.4g	黒曜石	
17	石鏃	N-13 完形	長2.0幅1.6 厚0.5重0.7g	黒曜石	
18	石鏃	4住 完形	長2.3幅1.6 厚0.5重1.3g	珪質変質岩	
19	石鏃	1住 完形	長2.3幅1.6 厚0.5重0.9g	黒曜石	
20	石鏃	2住+47 完形	長2.6幅1.7 厚0.3重0.9g	黒曜石	
21	石鏃	9住+11 完形	長2.2幅1.6 厚0.5重1.3g	安山岩	
22	石鏃	3住+89 完形	長2.2幅1.4 厚0.5重0.8g	黒曜石	
23	石鏃	11住床直 完形	長2.2幅1.4 厚0.4重0.7g	黒曜石	
24	石鏃	36土 完形	長2.2幅1.5 厚0.4重0.8g	チャート	
25	石鏃	2住+28 完形	長1.8幅1.0 厚0.5重0.5g	黒曜石	
26	石鏃	表土 ほぼ完形	長(1.9)幅1.2 厚0.4重0.7g	チャート	刃部欠損
27	石鏃	P-11 完形	長2.3幅1.6 厚0.4重1.0g	チャート	
28	石鏃	3住+25 ほぼ完形	長(2.4)幅(1.4) 厚0.4重1.1g	黒色安山岩	基部一端欠損
29	石鏃	K-12 完形	長2.8幅1.8 厚0.7重2.4g	黒色頁岩	
30	石鏃	3住 ほぼ完形	長(2.9)幅(1.4) 厚0.4重1.2g	珪質変質岩	刃部わずか欠損
31	石鏃	M-14 完形	長3.4幅2.2 厚0.6重2.6g	碧玉	
32	石鏃	O-11 完形	長2.5幅1.5 厚0.5重1.4g	黒曜石	
33	石鏃	P-12 完形	長2.7幅1.6 厚0.4重1.3g	黒曜石	
34	石鏃	M-12 完形	長2.8幅2.1 厚0.8重3.5g	デイサイト	
35	石鏃	O-3 完形	長3.1幅1.5 厚0.7重1.7g	黒曜石	
36	ドリル	R-4 2/3	長(3.3)幅2.3 厚0.7重4.5g	黒色安山岩	刃部欠損
37	ドリル	表土 2/3	長(3.3)幅2.3 厚0.8重4.3g	珪質変質岩	刃部欠損。岩質堅緻。
38	ドリル	3住+19 完形	長4.9幅1.9 厚1.2重8.6g	黒色安山岩	
39	石匙	N-4・5 完形	長4.5幅1.9 厚0.6重3.1g	黒曜石	
40	石匙	Q-5 完形	長3.4幅5.6 厚0.7重12.6g	黒色安山岩	
41	石匙	O-12 完形	長3.7幅6.0 厚1.3重18.9g	黒色安山岩	
42	石匙	N-12 完形	長3.0幅4.4 厚0.7重6.2g	黒色頁岩	
43	石匙	R-10 3/4	長(4.3)幅(4.8) 厚1.2重16.8g	黒色安山岩	直交方向の衝撃で欠損。
44	石匙	M-12 1/2	長(4.6)幅4.0 厚1.3重22.7g	黒色安山岩	側部中央で直交方向の衝撃で欠損。
45	スクレイパー	70土 2/3	長(5.1)幅(1.7) 厚1.2重10.3g	安山岩	一端は刃部先端をわずか欠損。他端は直交方向の衝撃で欠損。
46	スクレイパー	表土 完形	長6.0幅5.5 厚1.9重65.6g	黒色安山岩	

47	スクレイパー	2住 ほぼ完形	長(4.9)幅(7.5) 厚1.2重33.3g	黒色安山岩	1側部のみ刃部を作る。隅部直交方向の衝撃で欠損。
48	スクレイパー	2住+82 完形	長9.0幅3.1 厚0.9重21.0g	黒色安山岩	
49	スクレイパー	9住+34 完形	長9.2幅3.2 厚1.2重32.3g	黒色安山岩	
50	スクレイパー	9住+48 完形	長10.6幅4.1 厚1.5重64.5g	黒色安山岩	
51	スクレイパー	Q-4 完形	長14.7幅6.9 厚2.8重241.7g	黒色安山岩	
52	異形石器	4住+66 完形	長3.8幅1.7 厚0.7重2.2g	碧玉	
53	スタンプ	6住+6 ほぼ完形	長8.6幅6.2 厚4.7重335.3g	粗粒輝石安山岩	下面の角部は使用による層状の剥離が顕著で、下面半分欠損。
54	スタンプ	3住 1/2	長8.8幅7.0 厚4.9重420.7g	安山岩	下面の角部から側面に、使用による表面的な剥離が顕著。
55	スタンプ	6住+18 1/2	長11.0幅6.8 厚8.4重821.5g	石英閃緑岩	下面の角部に、使用による表面的な剥離が一部ある。
56	敲石	3住+77 完形	長13.8幅4.6 厚4.4重345.2g	粗粒輝石安山岩	平坦面の中央付近を集中的に打撃する。
57	敲石	5住+42 完形	長10.5幅5.0 厚4.7重380.6g	粗粒輝石安山岩	中央部は大きく敲打し、端部は細かな敲打により顕著に荒れる。
58	敲石	P-12 完形	長13.2幅5.2 厚4.8重432.4g	石英閃緑岩	敲打痕は全面にあるが特に稜部・先端部に集中する。
59	敲石	6住+8 1/2	長(8.1)幅3.3 厚2.4重76.6g	粗粒輝石安山岩	先端部は細かな敲打により顕著に荒れる。下半部欠損。
60	打製石斧	2住 完形	長6.4幅2.3 厚0.8重14.1g	黒色安山岩	
61	打製石斧	2住 完形	長6.3幅4.4 厚1.7重53.3g	安山岩	
62	打製石斧	9住 ほぼ完形	長7.5幅5.0 厚1.5重52.6g	黒色安山岩	基部の角が欠損するが、成形か。
63	打製石斧	5土 完形	長6.6幅4.2 厚2.0重51.3g	安山岩	
64	打製石斧	66土 完形	長7.6幅5.4 厚2.1重90.1g	黒色頁岩	
65	打製石斧	O-10 完形	長5.8幅4.8 厚1.2重39.2g	黒色安山岩	
66	打製石斧	O-10 完形	長8.0幅4.5 厚2.0重65.7g	デイサイト	
67	打製石斧	I-10 完形	長7.5幅4.5 厚2.3重82.6g	黒色安山岩	
68	打製石斧	P-9 完形	長6.9幅4.3 厚1.3重49.6g	黒色安山岩	
69	打製石斧	42土 完形	長6.9幅3.5 厚1.1重32.0g	安山岩	
70	打製石斧	M-12 ほぼ完形	長7.6幅4.8 厚2.0重73.0g	安山岩	欠損は石の摂理面で割れる。
71	打製石斧	M-13 ほぼ完形	長9.7幅5.2 厚2.7重129.6g	安山岩	刃部を使用により、剥離欠損。
72	打製石斧	Q-4 ほぼ完形	長15.0幅9.4 厚2.8重380.4g	安山岩	刃部角部を使用により欠損。
73	打製石斧	Bトレンチ 完形	長15.9幅8.9 厚3.1重550.2g	粗粒輝石安山岩	
74	打製石斧	S-5 完形	長16.2幅5.7 厚3.2重282.2g	デイサイト	
75	磨製石斧	2住 基部側1/2	長(2.4)幅1.8 厚0.7重4.9g	蛇紋岩	刃部は使用により細かく割れる。側部には横方向の細かな擦痕顕著。
76	磨製石斧	3住+20 4/5	長7.4幅3.4 厚1.6重71.0g	蛇紋岩	刃部を使用により著しく欠損。基部の荒れも使用時の擦痕。基部角1カ所に顕著な摩滅。2次使用か。

77	磨製石斧	51土 完形	長7.3幅4.2 厚1.9重114.1g	蛇紋岩	刃部は使用により細かく割れる。基部の角も荒れる。
78	磨製石斧	P-11 4/5	長(6.8)幅13.5 厚12.0重67.3g	蛇紋岩	刃部を使用により著しく欠損。基部3面・側部小口面2カ所に角1カ所に顕著な荒れ・摩滅。2次使用か。
79	磨製石斧	3住床直 基部側1/2	長(5.3)幅4.3 厚2.8重107.1g	石英閃緑岩	基部の荒れ著しい。使用時の擦痕。
80	磨製石斧	N-10 ほぼ完形	長9.6幅4.4 厚2.0重146.0g	蛇紋岩	基部角部大きく欠損。刃部は使用により細かく割れる。
81	磨製石斧	Q-12 4/5	長10.7幅5.4 厚2.9重273.5g	石英閃緑岩	刃部を使用により著しく欠損。基部・側部に円形の剥離。2次使用か。
82	磨製石斧	6住床直 基部側2/3	長(9.1)幅5.6 厚2.7重248.0g	蛇紋岩	刃部欠損後、敲打破損あり。側部は斜め方向の細かな擦痕顕著。
83	磨製石斧	Q-12 刃部側2/3	長(7.8)幅4.9 厚2.7重200.7g	蛇紋岩	刃部を使用により著しく欠損。
84	磨製石斧	M-11・O-12 ほぼ完形	長11.1幅3.9 厚2.6重188.3g	蛇紋岩	刃部は作り直し顕著。基部に荒れも見られる。
85	磨製石斧	O-12 刃部側4/5	長10.4幅5.0 厚2.8重201.2g	蛇紋岩	刃部を使用により著しく欠損。側部の欠損は2次使用か。
86	石核	2住+13 完形	長5.9幅4.1 厚2.9重57.3g	碧玉	
87	石核	3住 完形	長7.9幅10.7 厚6.1重488.6g	珪質変質岩	
88	球状耳飾	L-14 完形	長3.5幅3.8厚1.2 孔径0.7重25.1g	滑石	表面は全面に細かな擦痕顕著。裏側に端部に擦痕顕著。
89	垂飾	6住 基部側1/2	長(1.8)幅1.3厚0.3 孔径0.3重0.9g	滑石	穿孔は作り直しにより、2つ重なる。
90	磨石	2住+52 2/3	長(12.1)幅(4.6) 厚(6.4)重549.3g	石英閃緑岩	狭い表面は平面的に磨られるが、やや荒れる。上端・稜部に敲打痕顕著。下部は欠損後も敲打痕あり。特殊形。
91	磨石	2住+7 完形	長14.6幅6.1 厚8.9重1,293g	石英閃緑岩	狭い表面のみ平面的に磨られ、ほかは余り使われない。特殊形。
92	磨石	3土 完形	長12.5幅4.8 厚6.7重642.4g	粗粒輝石安山岩	狭い表裏二面は面的に細かく荒れて、やや丸みがある。両側面もよく磨られる。特殊形。
93	磨石	2住+37 4/5	長8.8幅9.3 厚5.3重506.8g	粗粒輝石安山岩	表裏両面を磨り面として使用後、稜部に敲打が顕著となり破損する。
94	磨石	3住 完形	長8.1幅6.7 厚4.4重331.4g	粗粒輝石安山岩	表裏両面を磨り面とするが軽微。
95	磨石	97土 完形	長10.6幅12.5 厚6.2重1,187g	粗粒輝石安山岩	ゴツゴツした石で、敲打痕顕著。
96	磨石	O-11 完形	長10.3幅10.0 厚6.2重930.0g	粗粒輝石安山岩	表面がよく磨られる。稜部に敲打痕あり。
97	磨石	Q-10 1/2	長(8.6)幅5.1 厚2.9重227.8g	粗粒輝石安山岩	顕著な磨り痕はない。上部に敲打痕顕著。
98	磨石	5住 完形	長8.5幅6.4 厚1.9重156.2g	粗粒輝石安山岩	扁平。表裏両面を磨り面とする。稜部の欠けは刻み込みか。
99	磨石	7住床直 完形	長7.7幅5.1 厚3.0重195.0g	粗粒輝石安山岩	表裏両面を磨り面とするが、表裏・右側面の中央部に敲打痕あり。
100	磨石	L-13 1/2	長(8.5)幅6.7 厚4.1重339.7g	粗粒輝石安山岩	表裏両面をよく磨り、両側面は平らに細かく荒れる。下面敲打痕顕著。
101	磨石	K-12 完形	長12.0幅8.6 厚3.3重496.0g	粗粒輝石安山岩	表面は平らに顕著に磨り、下部は斜めに磨る。両側部はやや荒れる。
102	磨石	M-13 完形	長9.6幅6.1 厚4.0重346.4g	粗粒輝石安山岩	表裏両面とも非常に強く磨られ、中央部に敲打痕顕著。
103	磨石	3住+46 完形	長6.0幅6.1 厚1.6重90.7g	粗粒輝石安山岩	顕著な磨り痕はない。各面とも敲打痕顕著。ひび割れ顕著、被熱か。
104	磨石	53土 ほぼ完形	長11.9幅8.1 厚5.3重721.0g	粗粒輝石安山岩	両面はよく磨られ、右側面は面的に細かく荒れる。特殊形。
105	磨石	5住+9 完形	長8.7幅5.6 厚3.5重302.6g	粗粒輝石安山岩	表面は敲打繰り返すにより広く窪む。裏面は軽微に磨る。

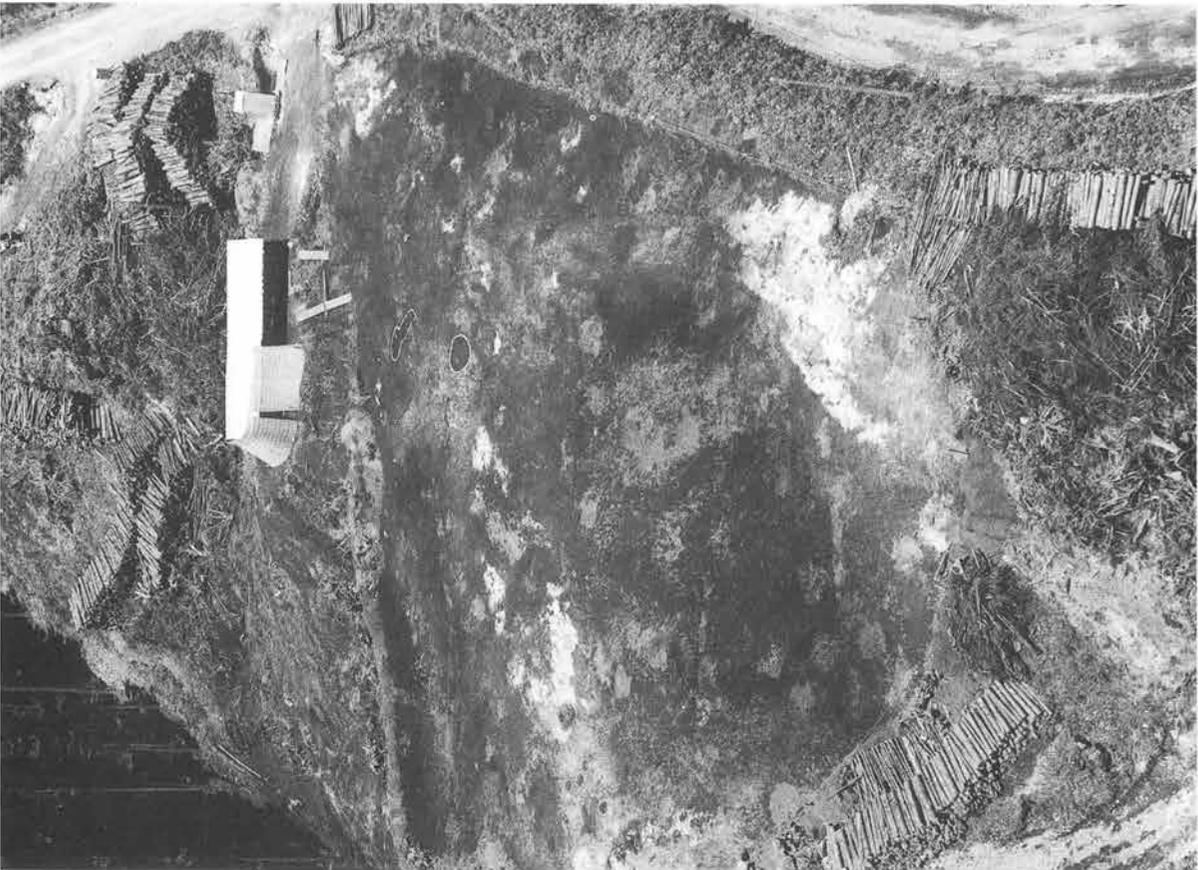
106	磨石	4号堅穴+21 完形	長10.4幅7.4 厚5.2重583.0g	粗粒輝石安山岩	表裏両面とも強く磨られ、右側面に敲打痕顯著。
107	磨石	O-13 完形	長9.7幅8.1 厚4.5重516.1g	粗粒輝石安山岩	表裏両面とも磨られ、中央部に敲打痕顯著。側部にタールに似た付着。
108	磨石	5住 1/4	長(4.7)幅5.3 厚5.6重212.0g	粗粒輝石安山岩	表・側面を軽微に磨る。特殊形。
109	磨石	O-5 完形	長11.6幅7.0 厚5.4重710.7g	粗粒輝石安山岩	表面がよく磨られ、裏面は敲打痕顯著。
110	磨石	1住 ほぼ完形	長13.7幅8.4 厚6.7重1,119g	粗粒輝石安山岩	表裏両面・右側面を磨り面とし、上下面は顯著に蔽く。
111	磨石	P-5 完形	長15.4幅6.9 厚5.0重896.4g	粗粒輝石安山岩	表裏両面・右側面を磨り面とし、上下面は蔽く。特殊形。
112	磨石	2住+11 完形	長20.2幅8.4 厚7.1重1,742g	粗粒輝石安山岩	各面とも軽微に磨り、稜部は敲打痕顯著。特殊形。
113	凹石	3住+45 完形	長9.9幅10.2 厚3.6重387.8g	粗粒輝石安山岩	表裏両面とも凹みを持つ。ひび割れ顯著、被熱か。
114	凹石	P-4 完形	長6.6幅6.8 厚5.6重342.6g	粗粒輝石安山岩	やや球状。表裏両面とも凹みを持つ。ひび割れ顯著、被熱か。
115	凹石	2住+25 2/3	長(9.4)幅5.1 厚5.0重388.3g	粗粒輝石安山岩	表面がよく磨られる。下部に敲打痕顯著。
116	凹石	2住+43 2/3	長9.6幅5.6 厚5.4重430.4g	粗粒輝石安山岩	表裏・両側面とも顯著な凹みを持つ。
117	凹石	2住+47 完形	長12.5幅6.4 厚4.6重641.1g	粗粒輝石安山岩	上下・右側面に敲打痕顯著。
118	凹石	4住 完形	長10.2幅5.8 厚4.6重473.4g	粗粒輝石安山岩	表裏両面はよく磨られる。上下面はやや荒れる。
119	凹石	6住床直 1/2	長(7.3)幅5.0 厚4.8重259.7g	粗粒輝石安山岩	稜部に敲打痕顯著。
120	凹石	9住 完形	長10.4幅5.4 厚5.3重489.6g	粗粒輝石安山岩	上下面に敲打痕顯著。
121	凹石	O-13 1/2	長(7.4)幅5.1 厚5.0重246.3g	粗粒輝石安山岩	上面は細かく荒れる。
122	凹石	42土 完形	長13.7幅6.0 厚5.7重649.1g	粗粒輝石安山岩	表裏・両側面とも軽微に磨られる。
123	凹石	3住+50 完形	長10.5幅8.5 厚4.6重619.3g	粗粒輝石安山岩	表裏面は軽微に磨られる。
124	凹石	3住+47 1/2	長(7.6)幅6.6 厚4.0重235.2g	粗粒輝石安山岩	石自体ゴツゴツしており、荒れの判別しにくい。
125	凹石	3住+32 完形	長9.3幅6.3 厚4.6重422.2g	粗粒輝石安山岩	凹みは表面のみで軽微。両側面は面的な荒れ顯著。
126	凹石	3住-12 完形	長9.4幅6.8 厚4.8重468.0g	粗粒輝石安山岩	裏面にも凹みらしい欠損あり。
127	凹石	4住+12 完形	長11.5幅5.7 厚2.5重241.1g	粗粒輝石安山岩	表面は平らで、裏面は丸みある。右側部に細かな敲打痕あり。
128	凹石	4住+14 完形	長11.3幅6.7 厚5.0重578.7g	粗粒輝石安山岩	表面は非常に良く磨られる。右側面は面的に細かく荒れる。
129	凹石	3住-6 完形	長14.7幅6.7 厚5.0重733.7g	粗粒輝石安山岩	上面・左側面は細かく荒れる。
130	凹石	5住+27 2/3	長(10.7)幅4.8 厚6.7重518.2g	粗粒輝石安山岩	表裏面は軽微に磨られる。
131	凹石	6住+10 完形	長12.9幅7.5 厚4.1重571.6g	粗粒輝石安山岩	稜部は全面に細かく荒れる。
132	凹石	6住+22 完形	長11.5幅6.1 厚3.0重340.8g	粗粒輝石安山岩	裏面はよく磨られる。
133	凹石	O-13 1/2	長(5.6)幅7.9 厚5.1重313.8g	粗粒輝石安山岩	表裏面は軽微に磨られる。ひび割れ顯著、被熱か。
134	凹石	P-4 完形	長11.3幅12.6 厚4.1重673.7g	粗粒輝石安山岩	欠損は敲打によるか。
135	凹石	M-11 1/2	長11.0幅7.1 厚4.3重440.4g	粗粒輝石安山岩	裏面はよく磨られる。上下面は敲打激しく欠損する。
136	凹石	L-12 完形	長11.1幅6.8 厚4.0重471.9g	粗粒輝石安山岩	表裏面は軽微に磨られる。両側面の凹みは深い。

137	凹石	O-3 完形	長9.8幅5.1 厚4.2重300.5g	粗粒輝石安山岩	表裏面とも敲打痕も顕著。
138	凹石	P-11 完形	長11.0幅6.6 厚3.7重357.5g	粗粒輝石安山岩	裏面は磨られて、断面台形となる。
139	凹石	N-11 完形	長10.4幅6.0 厚3.8重365.8g	安山岩	凹みは軽微で、右側面は敲打痕。
140	凹石	M-13 完形	長11.1幅6.2 厚4.3重437.6g	粗粒輝石安山岩	両側面・上下面とも敲打痕顕著。
141	凹石	N-13 完形	長10.2幅6.2 厚5.6重383.8g	石英閃緑岩	凹みは顕著。
142	凹石	Q-10 完形	長10.7幅7.4 厚5.0重561.2g	粗粒輝石安山岩	表面は軽微に磨られる。
143	凹石	4号竪穴+45 2/3	長(6.6)幅4.9 厚2.8重145.8g	粗粒輝石安山岩	裏面は軽微に磨られる。
144	凹石	70土 完形	長8.8幅5.7 厚3.7重265.2g	粗粒輝石安山岩	裏面の凹みは浅い。
145	凹石	2住+50 完形	長15.2幅8.3 厚6.5重1,193g	粗粒輝石安山岩	上下面とも軽微に磨られる。
146	凹石	6住-10 完形	長10.7幅7.2 厚3.9重477.9g	粗粒輝石安山岩	上面は敲打痕顕著で欠損する。
147	凹石	6住-20 ほぼ完形	長12.0幅7.0 厚6.0重718.4g	粗粒輝石安山岩	上下面は敲打痕顕著で、下面は激しく欠損する。
148	凹石	23土 完形	長11.6幅7.7 厚5.2重592.1g	粗粒輝石安山岩	上下面・左側面はよく磨られる。
149	凹石	26土 完形	長8.3幅5.7 厚5.0重310.4g	粗粒輝石安山岩	下面の凹み顕著。
150	凹石	M-13 完形	長12.9幅6.2 厚4.5重468.8g	粗粒輝石安山岩	表面・両側面はよく磨られる。
151	凹石	P-11 完形	長13.4幅6.4 厚4.1重490.9g	粗粒輝石安山岩	稜部やや荒れる。
152	凹石	N-12 完形	長11.9幅8.6 厚5.0重785.0g	粗粒輝石安山岩	左側面は軽微に磨られる。
153	多孔石	2住+36 完形	長6.2幅8.4 厚6.0重251.9g	粗粒輝石安山岩	凹み顕著。多面体状に磨られる。
154	石皿	10住 1/2	長(21.1)幅(14.2) 厚4.3重1,848g	粗粒輝石安山岩	側面も部分的に磨られる。二次使用か。
155	石皿	L-12 1/2	長(20.5)幅(15.2) 厚7.7重3,000g	粗粒輝石安山岩	表面はあまり磨られていない。使用期間短いか。
156	石皿	Eトレンチ 1/2	長(21.4)幅(14.3) 厚5.9重2,850g	粗粒輝石安山岩	表面は非常によく磨られる。表面にも凹みが見られる。
157	石皿	M-9 1/3	長(16.7)幅(12.8) 厚4.6重974.1g	粗粒輝石安山岩	表面はあまり磨られていない。欠け口も磨られており、二次使用する。
158	石皿	P-12 1/6	長(12.5)幅(7.5) 厚(6.9)重955.9g	粗粒輝石安山岩	表面にも凹みが見られ、欠け口も摩滅がある。二次使用か。
159	石皿	表土 端部	長(12.1)幅(4.2) 厚(5.0)重311.1g	粗粒輝石安山岩	表面は軽微に磨られる。
160	石棒か	2住+24 4/5	長30.4幅9.9 厚8.3重3,420g	粗粒輝石安山岩	各稜部とも顕著に荒れる。
161	石棒	N-12 1/3	長(24.5)幅7.5 厚7.0重2,200g	デイサイト	表面の稜部に敲打痕あり欠損。上下面とも軽微な敲打痕あり。

写 真 图 版



2. 遺跡遠景(南方から岩山を望む)



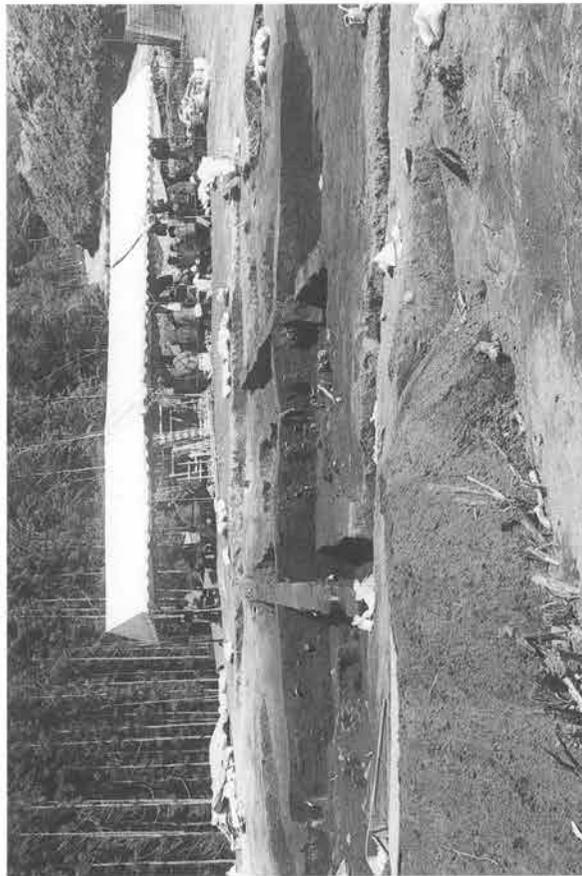
1. 遺構確認面状況(南から)



1. 遺跡南半分遠景(北側山上から)



2. 遺跡北半分遠景(北側山上から)



3. 遺跡南半分近景(南から)



4. 遺跡南半分土層堆積状況(南から)



1. 1号住居跡遺物出土状況



2. 同全景



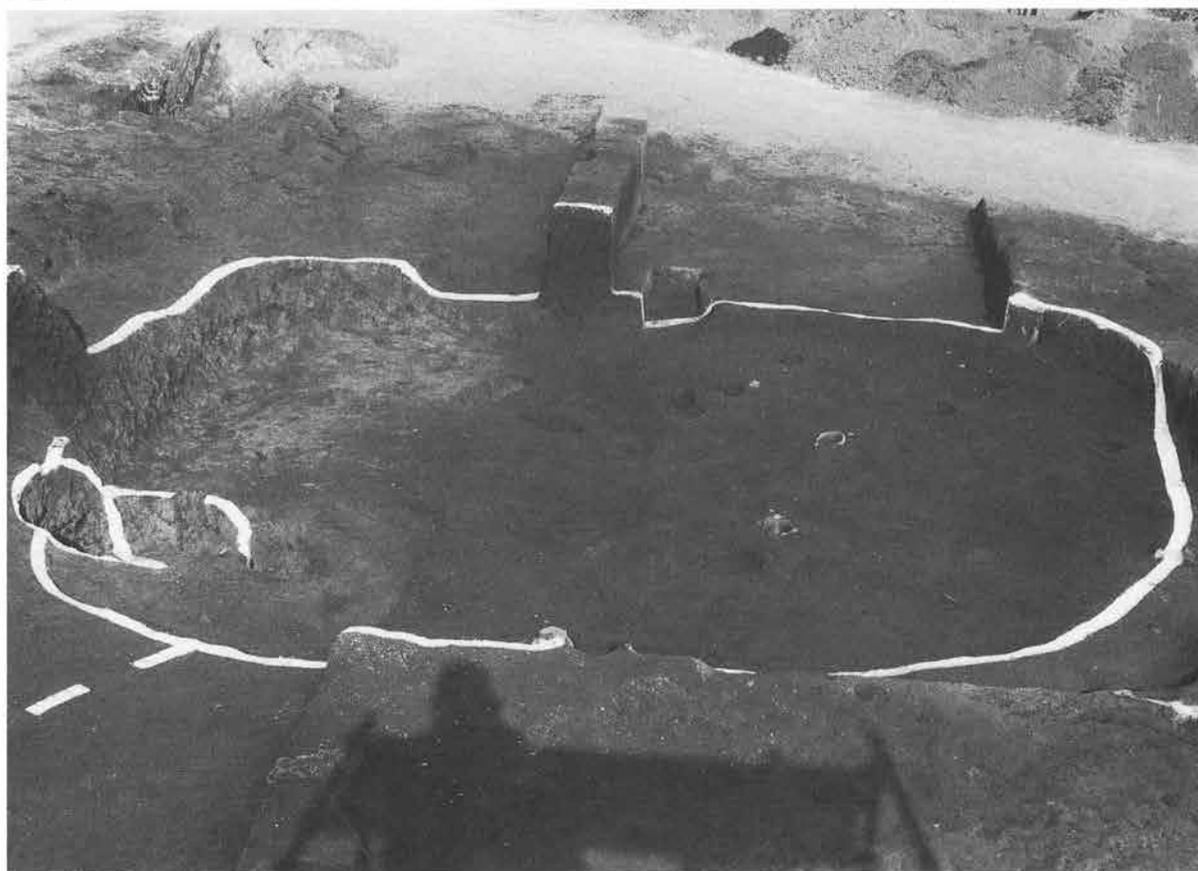
4. 同焼土確認状況



3. 同深鉢出土状態(北壁付近)



5. 同焼土断面



1. 2号住居跡全景



2. 同遺物出土状態



4. 同土層断面



3. 同遺物出土状態(南西部)



5. 同遺物出土状態近景(南西部)



1. 2号住居跡遺物出土状態



2. 同石棒出土状態



3. 同1号埋設土器確認状況



6. 同2号埋設土器出土状態



4. 同1号埋設土器全景



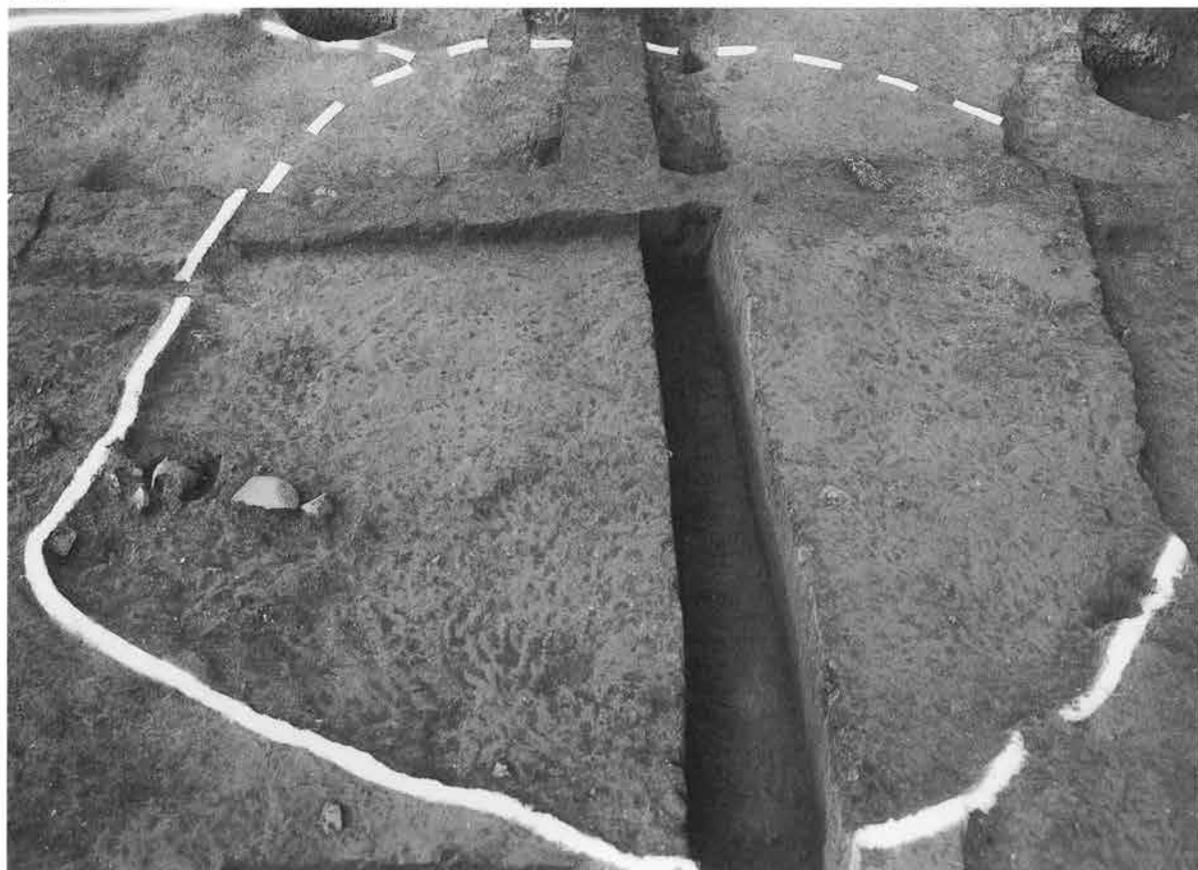
7. 同2号埋設土器全景



5. 同1号埋設土器土層断面



8. 同2号埋設土器掘り方全景



1. 3号住居跡全景



2. 同遺物出土状態



3. 同深鉢出土状態



4. 同深鉢出土状態



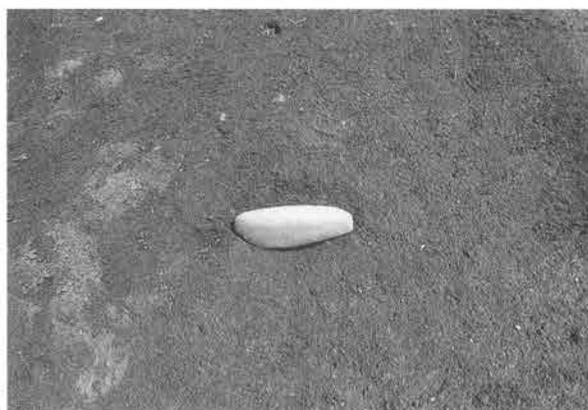
5. 同埋設土器出土状態



1. 3号住居跡深鉢出土状態



3. 同焼土検出状況



2. 同磨斧出土状態



4. 同焼土土層断面



5. 4号住居跡全景



1. 4号住居跡遺物出土状況



2. 同遺物出土状況



3. 同土層断面



4. 同遺物深鉢出土状態



5. 同深鉢出土状態



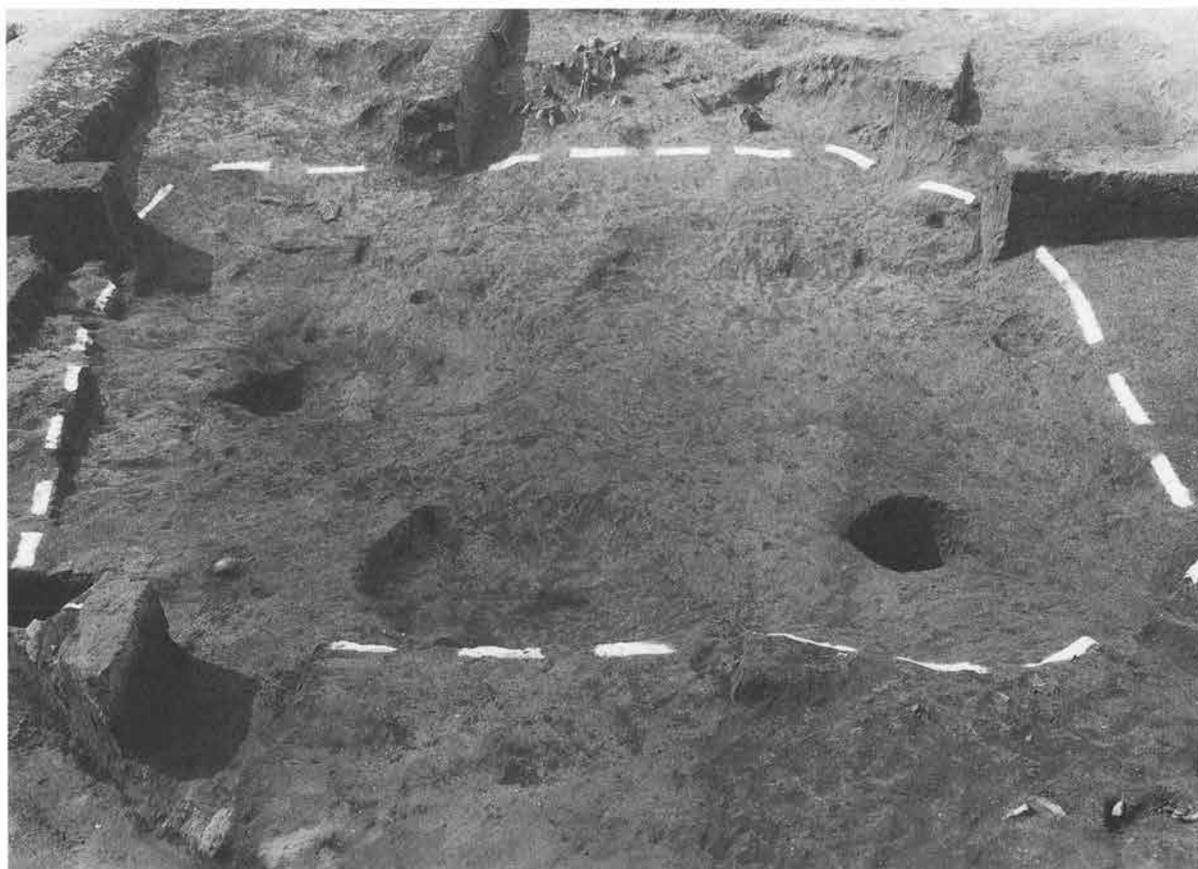
6. 同深鉢出土状態



7. 同深鉢出土状態



8. 同伏せ甕出土状態



1. 5号住居跡全景



2. 同土層断面



4. 同住居内土坑土器出土状態



3. 同深鉢出土状態



5. 同住居内土坑土層断面



1. 6号住居跡全景



2. 同遺物出土状況



3. 同1・2号埋葬出土状況



4. 同1号埋葬出土状態



5. 同2号埋葬出土状態



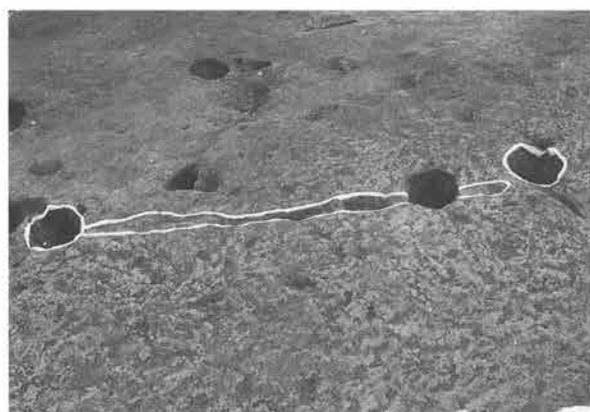
1. 7号住居跡全景



2. 7・8号住居跡全景



3. 同土層断面



4. 同内溝全景



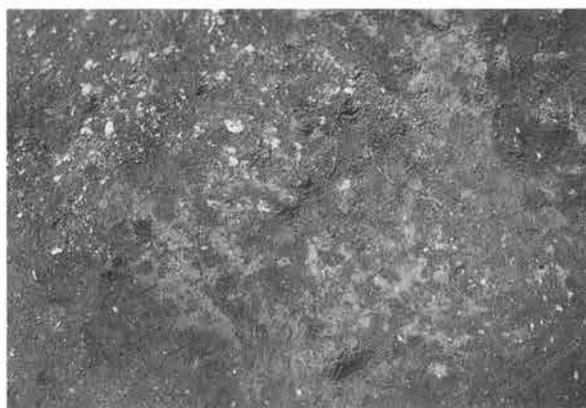
5. 同炉土層断面



1. 8号住居跡全景



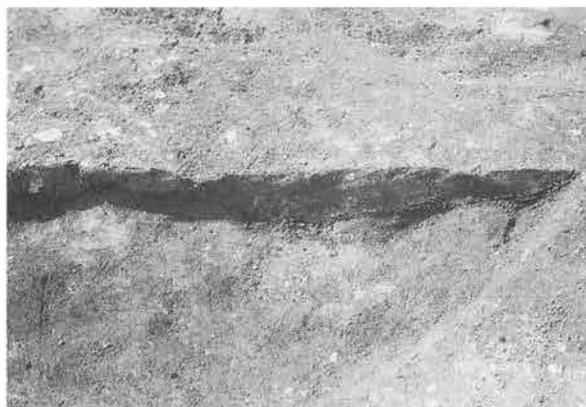
2. 7・8号住居跡全景



4. 同炉検出状況



3. 同P 1土層断面



5. 同炉土層断面



1. 9号住居跡遺物出土状況



2. 同遺物出土状況



3. 同遺物出土状況



4. 同深鉢出土状態



5. 10号住居跡全景



1. 10号住居跡石囲炉全景



3. 同炉埋設土器土層断面



2. 同炉埋設土器土層断面



4. 同深鉢出土状態



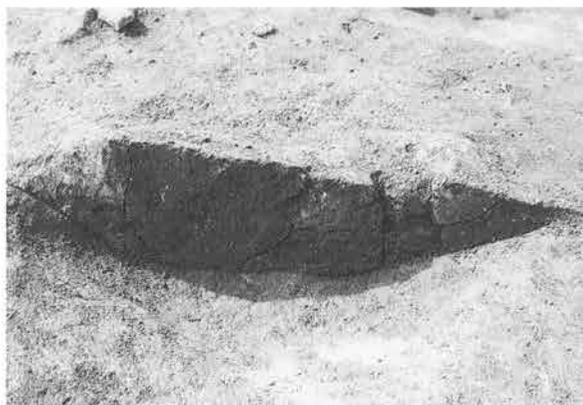
5. 11号住居跡全景



7. 同焼土検出状況



6. 同深鉢出土状態



8. 同炉土層断面



1. 1号竖穴状遺構全景



3. 2号竖穴状遺構全景



2. 1号竖穴状遺構土層断面



4. 2号竖穴状遺構遺物出土状況



5. 3号竖穴状遺構全景



6. 4号竖穴状遺構全景



7. 北側谷部土坑群全景(北から)



8. 北側谷部土坑群近景(北から)

PL16



1. 1号土坑全景



3. 2号土坑全景



5. 3号土坑全景



2. 1号土坑土层断面



4. 2号土坑土层断面



7. 4号土坑全景



8. 4号土坑土层断面



6. 3号土坑土层断面



11. 9号土坑全景



9. 5号土坑全景



10. 5号土坑土层断面



12. 9号土坑土层断面



13. 10号土坑全景



1. 10号土坑土层断面



2. 11号土坑全景



5. 13号土坑全景



4. 12号土坑土层断面



3. 11号土坑土层断面



6. 13号土坑土层断面



7. 14号土坑全景



9. 15号土坑全景



11. 16号土坑全景



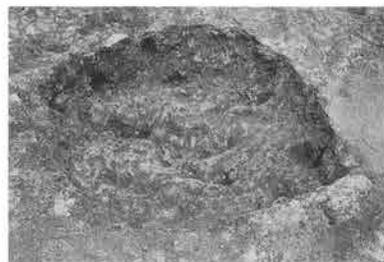
8. 14号土坑土层断面



10. 15号土坑土层断面



12. 16号土坑土层断面



13. 17号土坑全景



15. 18号土坑全景



17. 19号土坑全景



14. 17号土坑土层断面



16. 18号土坑土层断面



18. 19号土坑土层断面



1. 22号土坑遺物出土状态



2. 22号土坑全景



3. 22号土坑土层断面



4. 23号土坑全景



5. 23号土坑遺物出土状态



6. 23号土坑土层断面



7. 24号土坑全景



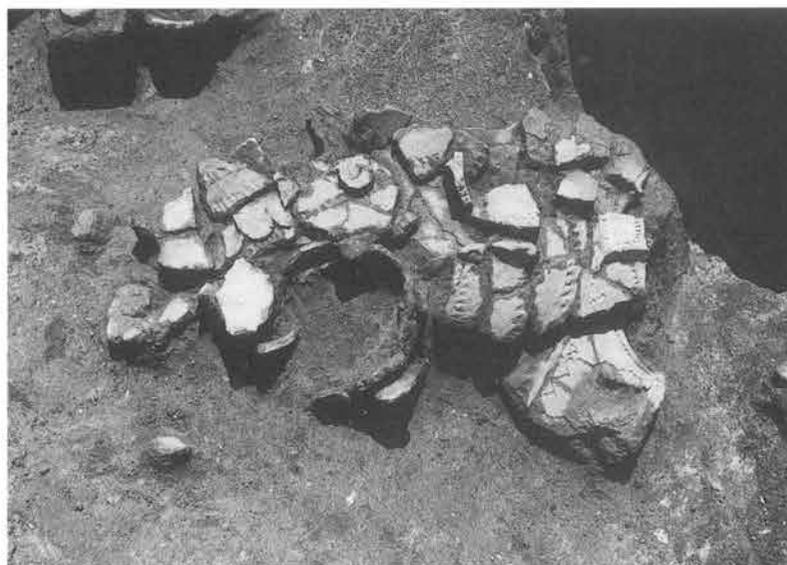
8. 24号土坑土层断面



9. 26号土坑全景



10. 26号土坑遺物出土状态



11. 27号土坑遺物出土状态



1. 27号土坑全景



2. 28·35号土坑全景



3. 28号土坑土层断面



4. 29号土坑遗物出土状态



5. 29号土坑全景



6. 29号土坑土层断面



7. 36号土坑全景



10. 38号土坑全景



12. 40号土坑全景



8. 36号土坑土层断面



11. 38号土坑土层断面



13. 40号土坑土层断面



9. 37号土坑全景



14. 41号土坑全景



15. 41号土坑土层断面

PL20



1. 43号土坑全景



3. 45号土坑全景



8. 50号土坑全景



2. 43号土坑土层断面



6. 47号土坑全景



9. 50号土坑土层断面



4. 46号土坑全景



7. 47号土坑土层断面



11. 51·52·53号土坑全景



5. 46号土坑土层断面



10. 51号土坑土层断面



12. 52·53号土坑土层断面



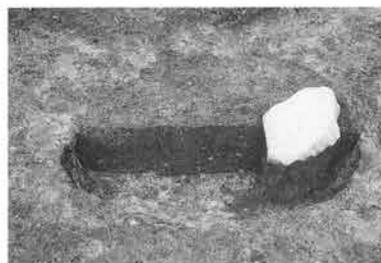
16. 57号土坑全景



14. 54号土坑全景



13. 52号土坑土层断面



17. 57号土坑土层断面



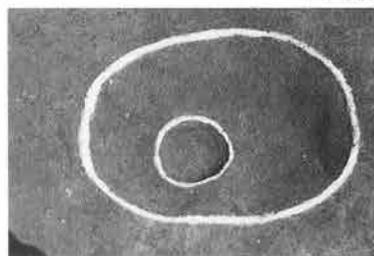
15. 54号土坑土层断面



1. 58号土坑全景



3. 59·60号土坑全景



5. 61号土坑全景



2. 58号土坑土层断面



4. 60号土坑土层断面



6. 61号土坑土层断面



7. 62号土坑全景



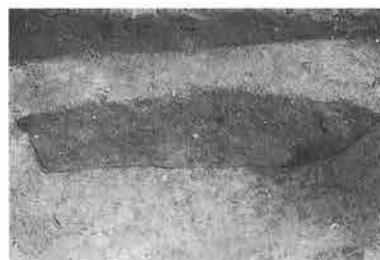
9. 63号土坑全景



11. 64号土坑全景



8. 62号土坑土层断面



10. 63号土坑土层断面



12. 64号土坑土层断面



14. 66号土坑全景



13. 65号土坑全景



16. 71号土坑全景



15. 66·90号土坑土层断面

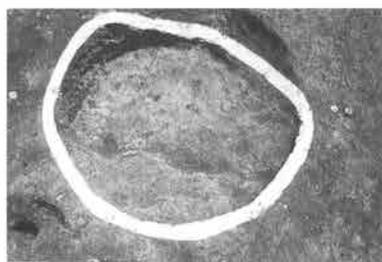


18. 90号土坑全景



17. 71号土坑土层断面

PL22



1. 77号土坑全景



3. 78号土坑全景



5. 80号土坑全景



2. 77号土坑土层断面



4. 78号土坑土层断面



6. 80号土坑土层断面



7. 81号土坑全景



8. 82号土坑全景



10. 83号土坑全景



12. 86号土坑土层断面



9. 82号土坑土层断面



11. 83号土坑土层断面



13. 94号土坑全景



15. 97号土坑土层断面



16. 98号土坑全景



14. 94号土坑土层断面



17. 98号土坑土层断面



1. 99号土坑全景



2. 99号土坑土層断面



3. 1号埋設土器出土状態



4. 1号埋設土器掘り方全景



5. 2号埋設土器出土状態



6. 1号焼土検出状況



7. 1号焼土土層断面



8. 1号集石全景



1. M13グリッド遺物出土状況



2. N13グリッド遺物出土状況



3. N13グリッド深鉢出土状況



4. R10グリッド深鉢出土状況



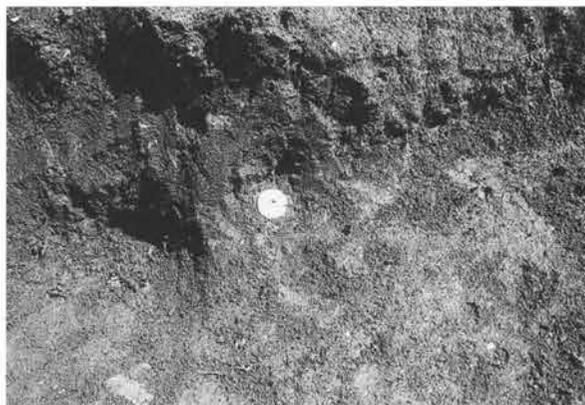
5. L11グリッド遺物出土状況



6. O3グリッド遺物出土状況



7. P11グリッド遺物出土状況



8. L14グリッド遺物出土状態



1. 7号土坑全景



3. 8号土坑全景



5. 20号土坑全景



2. 7号土坑土层断面



4. 8号土坑土层断面



6. 20号土坑土层断面



7. 21号土坑全景



9. 42号土坑全景



11. 44号土坑全景



8. 21号土坑土层断面



10. 42号土坑土层断面



12. 44号土坑土层断面



13. 44号土坑掘削工具痕(西壁)



14. 44号土坑掘削工具痕(东壁)



17. 49号土坑全景



15. 44号土坑掘削工具痕(北壁)



16. 48·49号土坑土层断面



18. 49号土坑土层断面

PL26



1. 70号土坑全景



3. 73号土坑全景



5. 74号土坑全景



2. 70号土坑土层断面



4. 73号土坑土层断面



6. 74号土坑土层断面



7. 79号土坑全景



9. 85号土坑全景



11. 87号土坑全景



8. 79号土坑土层断面



10. 85号土坑土层断面



12. 87号土坑土层断面



13. 88号土坑全景



15. 89号土坑全景



17. 92号土坑全景



14. 88号土坑土层断面



16. 89号土坑土层断面



18. 92号土坑土层断面



1. 93号土坑全景



3. 96号土坑全景



5. 96号土坑テフラ混入状況



2. 93号土坑土層断面



4. 96号土坑土層断面



6. 96号土坑張り底面全景



7. 32・34号土坑全景



8. 67号土坑全景



9. 67号土坑土層断面



12. 84号土坑全景



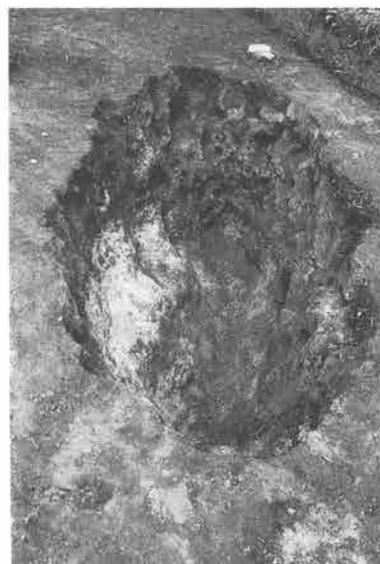
10. 68号土坑全景



13. 84号土坑土層断面



11. 68号土坑土層断面



16. 6号土坑全景



14. 91号土坑全景



15. 91号土坑土層断面



17. 6号土坑土層断面



1. 48号土坑全景



3. 48号土坑横断面



4. 48号土坑杭痕全景



5. 48号土坑杭5土層断面



6. 48号土坑杭1土層断面



2. 48号土坑土層断面



7. 48号土坑杭2土層断面



8. 48号土坑杭3土層断面



9. 69号土坑全景



11. 69号土坑テフラ堆積状況



12. 69号土坑杭1・杭2土層断面



13. 69号土坑杭3・杭4土層断面



10. 69号土坑土層断面



14. 69号土坑杭5土層断面



15. 69号土坑杭6土層断面



1. 72号土坑全景



3. 72号土坑テフラ堆積状況



4. 72号土坑杭痕全景



2. 72号土坑土層断面



5. 72号土坑杭3・杭4土層断面



7. 72号土坑杭6・杭7土層断面



8. 1号道全景



9. 1号道土層断面



10. 山道(あしぐら観音付近)



13. あしぐら観音台座



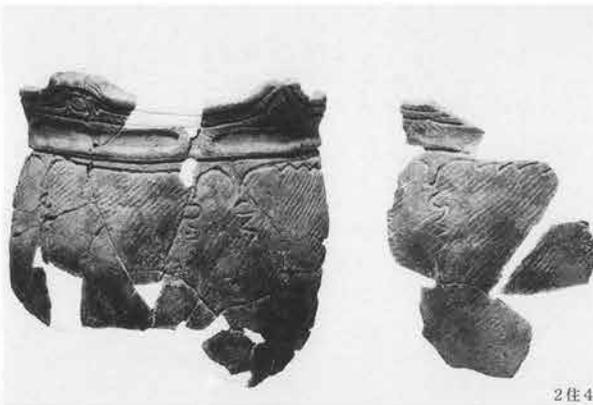
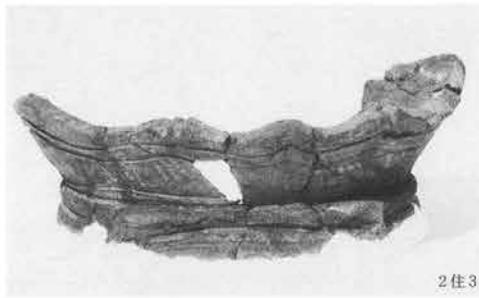
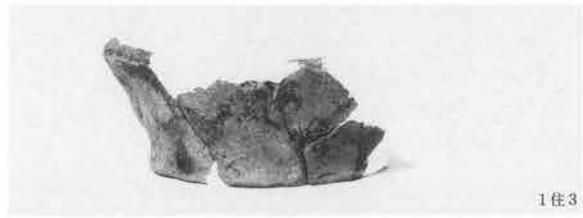
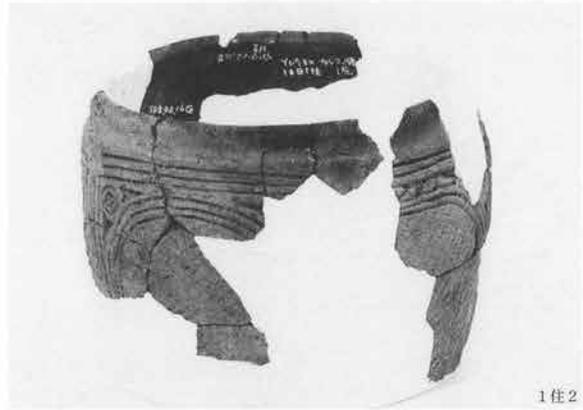
11. あしぐら観音

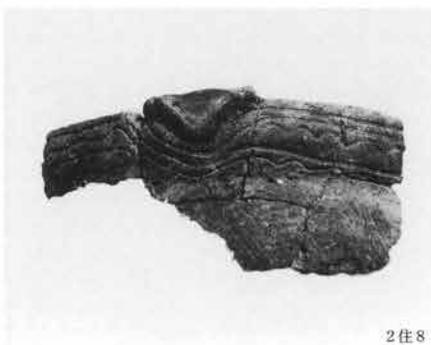


12. あしぐら観音



14. あしぐら観音





2住8



2住9



2住10



2住11



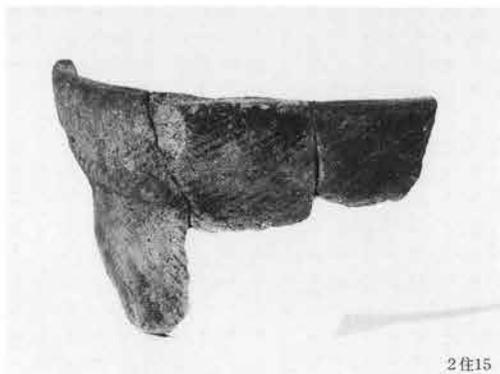
2住12



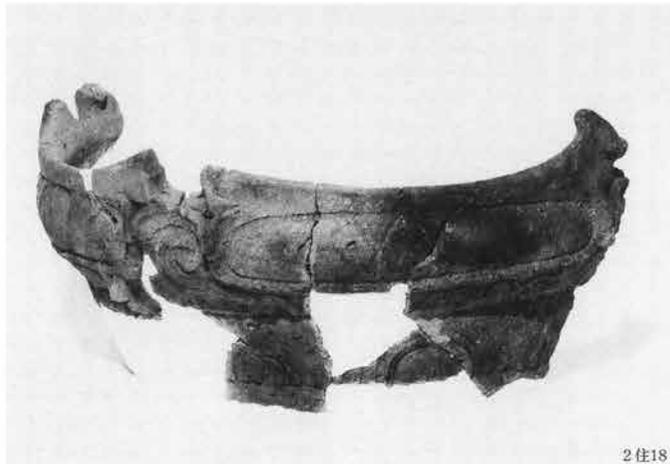
2住13



2住14



2住15



2住18



2住20



2住17



2住19



2住21



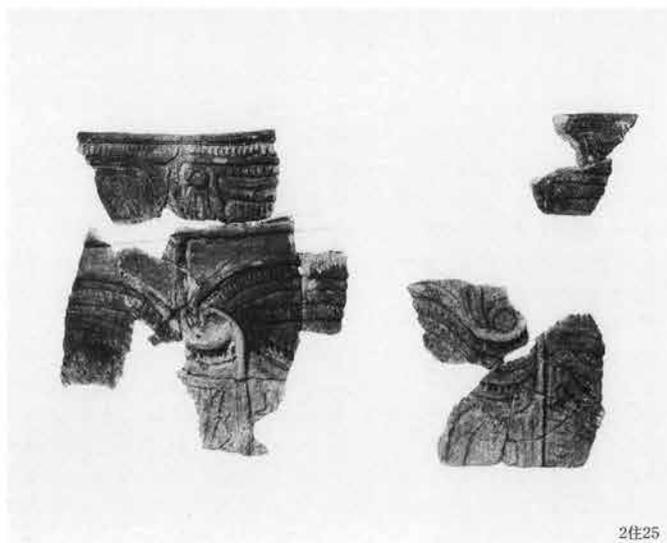
2住22



2住23



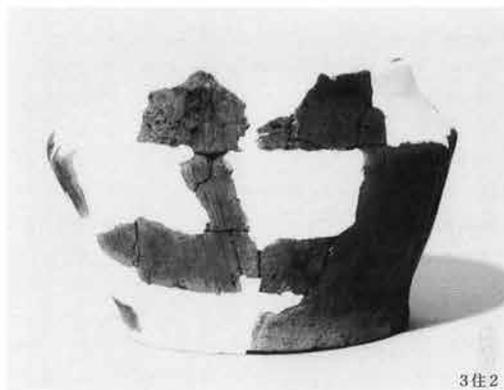
2住24



2住25



3住1



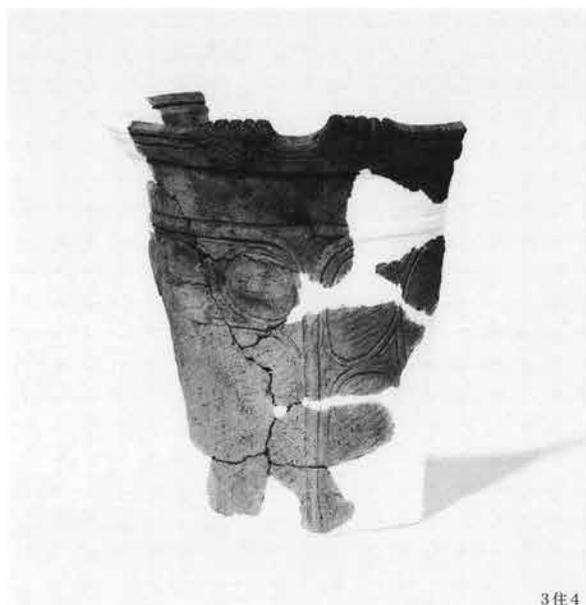
3住2



3住3



3住5



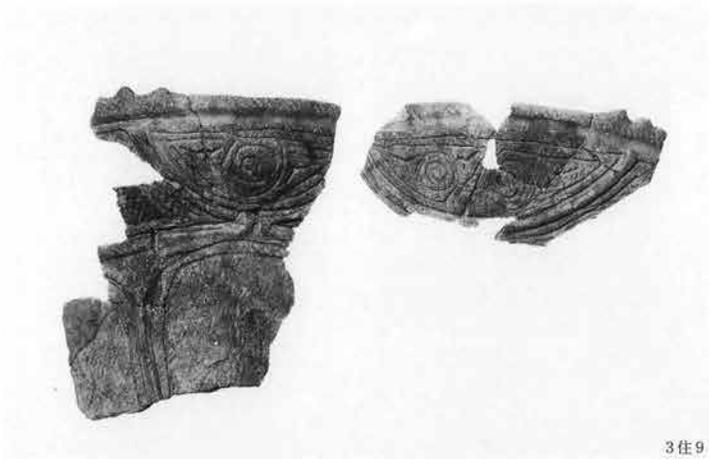
3住4



3住7



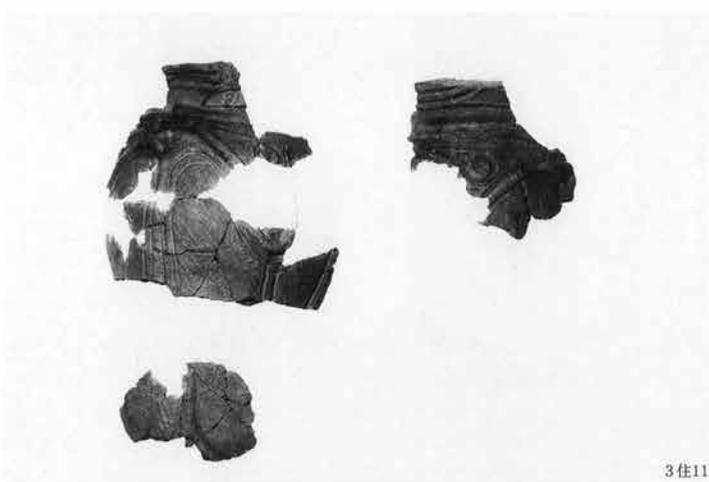
3住8



3住9



3住10



3住11



3住12



3住13



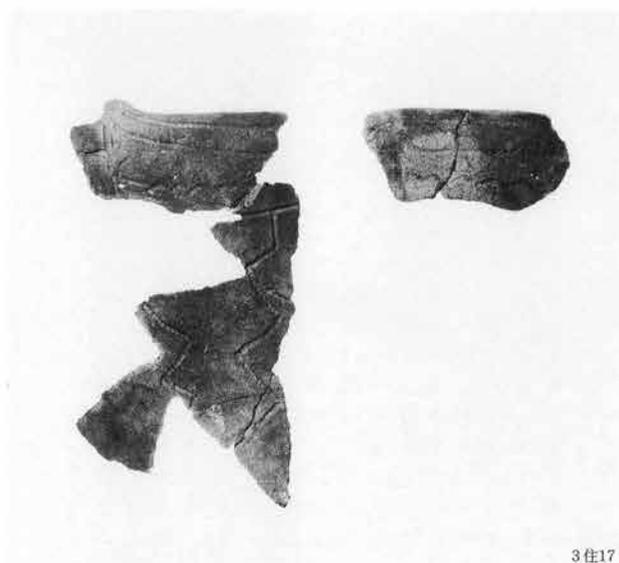
3住14



3住15



3住16



3住17



3住18



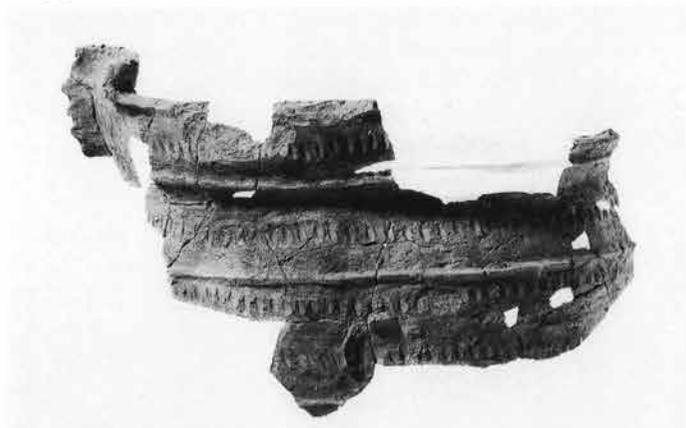
3住19



3住20



3住21



3住22



4住1



4住3



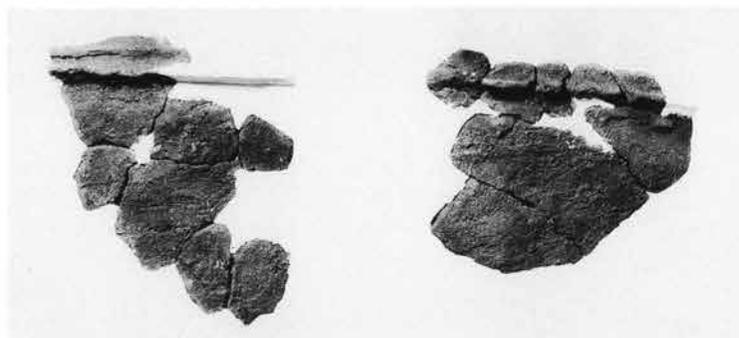
4住4



4住6



4住5



4住9



4住7



4住12



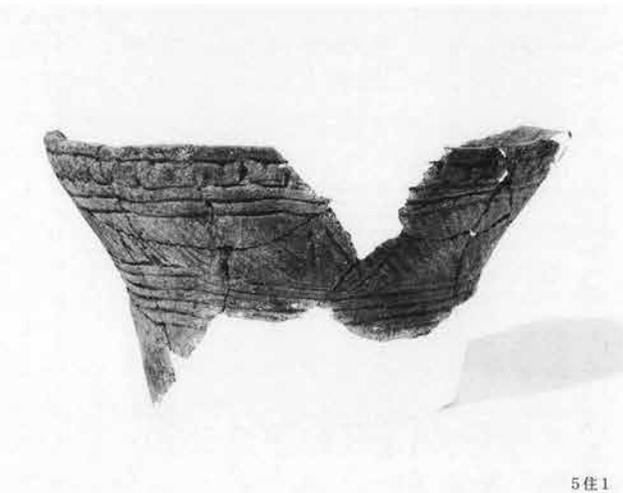
4住8



4住10



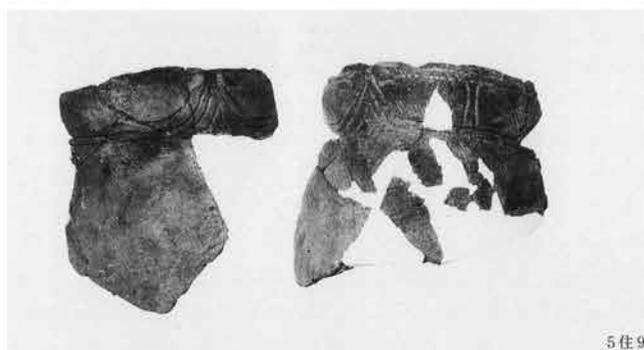
4住11

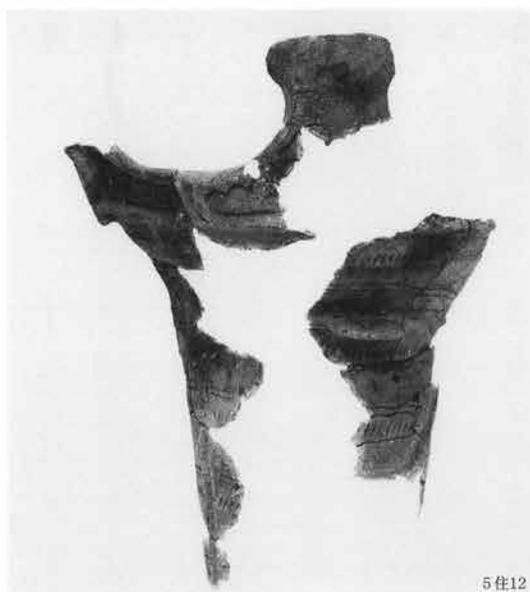


5住1



5住2





5住12



5住13



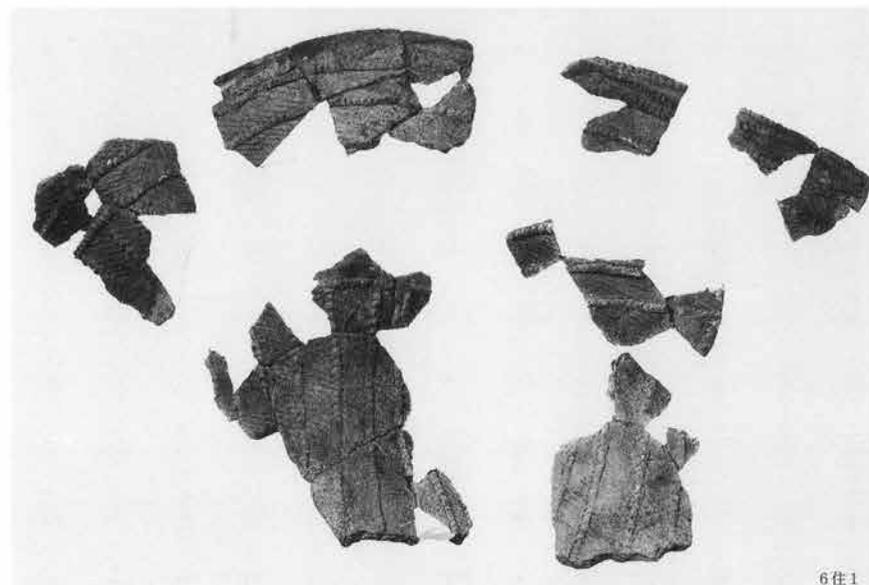
5住15



6住5



6住3



6住1



6住2

PL40



6住4



6住8



6住7



6住10



6住9



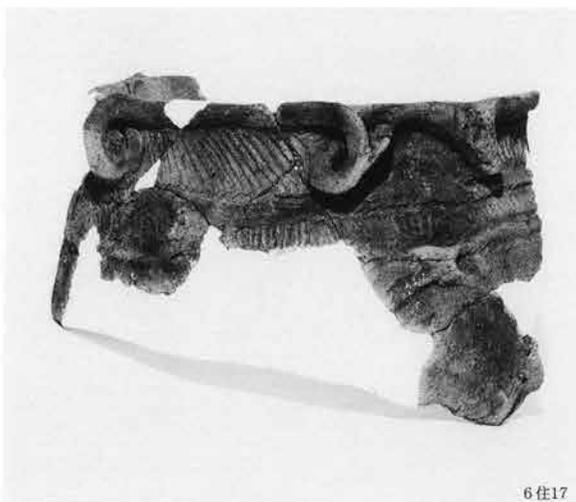
6住11



6住14



6住15



6住17



6住16



7住1



9住1



9住3



7住3



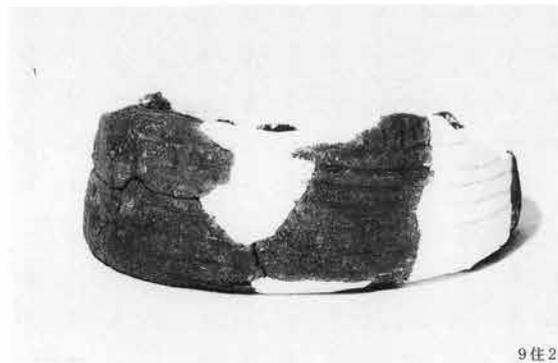
9住4



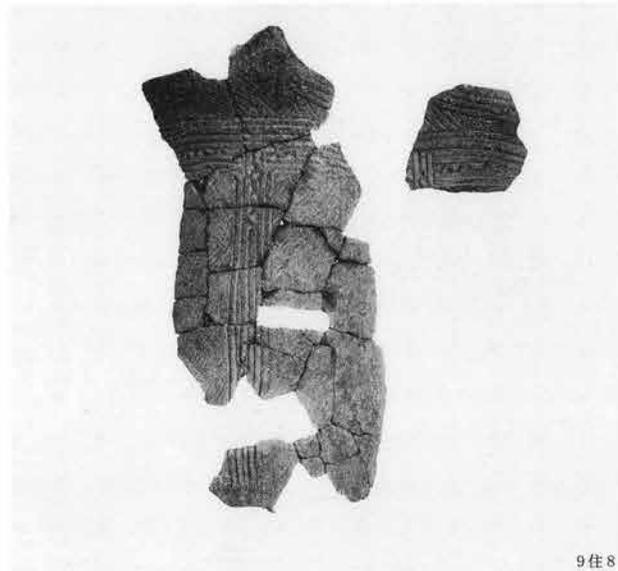
9住7



9住5

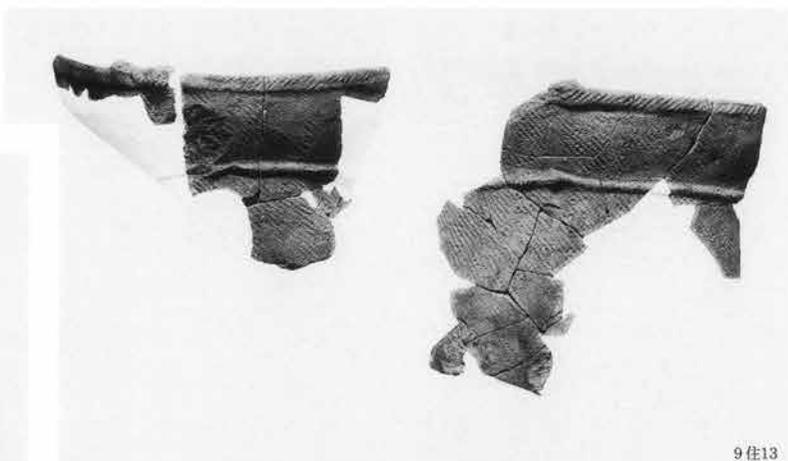
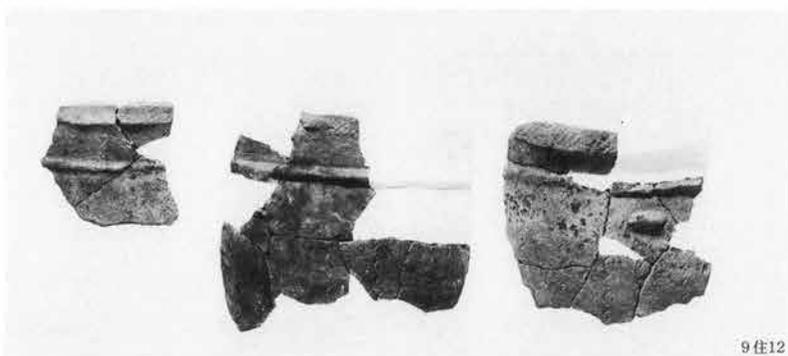


9住2



9住8

PL42





11住1



11住2



11住4



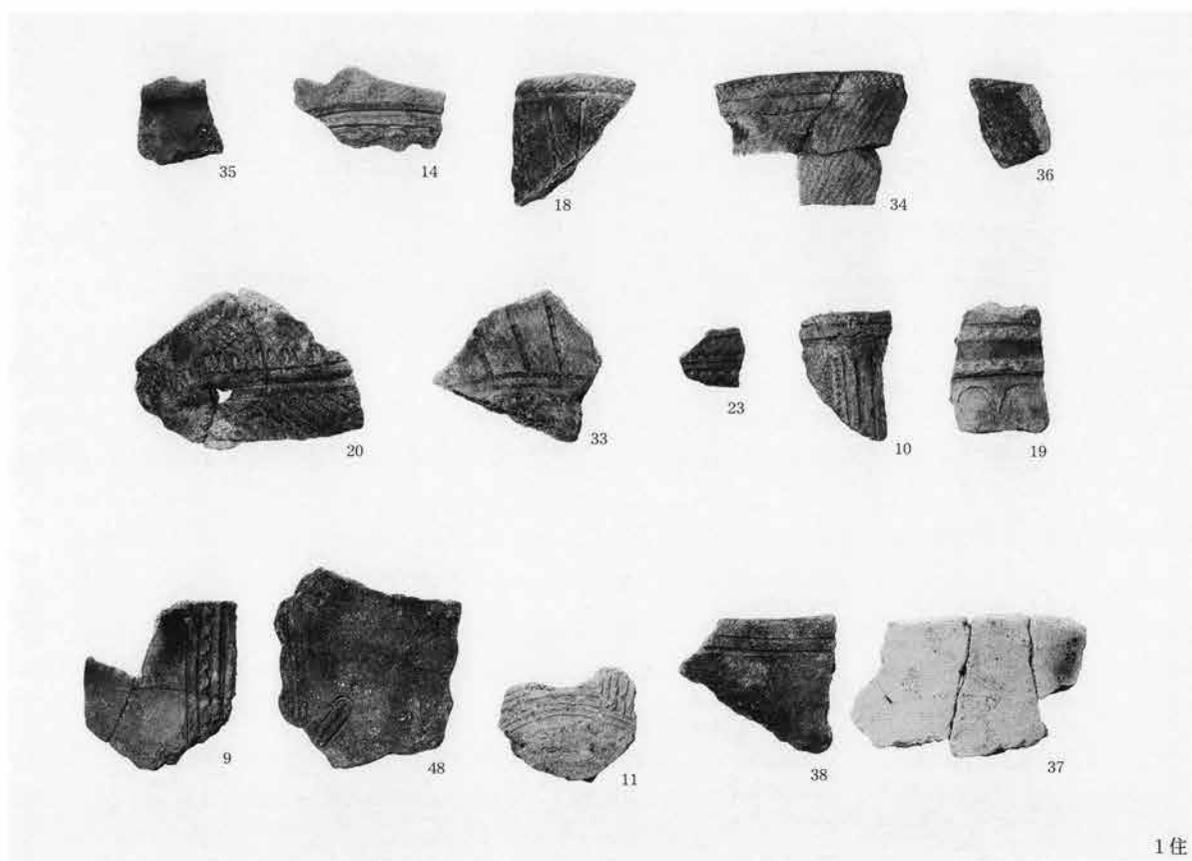
11住3



3整1



1住



1住



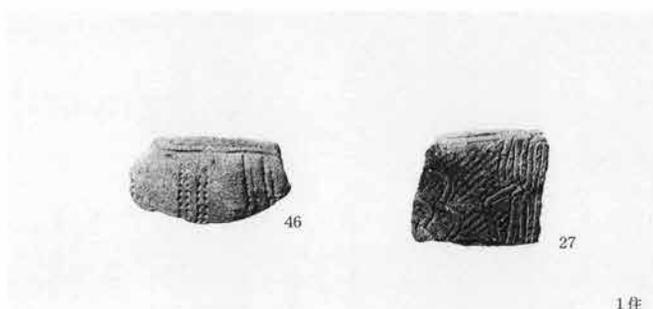
1住



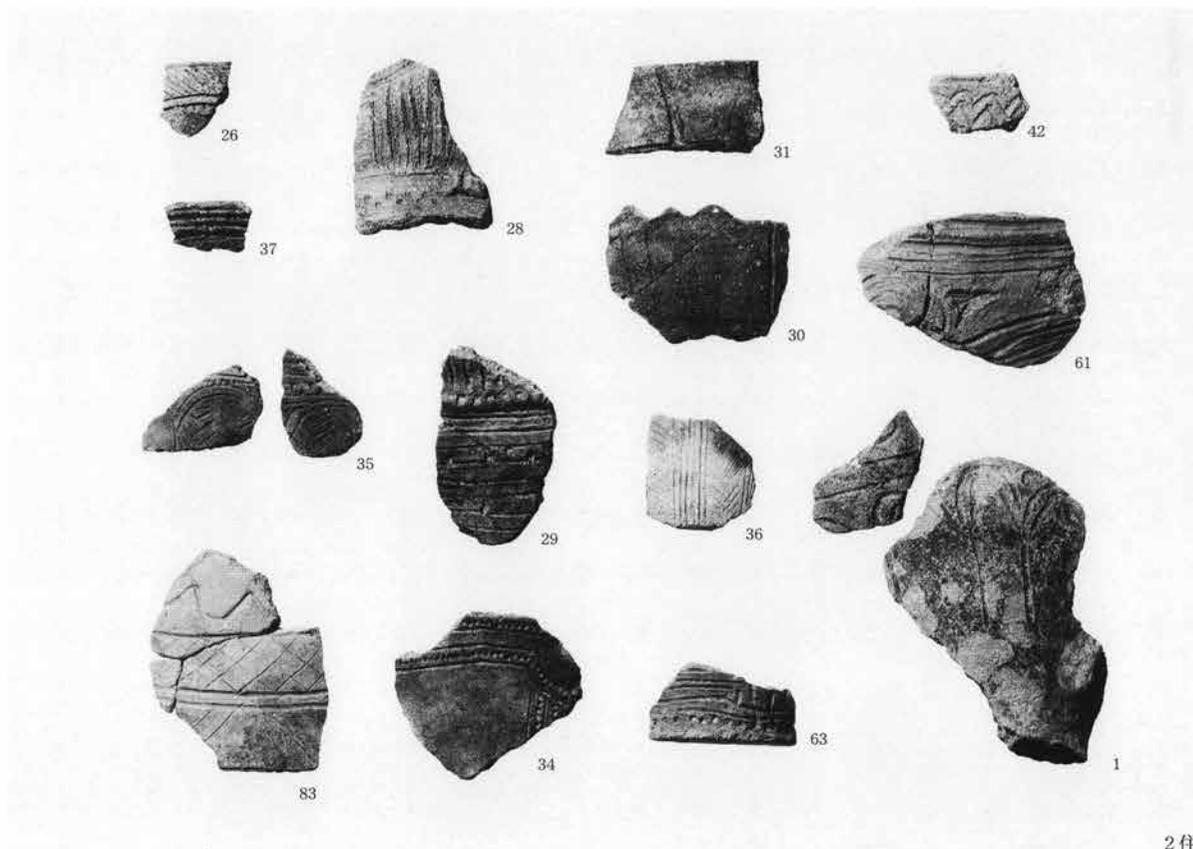
1住26



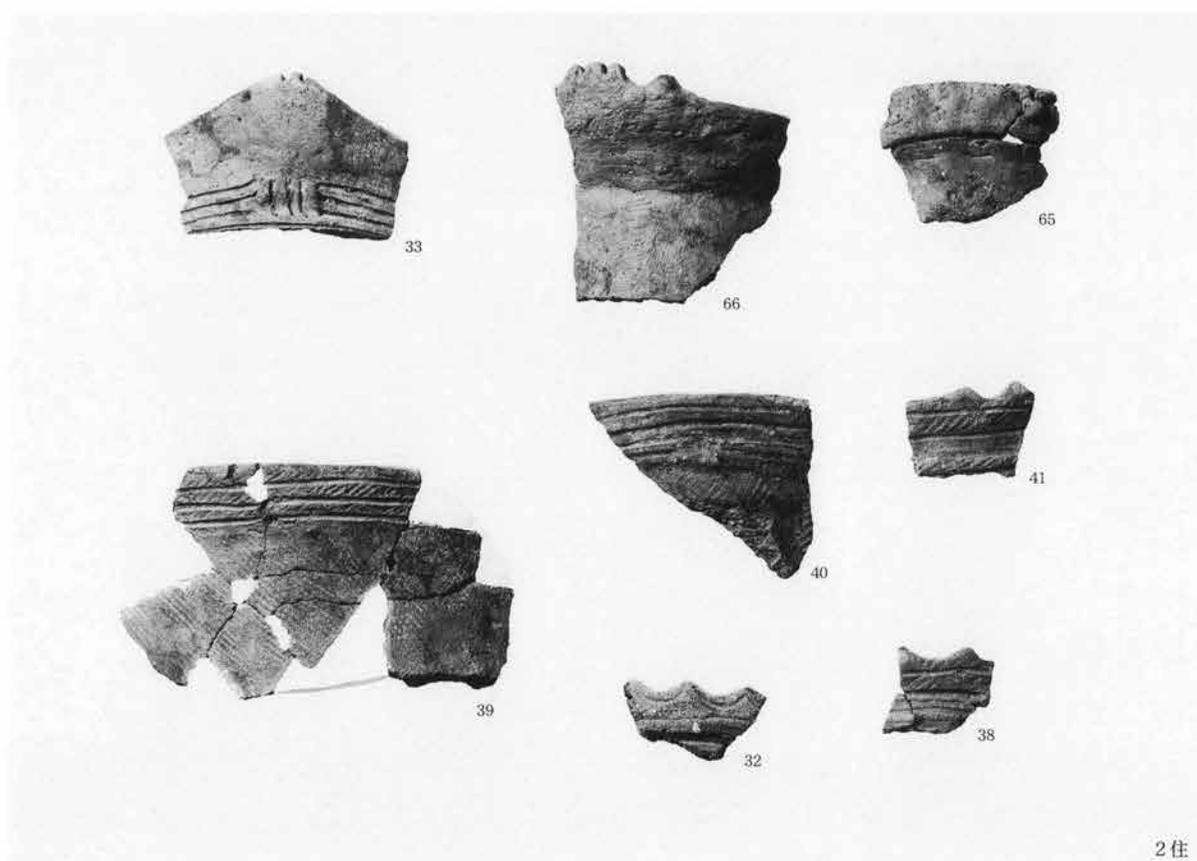
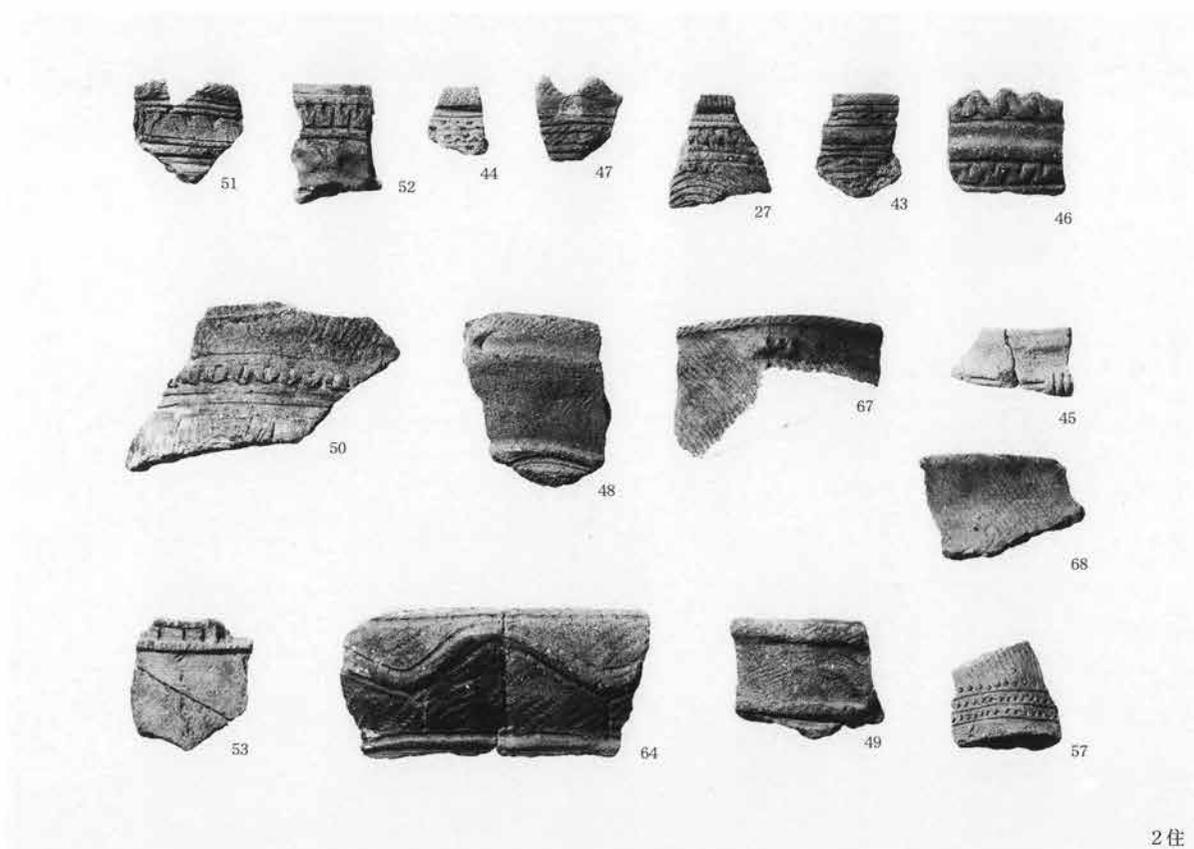
1住41

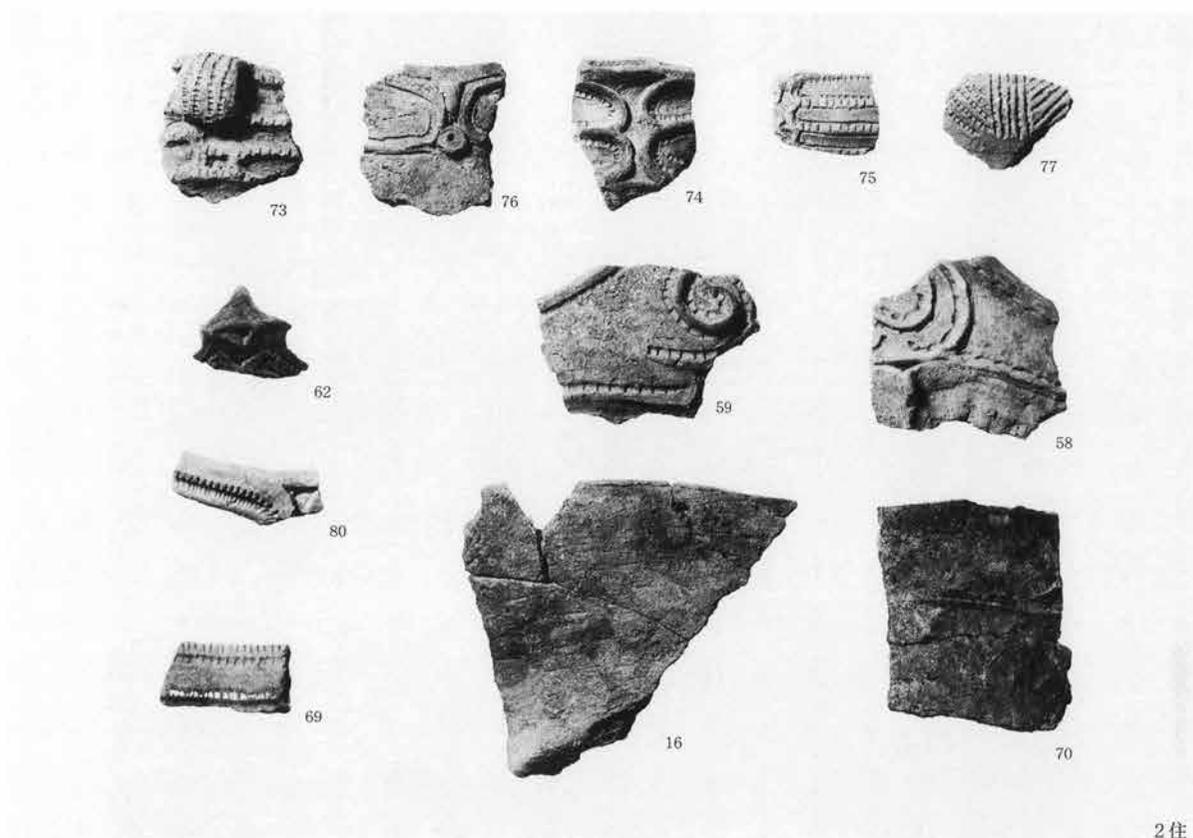


1住

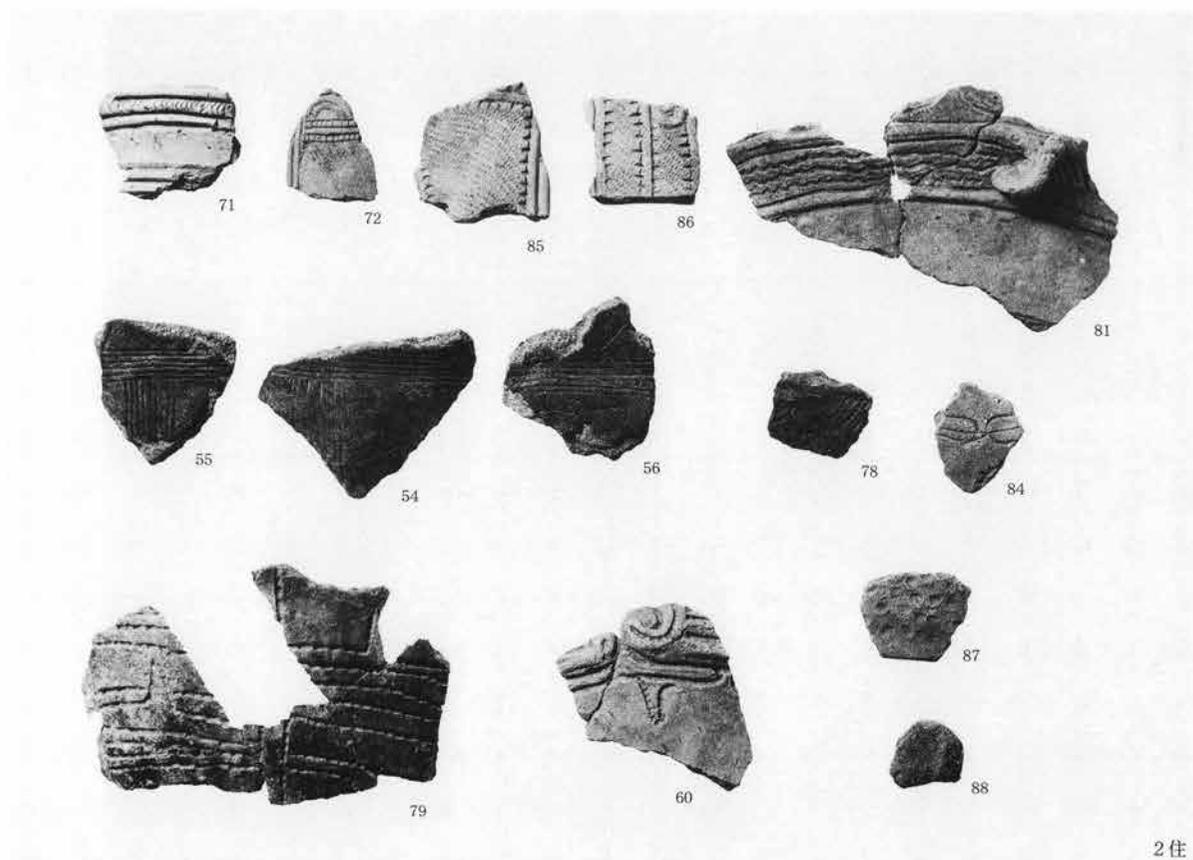


2住





2住



2住



2住82



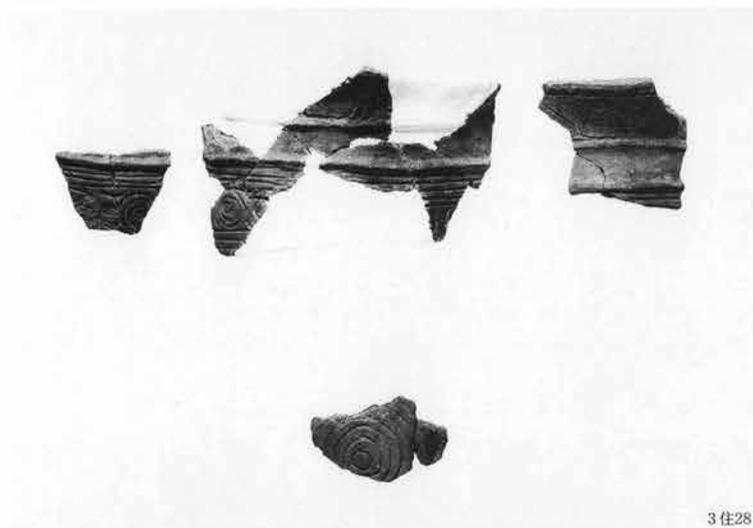
3住41



3住26



3住42



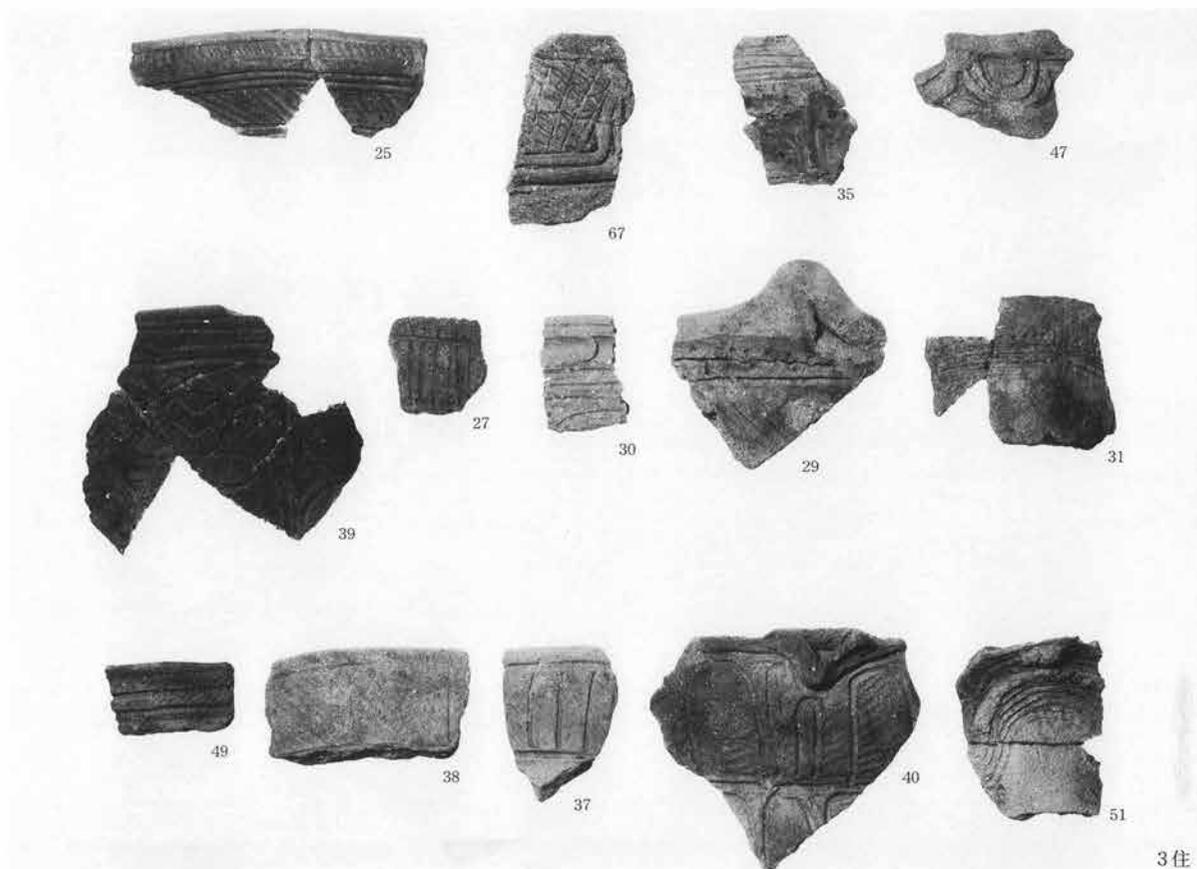
3住28



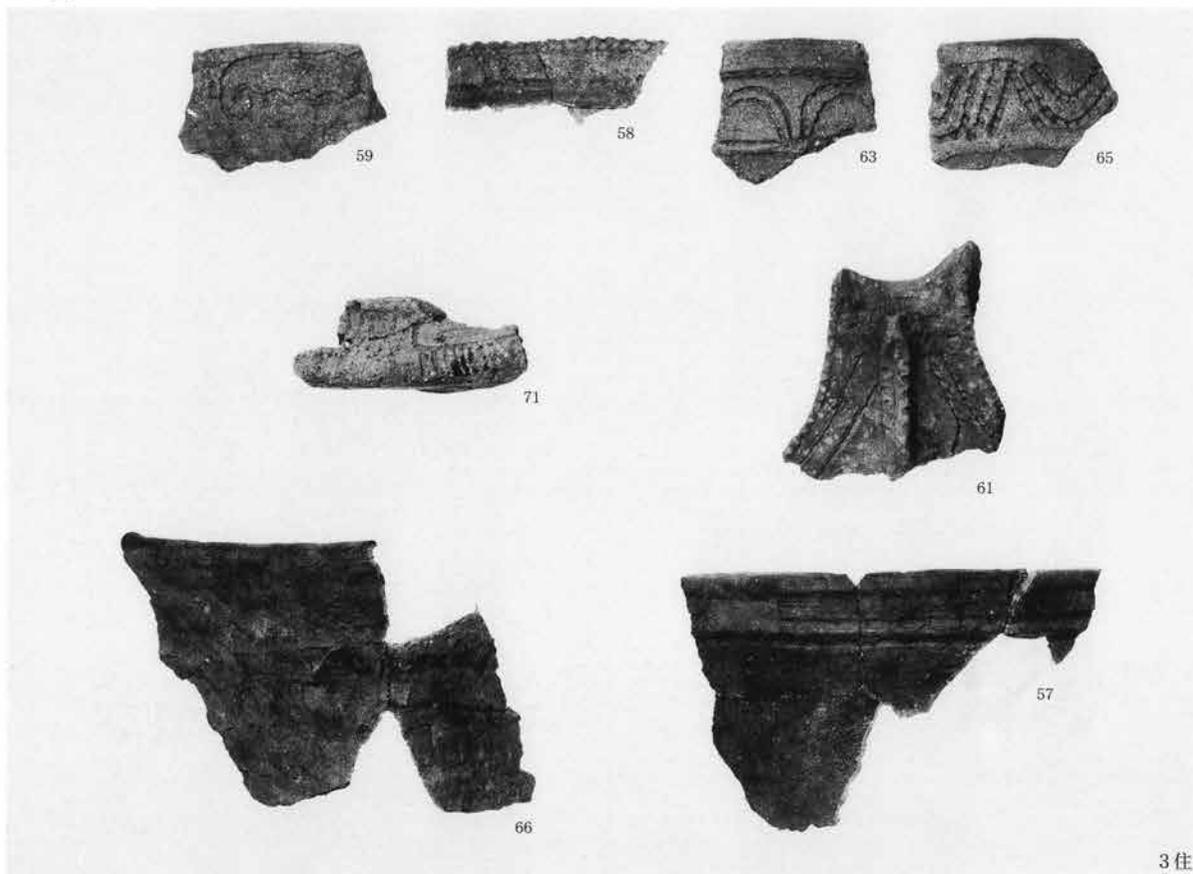
3住60



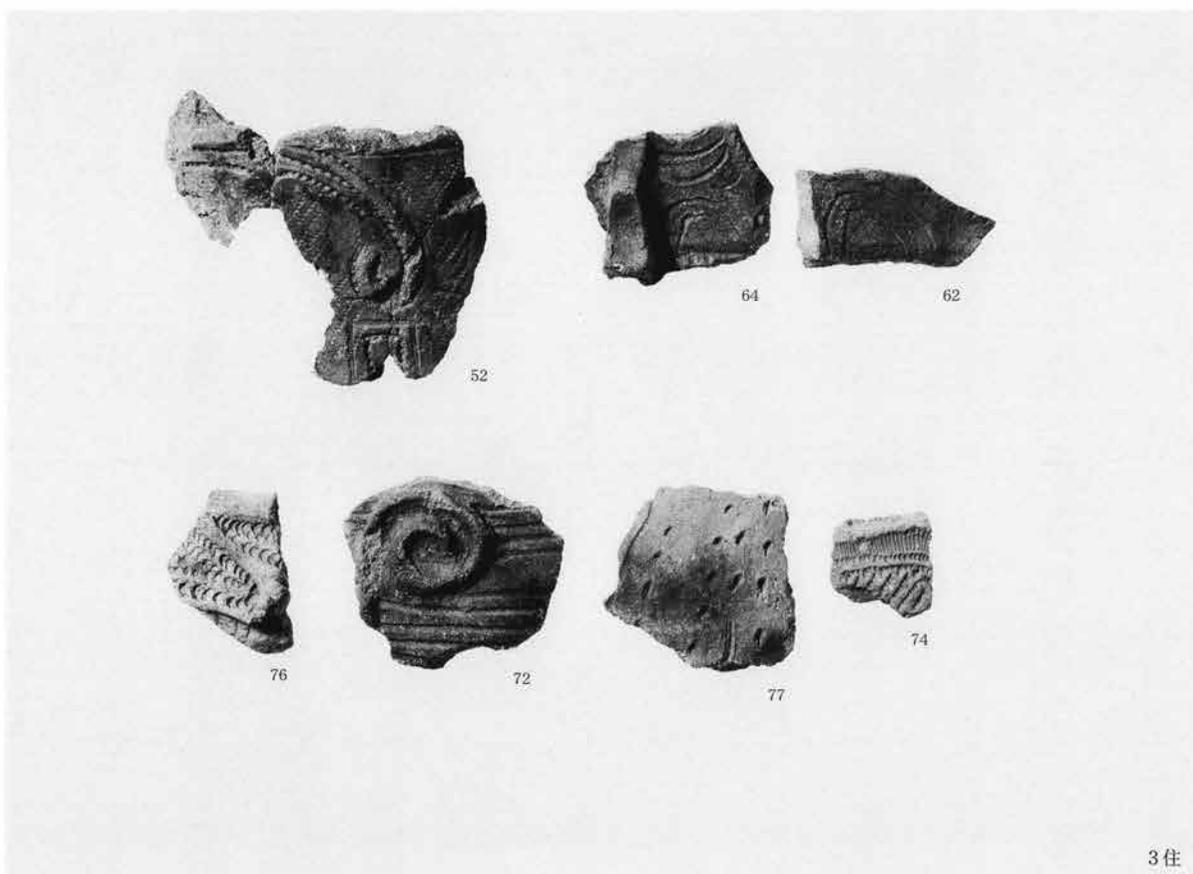
3住73



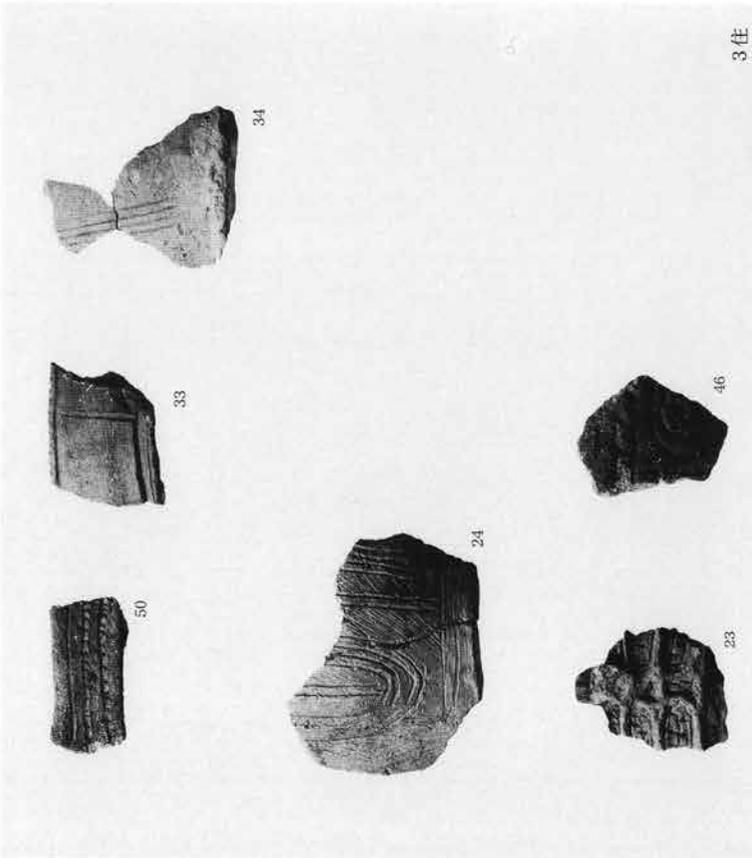
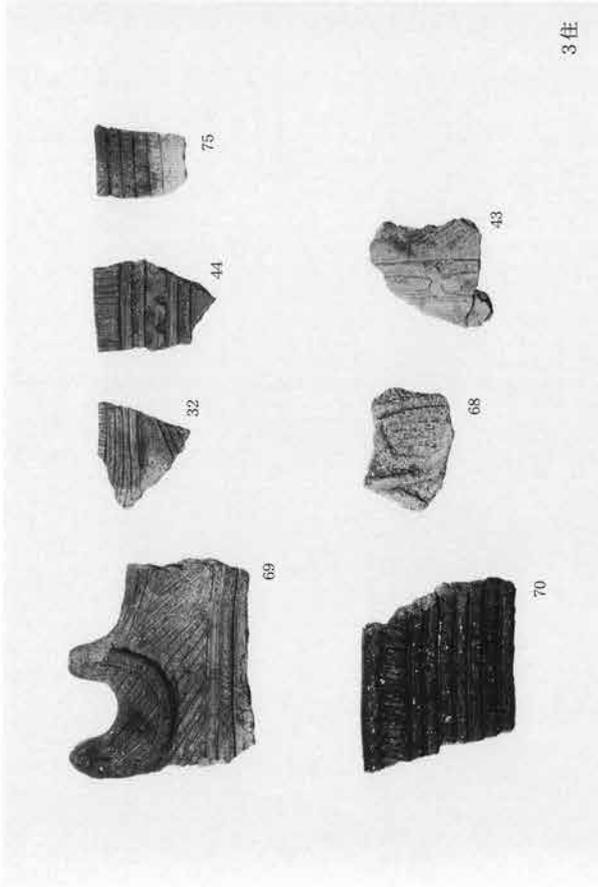
PL50

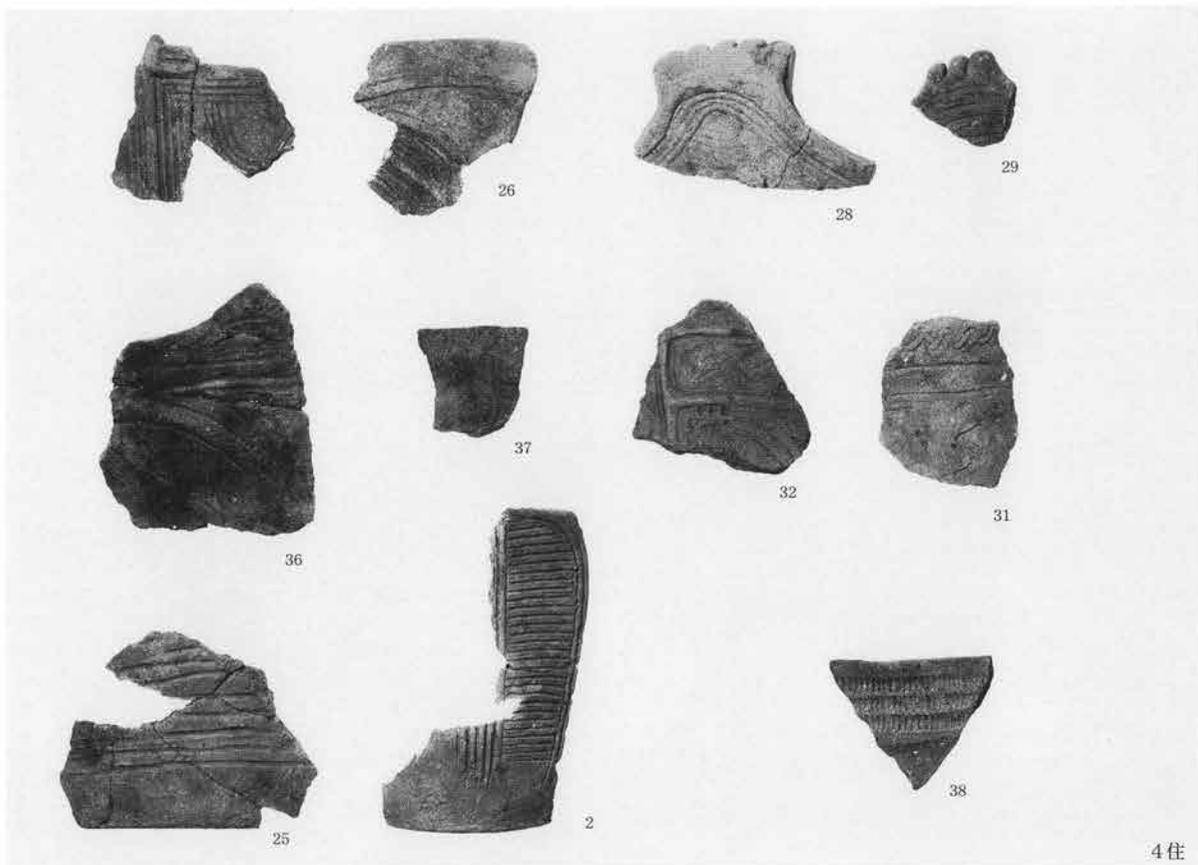
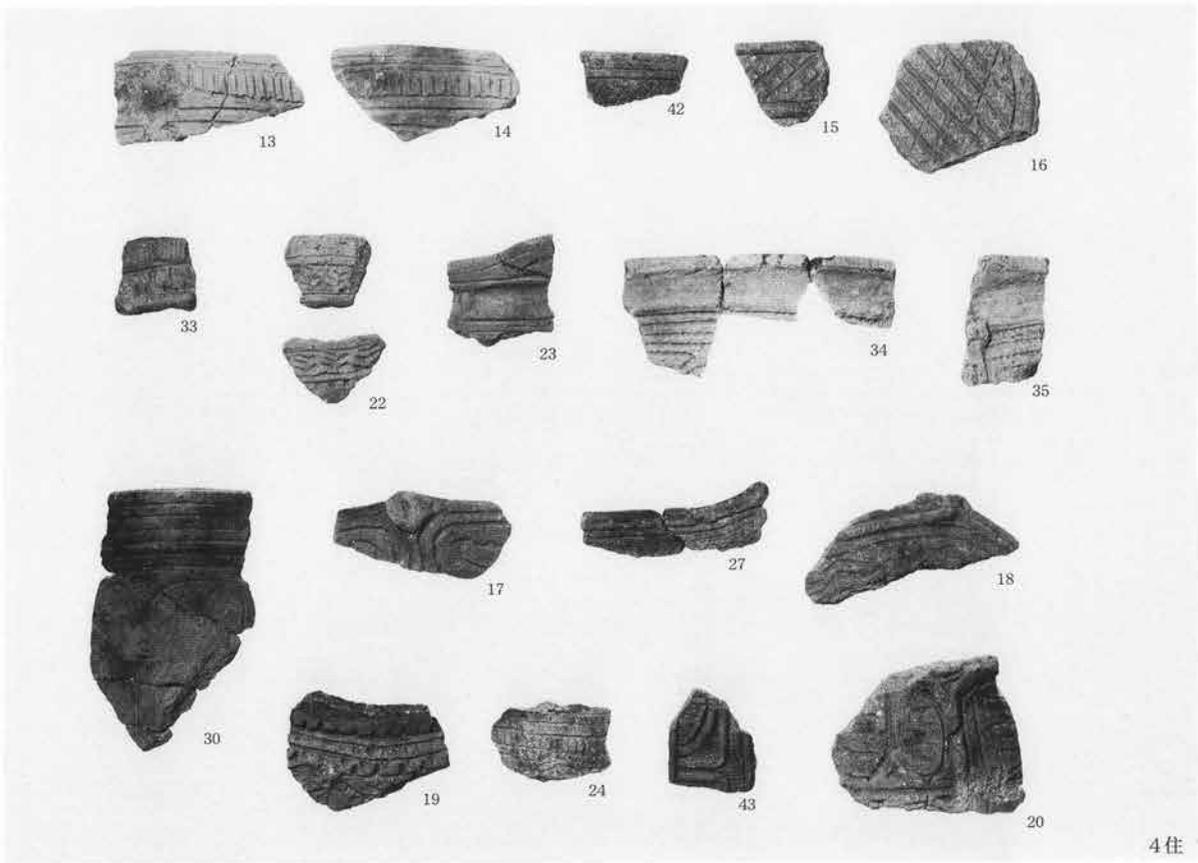


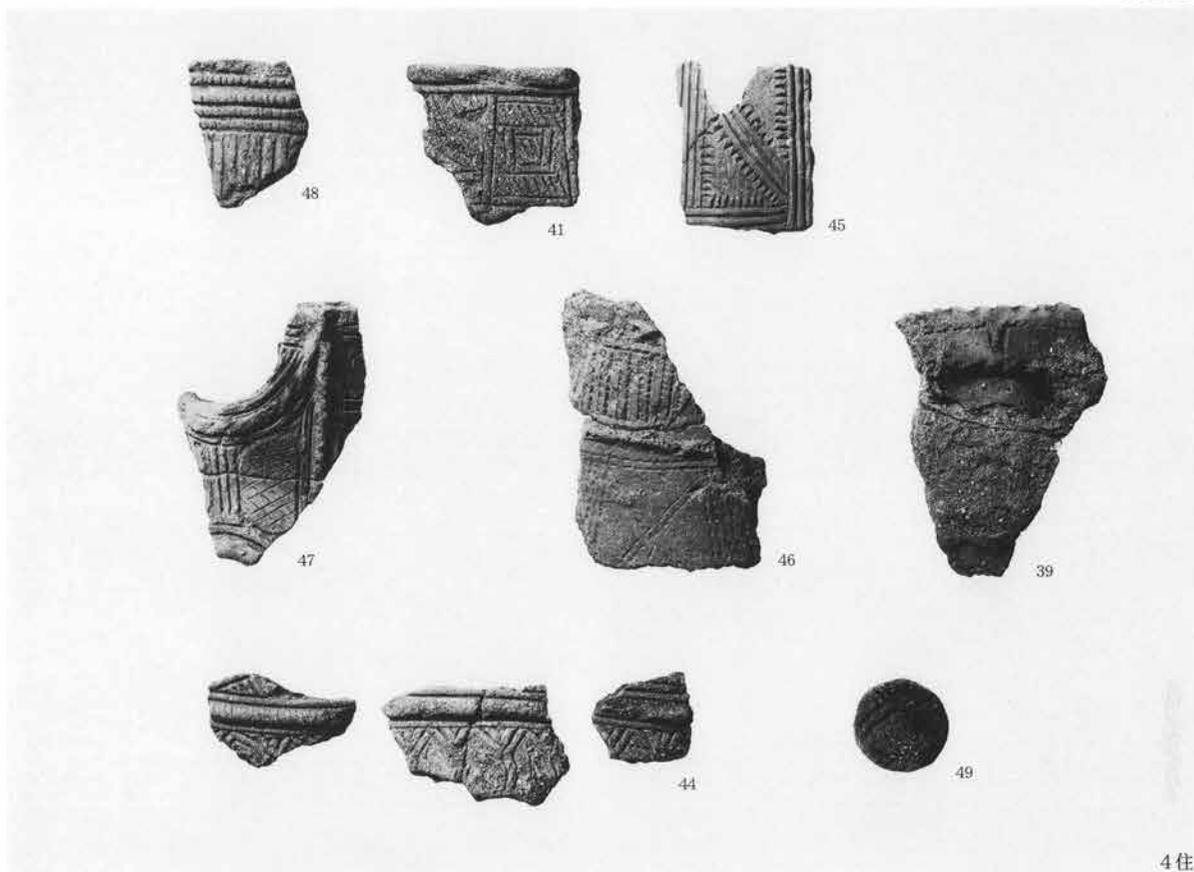
3住



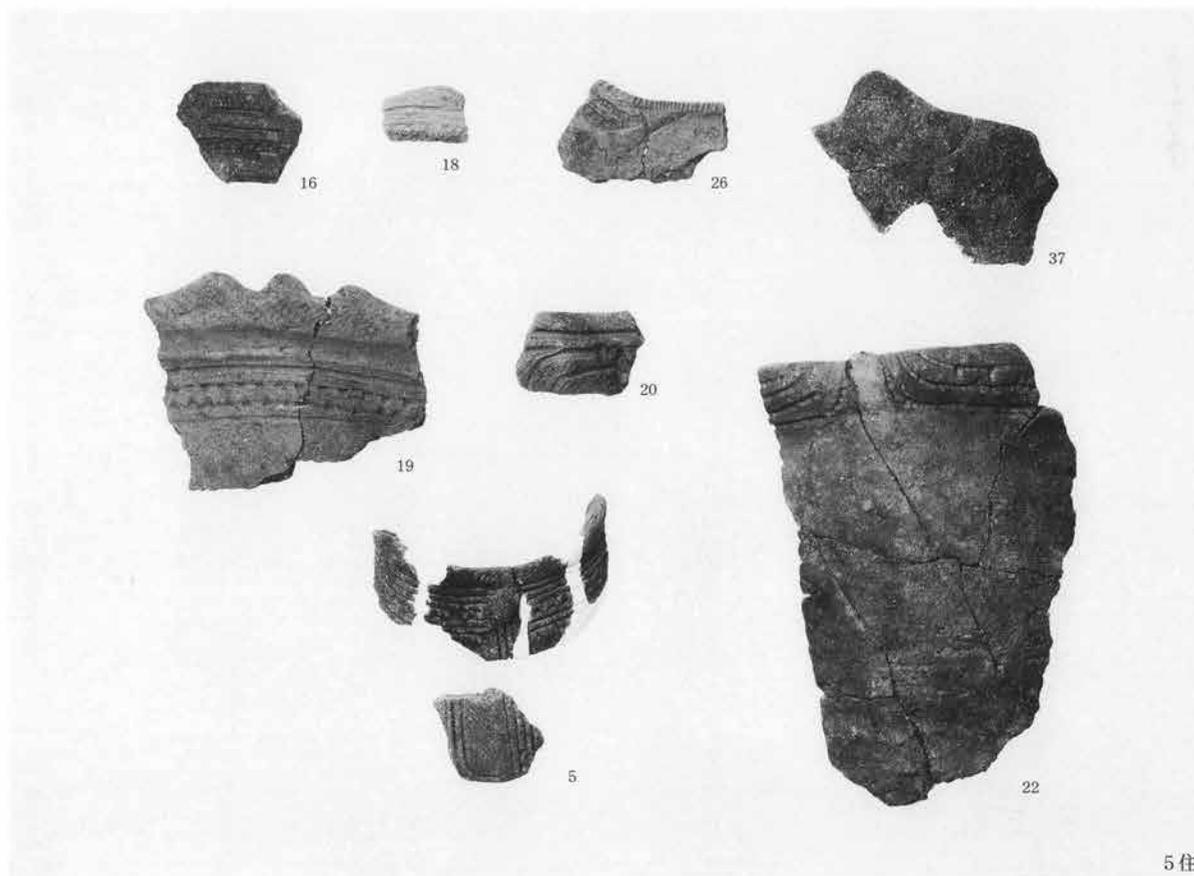
3住



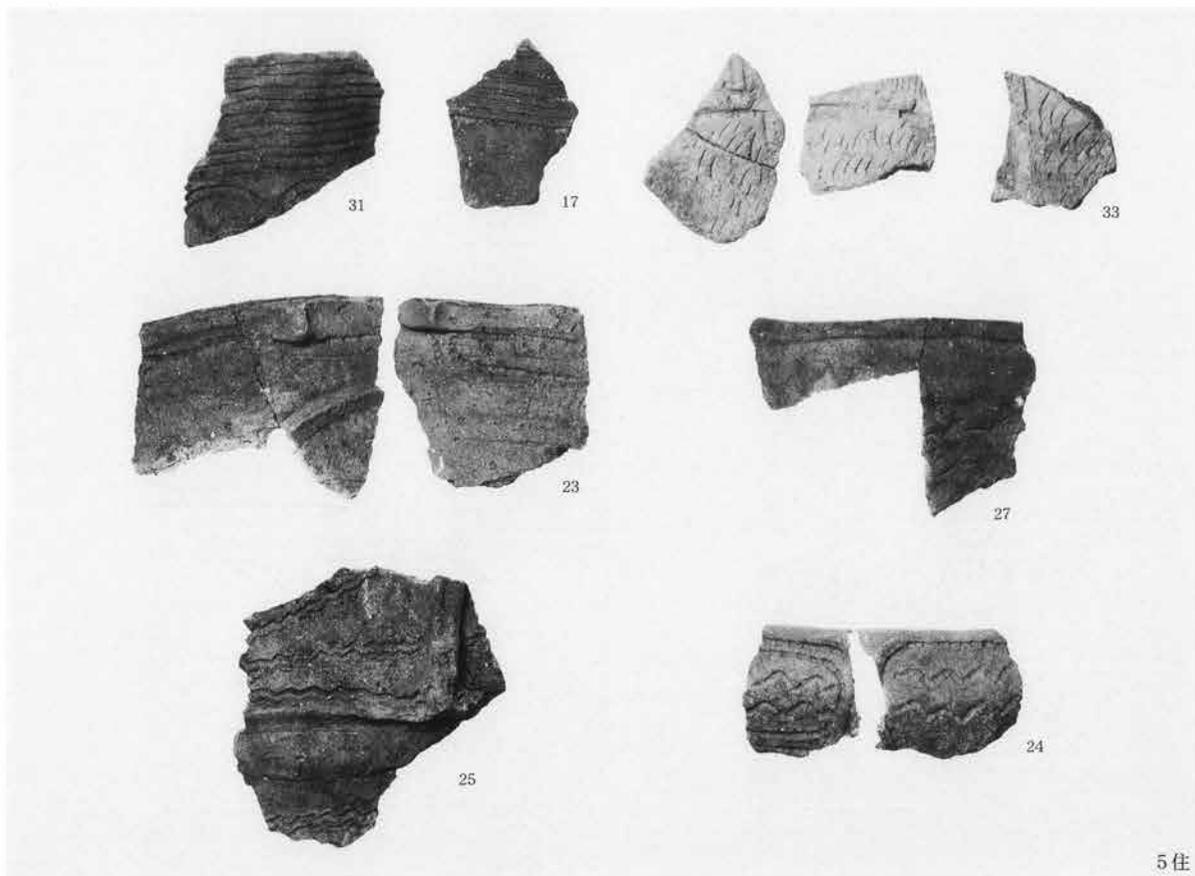


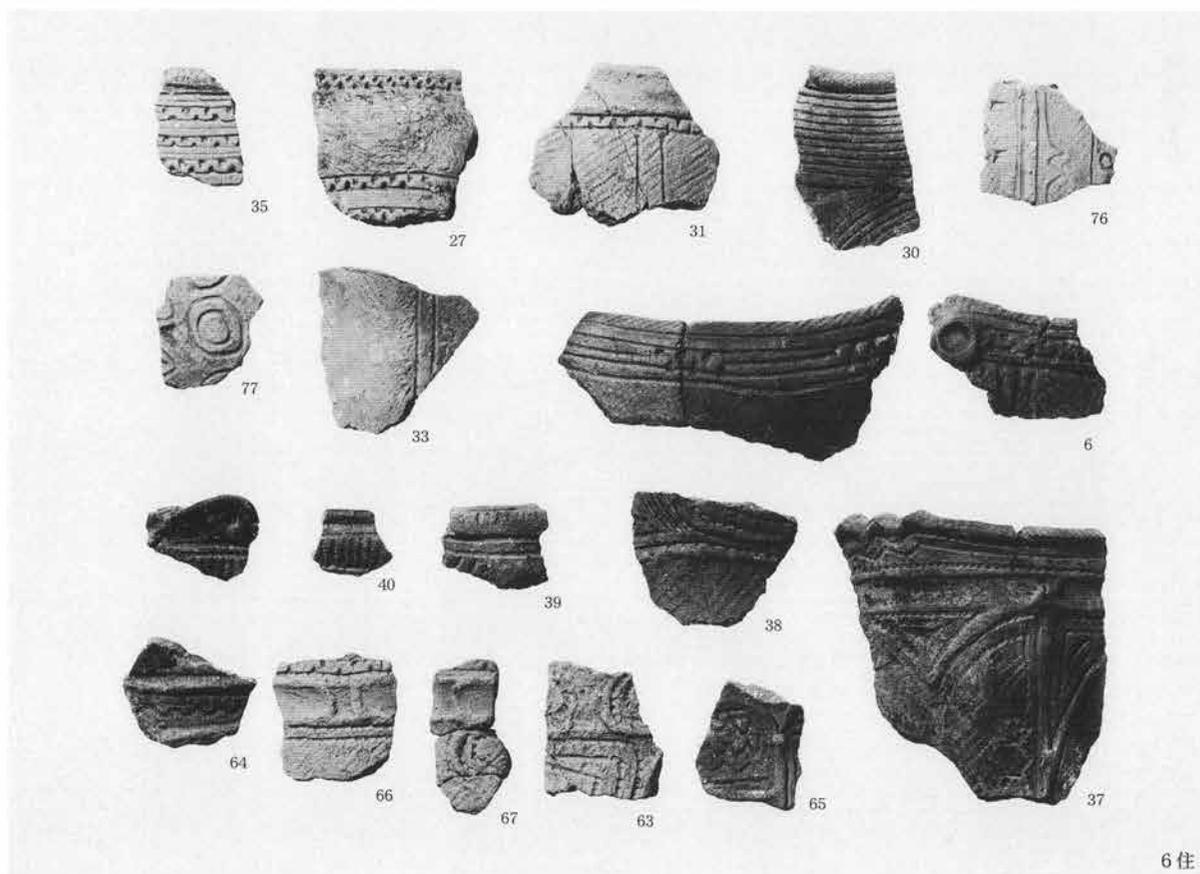
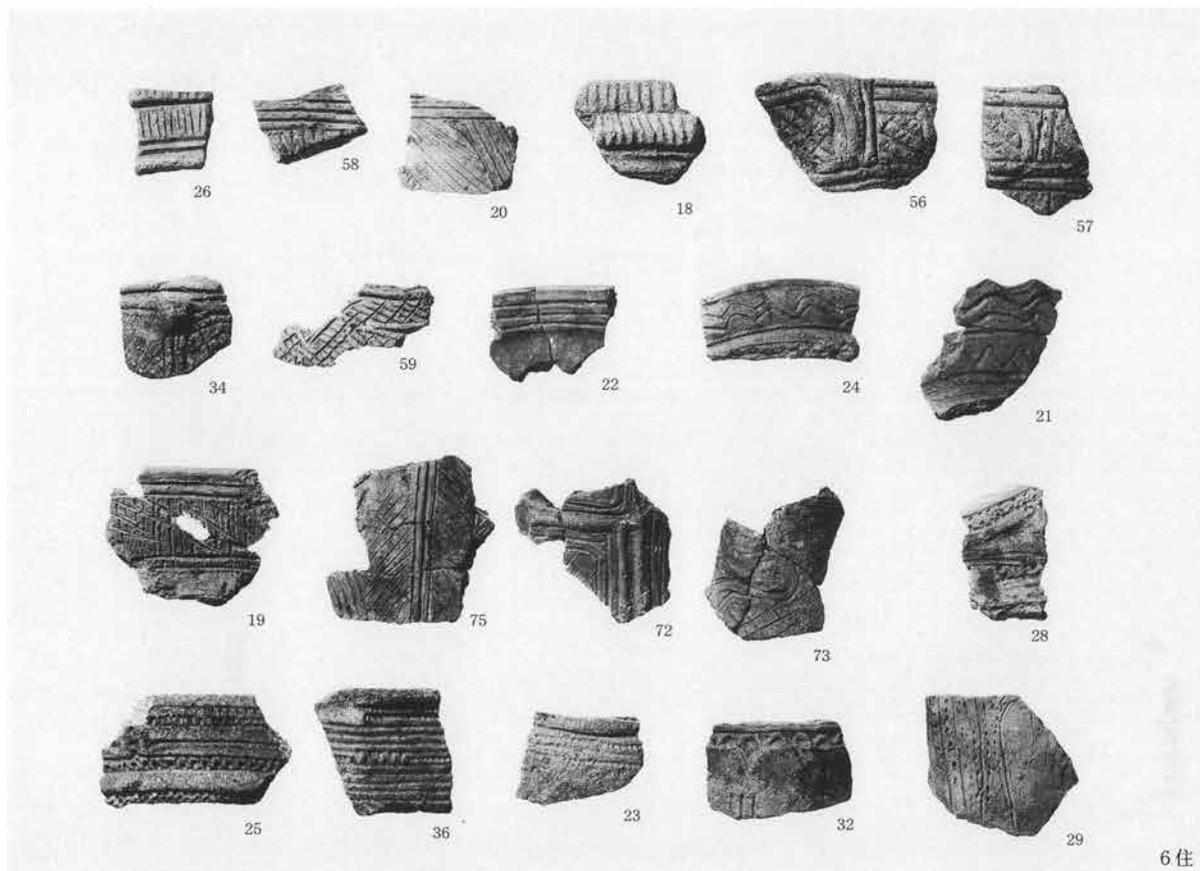


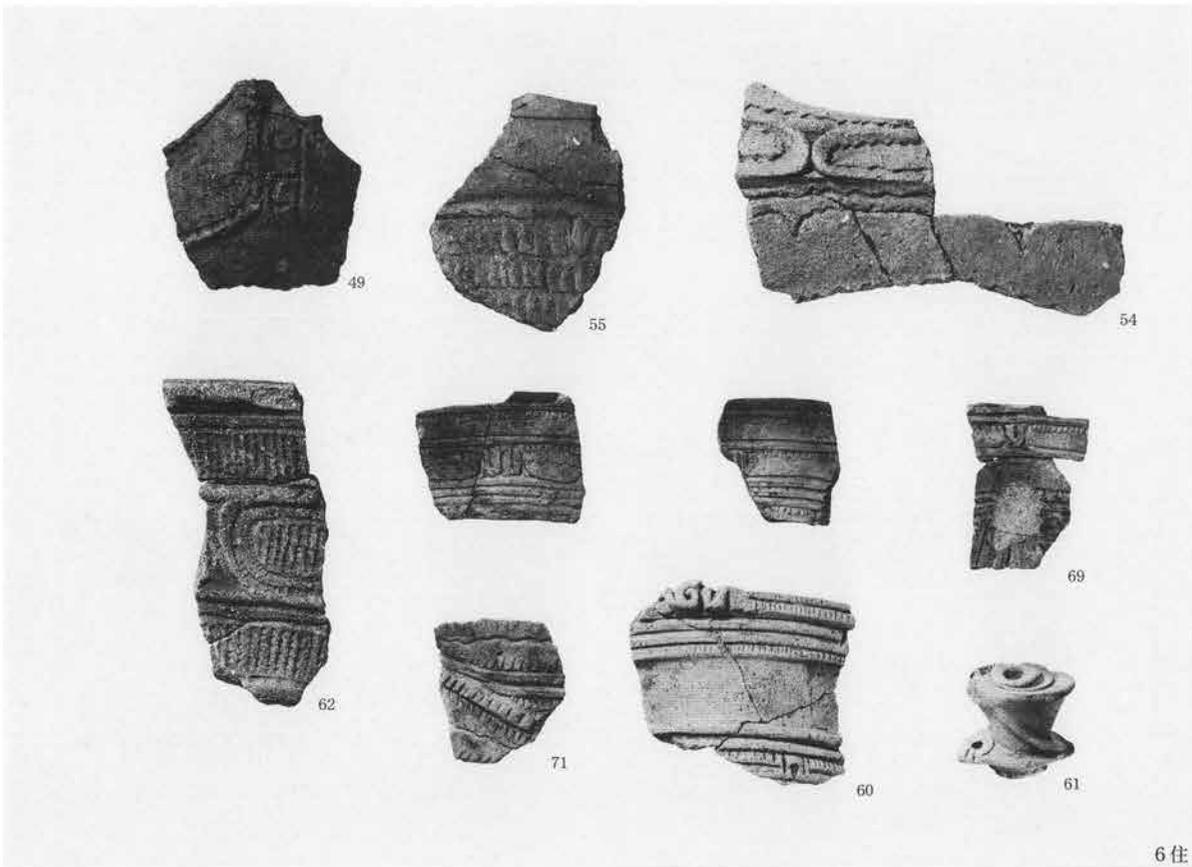
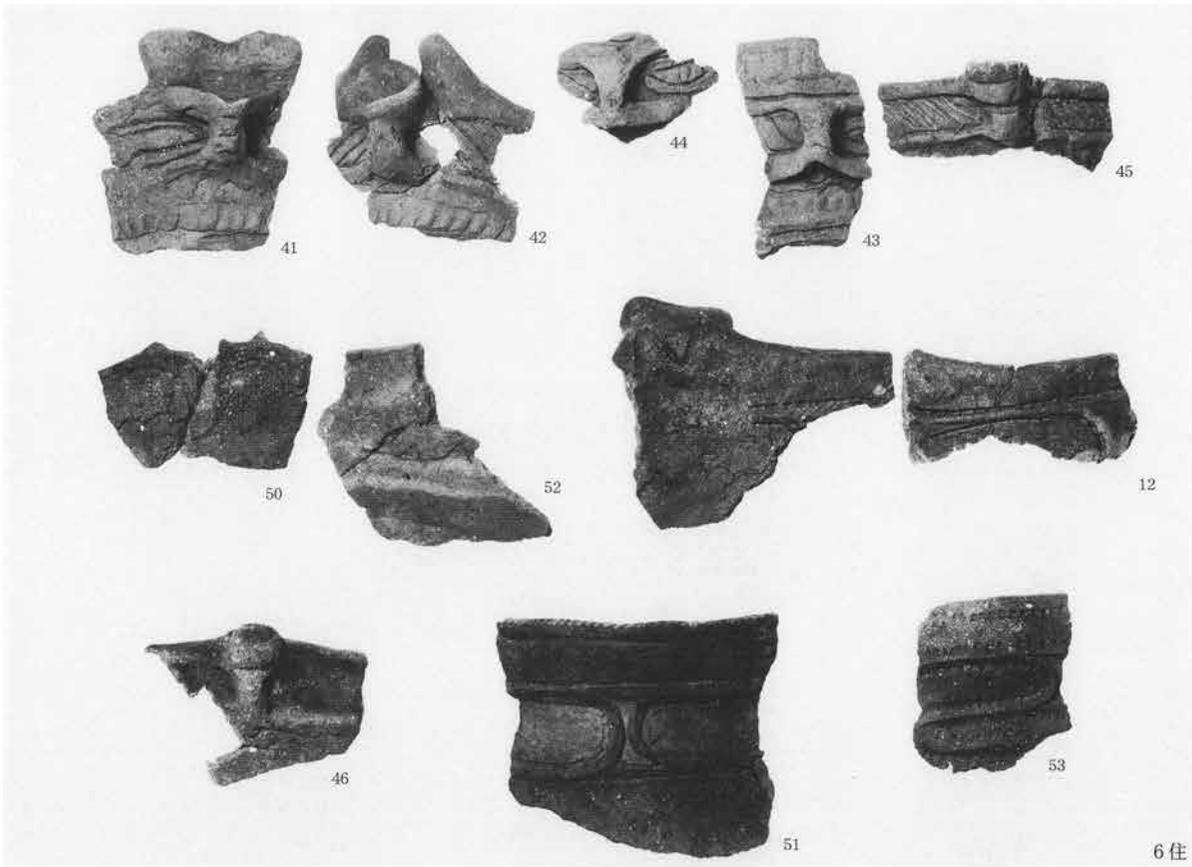
4住

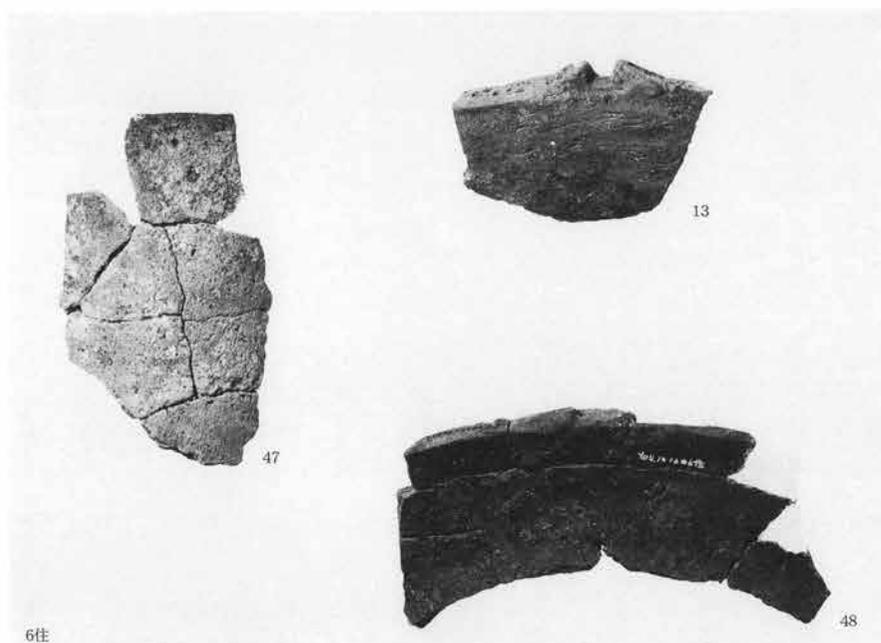


5住









6住



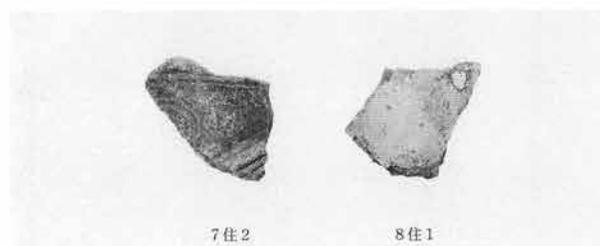
6住70



6住68

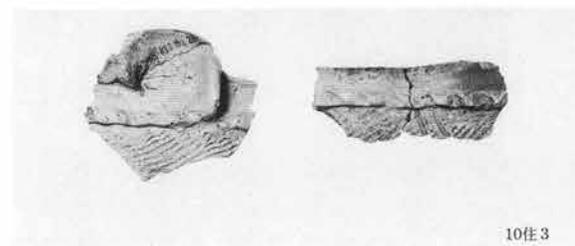


6住74

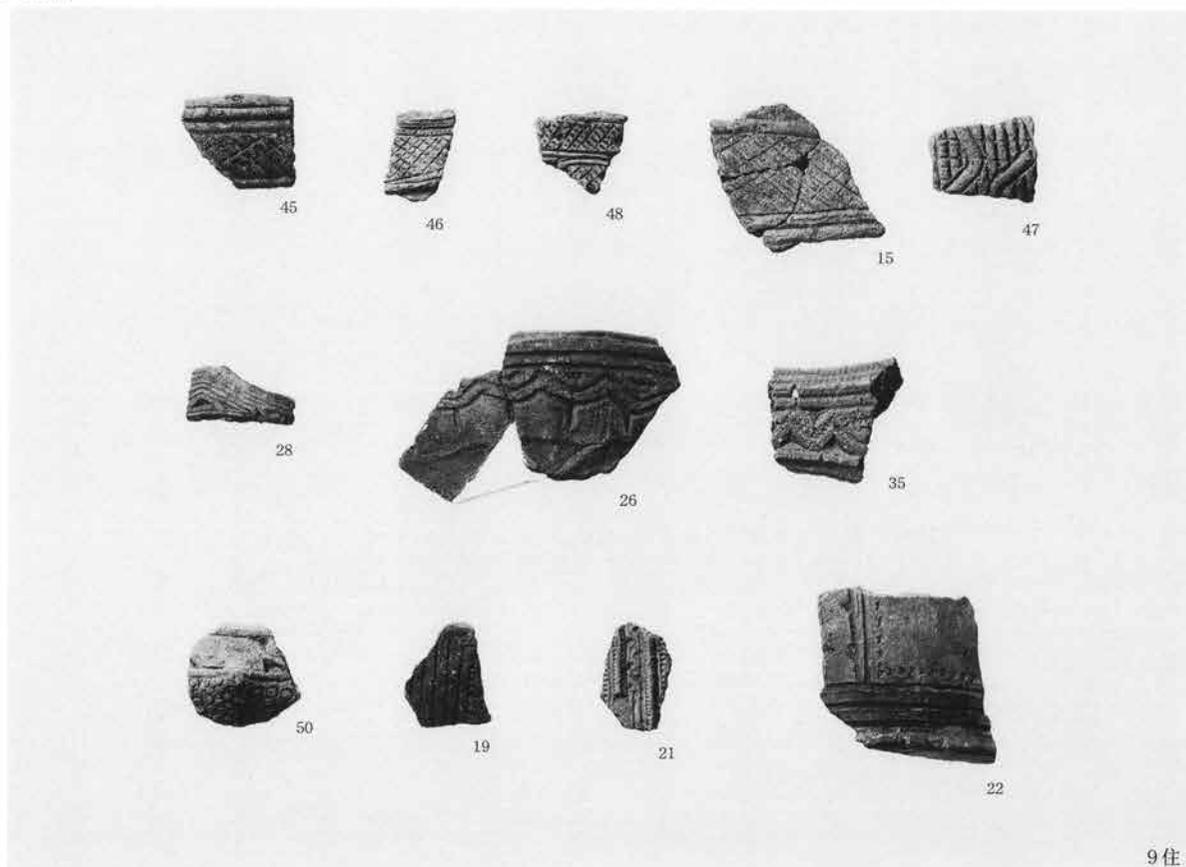


7住2

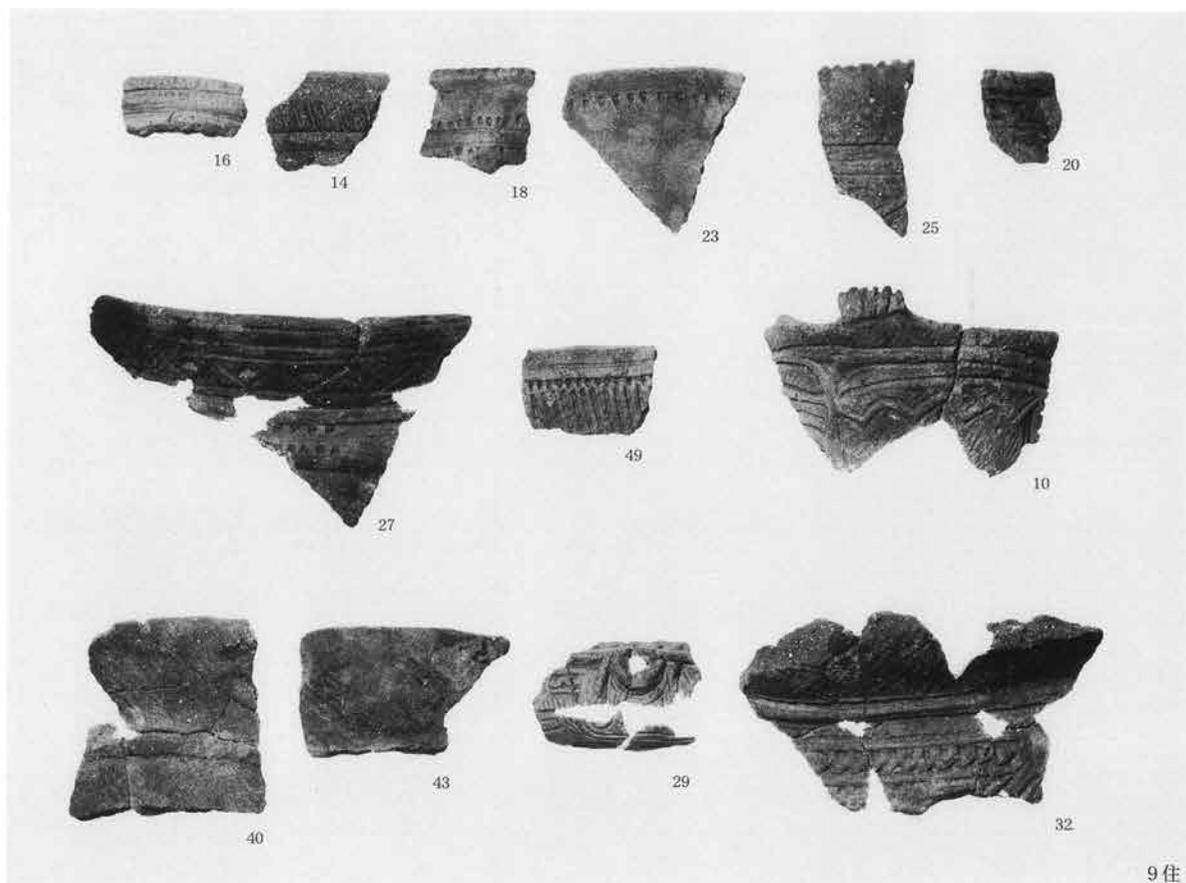
8住1



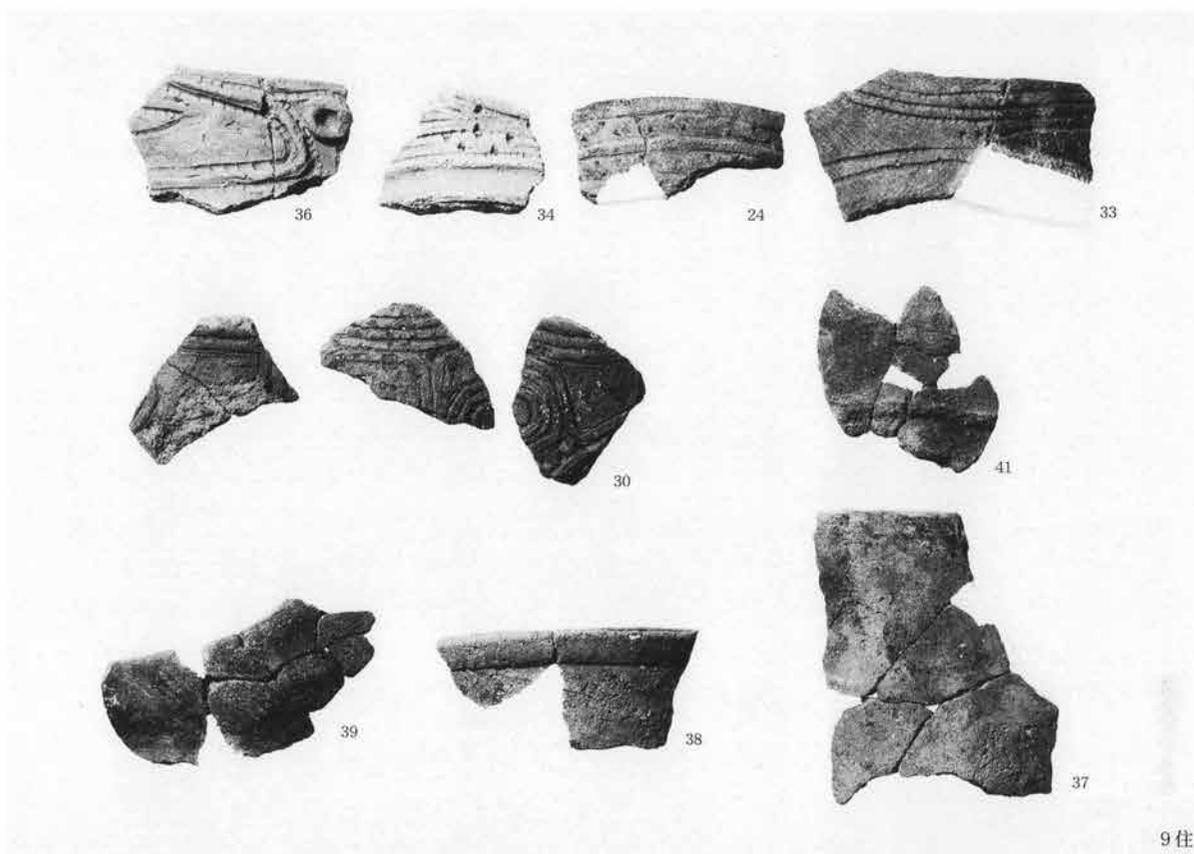
10住3



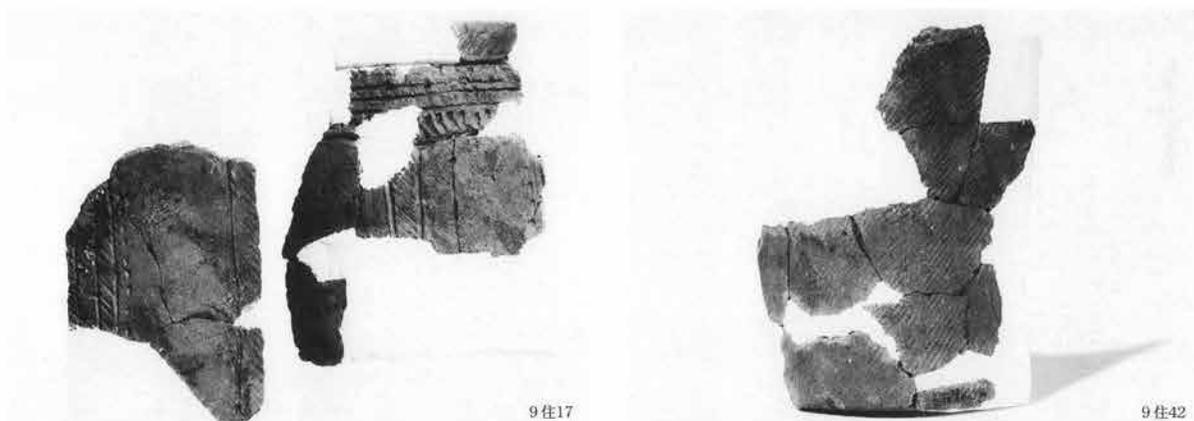
9住



9住



9住



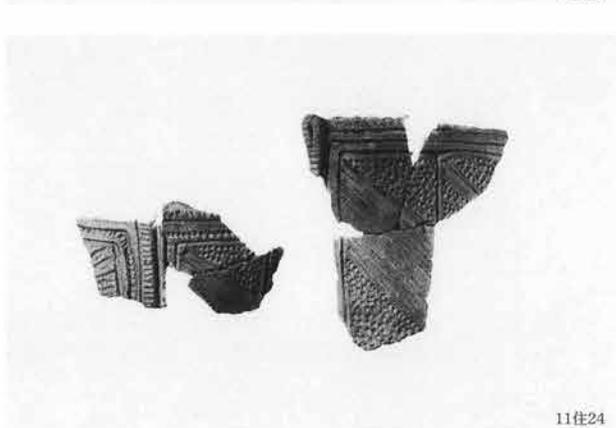
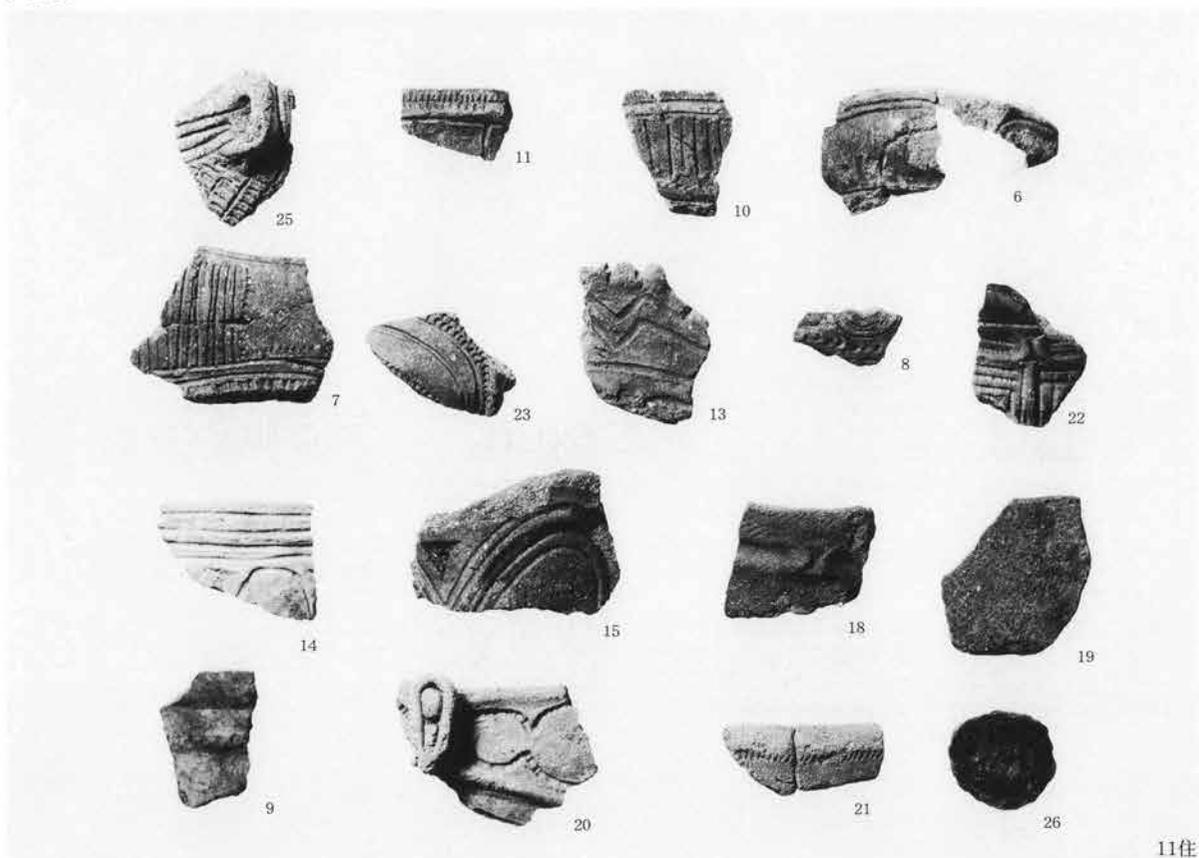
9住17

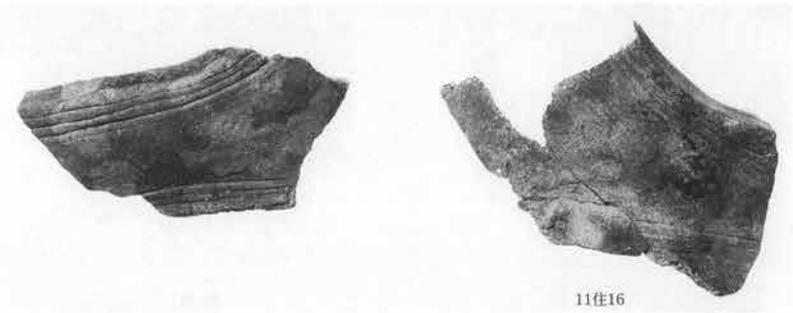
9住42



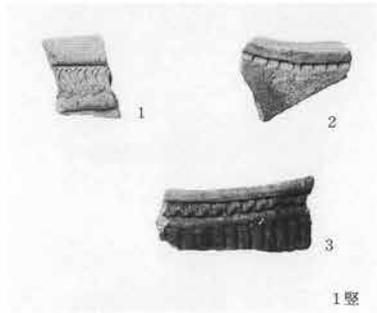
9住31

9住44

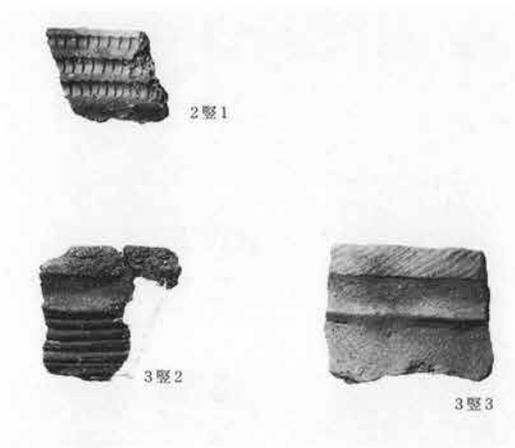




11住16



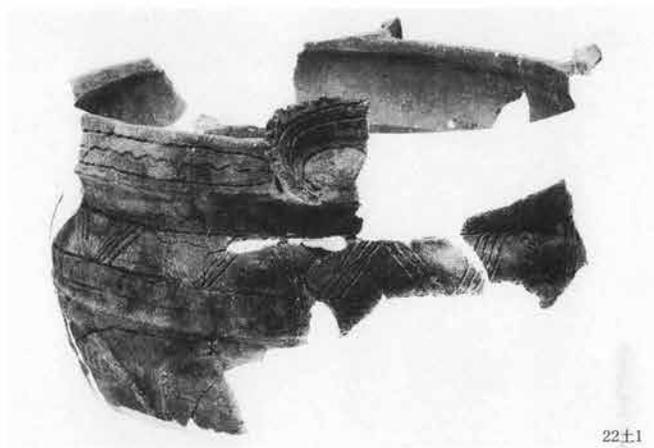
1 2 3
1 整



2 整 1

3 整 2

3 整 3



22±1



2

5

4

3 住 78

1

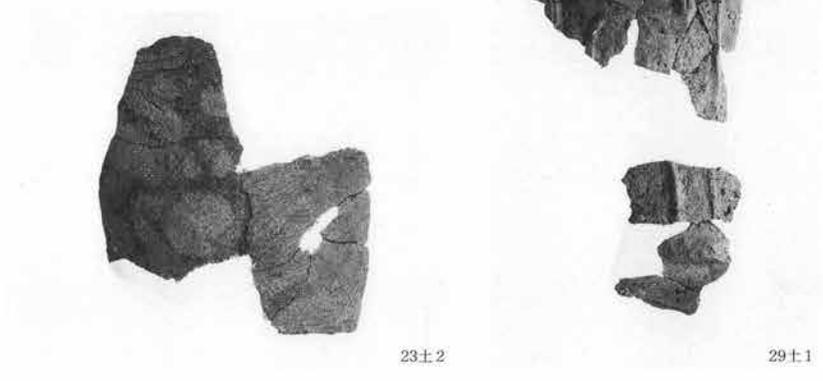
4 整

6

3



22±4



23±2

29±1

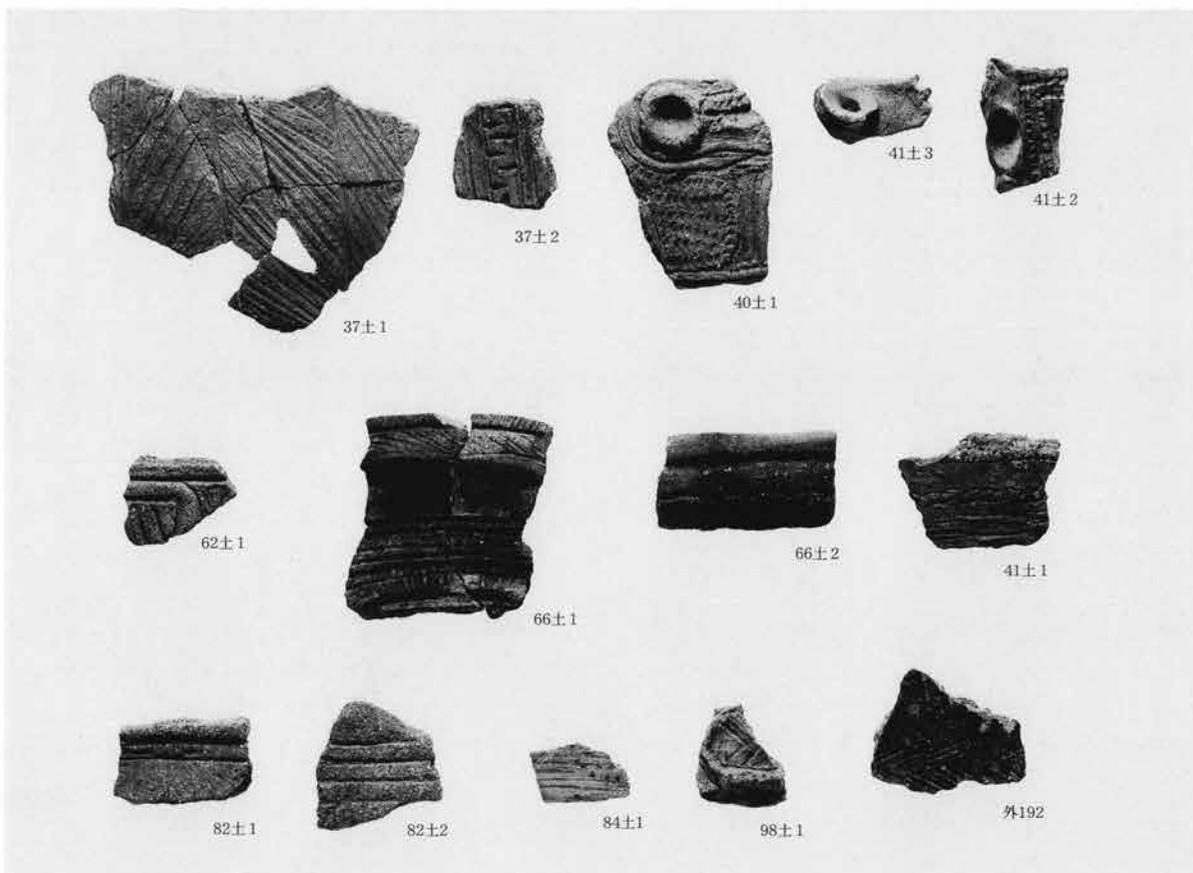
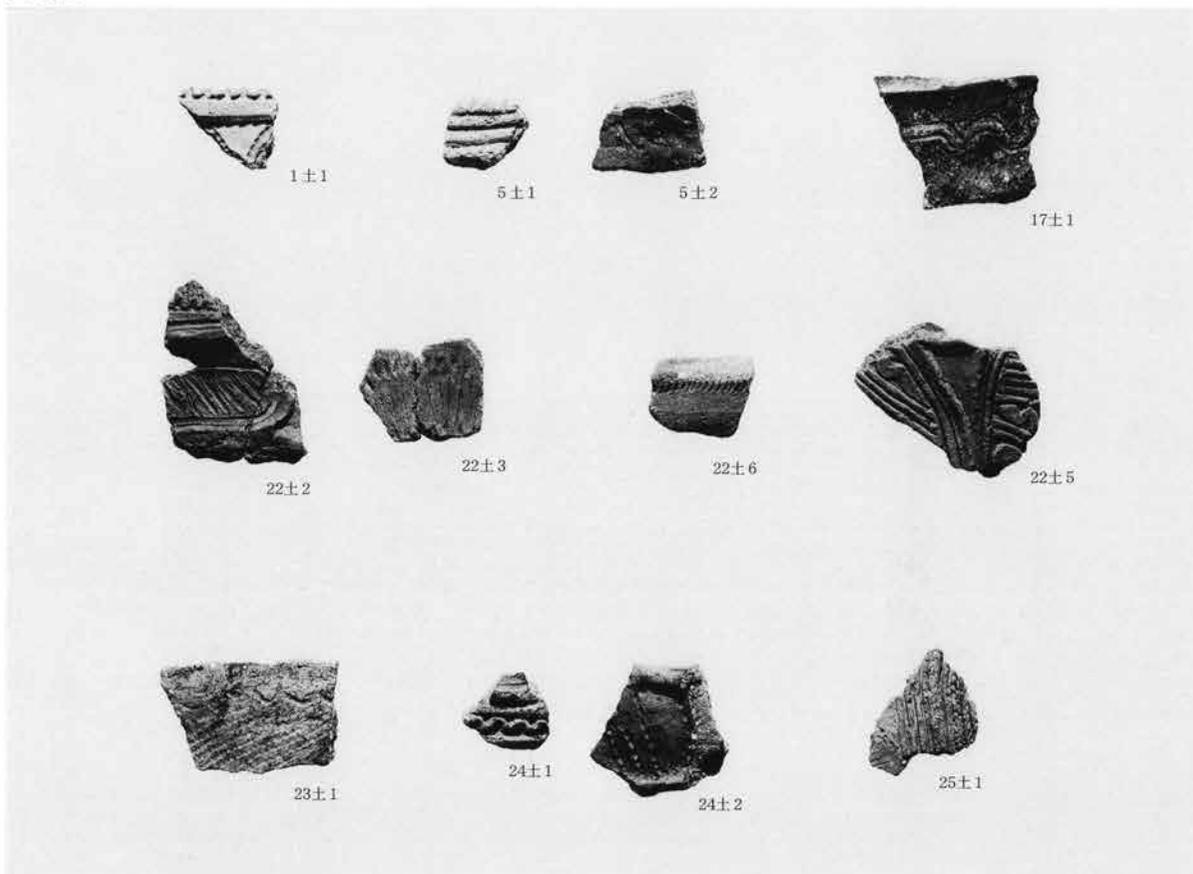


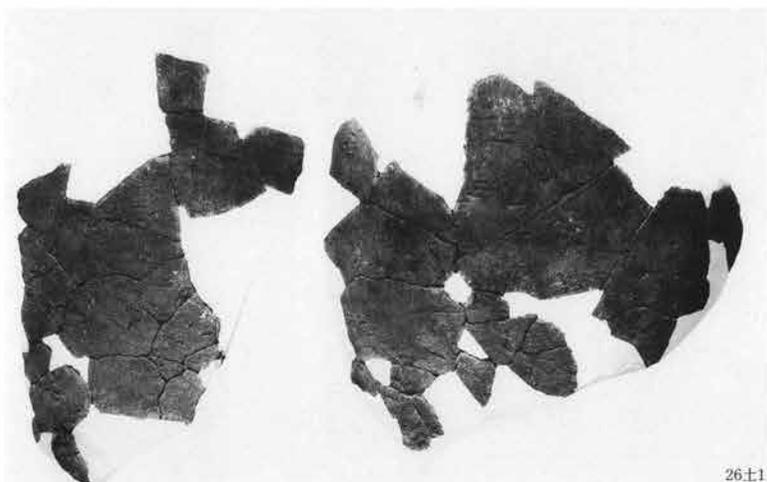
2

1

3

36±





26±1



83±1



26±1



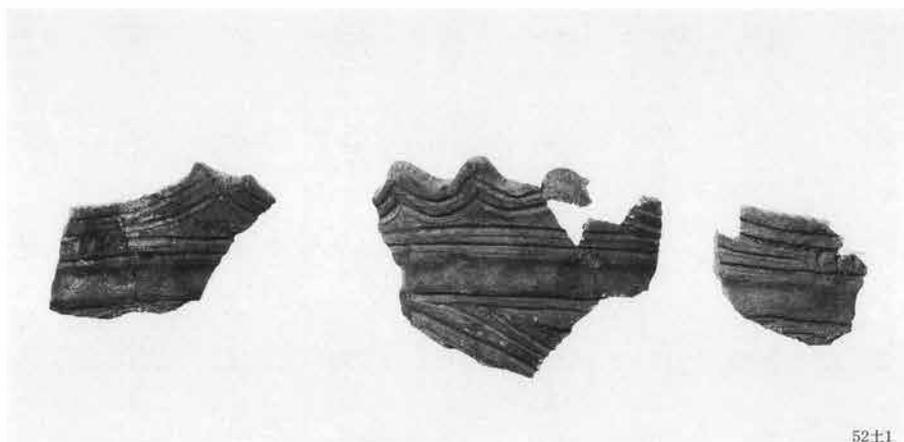
27±1



29±4

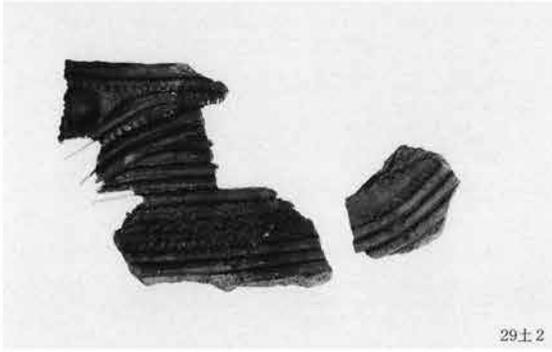


29±3



52±1

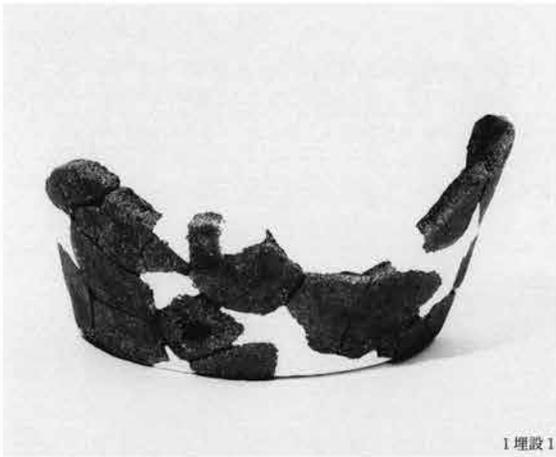
PL64



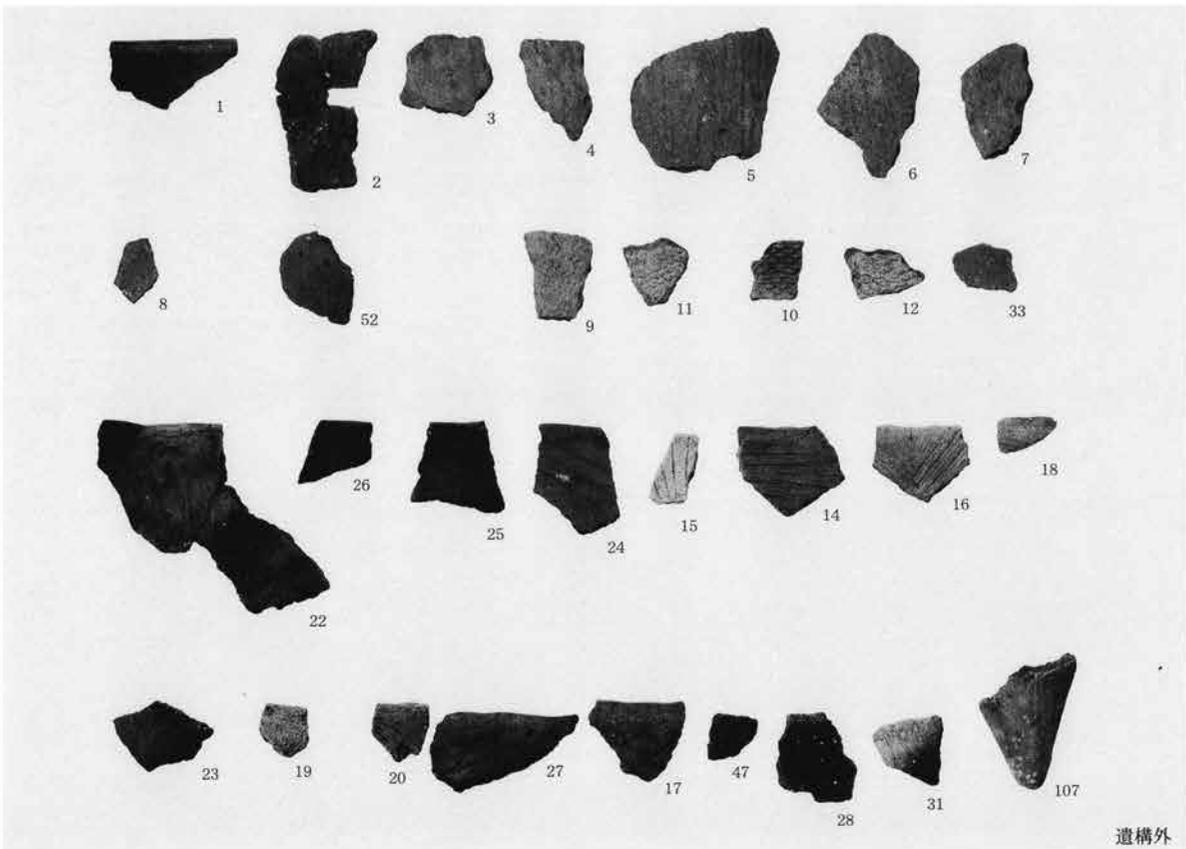
29±2



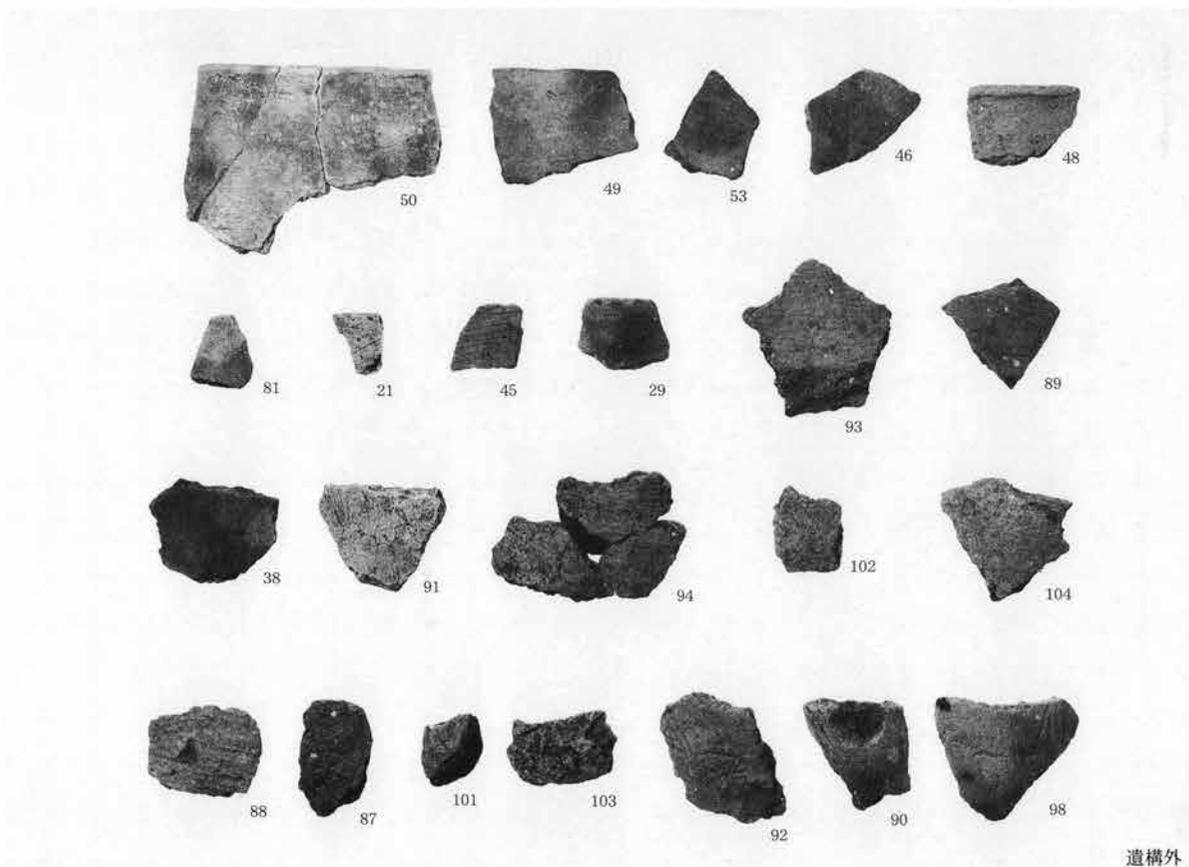
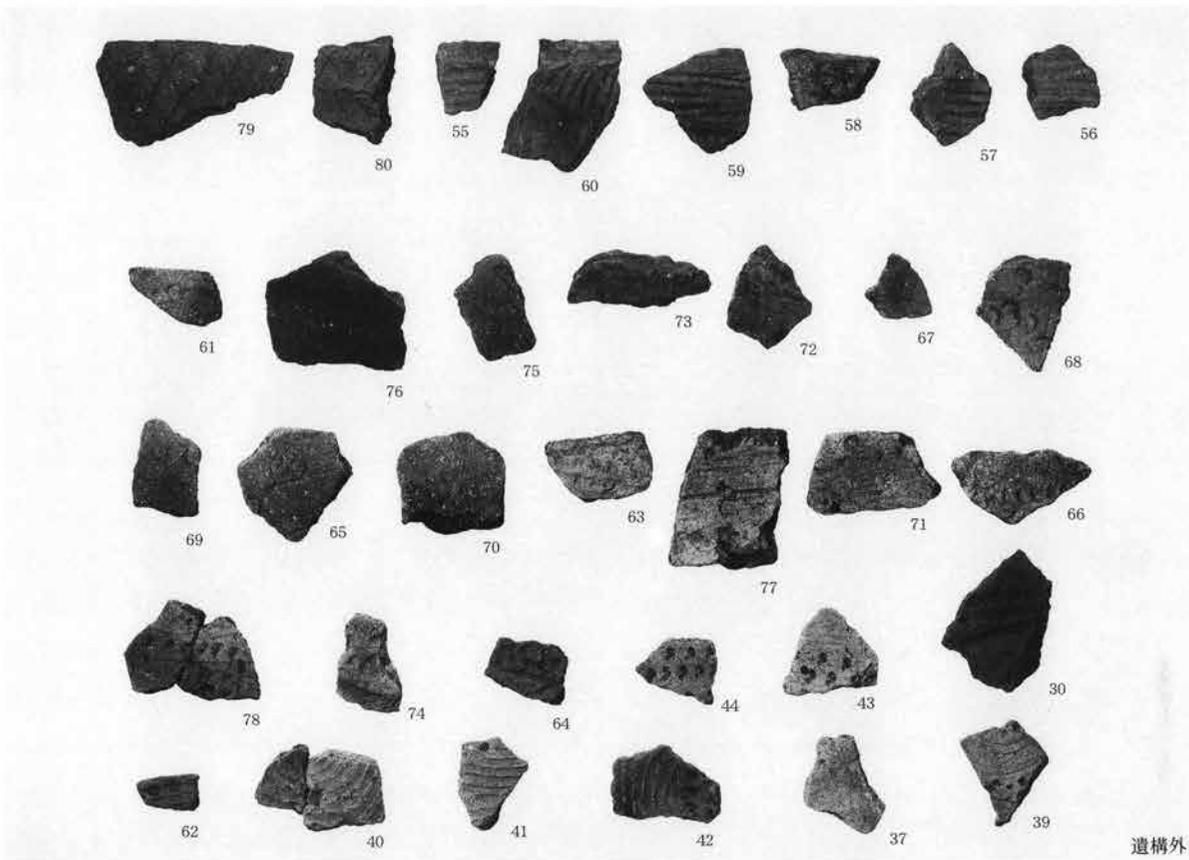
2埋設1



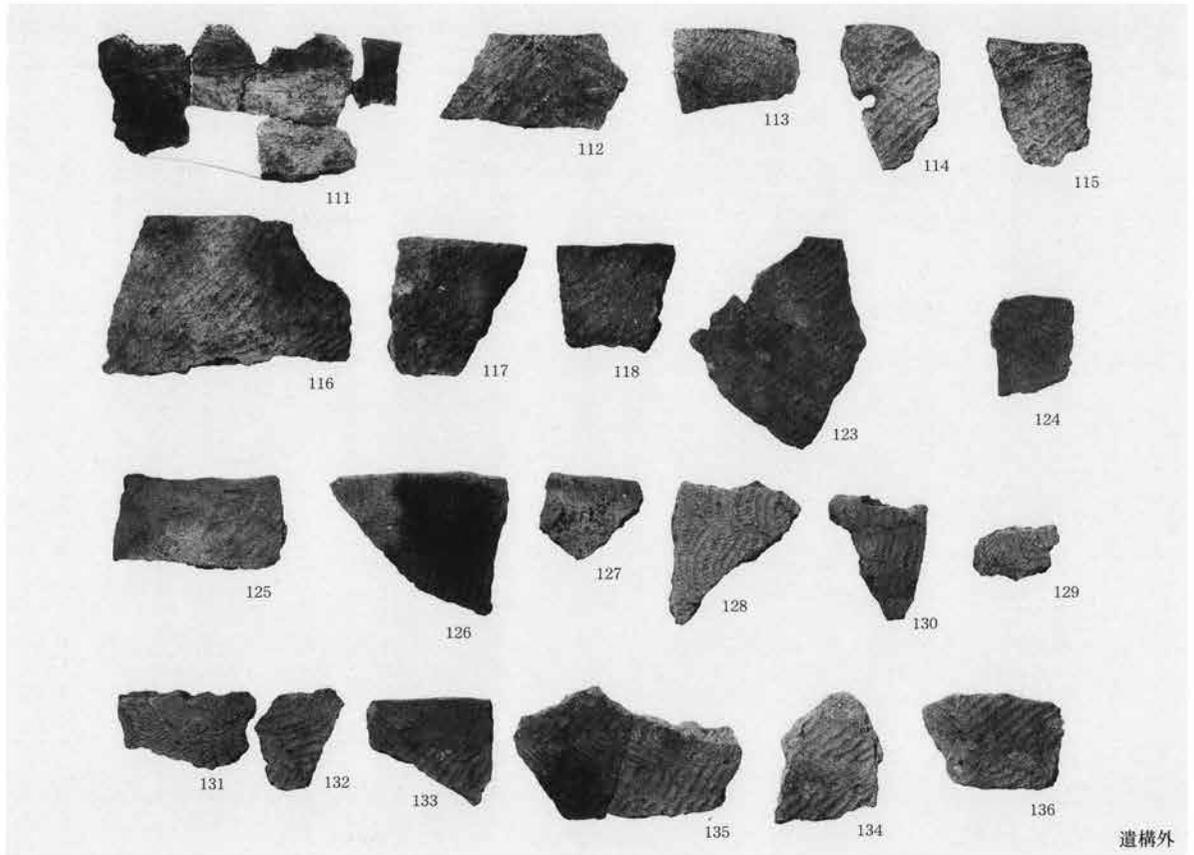
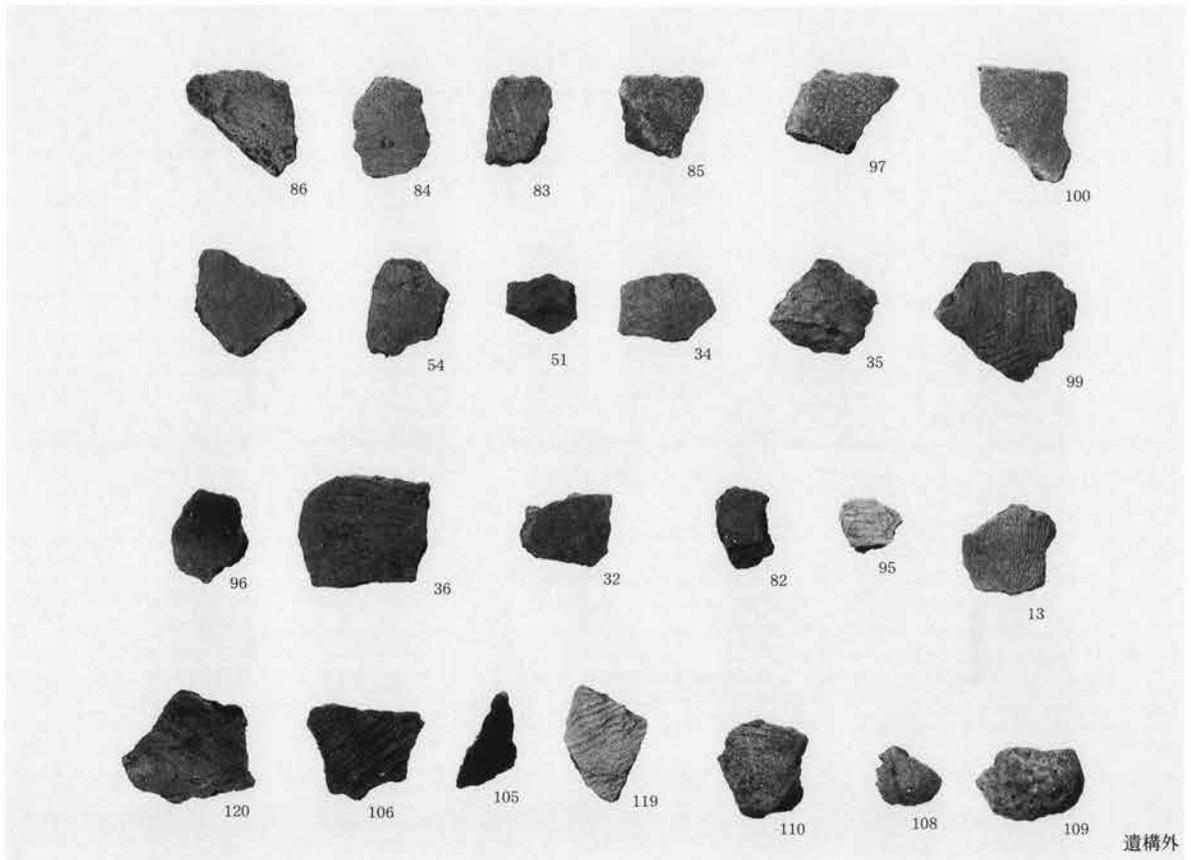
1埋設1

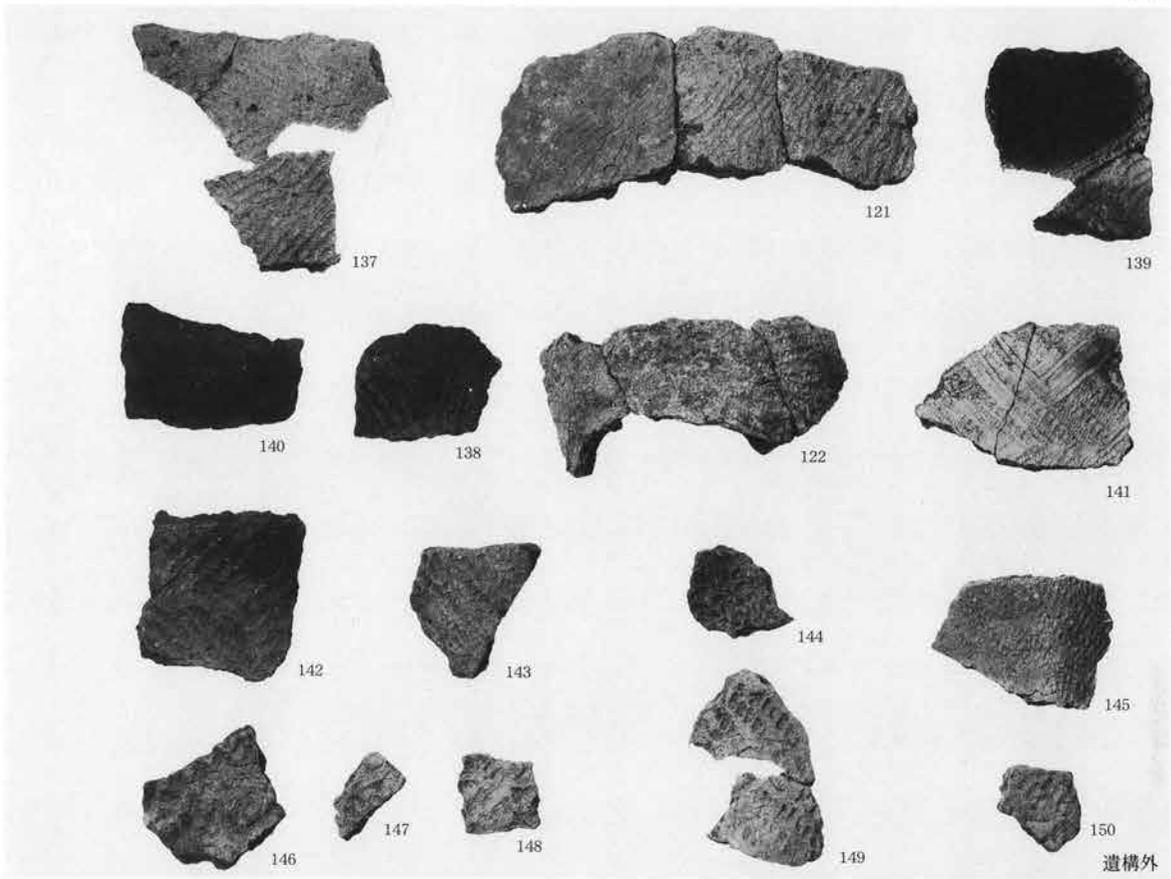


遺構外

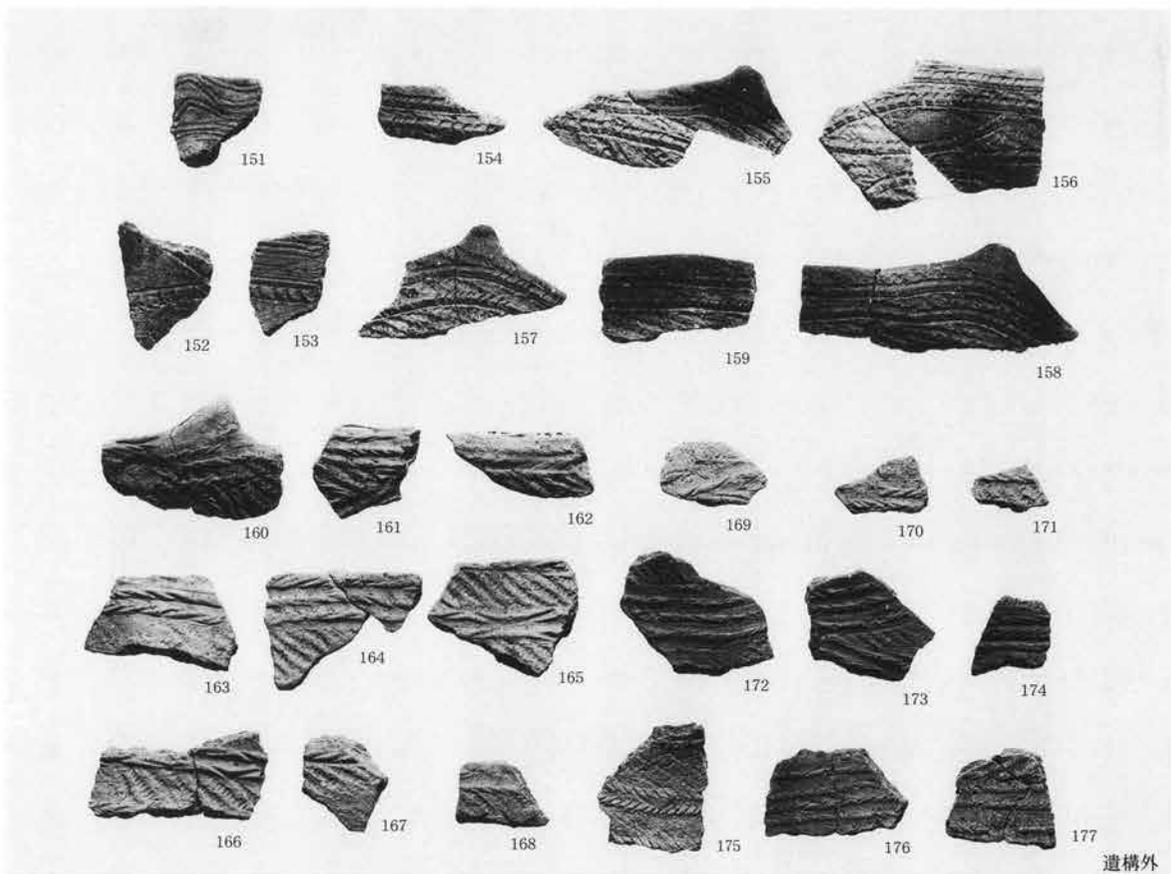


PL66

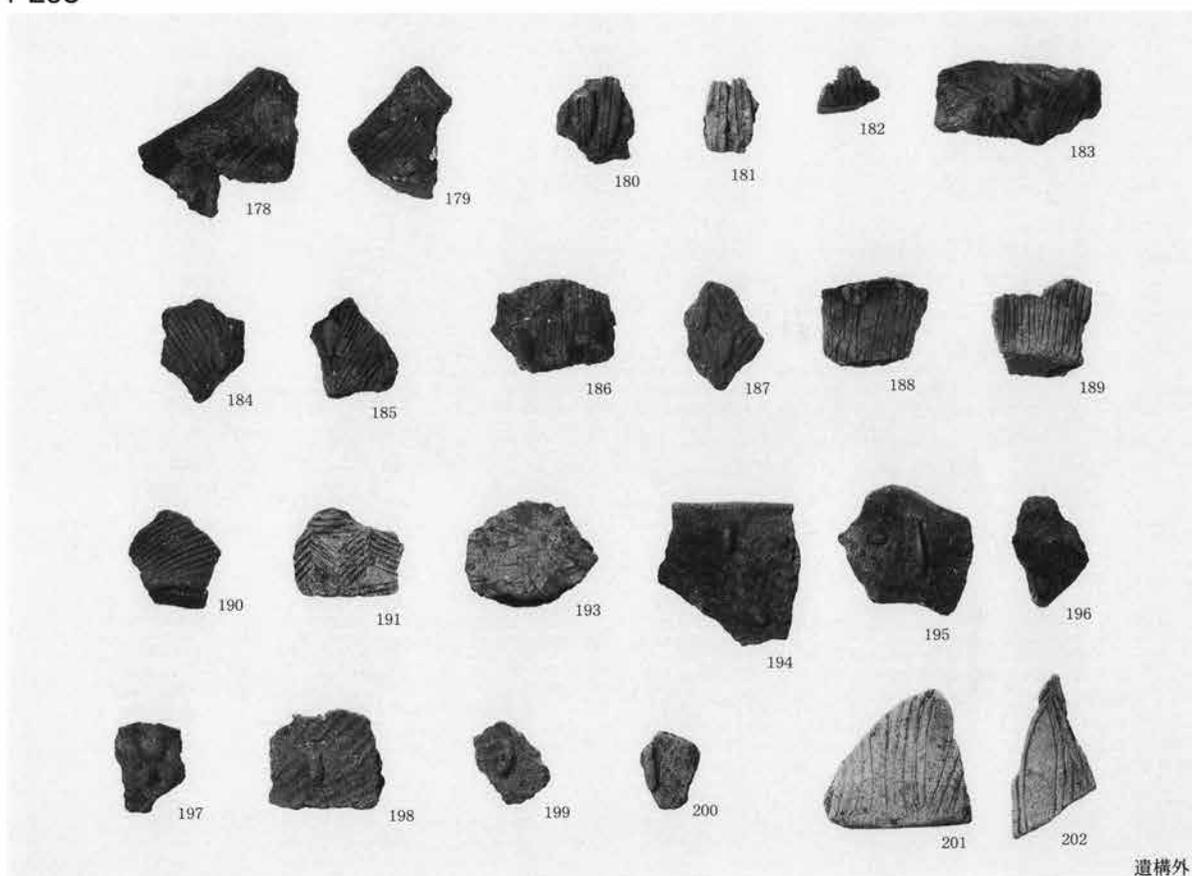




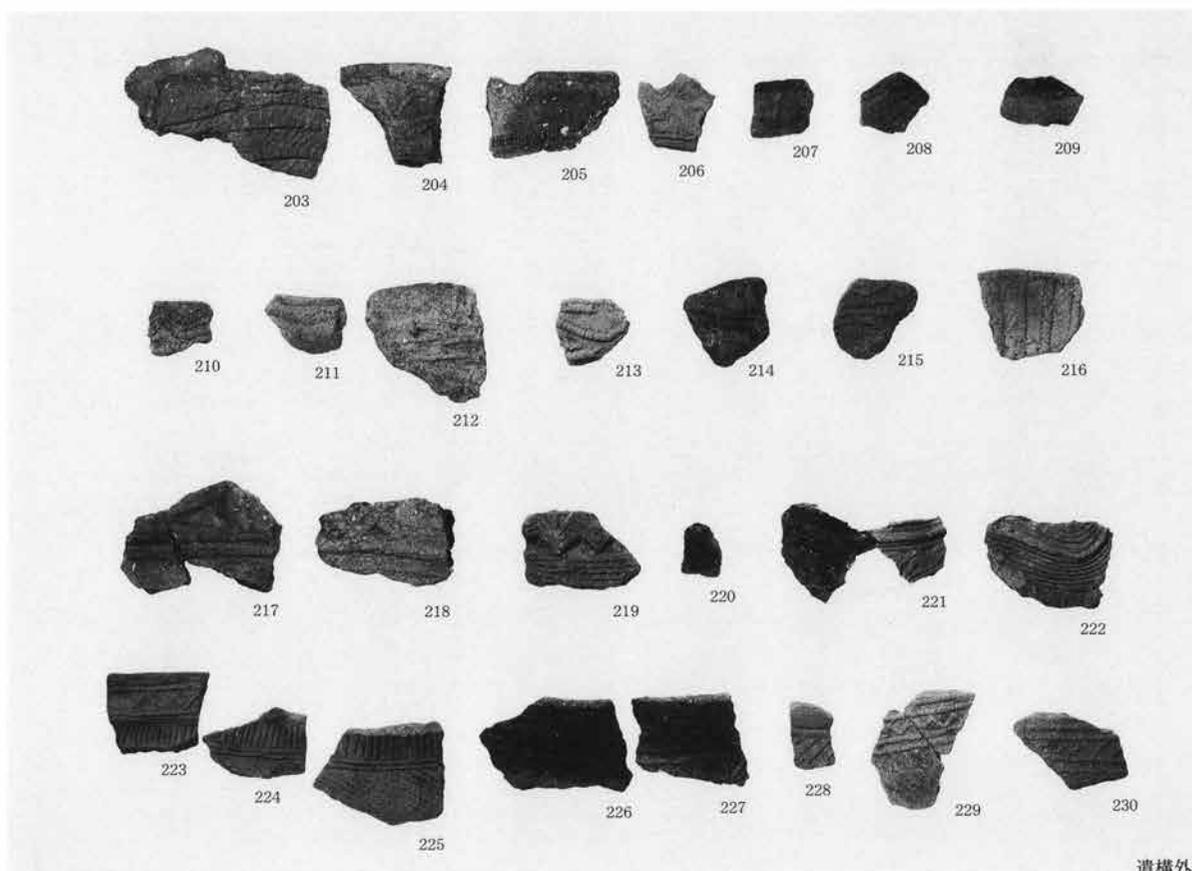
遺構外



遺構外



遺構外



遺構外



第IV群第2類土器

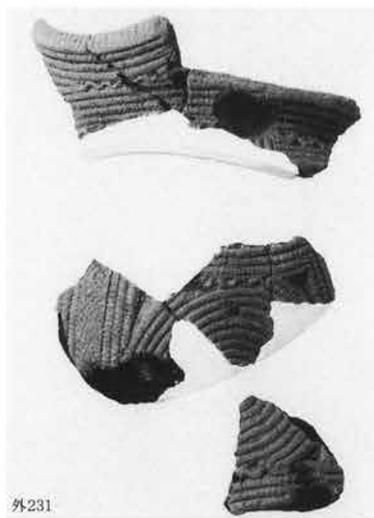


第IV群第1類土器

PL70



第VI群第4類土器



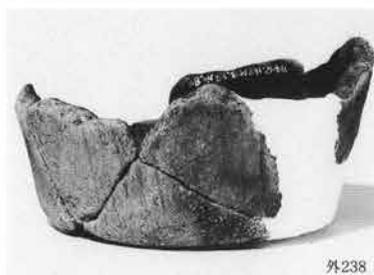
外231



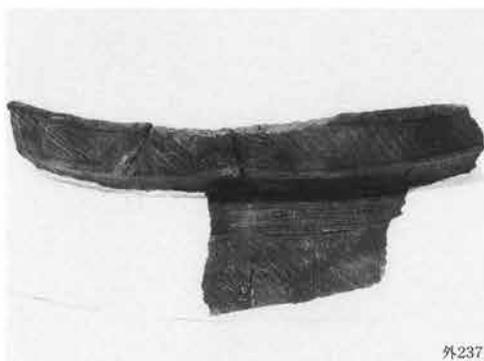
外234



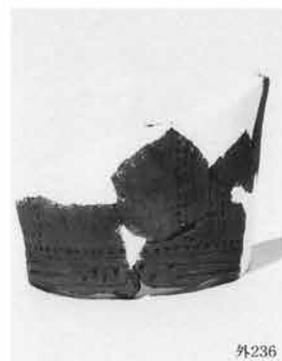
外232



外238



外237



外236



外233



外239



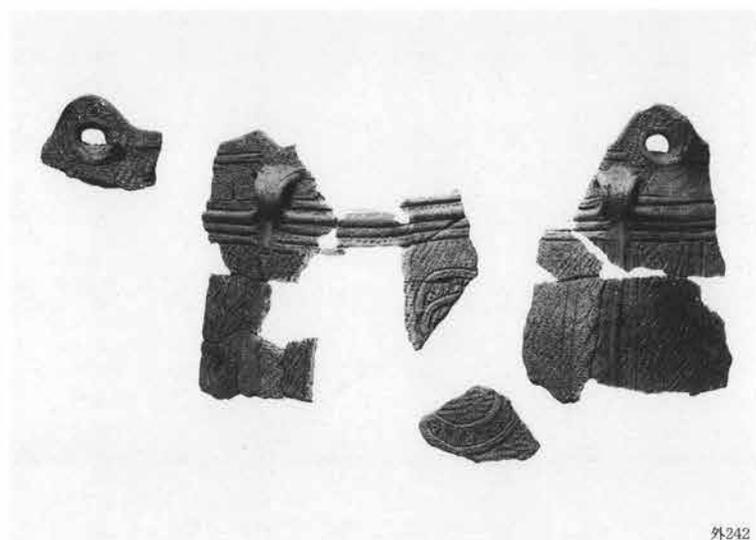
外240



外241



外243

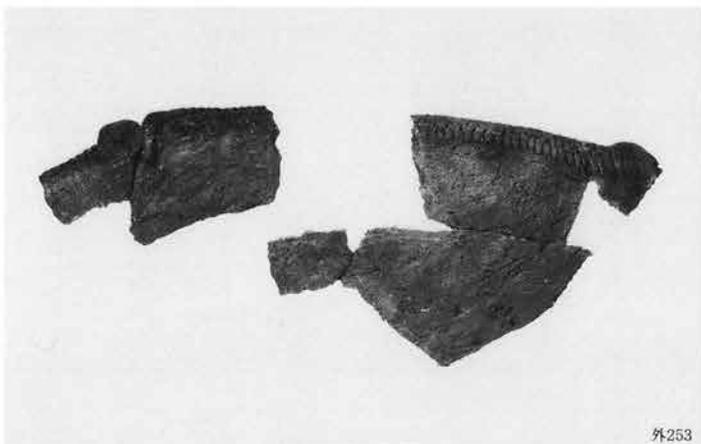
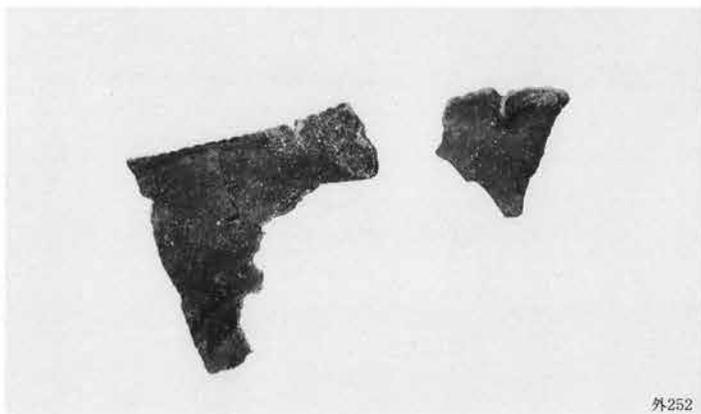
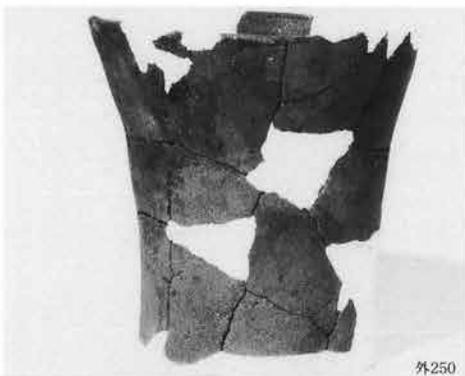
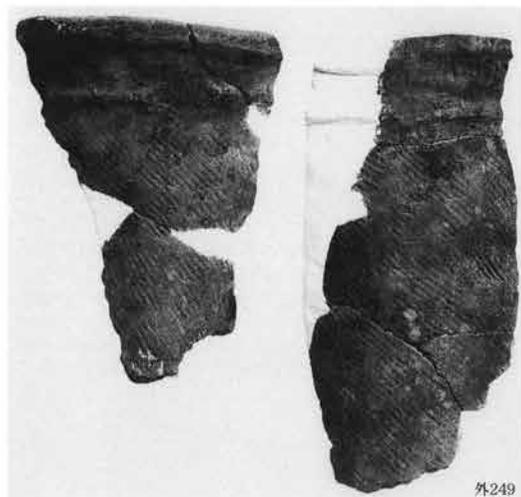
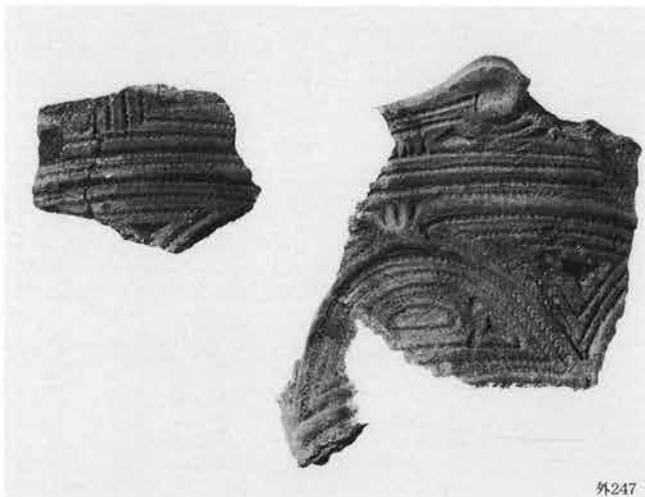
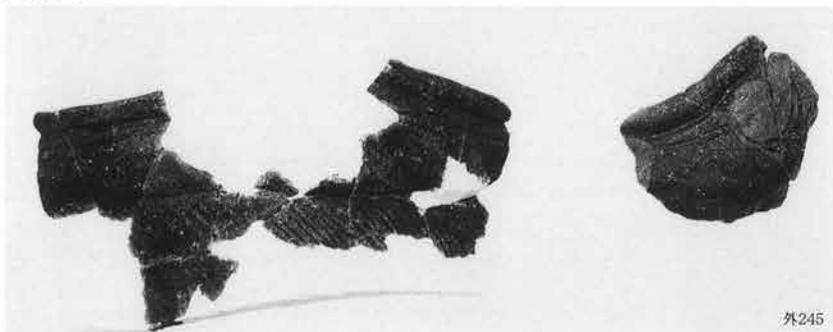


外242



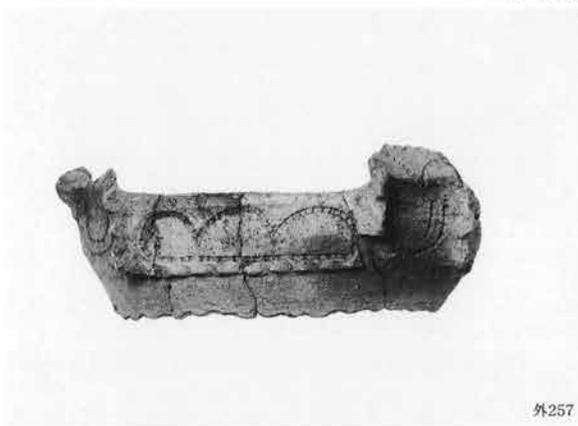
外246

PL72





外255



外257



外256



外256



外258



外259

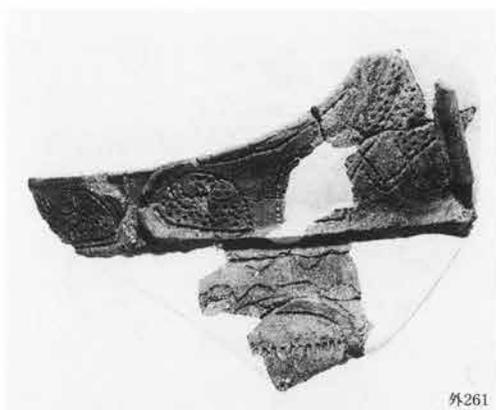
PL74



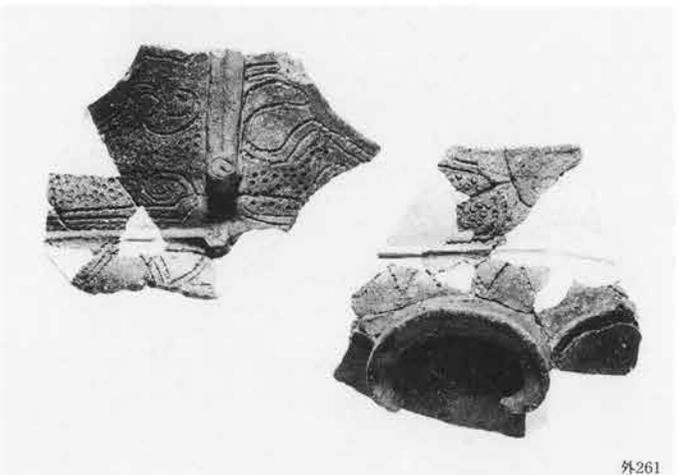
外260



外264



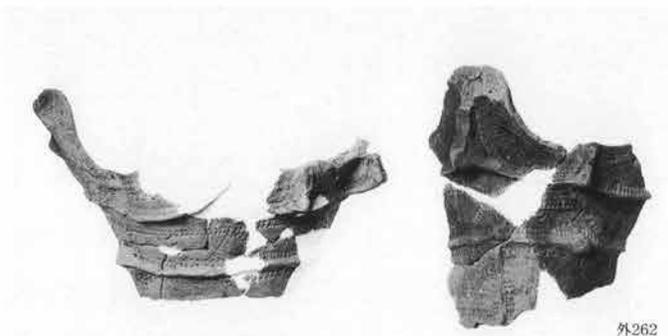
外261



外261



外263



外262



外266



外265



外267



外269

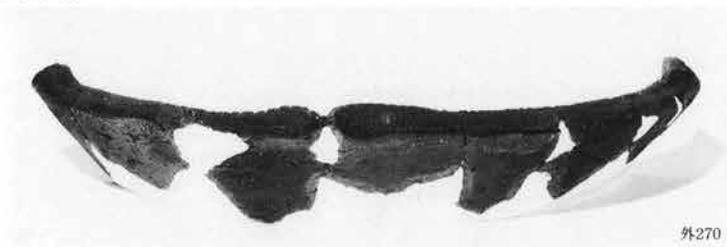


外271



外268

PL76



外270



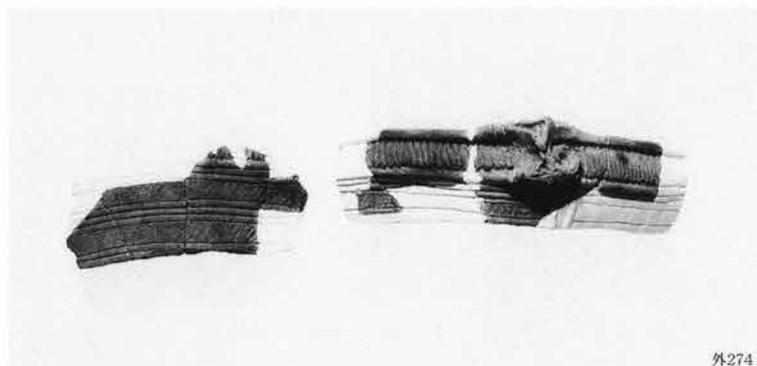
外272



外273



外279



外274



外283



外282



外281



外280



外284



外285



外288



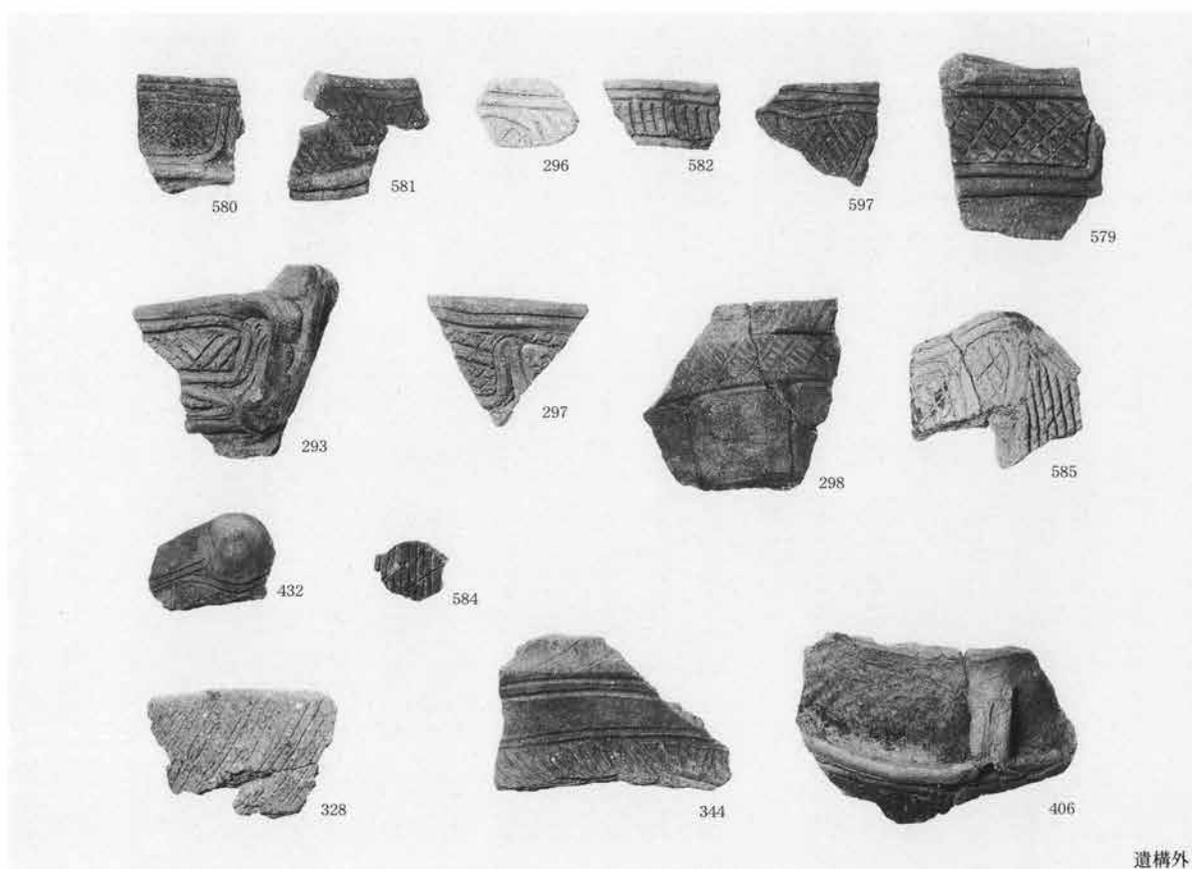
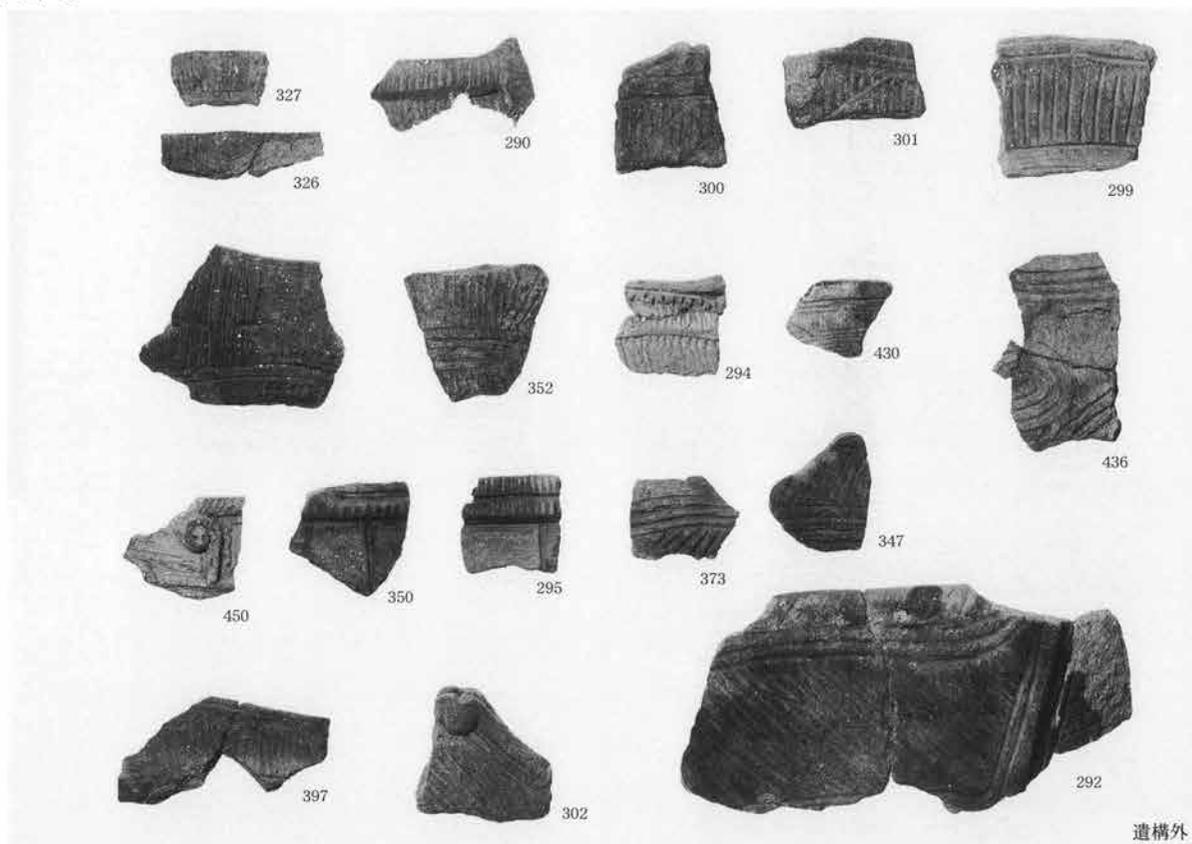
外287

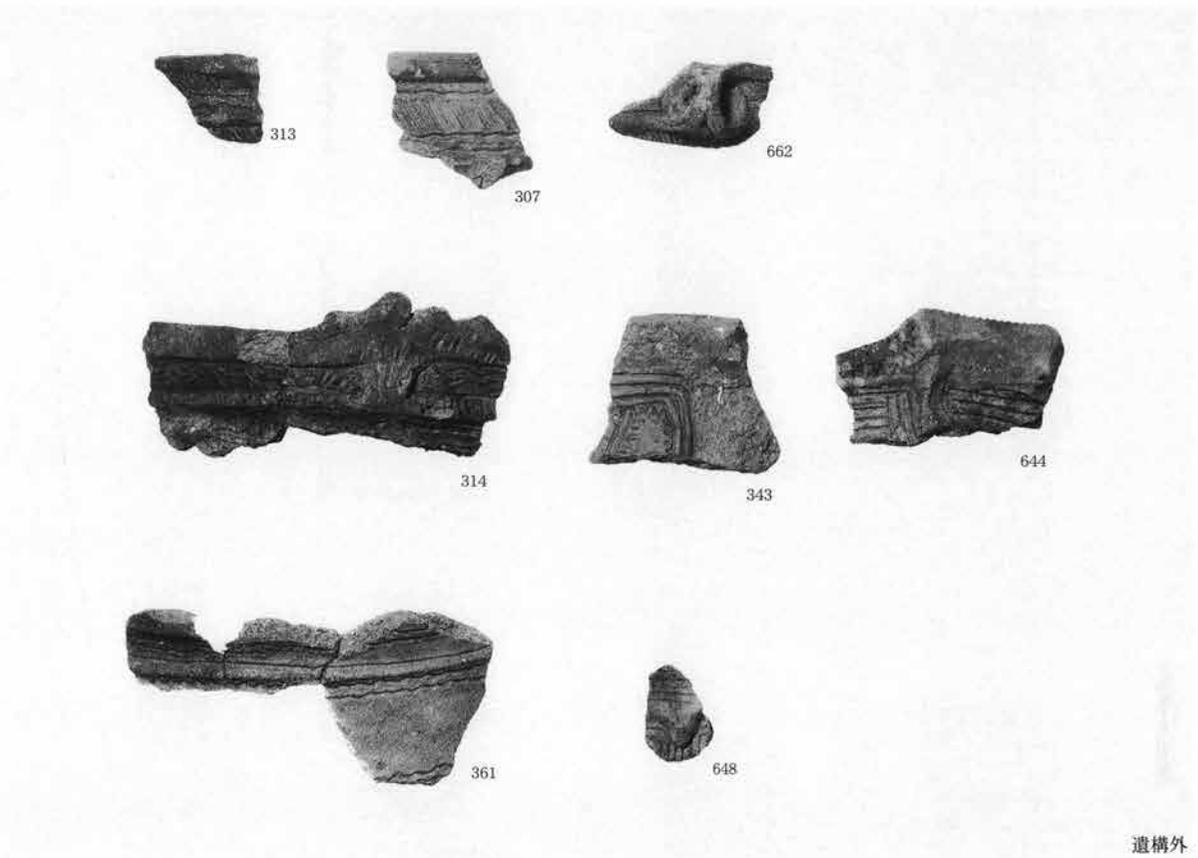


外286

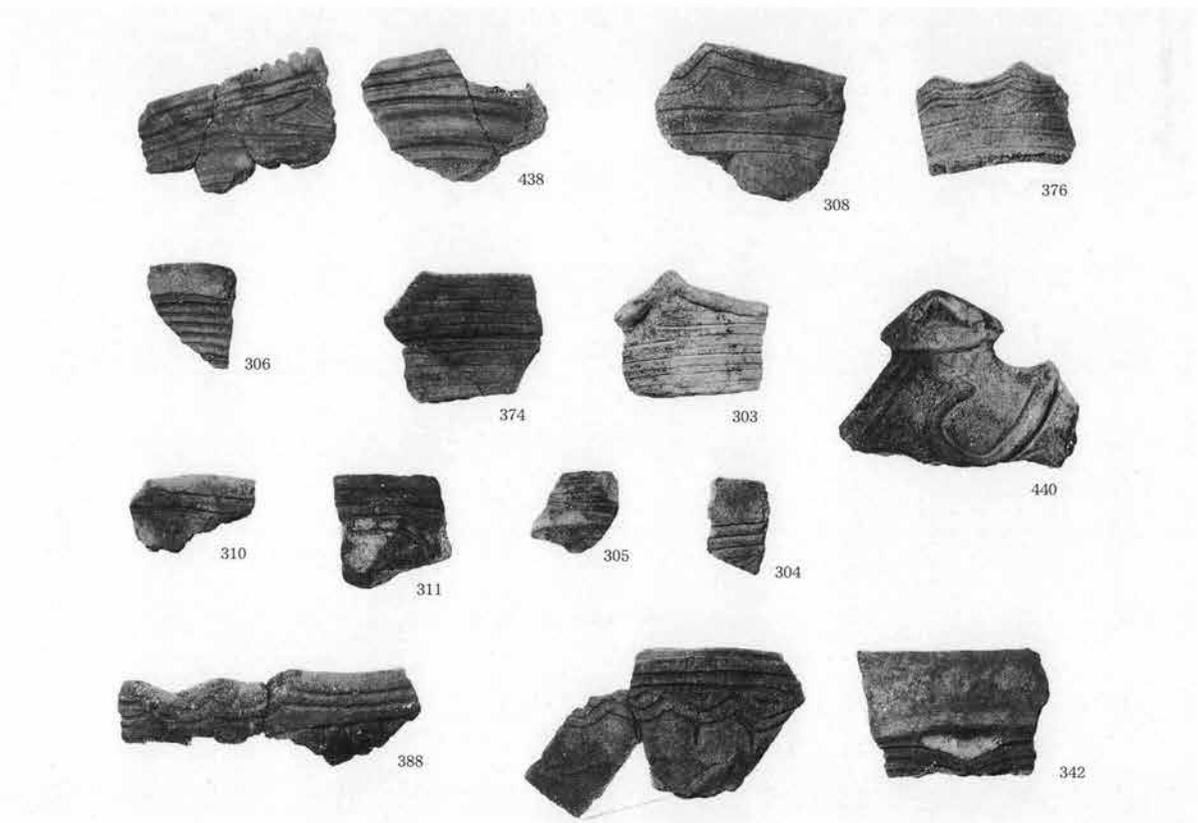


外289

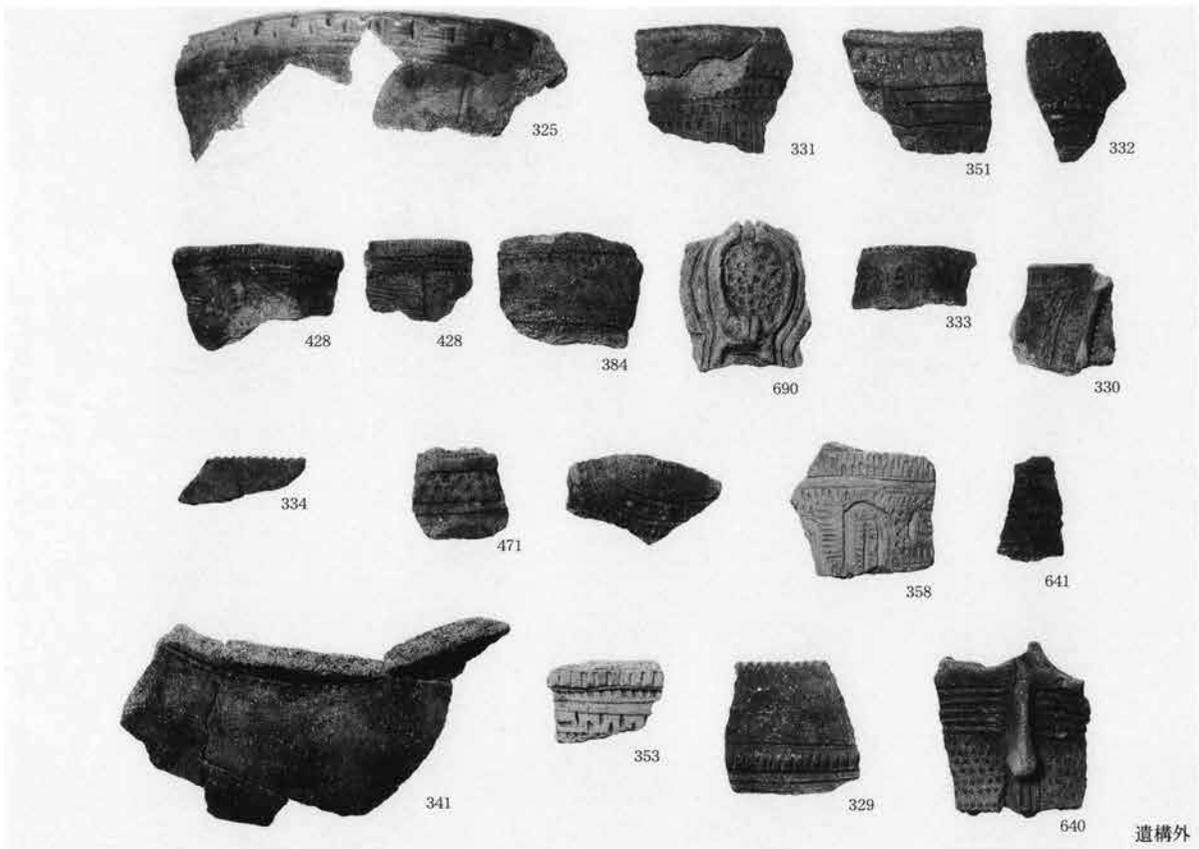
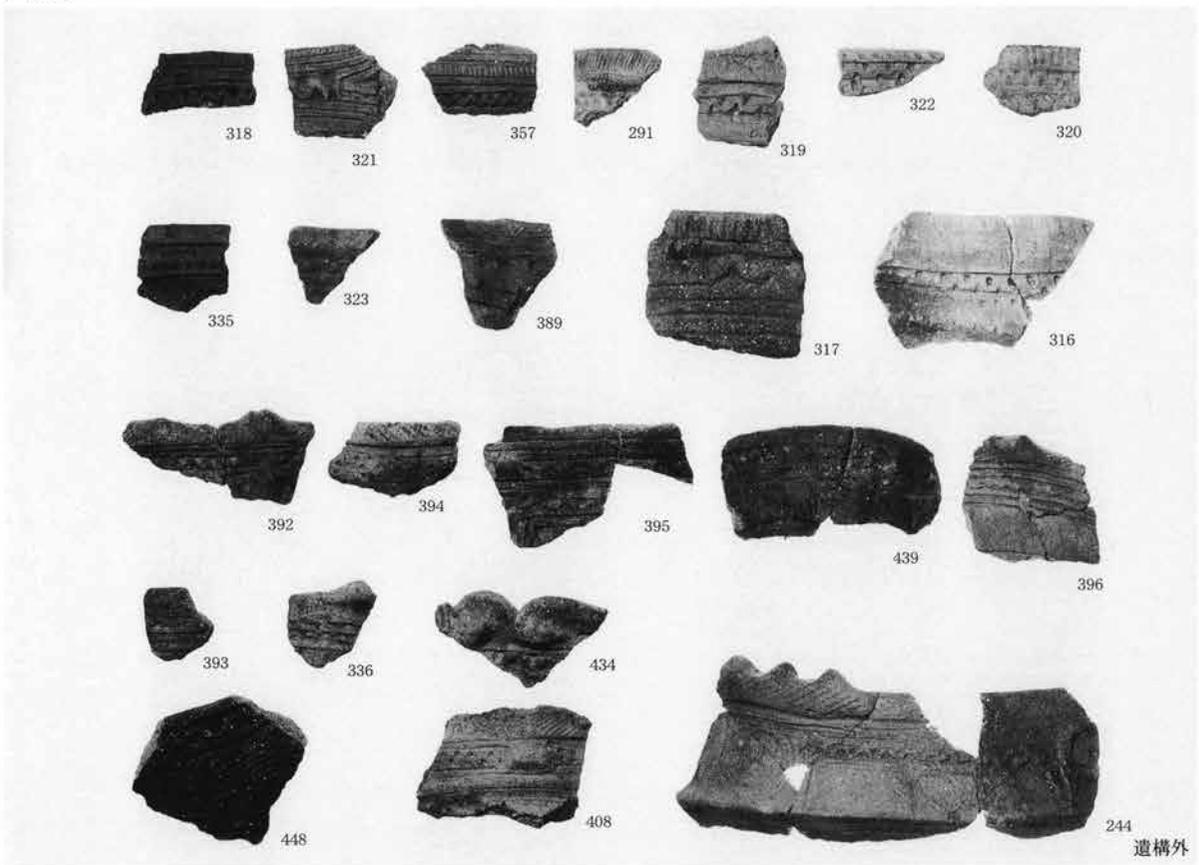


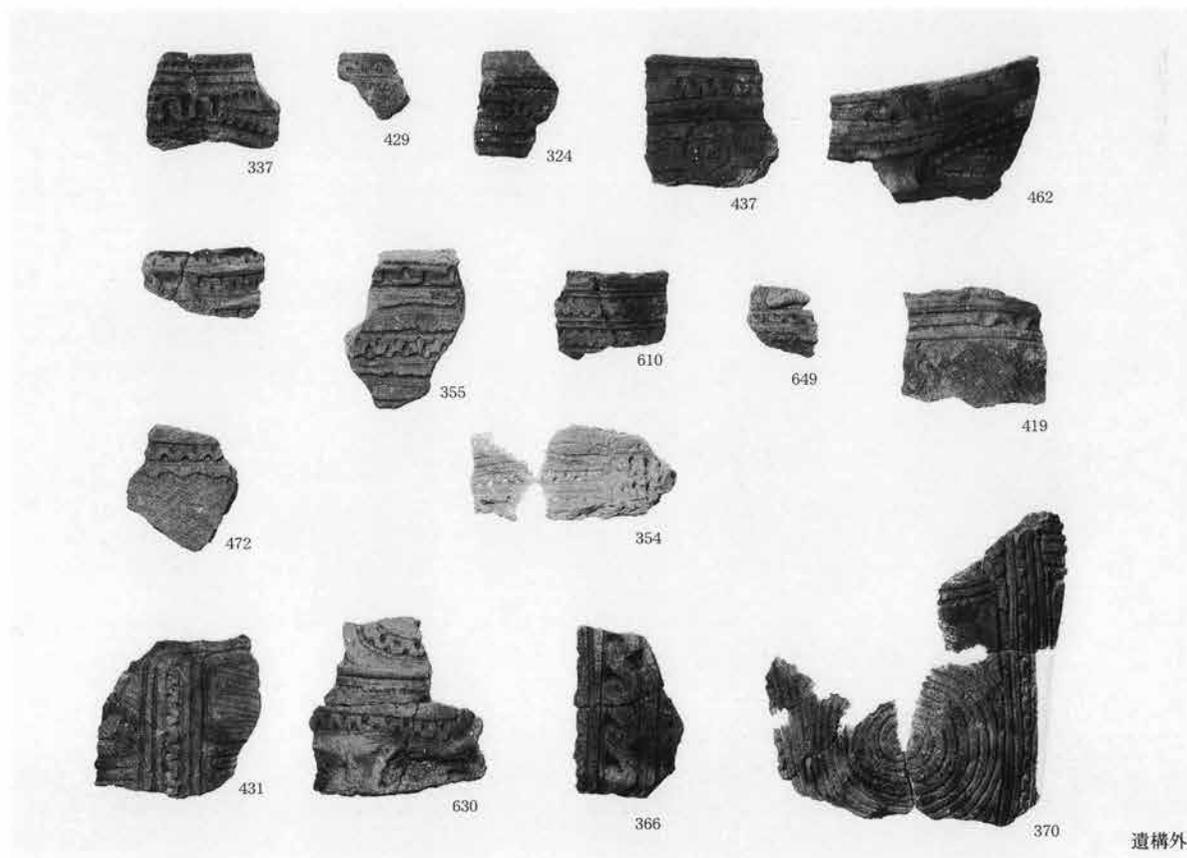
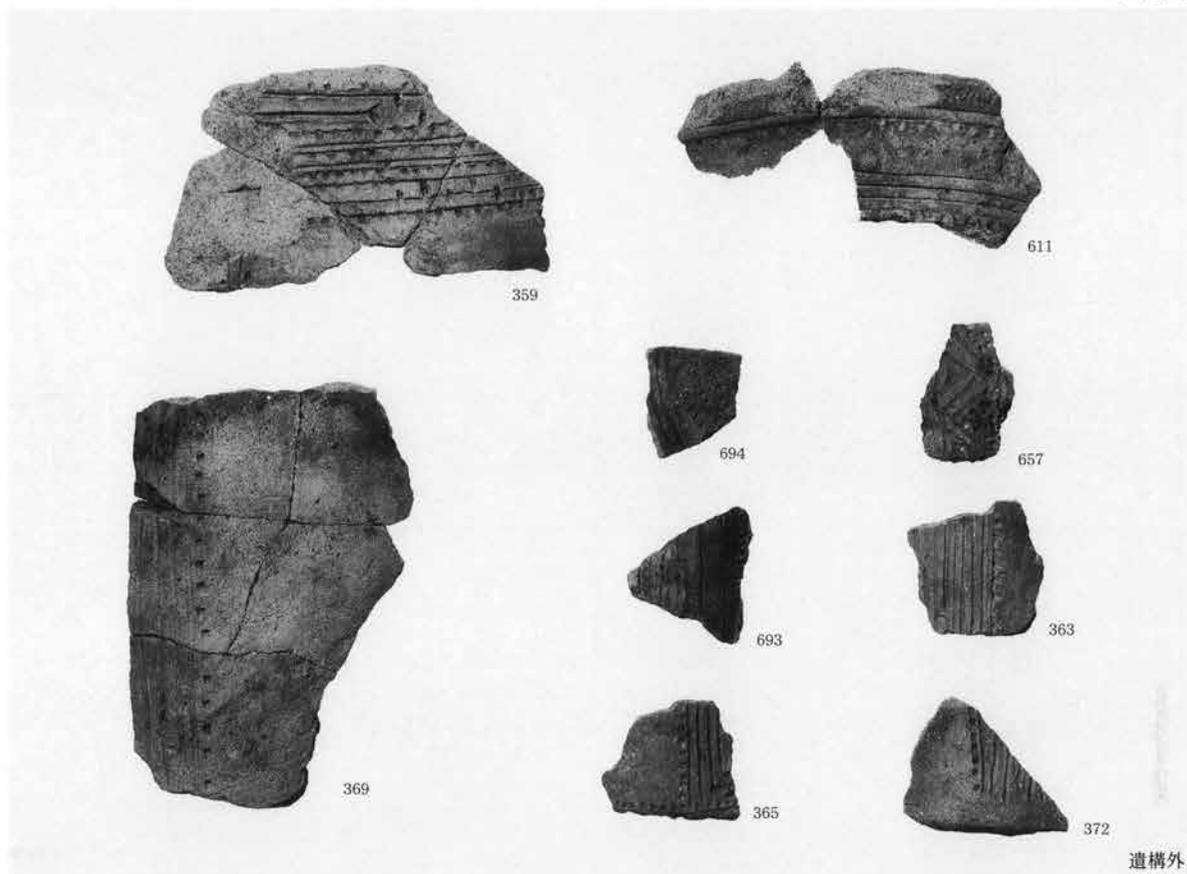


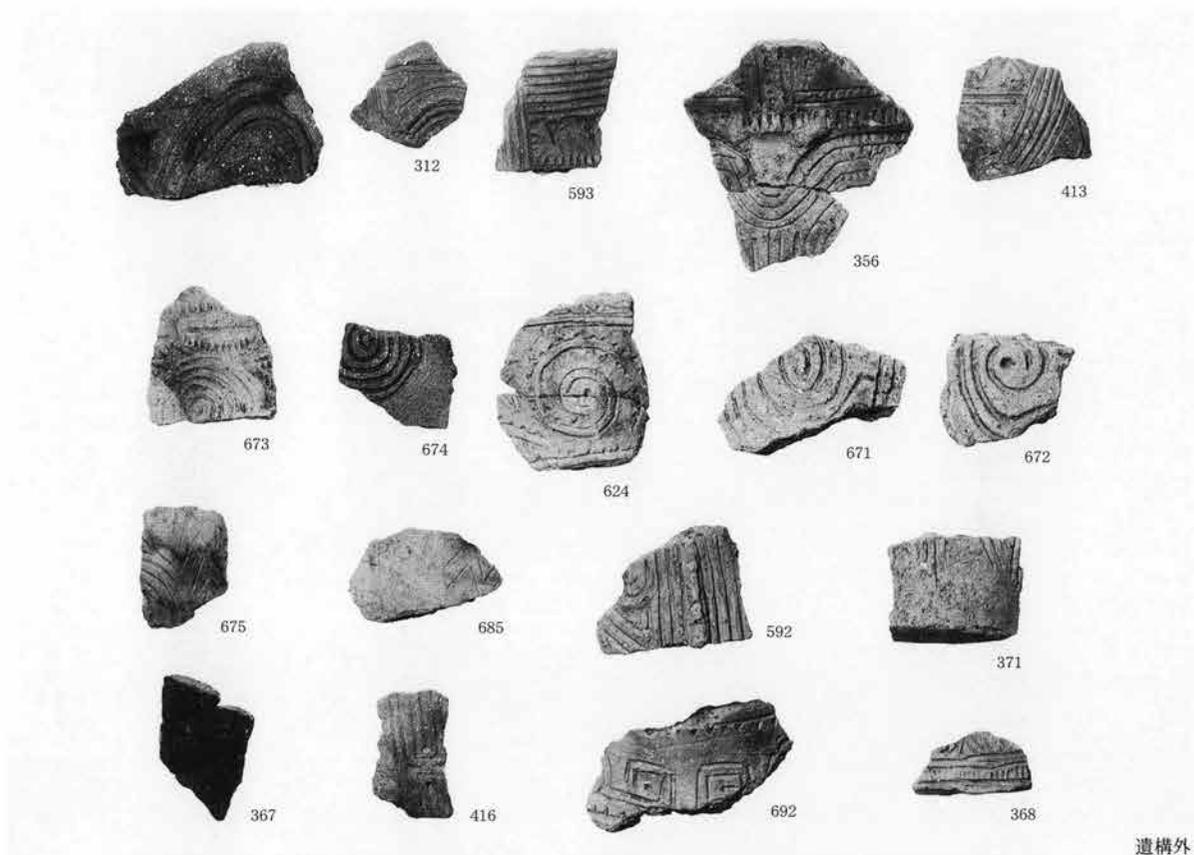
遺構外



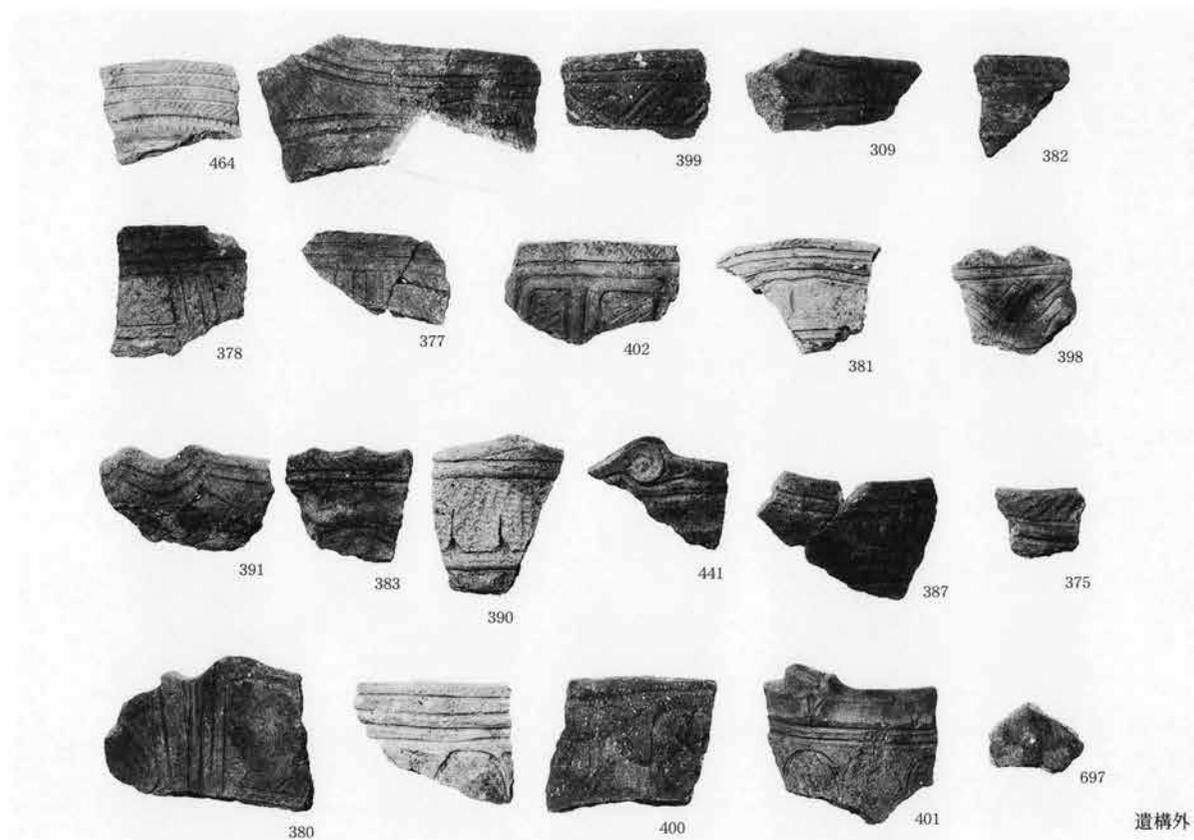
遺構外



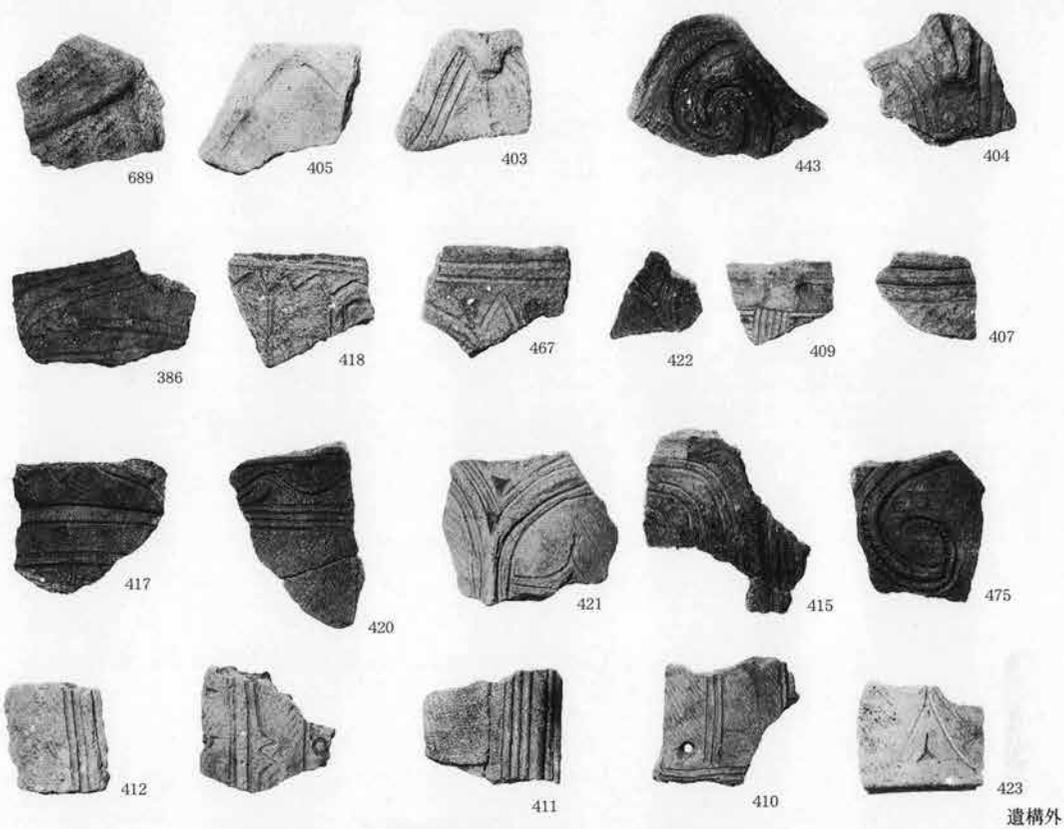


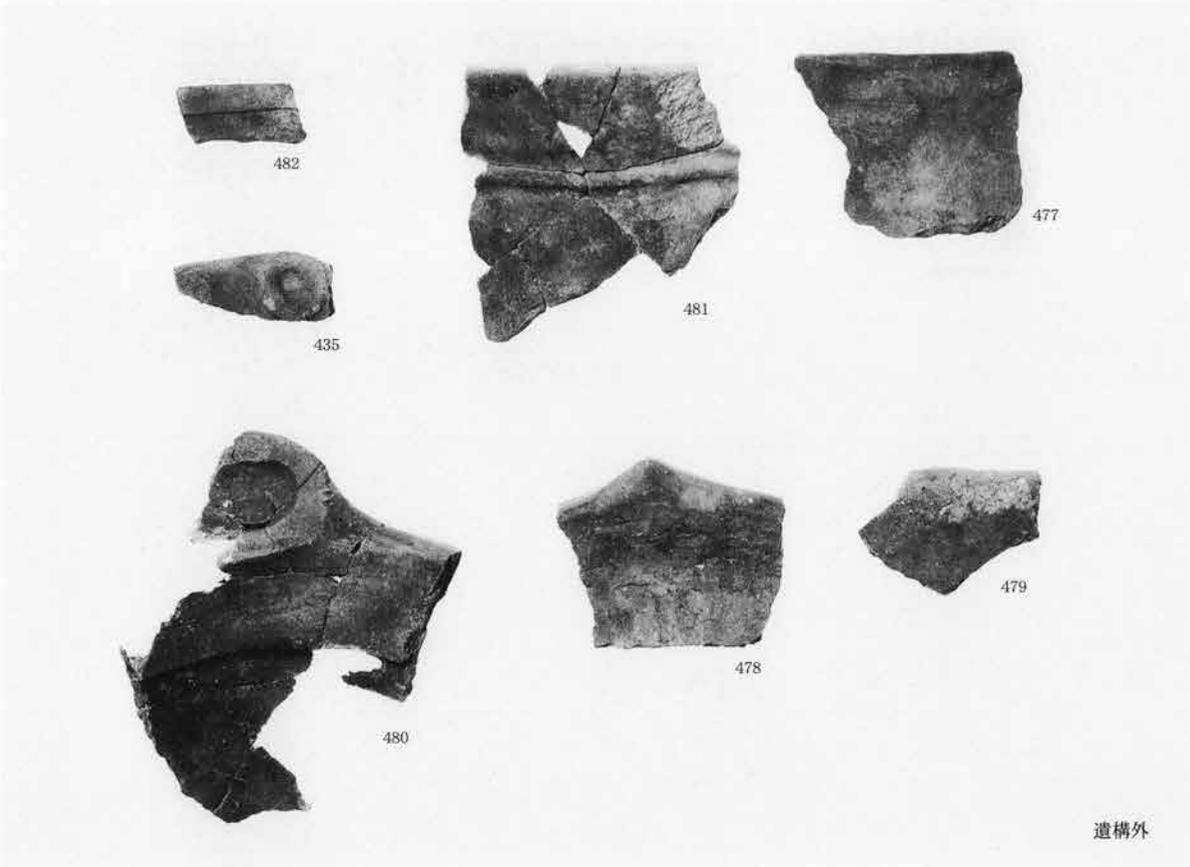
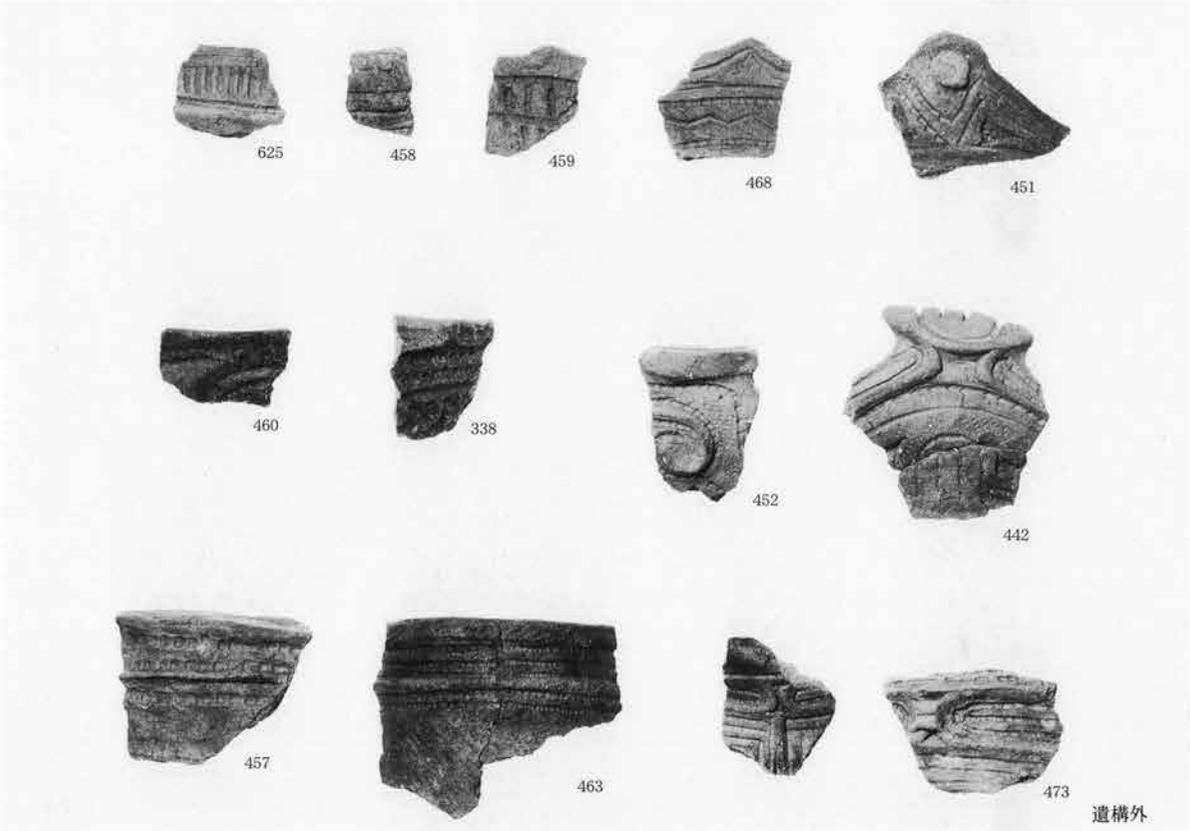


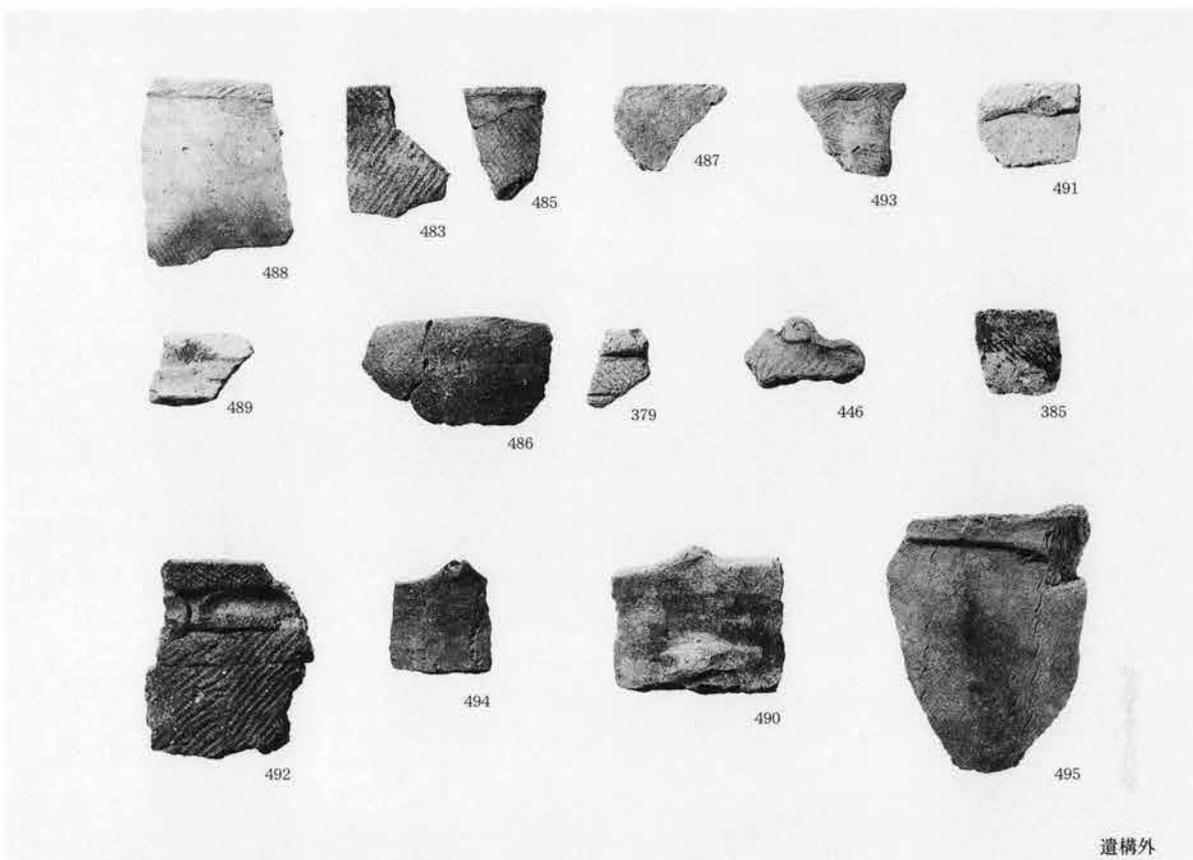
遺構外



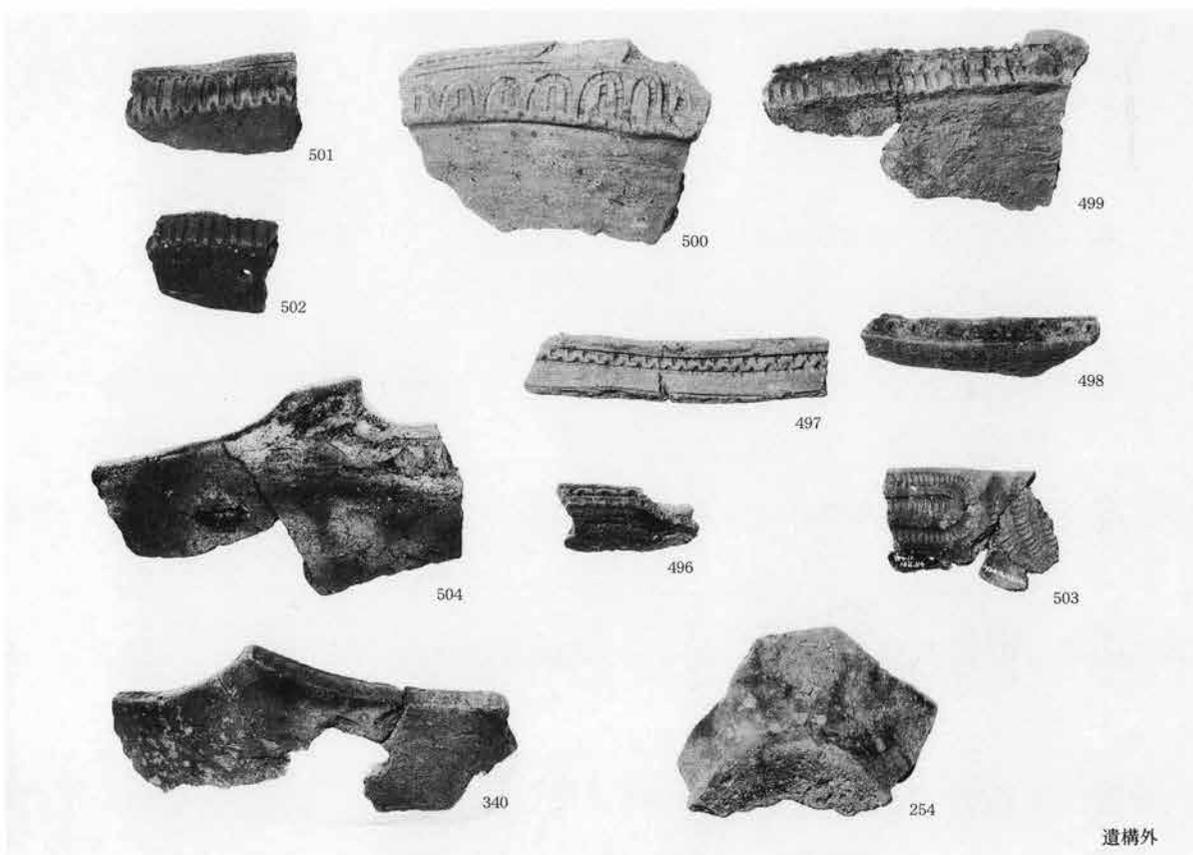
遺構外





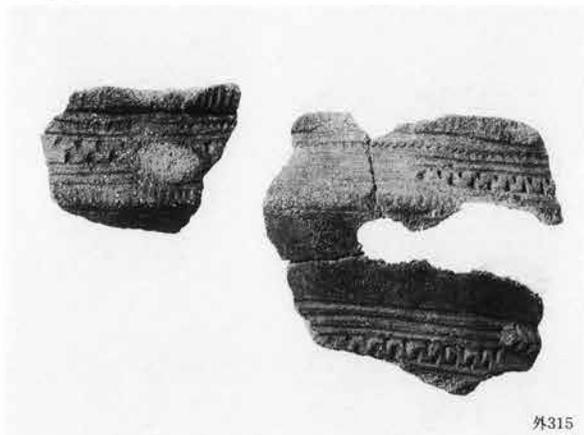


遺構外



遺構外

PL86



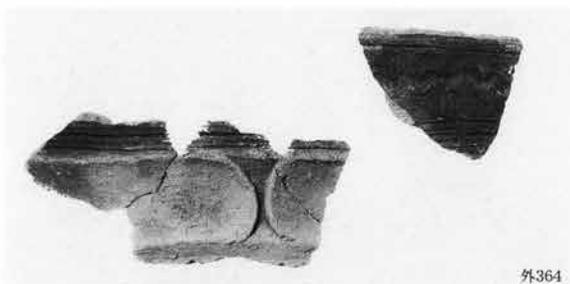
外315



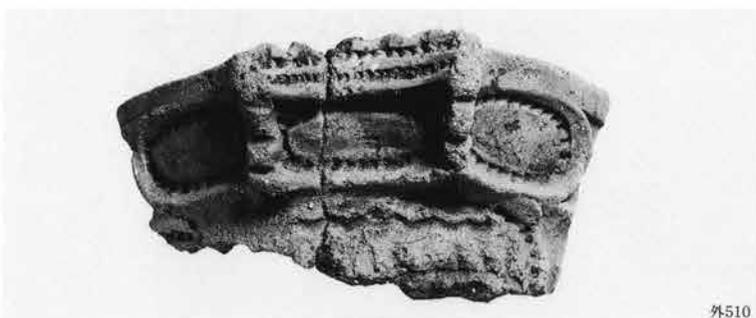
外414



外345



外364



外510



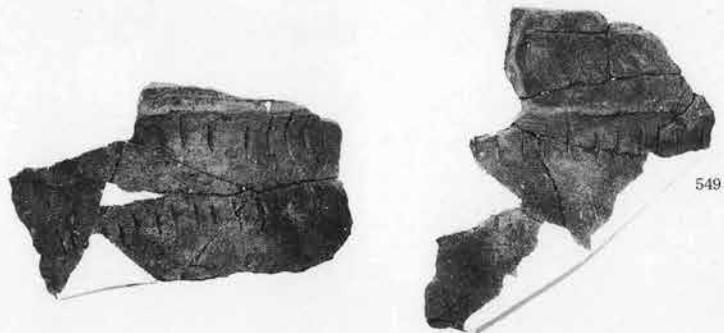
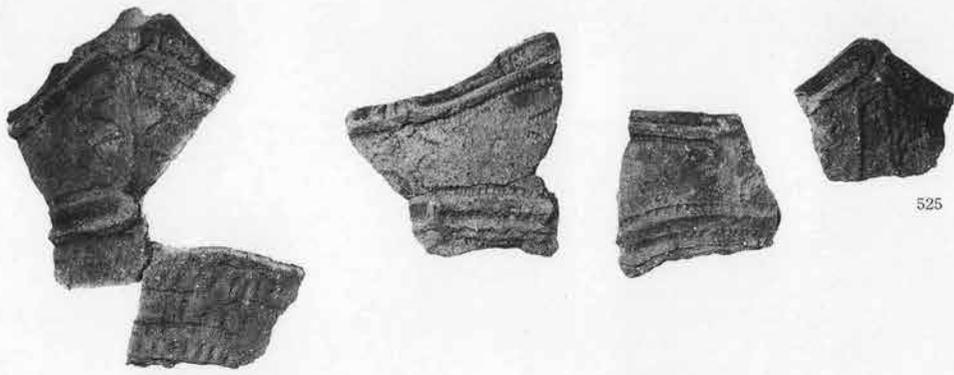
外339



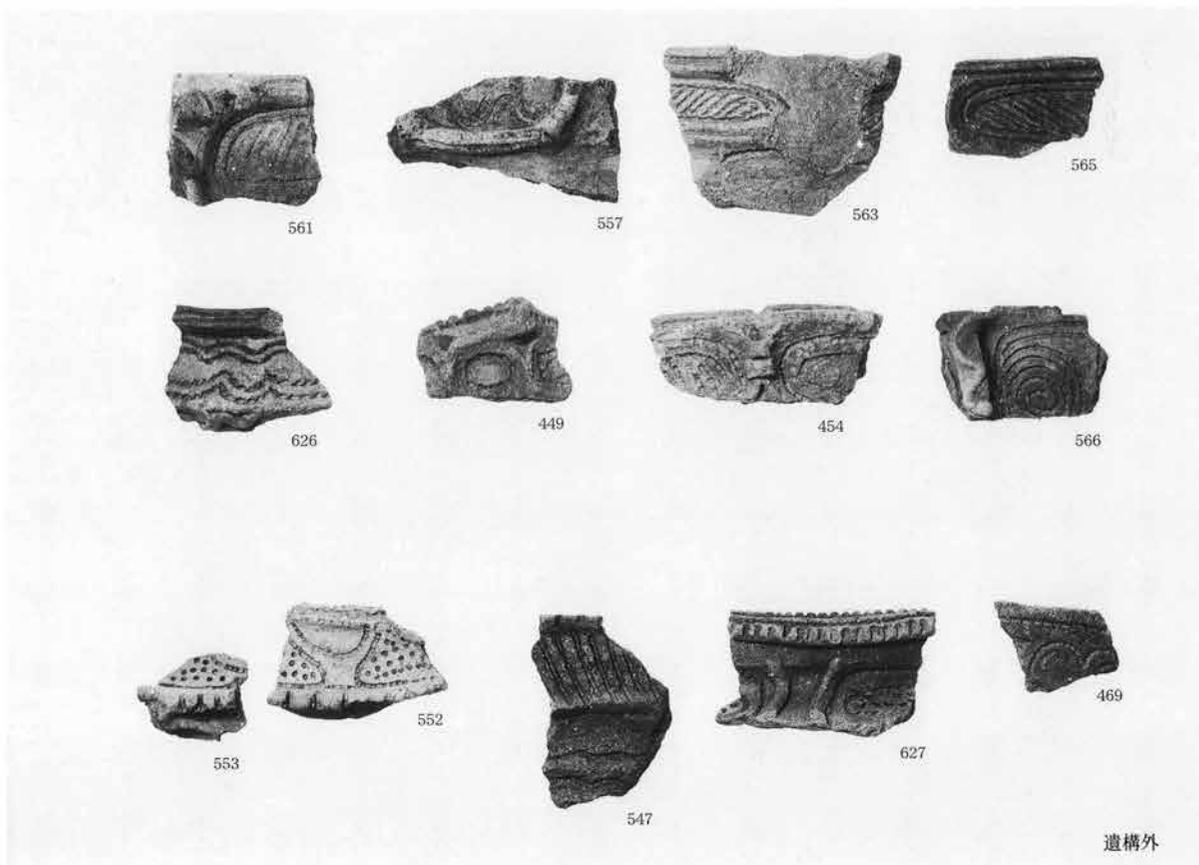
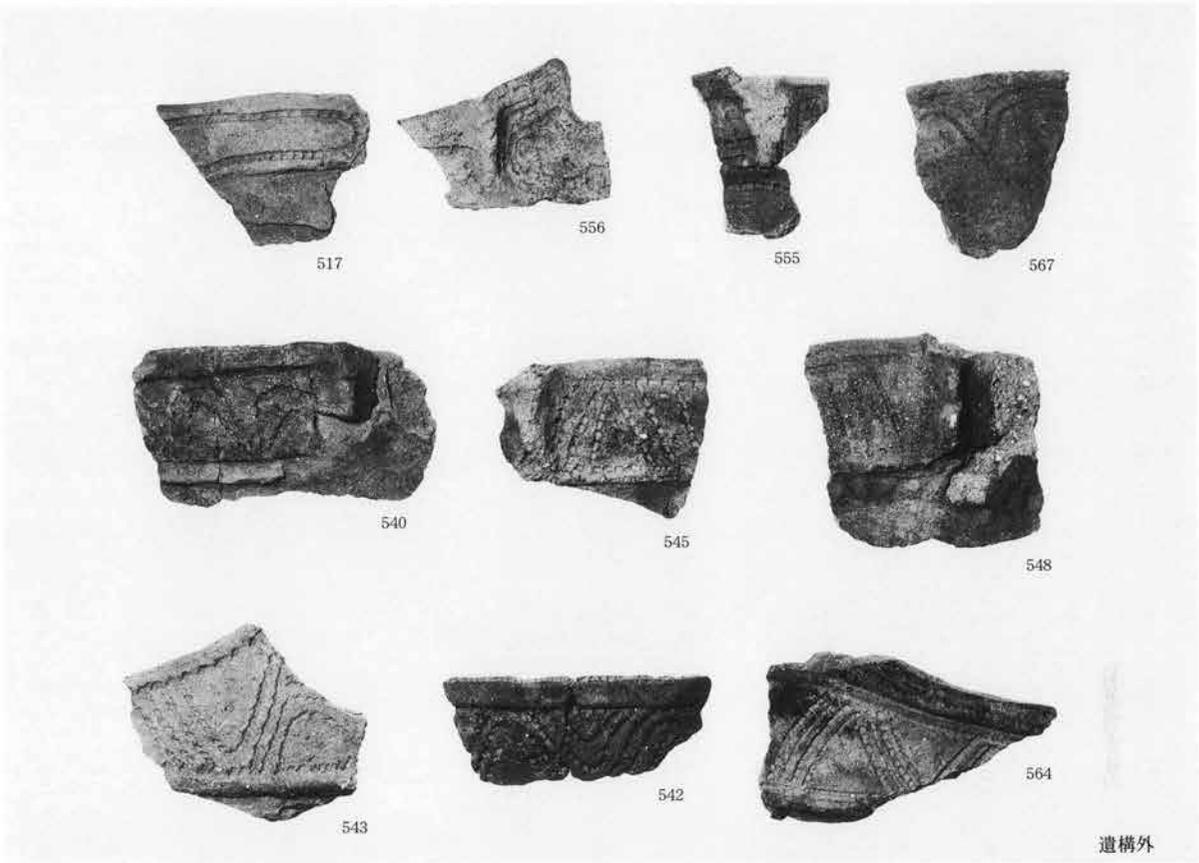
外562

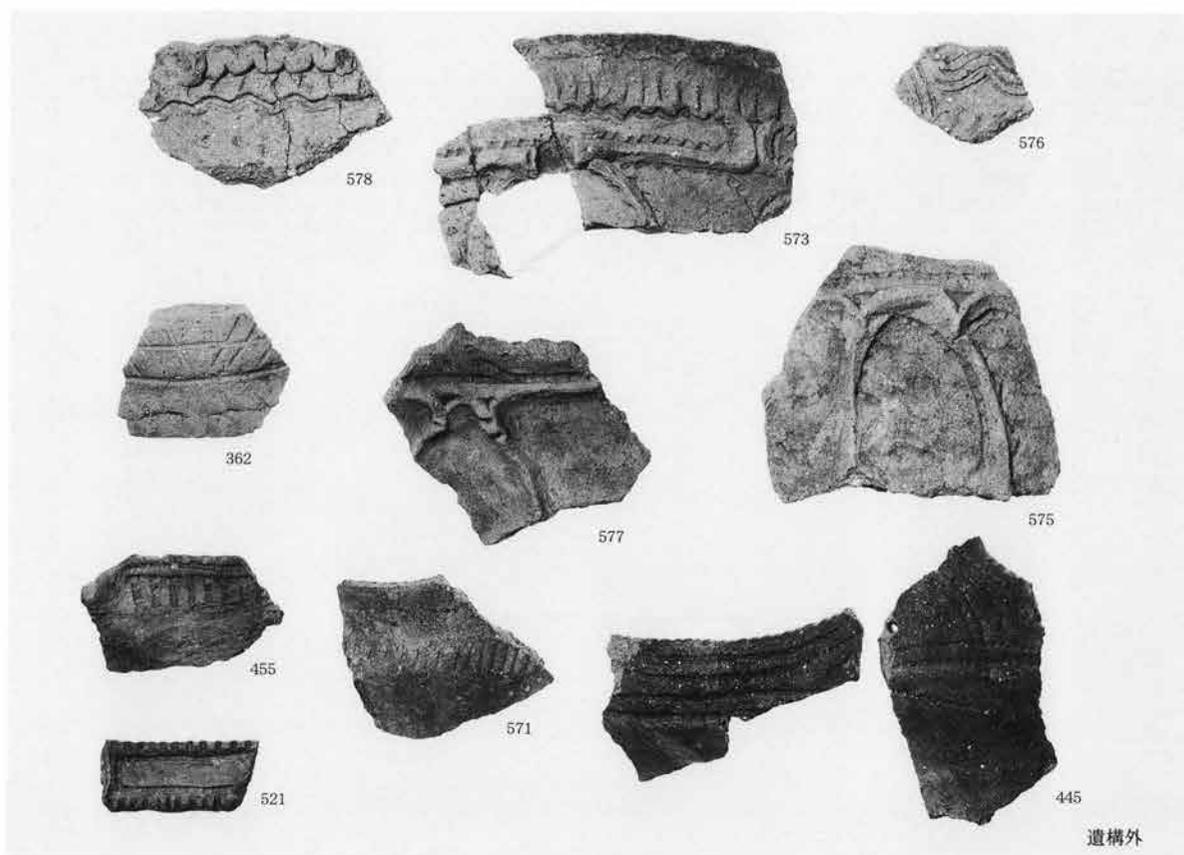
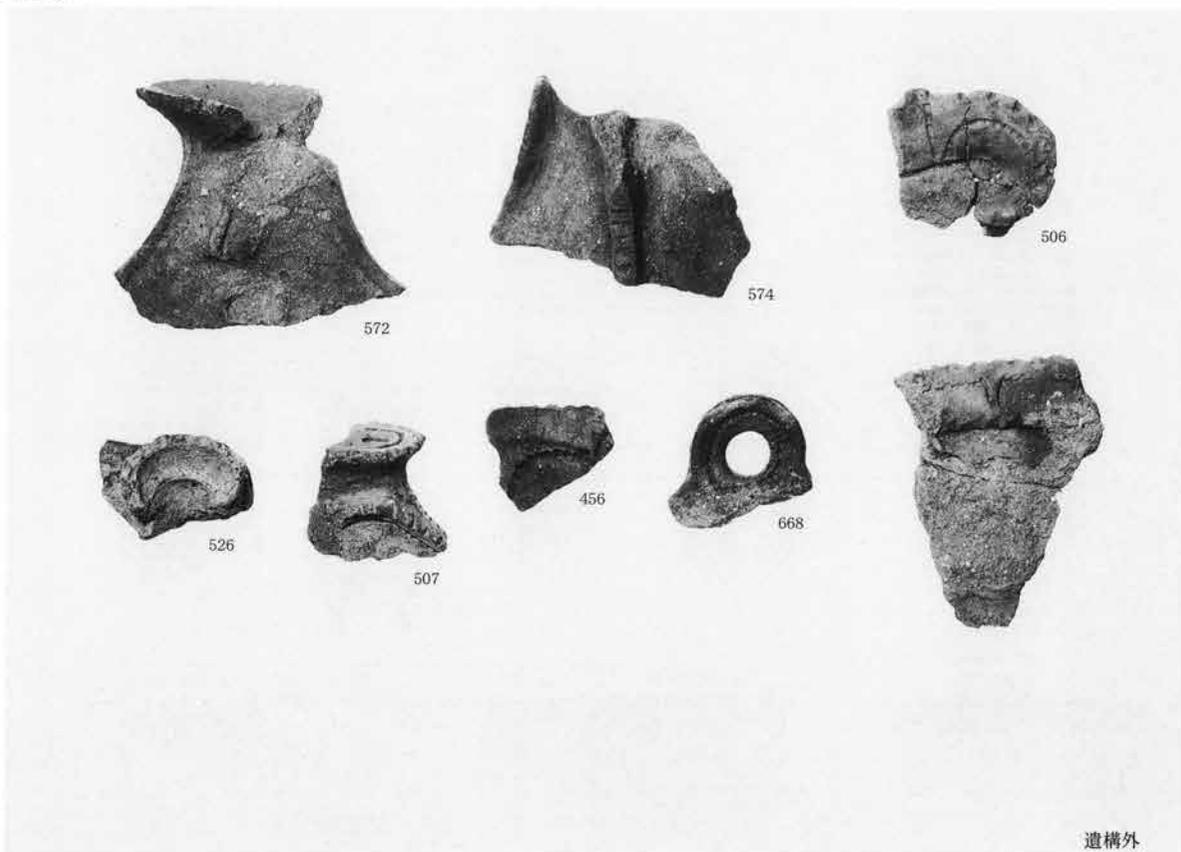


外505











外568

外544



外609



外587



586



348



605



603



599



601



598



600



606



604



602

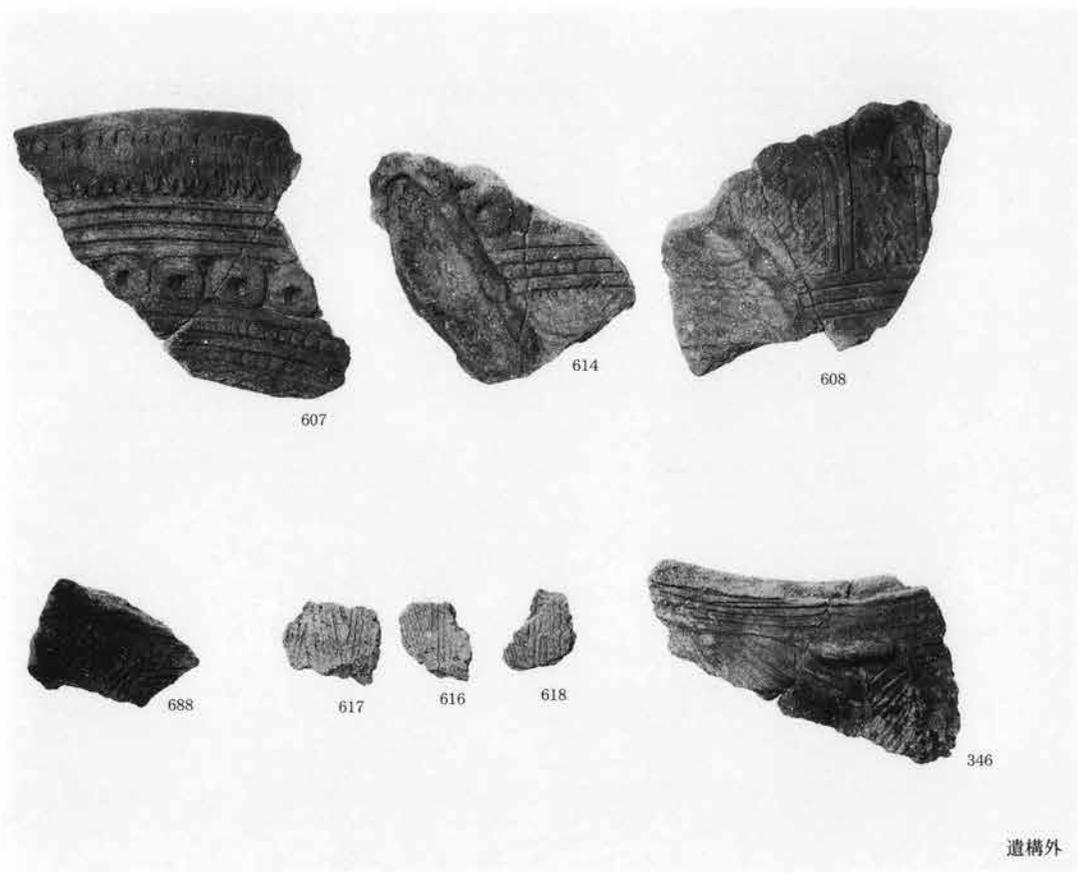
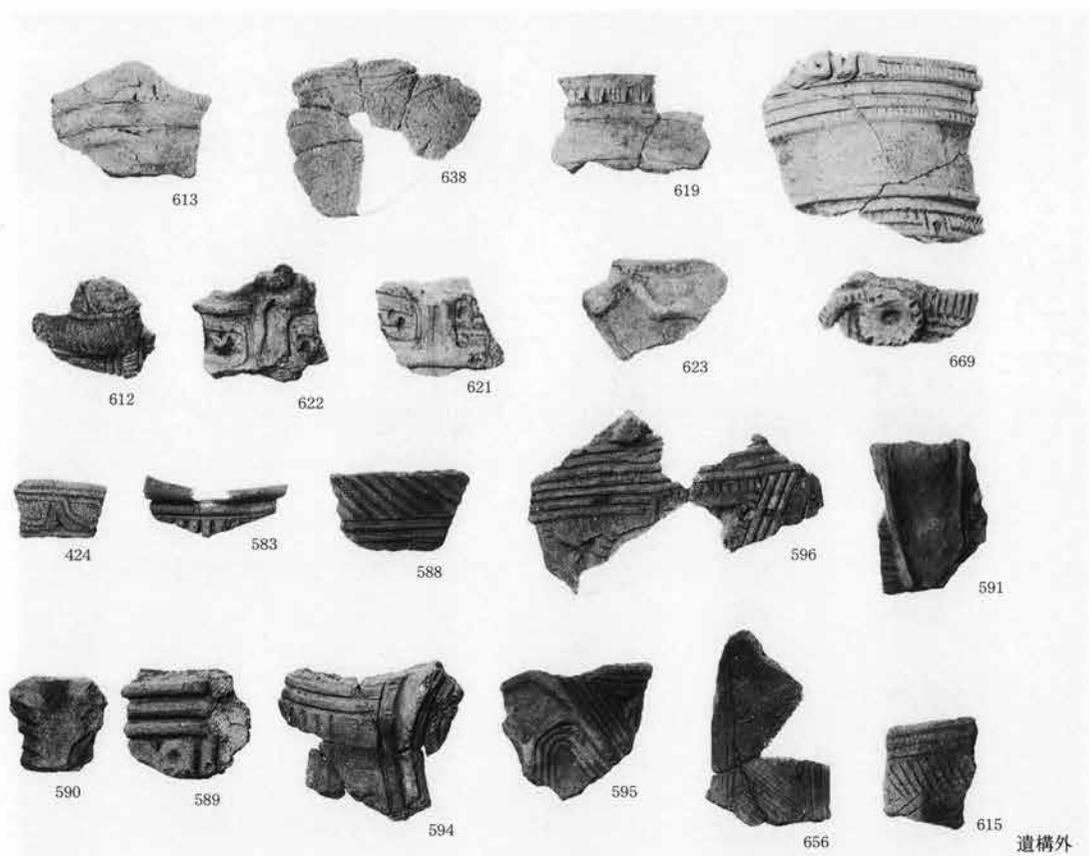


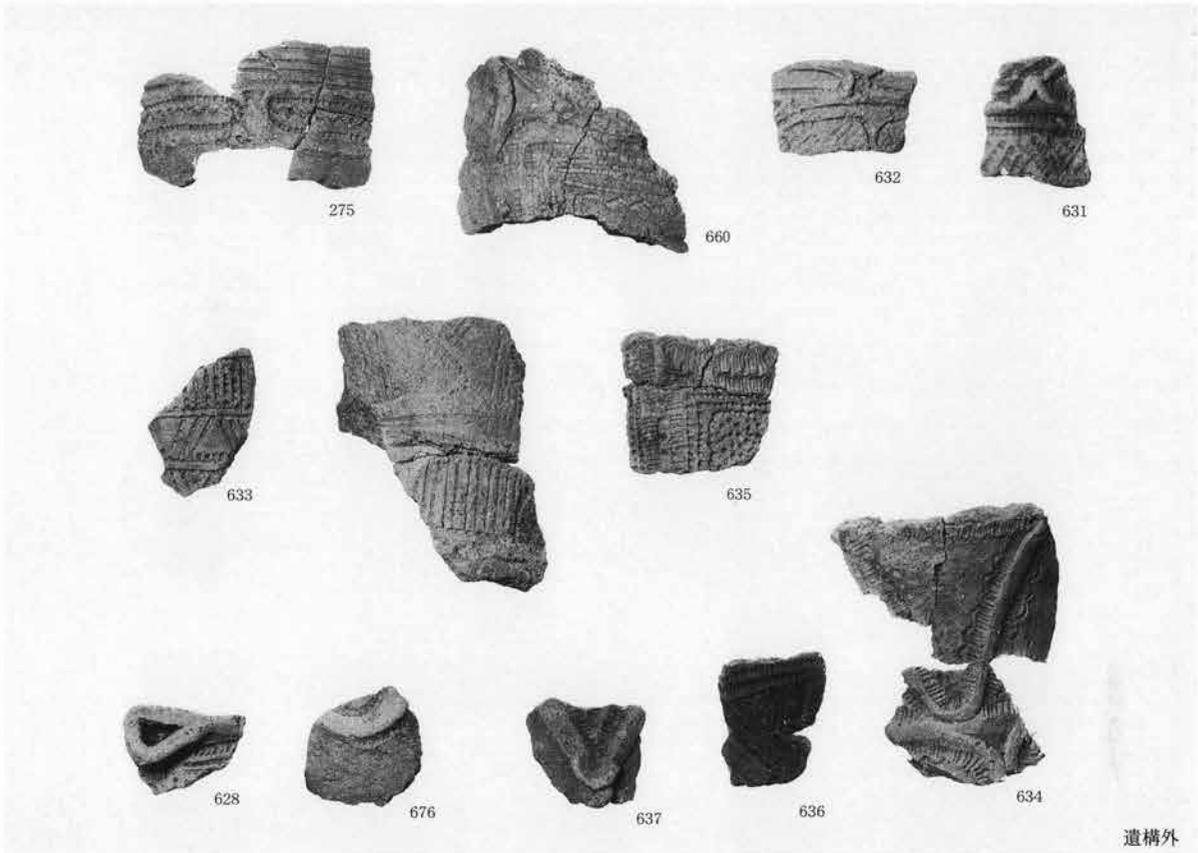
349



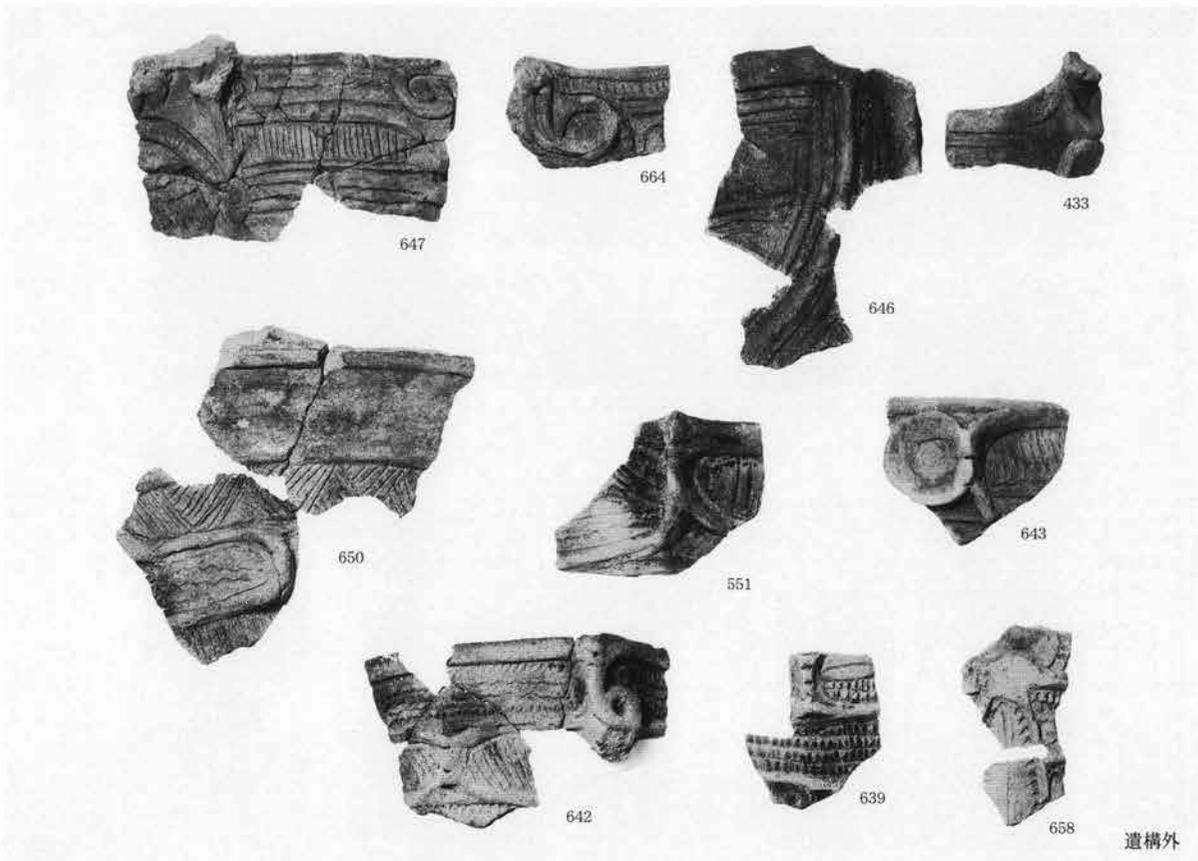
655

遺構外

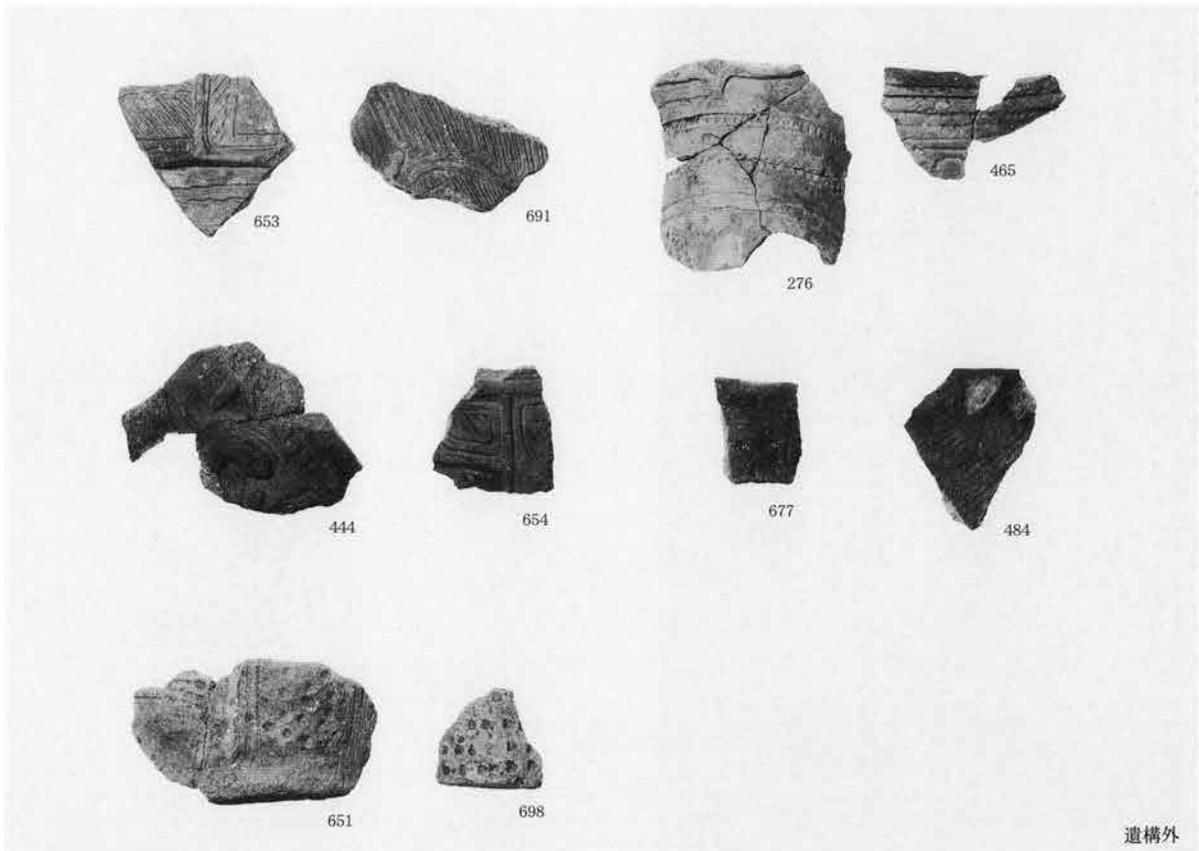




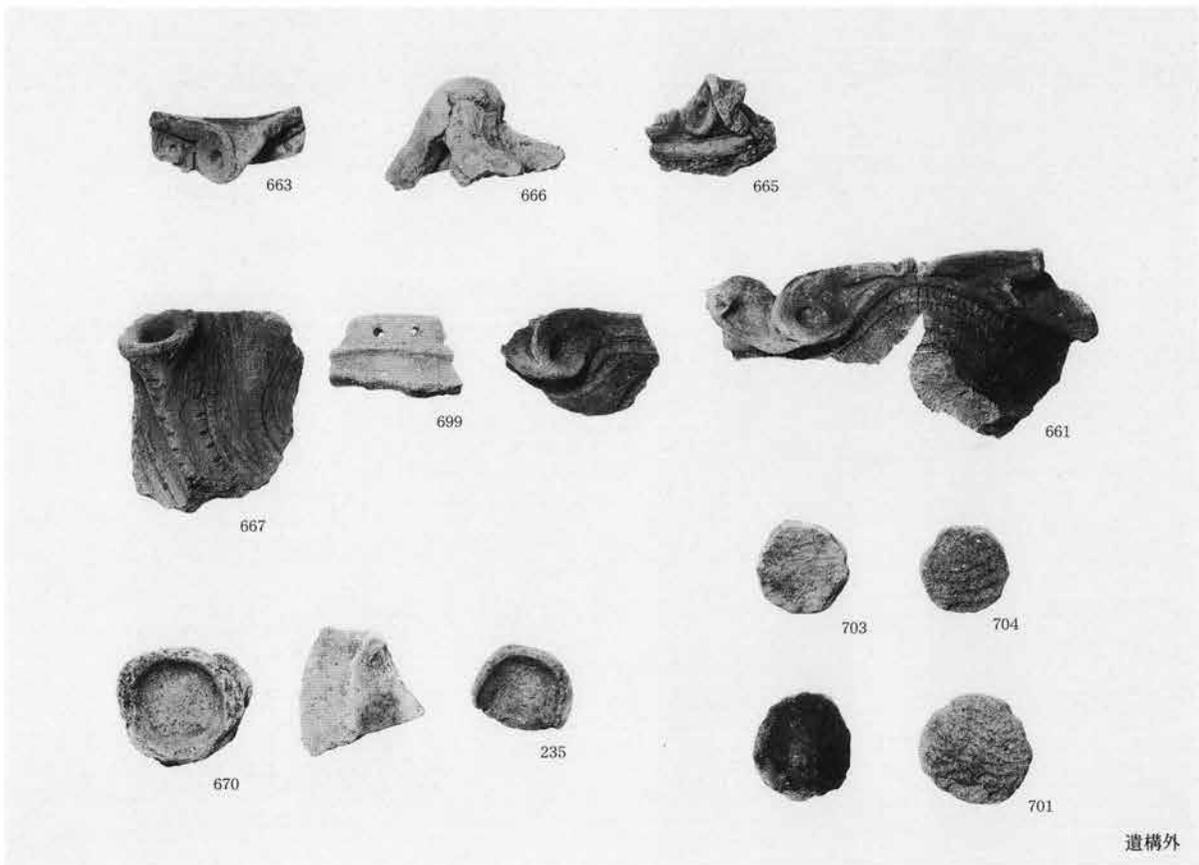
遺構外



遺構外



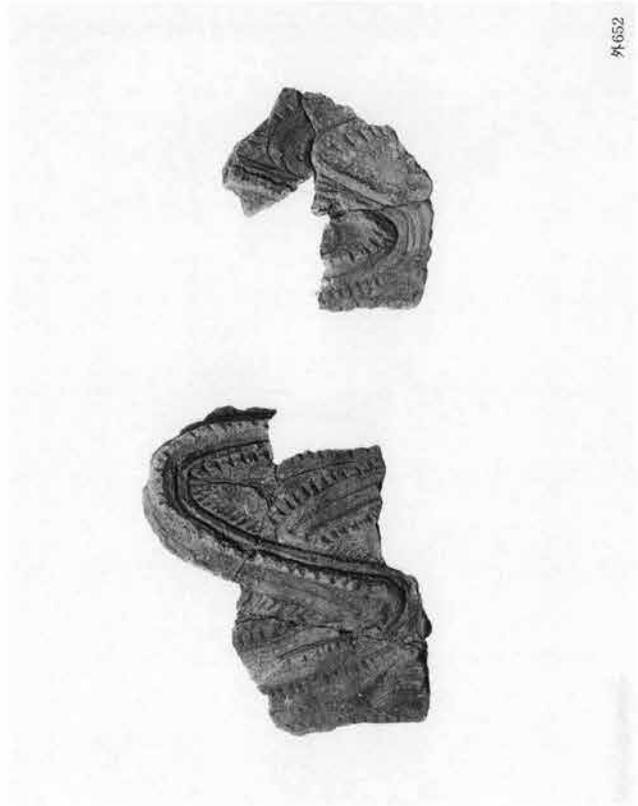
遺構外



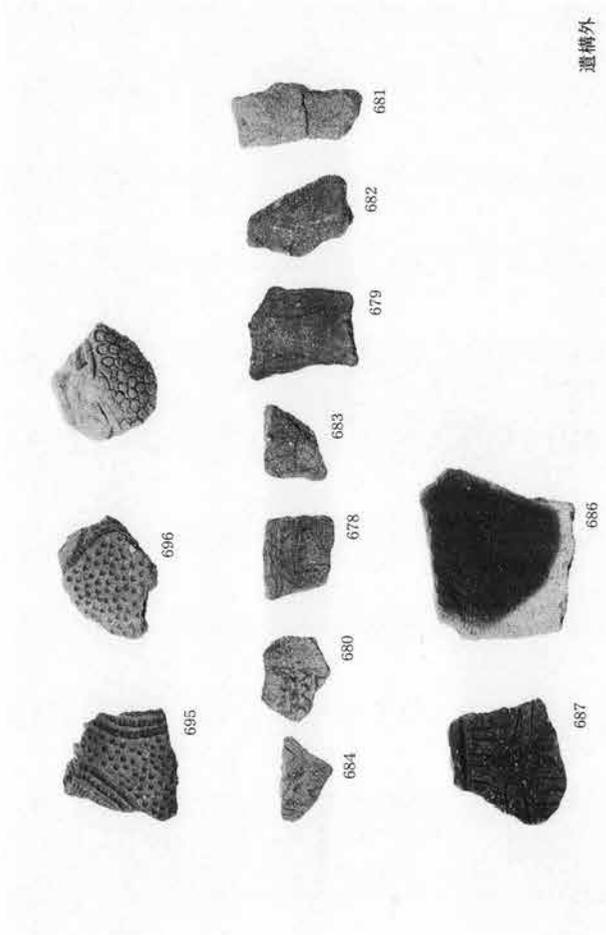
遺構外



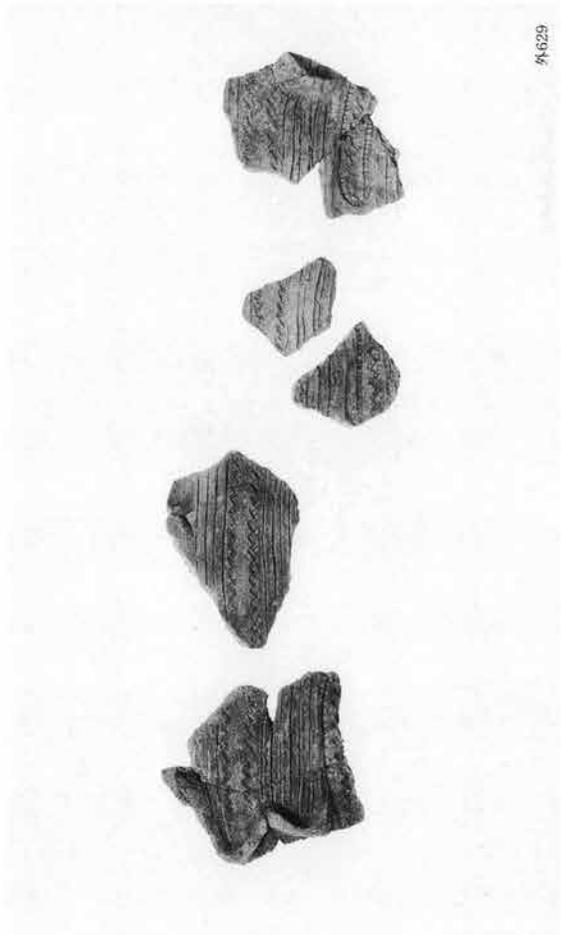
外645



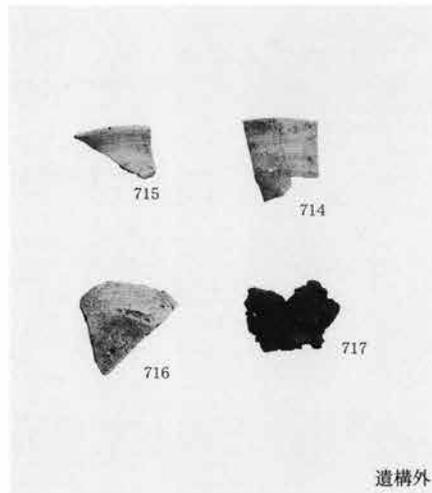
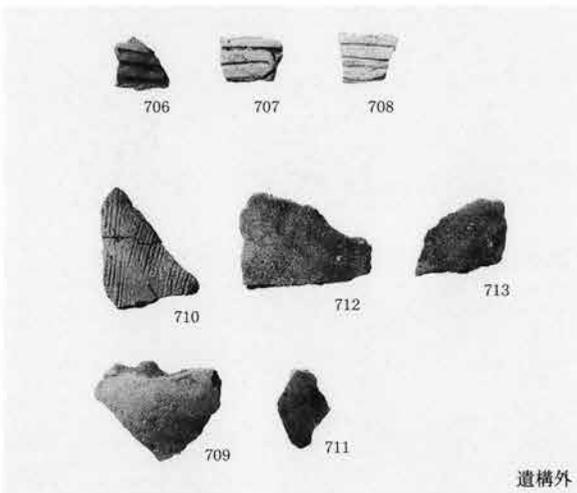
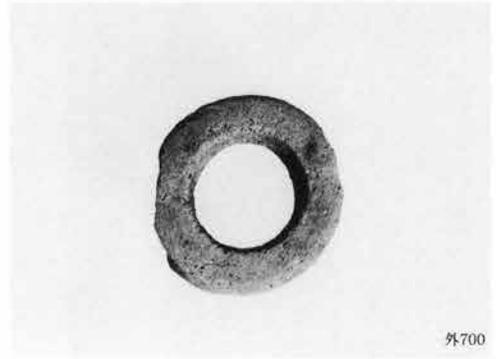
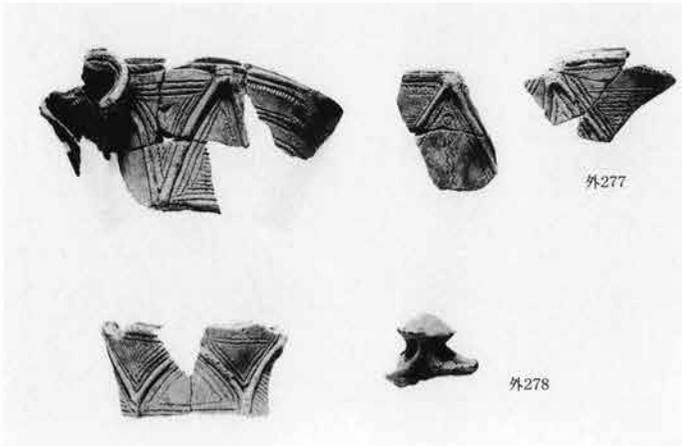
外652

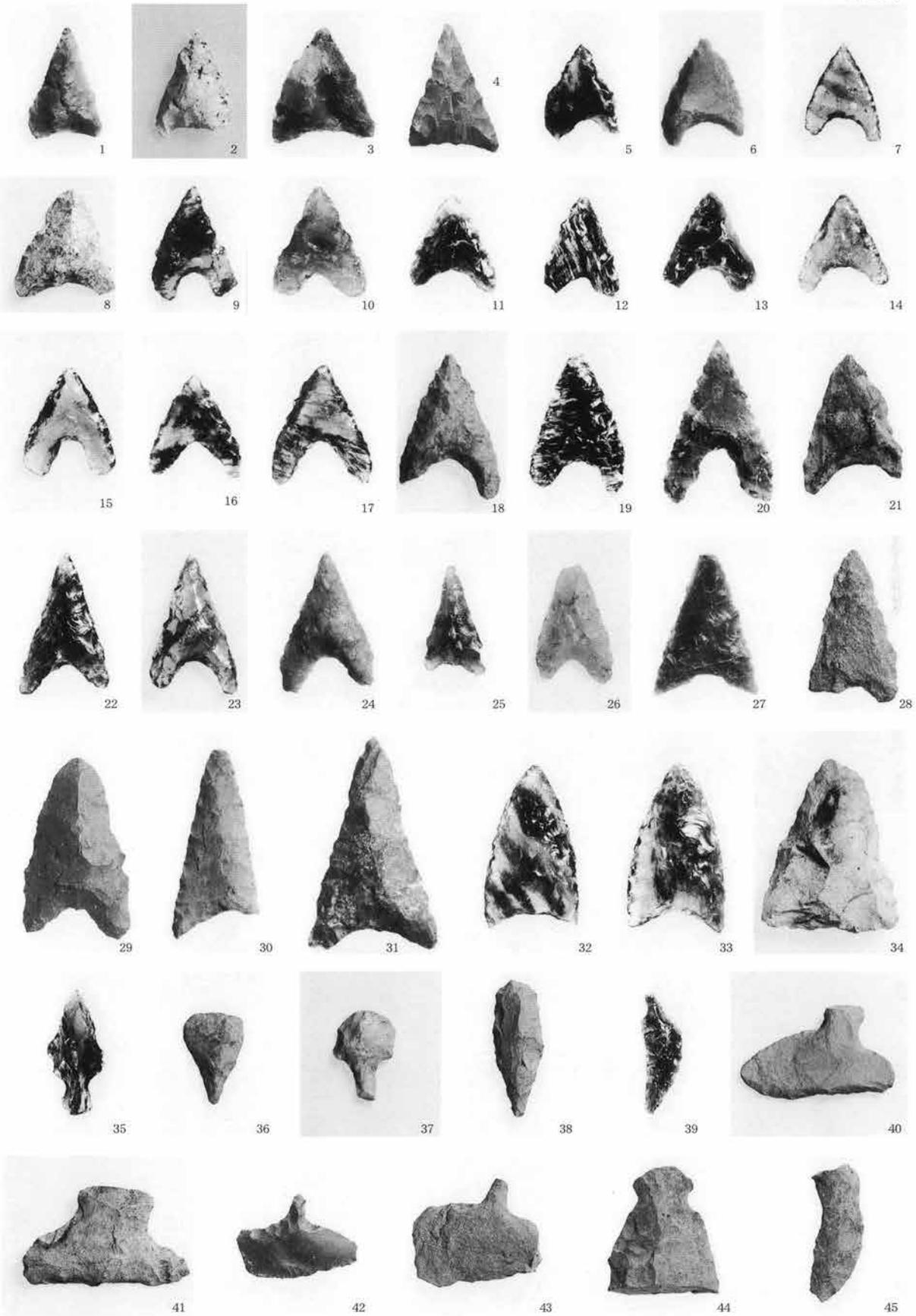


遺構外



外629





PL98



52



88



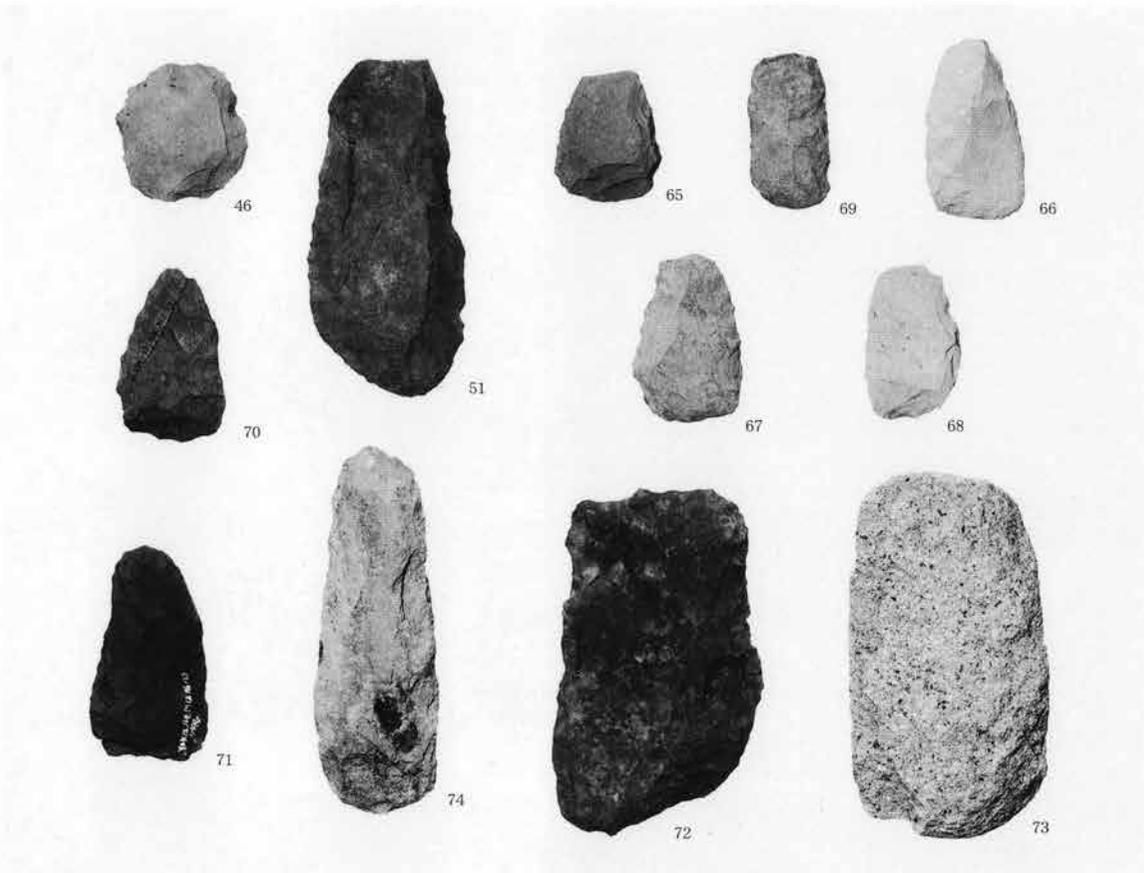
60



75



89



46

65

69

66

70

51

67

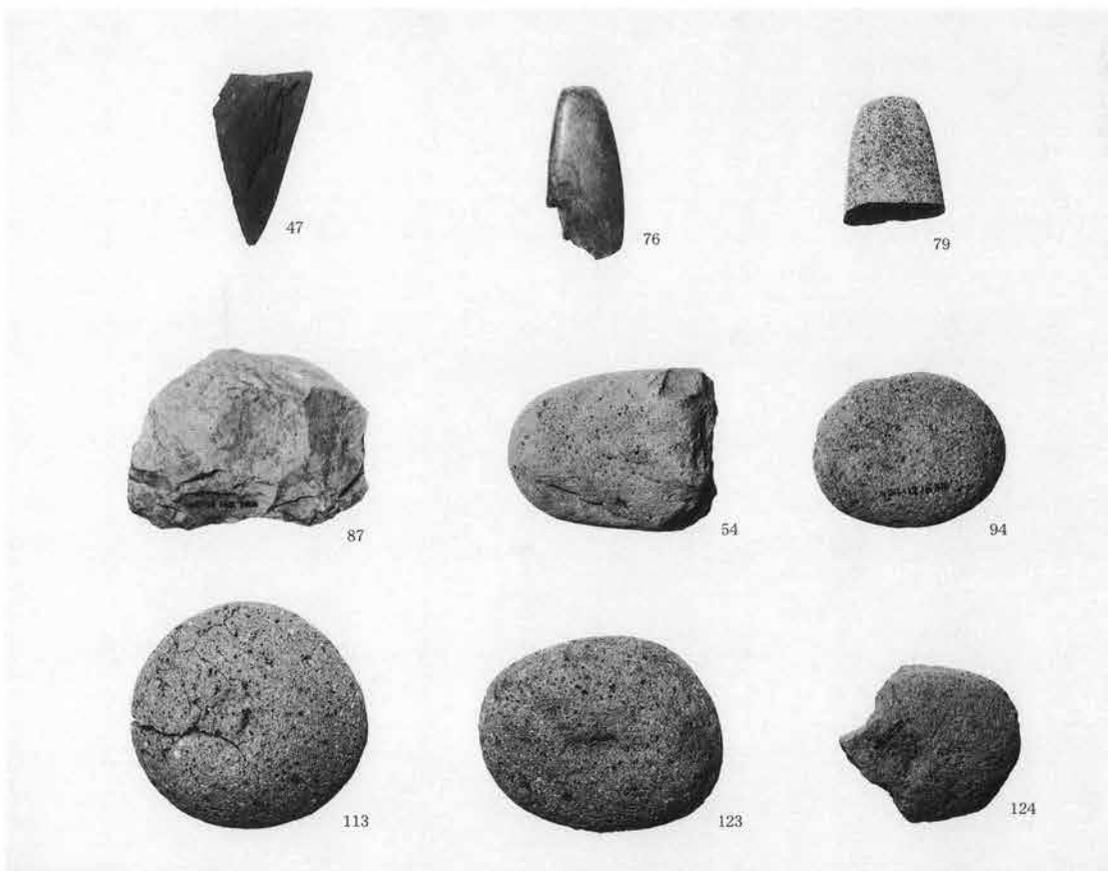
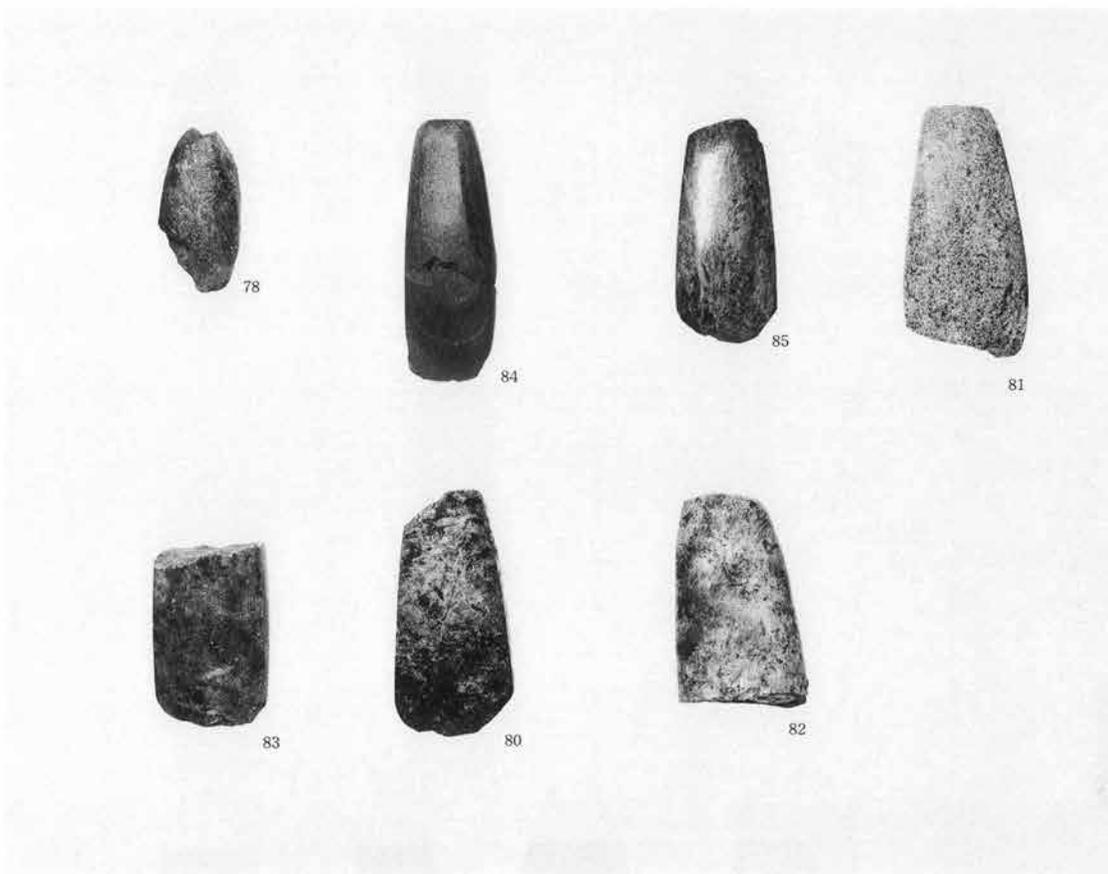
68

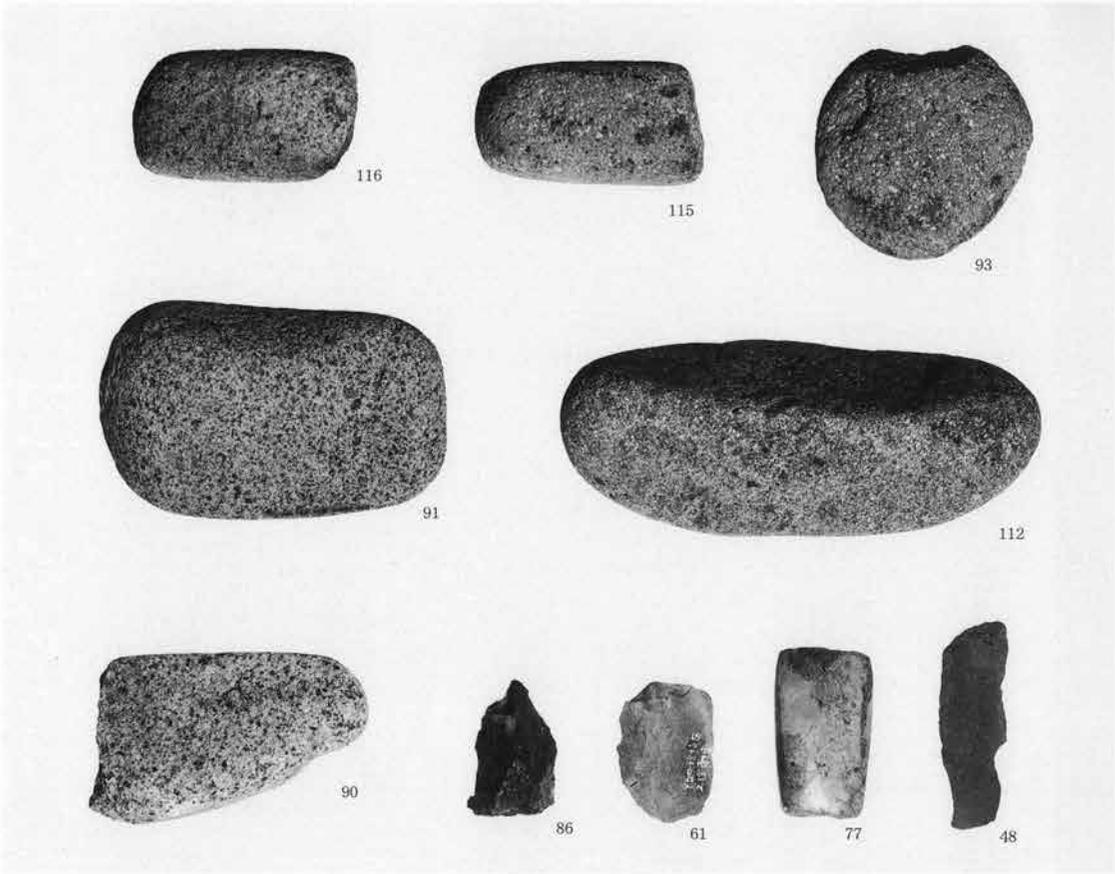
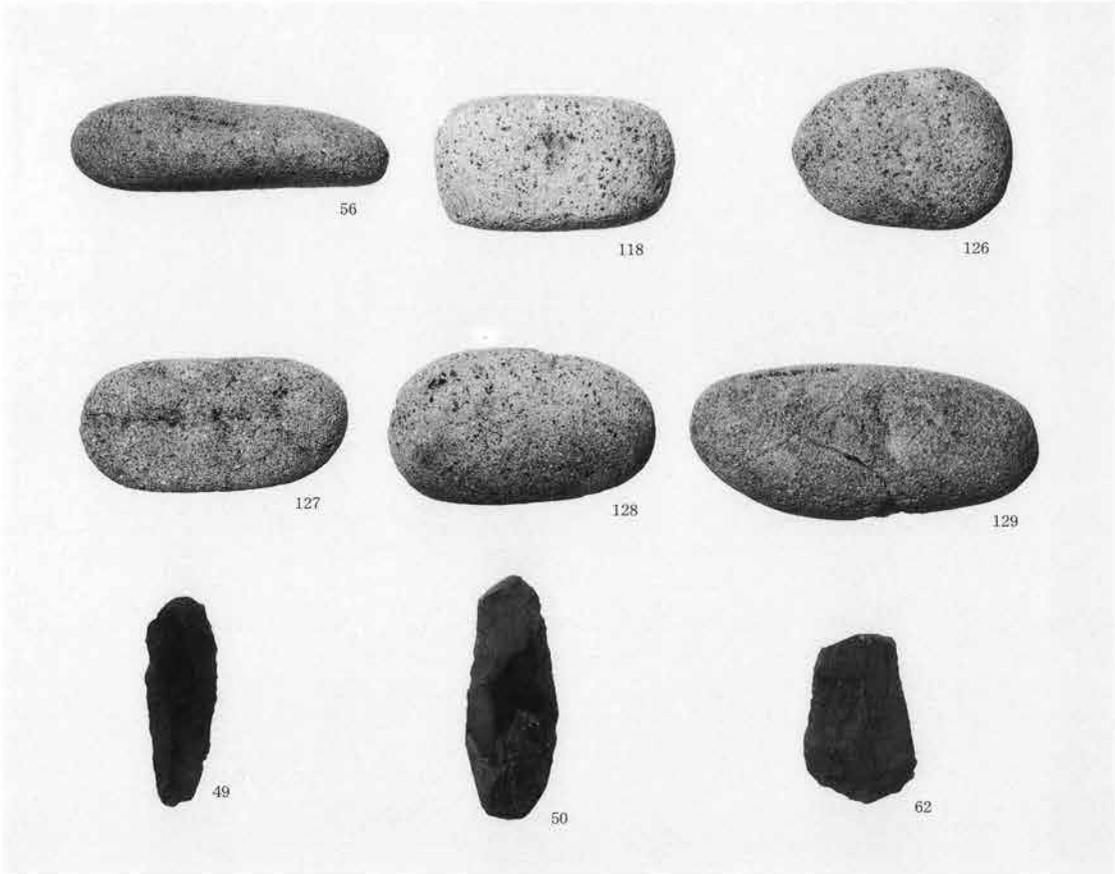
71

74

72

73







53



59



55



119



131



146



147



92



63



64



148



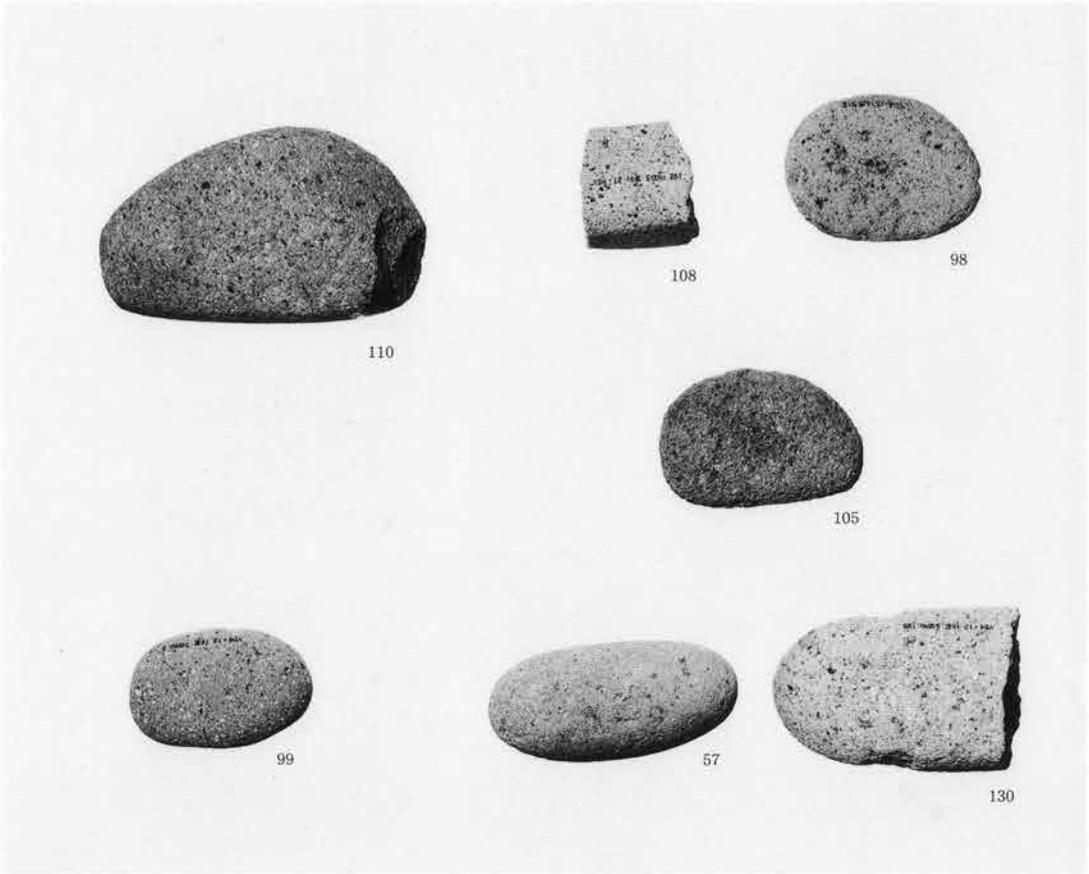
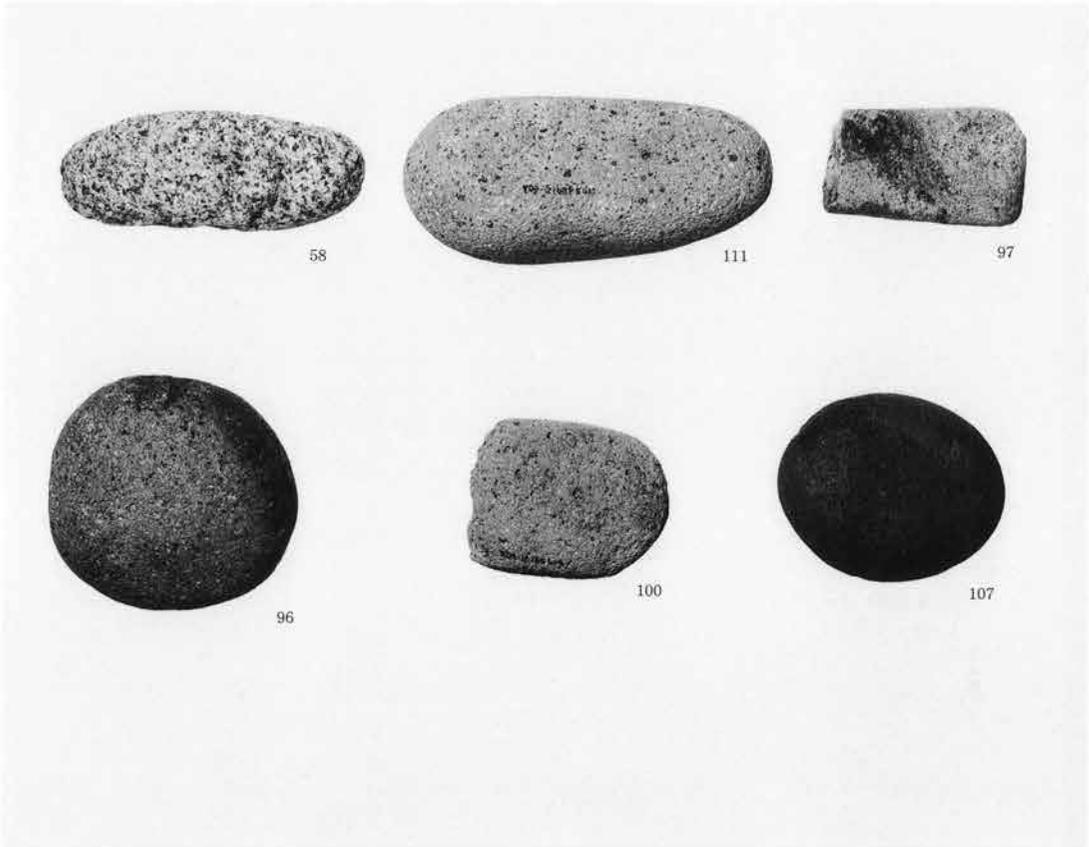
149

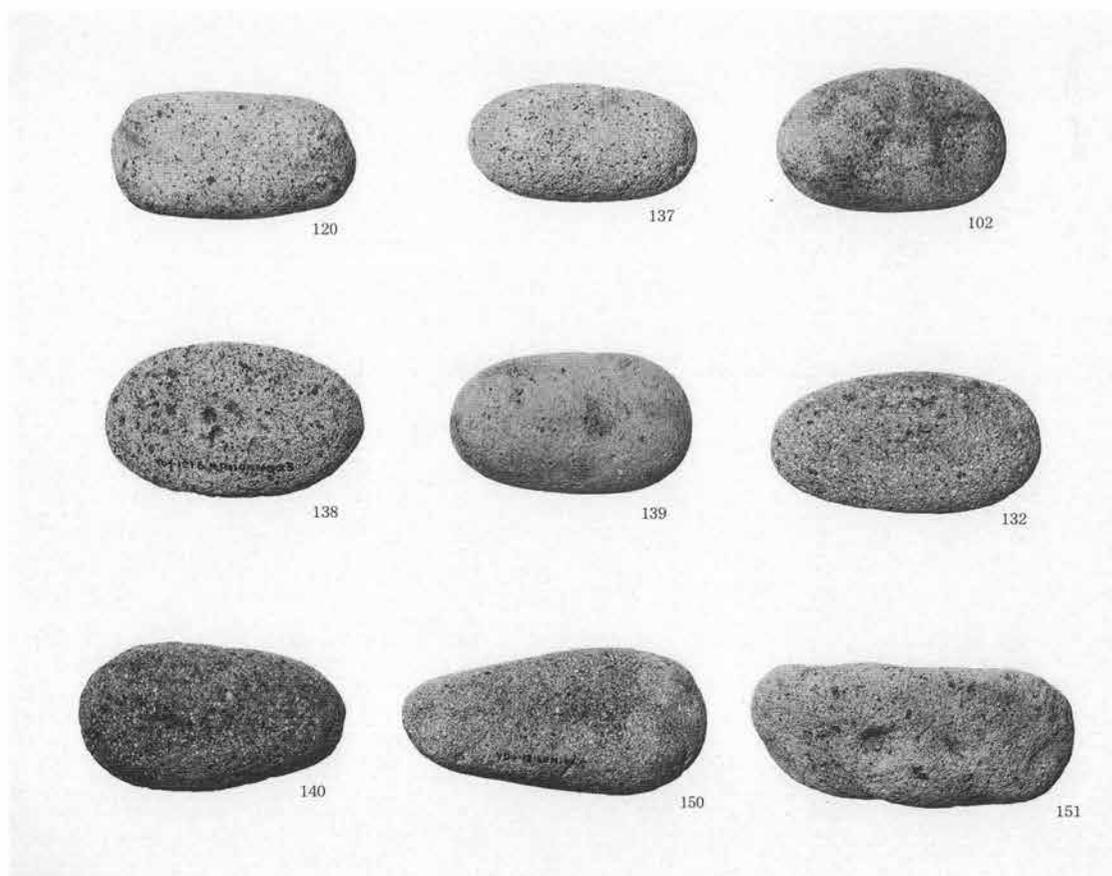
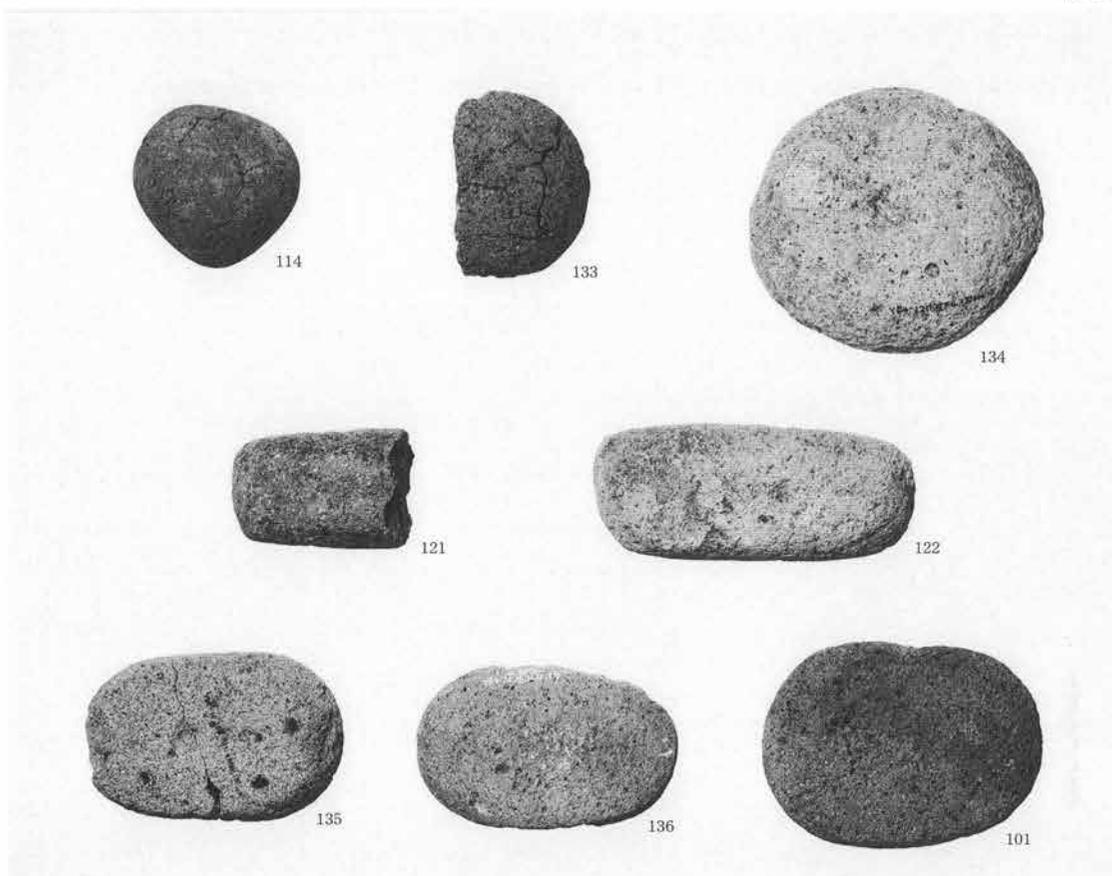


104

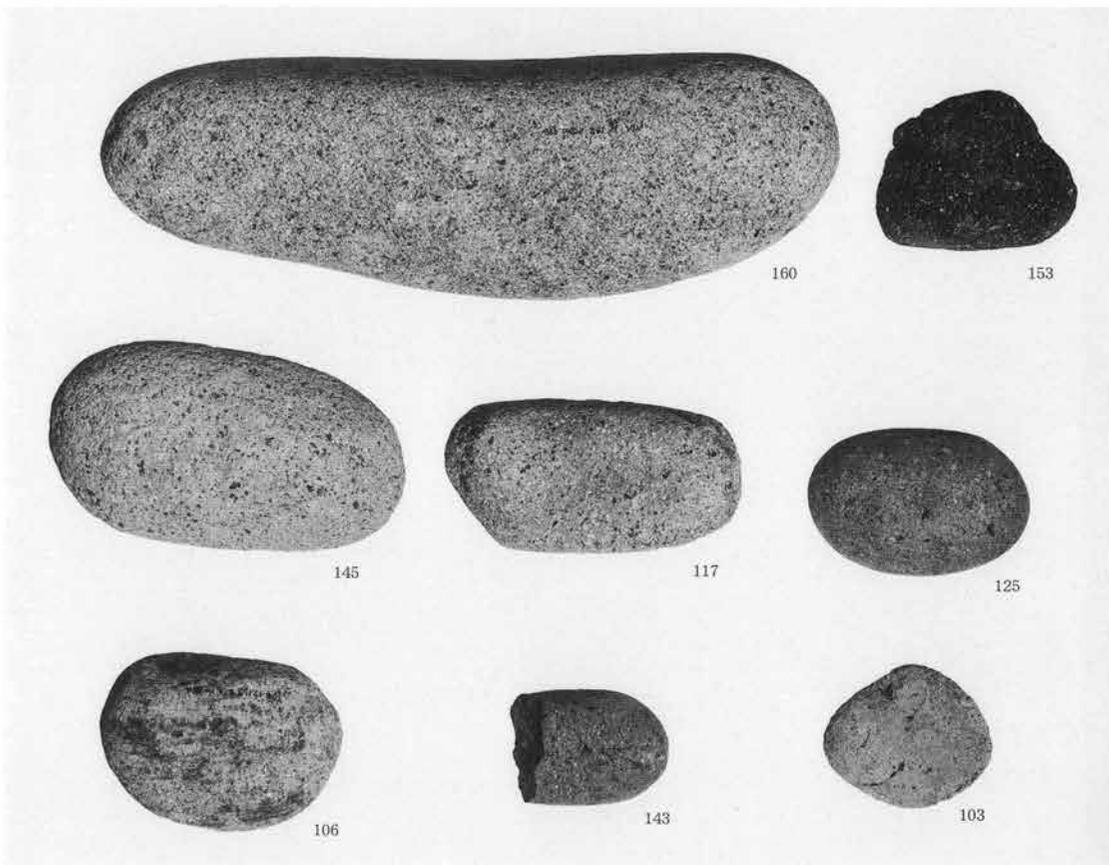
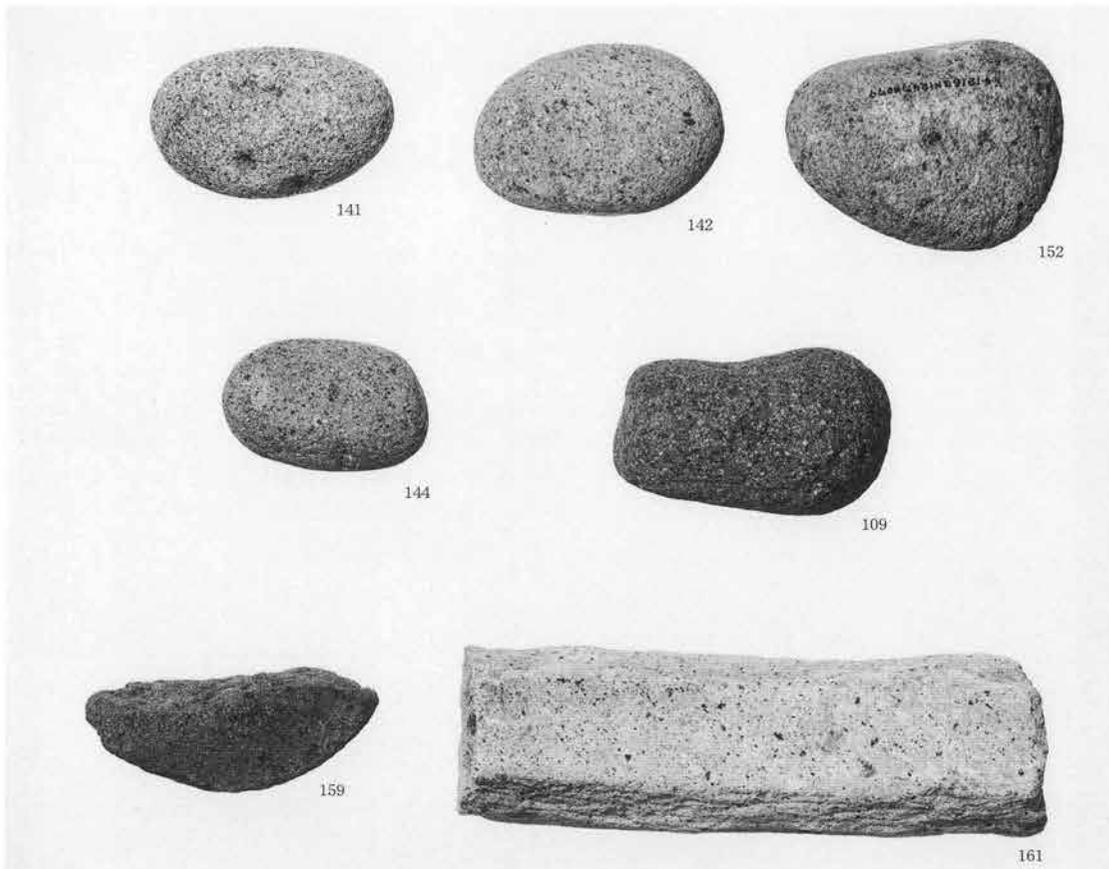


95





PL104





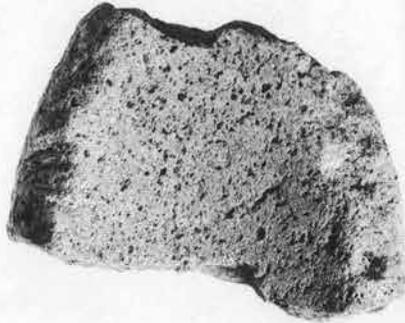
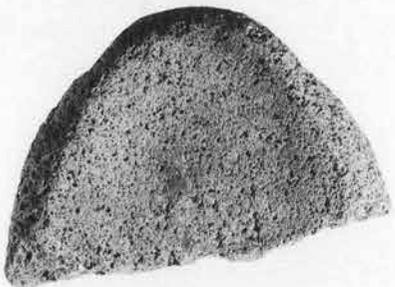
158



155



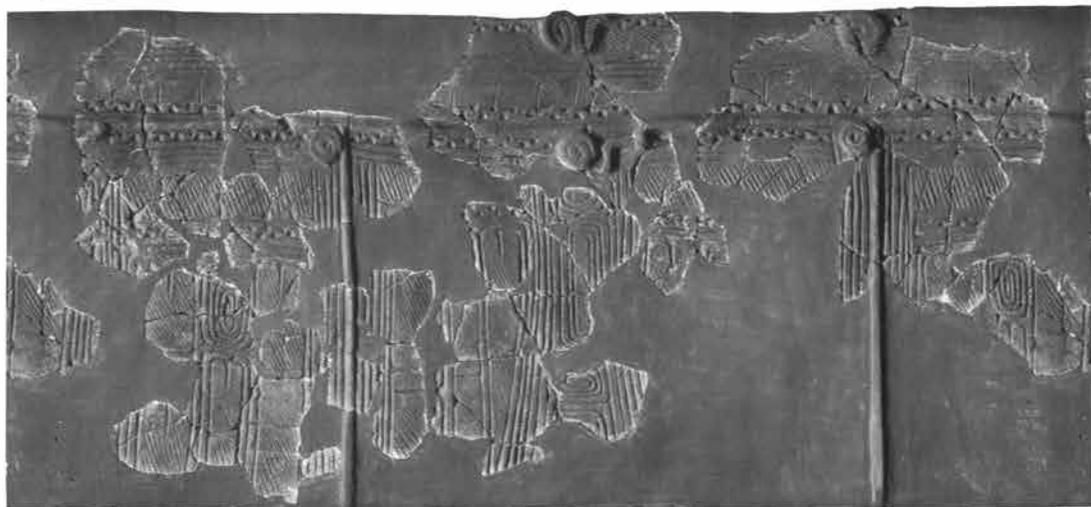
157



154

156

PL106



外233



4住5

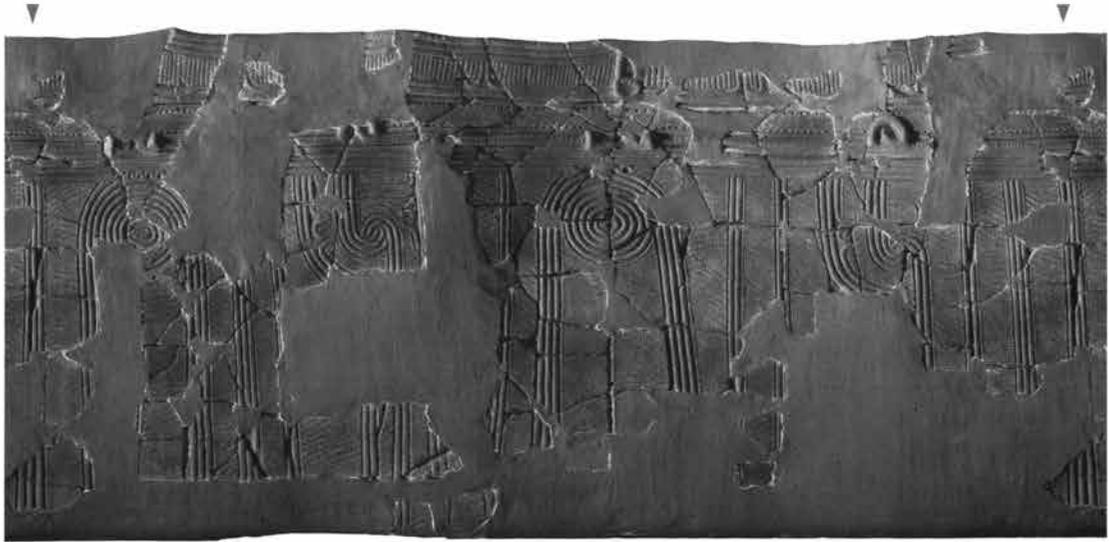


外260

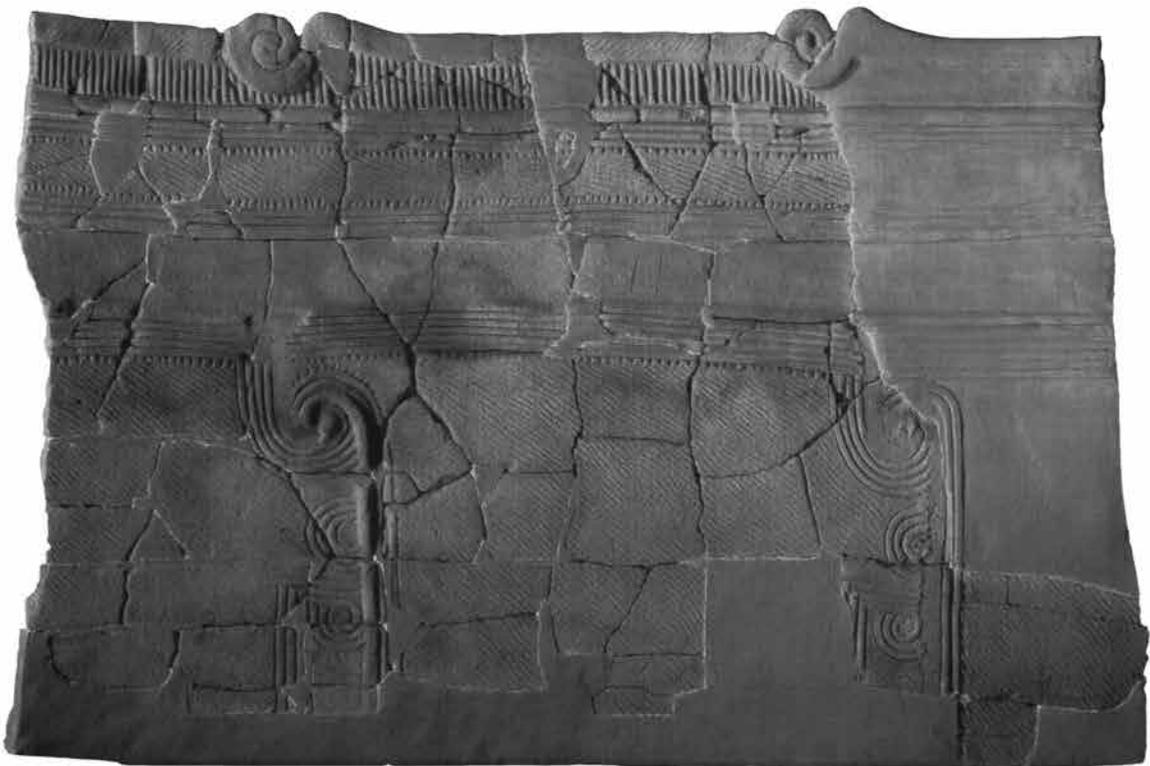


外267

PL108



1佳1



4佳12



4住6



外284

PL110



94263



24E24



(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書第375集

立馬Ⅱ遺跡

八ツ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第8集

平成18年3月15日 印刷

平成18年3月24日 発行

発行／編集 (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団

〒377-8555 群馬県渋川市北橘町下箱田784-2

電話 0279-52-2511 (代表)

URL <http://www.gunmaibun.org>

印刷 松本印刷工業株式会社